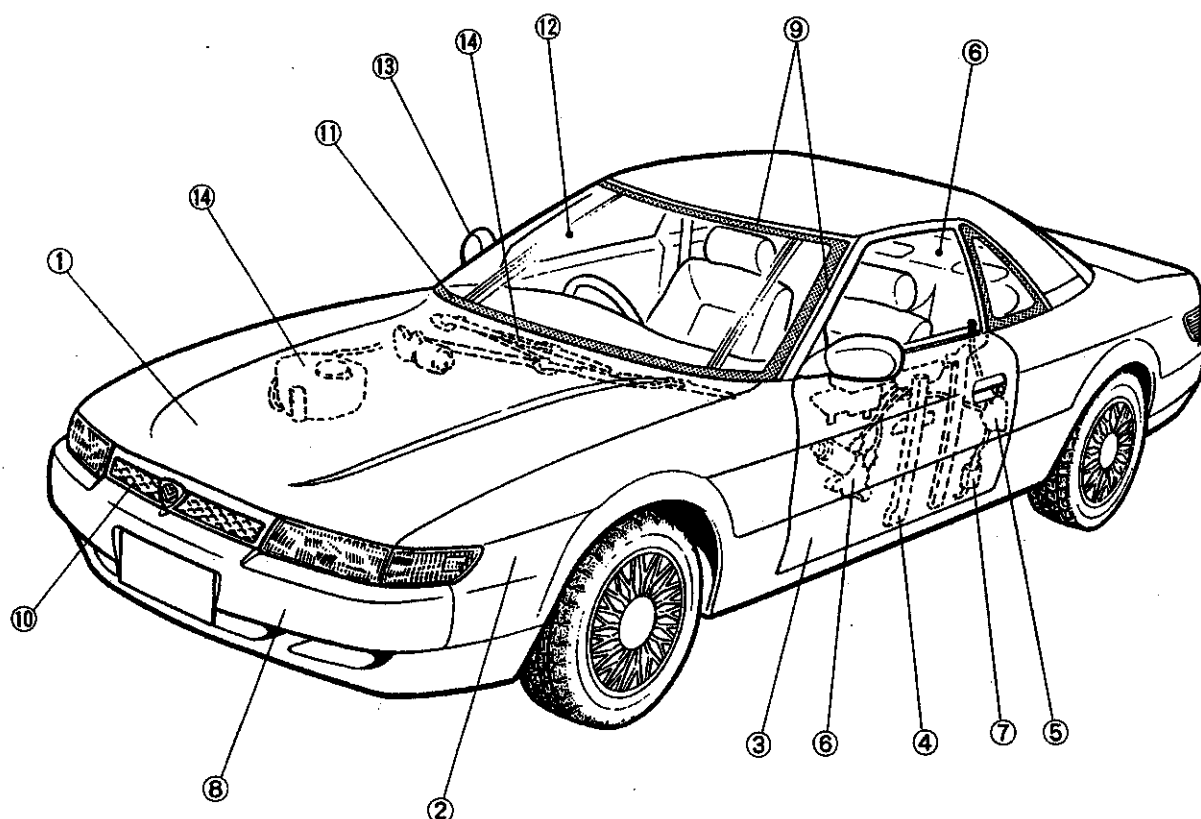


インデックス.....	S-2	フューエル・フィラ・リッド アンド		フェンダ・ミラー.....	S-74
ボンネット.....	S-5	オープンナ.....	S-38	取付け.....	S-74
構成図.....	S-5	構成図.....	S-38	ワイバ アンド ウォッシャ.....	S-75
フロント・フェンダ・パネル.....	S-7	トラブルシューティング・		構成図.....	S-75
構成図.....	S-7	ガイド.....	S-38	トラブルシューティング・	
ドア.....	S-8	フィラ・リッド・オープンナ・		ガイド.....	S-76
構成図.....	S-8	スイッチ.....	S-39	ワイバ・モータ.....	S-80
ウィンド・レギュレータ アンド		フィラ・リッド・オープンナ.....	S-39	ウォッシャ・モータ.....	S-80
ガラス.....	S-10	構成図.....	S-40	ワイバ アンド ウォッシャ・	
構成図.....	S-10	フロント・バンパ.....	S-41	スイッチ.....	S-80
ガラスASSY.....	S-16	構成図.....	S-41	構成図.....	S-81
ドア・ロック アンド		リヤ・バンパ.....	S-42	コンシールド切り替え.....	S-83
オープンナ.....	S-17	構成図.....	S-42	トップ・シーリング.....	S-85
構成図.....	S-17	モールディング, ガーニッシュ.....	S-43	構成図.....	S-85
インナ・ハンドルASSY.....	S-18	ウィンドシールド・		インストルメント・パネル.....	S-86
パワー・ウィンド・システム.....	S-19	モールディング.....	S-43	構成図.....	S-86
構成図.....	S-19	クォータ・ガーニッシュ,		トリム.....	S-90
トラブルシューティング・		Cピラー・ガーニッシュ.....	S-46	構成図.....	S-90
ガイド.....	S-20	ベルトライン・		シート・ベルト.....	S-94
パワー・ウィンド・メイン・		モールディング.....	S-47	構成図.....	S-94
スイッチ.....	S-24	バック・ウィンド・		シート・ベルト.....	S-95
パワー・ウィンド・サブ・		モールディング.....	S-48	シート.....	S-96
スイッチ.....	S-24	ラジエータ・グリル アンド		構成図(パワー・シート).....	S-96
パワー・ウィンド・モータ.....	S-24	ブラケット.....	S-51	トラブルシューティング・	
パワー・ウィンド・リレー.....	S-24	構成図.....	S-51	ガイド(パワー・シート).....	S-97
パワー・ドア・ロック・		カウル・グリル.....	S-52	スライド・モータ.....	S-101
システム.....	S-25	構成図.....	S-52	リクライニング・モータ.....	S-101
構成図.....	S-25	エクストラクタ・チャンパ.....	S-52	チルト・モータ.....	S-101
トラブルシューティング・		構成図.....	S-52	ランバーサポート・モータ	
ガイド.....	S-26	リヤ・フィニッシュ.....	S-53	S-101
ドア・ロック・スイッチ.....	S-30	構成図.....	S-53	サイド・サポート・モータ.....	S-101
ドア・ロック・		クォータ・ウィンド・ガラス.....	S-54	パワー・シート・スイッチ.....	S-102
アクチュエータ.....	S-31	作業前の準備品.....	S-54	バック・スイッチ.....	S-102
ドア・ロック・リレー.....	S-31	構成図.....	S-54	構成図.....	S-103
トランスミッタ.....	S-31	フロント・ウィンド・ガラス.....	S-58	フロント・シートASSY.....	S-104
トランク・リッド.....	S-32	作業前の準備品.....	S-58	アンダ・ボデー寸法.....	S-111
作業前の準備品.....	S-32	構成図.....	S-58	平面寸法.....	S-111
構成図.....	S-32	バック・ウィンド・ガラス.....	S-63	直線距離寸法.....	S-112
トランク・リッド・ロック アンド		作業前の準備品.....	S-63	インストルメント・パネル.....	S-113
オープンナ.....	S-34	構成図.....	S-63		
構成図.....	S-34	ドア・ミラー.....	S-67		
トラブルシューティング・		構成図.....	S-67		
ガイド.....	S-34	トラブルシューティング・			
トランク・リッド・キャンセル・		ガイド.....	S-68		
スイッチ.....	S-36	ドア・ミラー.....	S-71		
トランク・リッド・オープンナ・		リモート・コントロール・ミラー・			
スイッチ.....	S-36	スイッチ.....	S-71		
トランク・リッド・オープンナ.....	S-36	構成図.....	S-72		
構成図.....	S-37				

(1990年9月13日以降の変更)

インデックス



1. ボンネット

取外し/取付け……p. S-5

2. フロント・フェンダ・パネル

取外し/取付け……p. S-7

3. ドア

取外し/取付け……p. S-8

4. ウィンド・レギュレータ

アンド ガラス

取外し/取付け……p. S-10

ガラスASSY……p. S-16

5. ドア・ロック アンド オープナ

取外し/取付け……p. S-17

インナ・ハンドルASSY……

……p. S-18

6. パワー・ウィンド・システム

トラブルシューティング・

ガイド……p. S-20

パワー・ウィンド・メイン・

スイッチ……p. S-24

パワー・ウィンド・サブ・

スイッチ……p. S-24

パワー・ウィンド・モータ……

……p. S-24

パワー・ウィンド・リレー……

……p. S-24

7. パワー・ドア・ロック・システム

トラブルシューティング・

ガイド……p. S-26

ドア・ロック・スイッチ……

……p. S-30

ドア・ロック・アクチュエータ

……p. S-31

ドア・ロック・リレー……

……p. S-31

トランスミッタ……p. S-31

8. フロント・バンパ

取外し/取付け……p. S-41

9. ウィンドシールド・

モールディング

取外し/取付け……p. S-43

10. ラジエータ・グリル アンド

ブラケット

取外し/取付け……p. S-51

11. カウル・グリル

取外し/取付け……p. S-52

12. フロント・ウィンド・ガラス

取外し/取付け……p. S-58

13. ドア・ミラー

トラブルシューティング・

ガイド……p. S-68

ドア・ミラー……p. S-71

リモート・コントロール・

ミラー・スイッチ……p. S-71

取外し/取付け……p. S-72

フェンダ・ミラー……p. S-74

14. ワイパ アンド ウォッシャ

トラブルシューティング・

ガイド……p. S-76

ワイパ・モータ……p. S-80

ウォッシャ・モータ……

……p. S-80

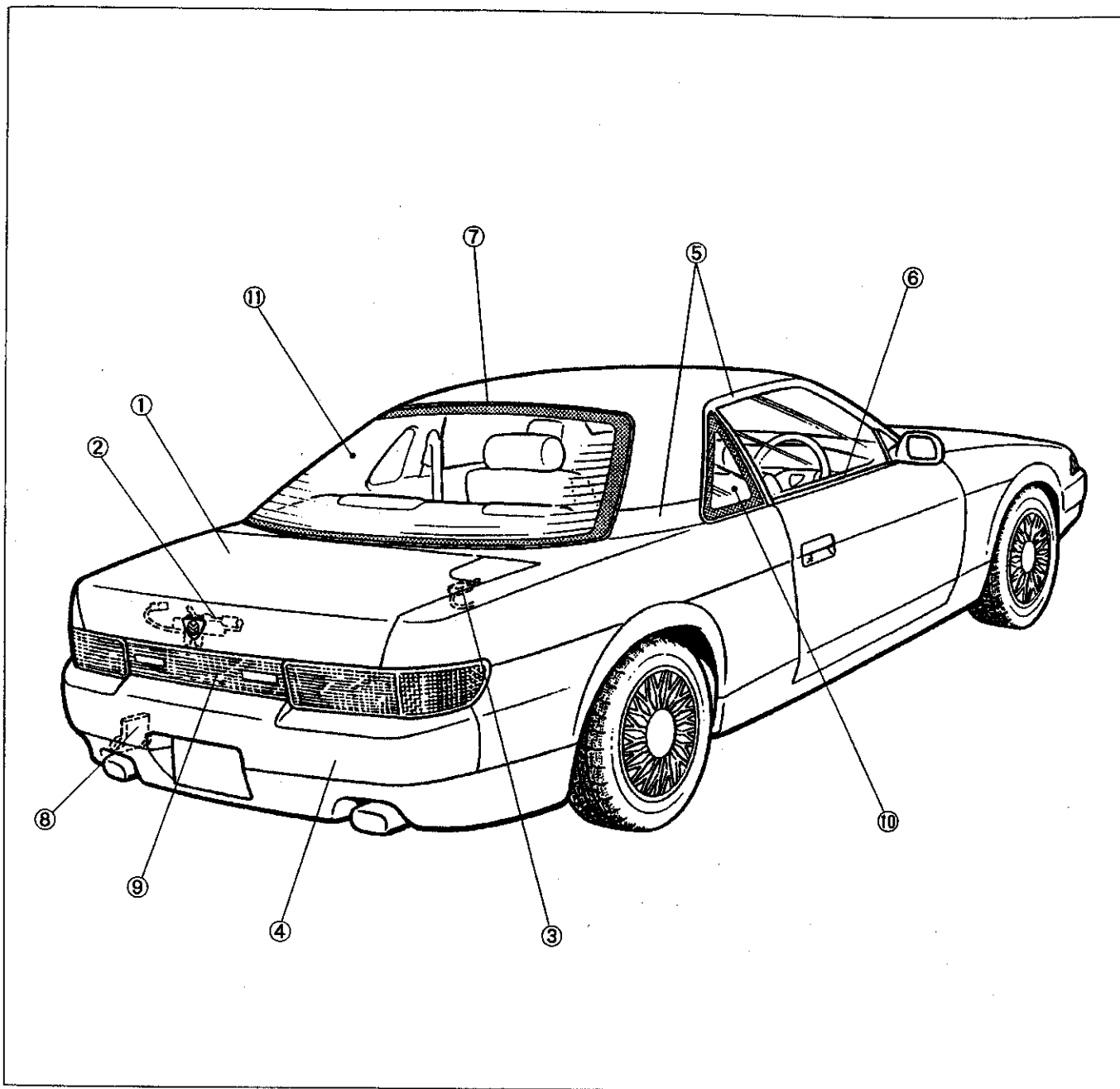
ワイパ アンド ウォッシャ・

スイッチ……p. S-80

取外し/取付け……p. S-81

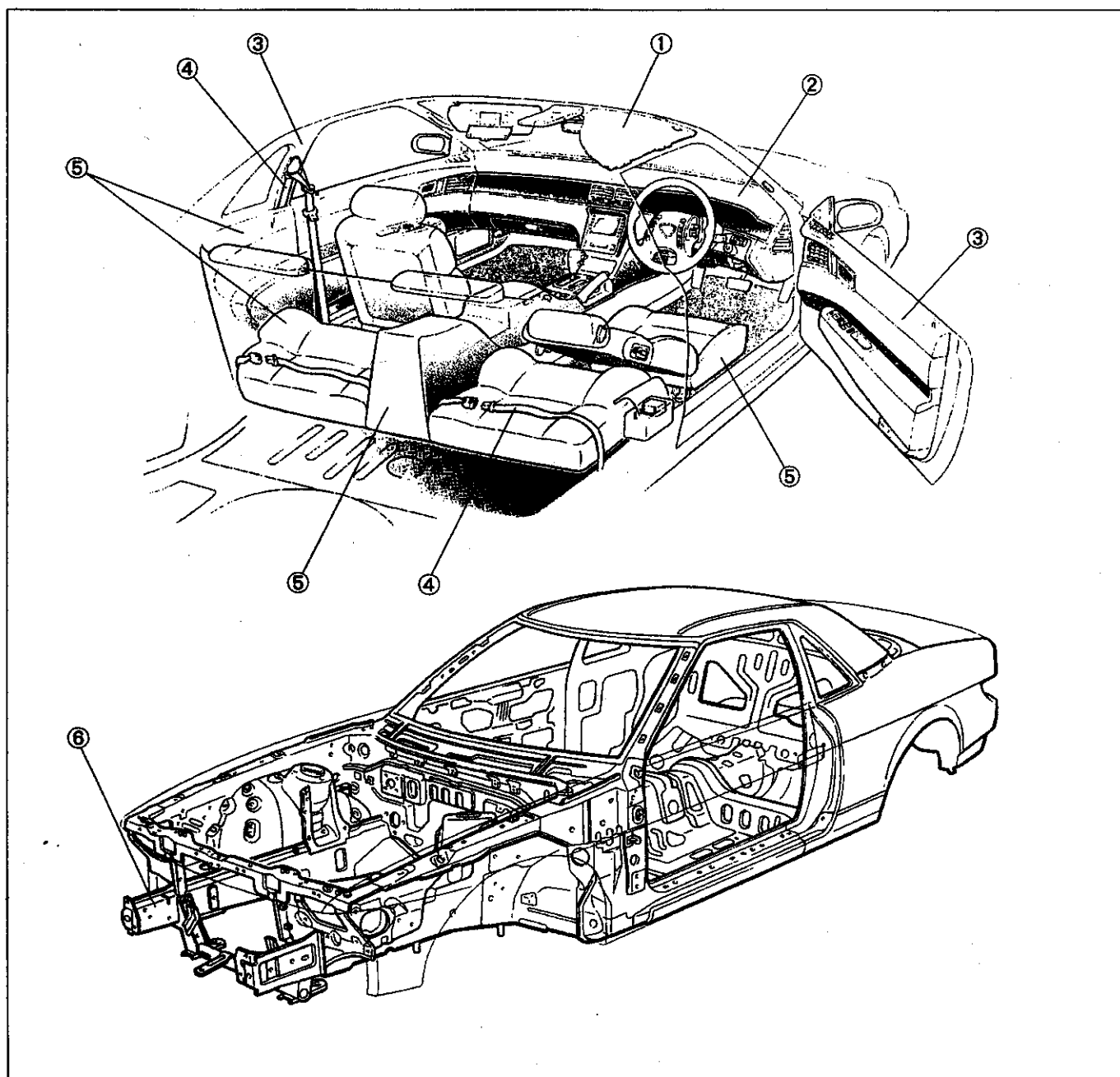
コンシールド切り替え……

……p. S-83



1. トランク・リッド
取外し／取付け..... p. S-32
2. トランク・リッド・ロック アンド オープナ
トラブルシューティング・ガイド..... p. S-34
トランク・リッド・キャンセル・
スイッチ..... p. S-36
トランク・リッド・オープナ・
スイッチ..... p. S-36
トランク・リッド・オープナ..... p. S-36
取外し／取付け..... p. S-37
3. フューエル・フィラ・リッド アンド オープナ
トラブルシューティング・ガイド..... p. S-38
フィラ・リッド・オープナ・スイッチ..... p. S-39
フィラ・リッド・オープナ..... p. S-39
取外し／取付け..... p. S-40

4. リヤ・バンパ
取外し／取付け..... p. S-42
5. クォータ・ガーニッシュ, Cピラー・ガーニッシュ
取外し／取付け..... p. S-46
6. ベルトライン・モールディング
取外し／取付け..... p. S-47
7. バック・ウィンド・モールディング
取外し／取付け..... p. S-48
8. エクストラクタ・チャンバ
取外し／取付け..... p. S-52
9. リヤ・フィニッシャ
取外し／取付け..... p. S-53
10. クォータ・ウィンド・ガラス
取外し／取付け..... p. S-54
11. バック・ウィンド・ガラス
取外し／取付け..... p. S-63



1. トップ・シーリング
取外し／取付け..... p. S-85
2. インストルメント・パネル
取外し／取付け..... p. S-86
3. トリム
取外し／取付け..... p. S-90
4. シート・ベルト
取外し／取付け..... p. S-94
点検..... p. S-95

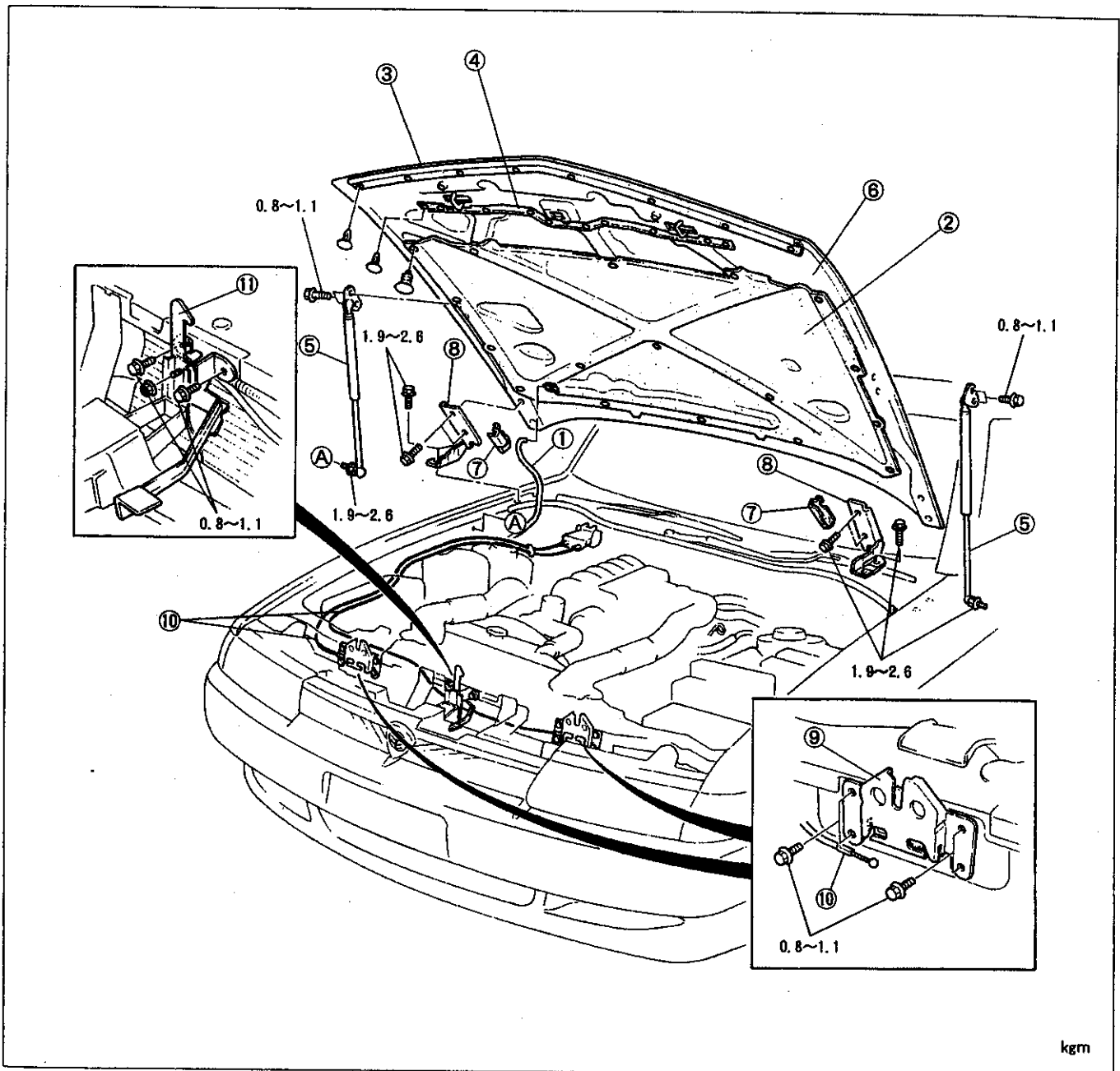
5. シート
トラブルシューティング・ガイド (パワー・シート)
..... p. S-97
点検
スライド・モータ..... p. S-101
リクライニング・モータ..... p. S-101
チルト・モータ..... p. S-101
ランバーサポート・モータ..... p. S-101
サイド・サポート・モータ..... p. S-101
パワー・シート・スイッチ..... p. S-102
バック・スイッチ..... p. S-102
取外し／取付け..... p. S-103
分解／組付け (フロント・シート ASSY)
..... p. S-104
6. アンダ・ボデー寸法
平面寸法..... p. S-111
直線距離寸法..... p. S-112

ボンネット

構成品

取外し/取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。



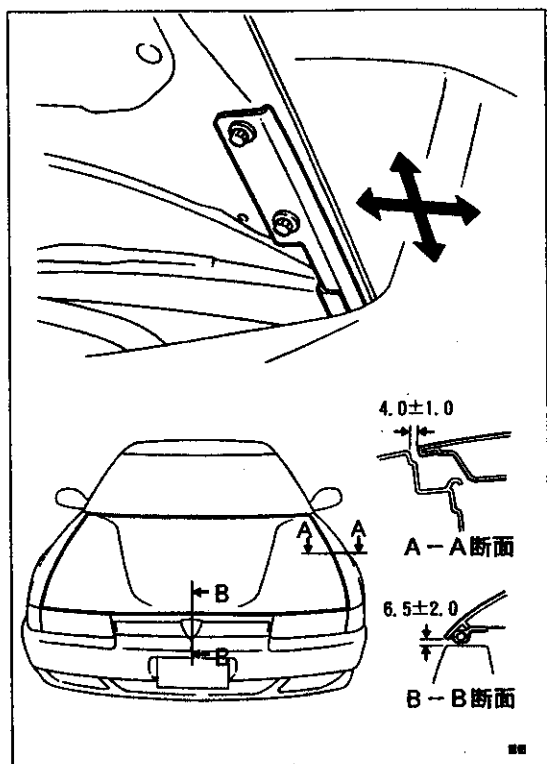
1. ウォッシャ・パイプ
2. ボンネット・インシュレータ
3. パーティング・シール・ウェザストリップ
4. シュラウド・シール・ウェザストリップ
5. ステー・ダンパ
6. ボンネット

調整..... p. S-6

7. ヒンジ・カバー
8. ボンネット・ヒンジ
9. ボンネット・ロックASSY
10. レリーズ・ワイヤ
11. セーフティ・フックASSY

調整..... p. S-6

調整..... p. S-6

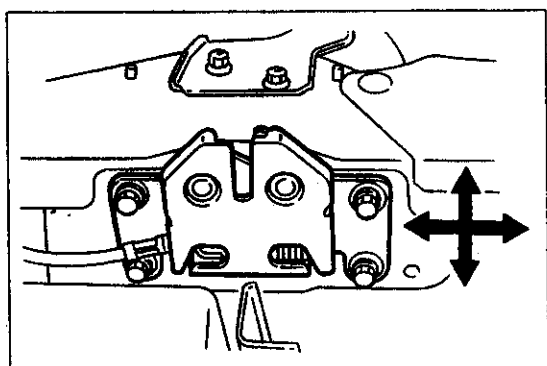


調整

ボンネット

1. ボンネット取付けボルトをゆるめ、図に示す要領で調整する。

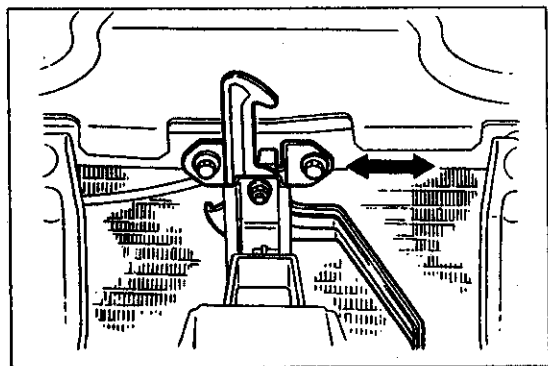
締付けトルク 1.9~2.6kgm



ボンネット・ロックASSY

1. ボンネットの調整後、ボンネット・ロックASSYの調整を行う。
2. ボンネット・ロックASSY取付けボルトをゆるめ、上下、左右にロックASSYを動かして調整する。

締付けトルク 0.8~1.1kgm



セーフティ・フックASSY

1. ロックASSYの調整後、セーフティ・フックASSYの調整を行う。
2. セーフティ・フックASSY取付けボルトおよびナットをゆるめ、左右にフックASSYを動かして調整する。

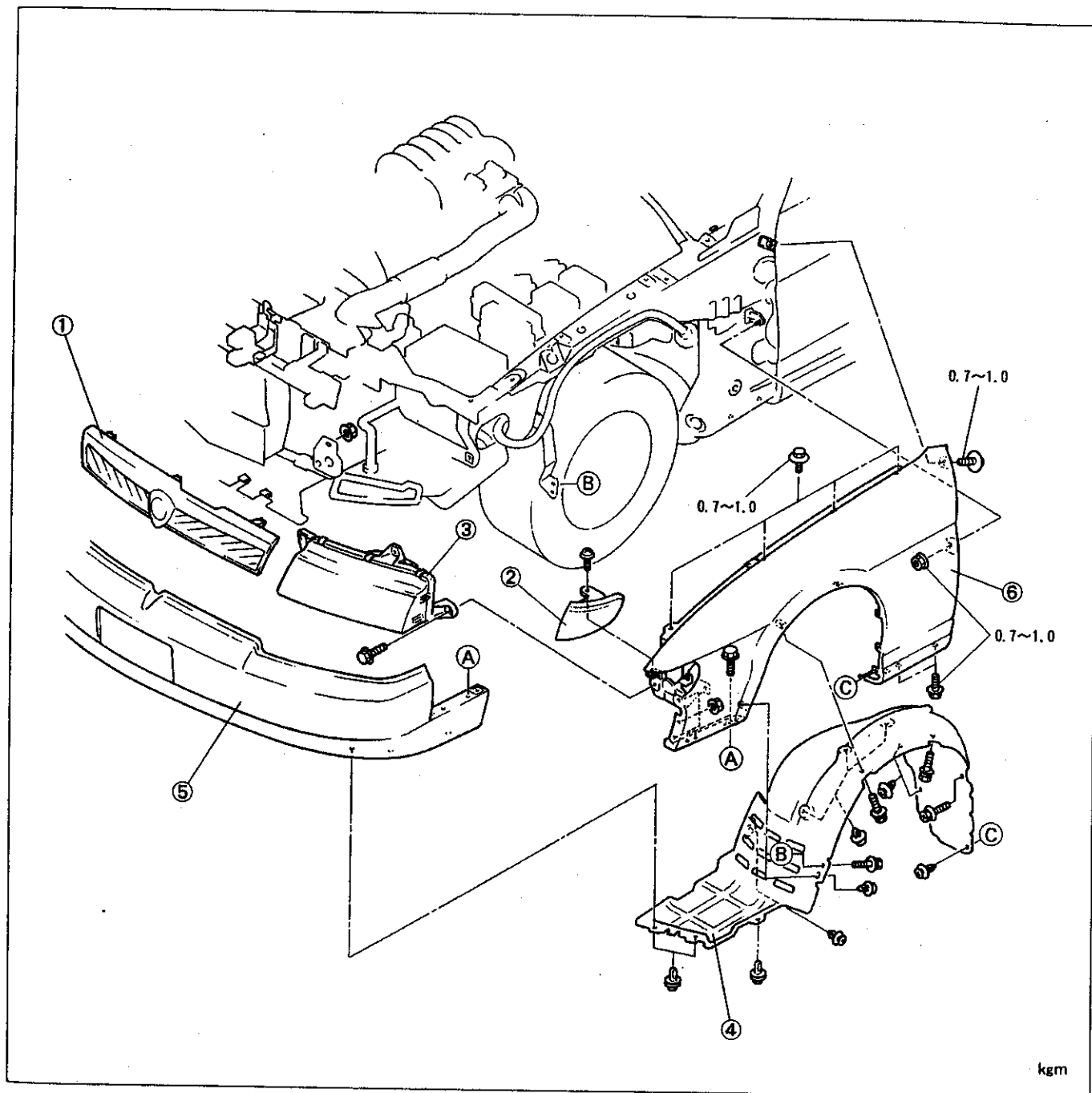
締付けトルク ボルト、ナット共 0.8~1.1kgm

フロント・フェンダ・パネル

構成品

取外し／取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。



1. ラジエータ・グリル
取外し／取付け.....p. S-51
2. フロント・コンビネーション・ライト
取外し／取付け.....セクションT
3. ヘッド・ライト
取外し／取付け.....セクションT

4. マッド・ガード
5. フロント・バンパ
取外し／取付け.....p. S-41
6. フロント・フェンダ・パネル

ドア

構成品

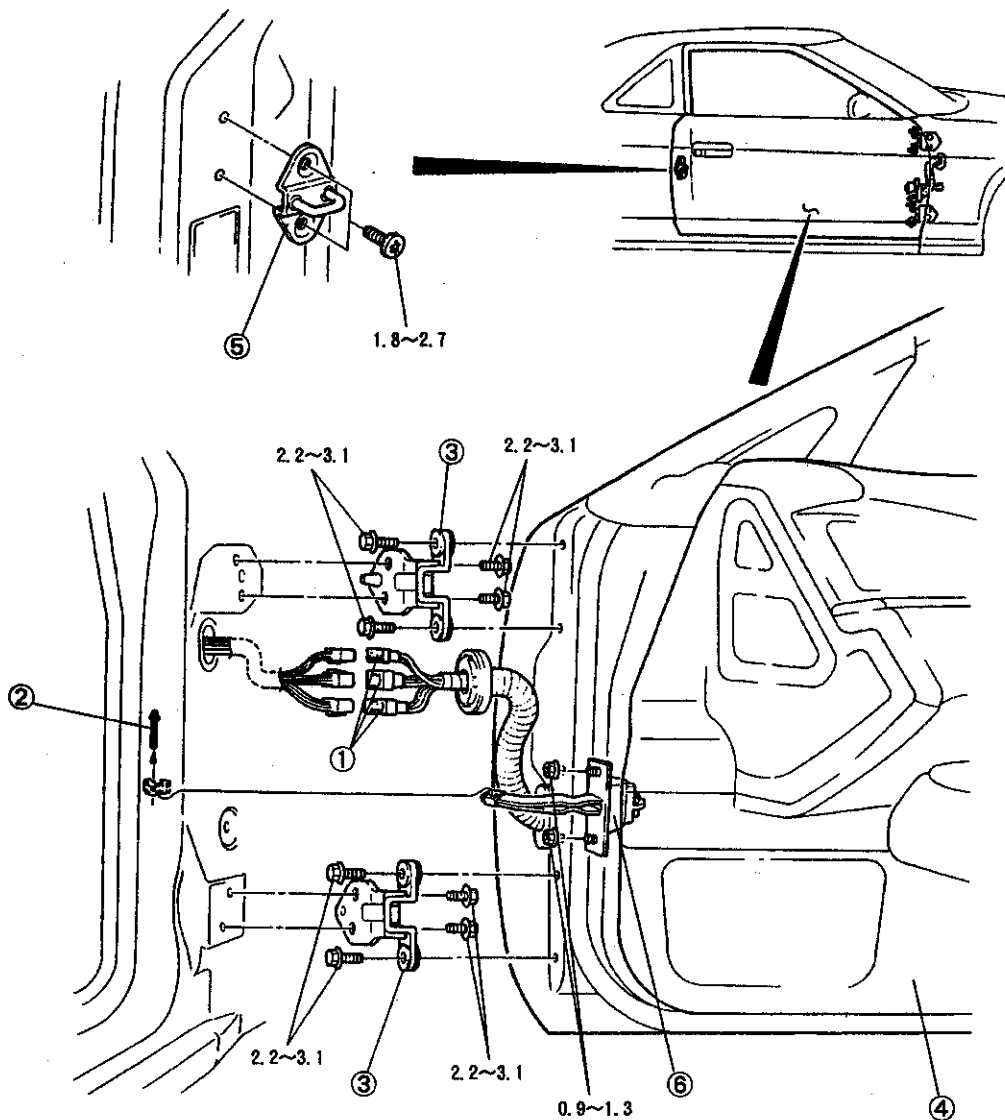
取外し／取付け

1. バッテリケーブルを取外す。
2. 図に示す手順で、取外す。
3. 取外しと逆の手順で、取付ける。

参考

- ・ドア・ロック・ストライカの脱着は、トルクス工具（T-40）を使用する。
- ・ドア・チェッカを取外す場合は、ドア・トリム、ドア・スピーカを取外す。

（参照：p. S-10、セクションT）



kgm

1. ハーネス・コネクタ

2. チェッカ・ピン

3. ヒンジ

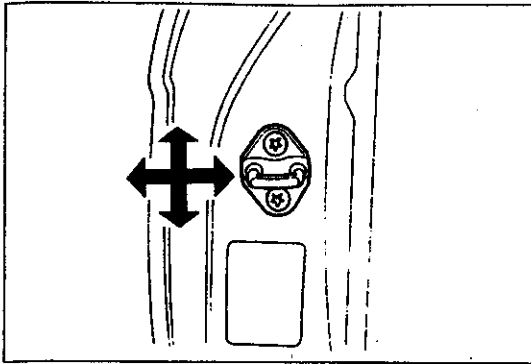
4. ドア

調整.....p. S-9

5. ドア・ロック・ストライカ

調整.....p. S-9

6. ドア・チェッカ



調整

ドア・ロック・ストライカ

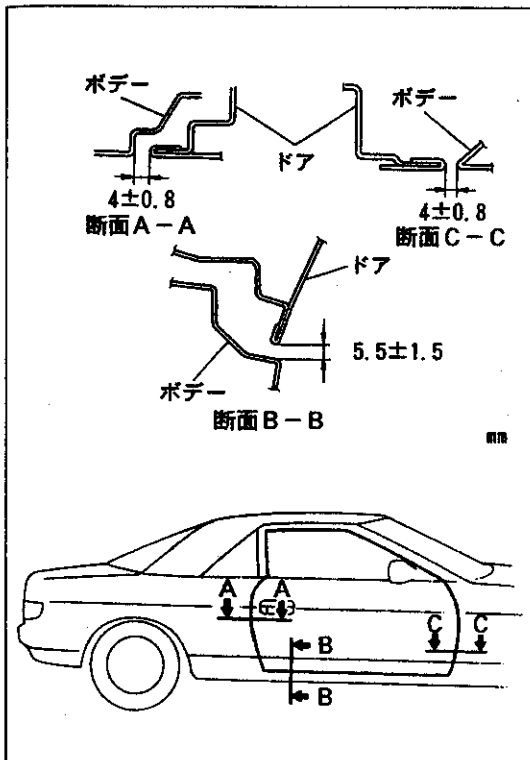
1. ドアが軽く閉じるか、またガタがないか点検する。不具合の場合は、ストライカ取付けスクリをトルクス工具(T-40)でゆるめ、ドア・ロック・ストライカを上下・左右に動かして調整する。
2. ドアのリヤ部とボデーとの段差について点検し、不具合のある場合は、ドア・ロック・ストライカを左右に動かして調整する。

締付けトルク 1.8~2.7kgm

ドア

1. ヒンジ・ボルトをゆるめ、図に示す要領で調整する。

締付けトルク 1.8~3.0kgm



ウィンド・レギュレータ アンド ガラス

構成

取外し／取付け

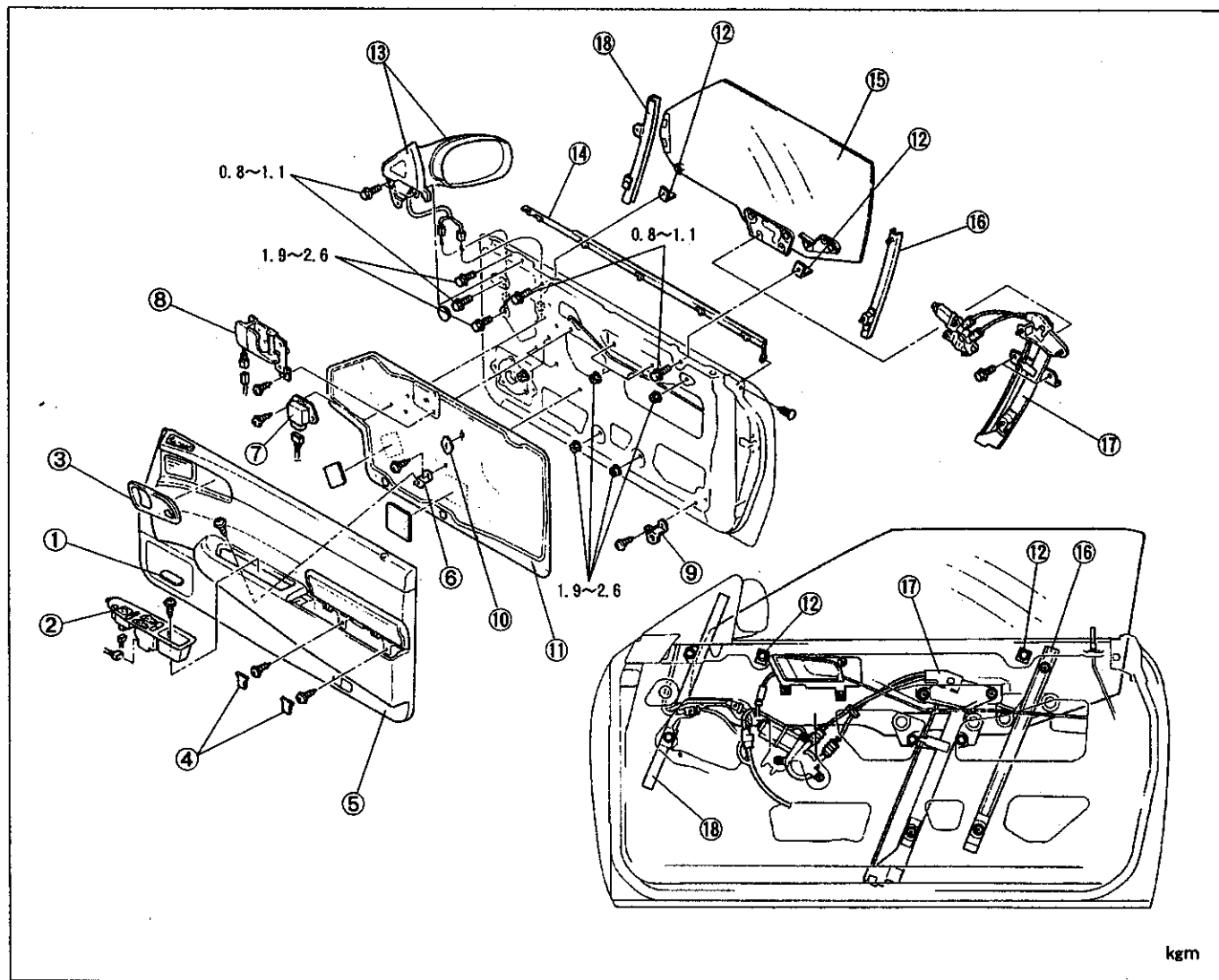
1. ドア・ガラスを全開状態から270mm上げた状態にする。
2. バッテリーケーブルを取外す。
3. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
4. 取外しと逆の手順で、取付ける。

注意

- ・ドア・スクリーンは破らないように取外す。

参考

- ・アッパ・ストッパ、ウィンド・レギュレータ、ガラス・ガイドBを取外す時は、取付けナットおよびボルトとボデー間に合わせマークをつけておくと、ガラスASSYの建付け調整を容易に行うことができる。

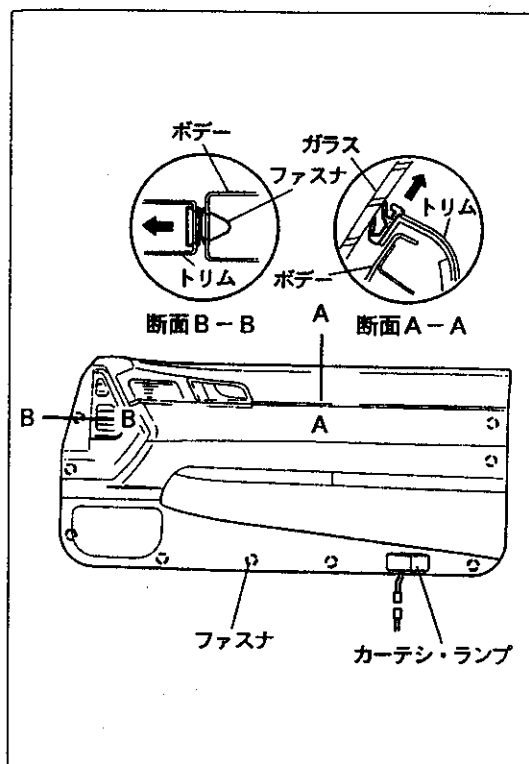


1. リセス・カバー
2. スイッチ・パネル
3. インナ・ハンドル・カバー
4. ポケット・キャップ
5. ドア・トリム
6. トリム・ブラケット
7. コラプス・ミラー・ユニット

取外し時の留意点…p. S-11

8. インナ・ハンドルASSY
 9. ブラケット
 10. シーリング・パッド
 11. ドア・スクリーン
 12. アッパ・ストッパ
 13. コーナ・ブラケット、ドア・ミラー
 14. ベルトライン・モールディング
- 取外し／取付け……p. S-47

15. ガラスASSY
調整……………p. S-11
分解／組付け……………p. S-16
16. ガラス・ガイドB
17. ウィンド・レギュレータ
18. ガラス・ガイドA



取外し時の留意点

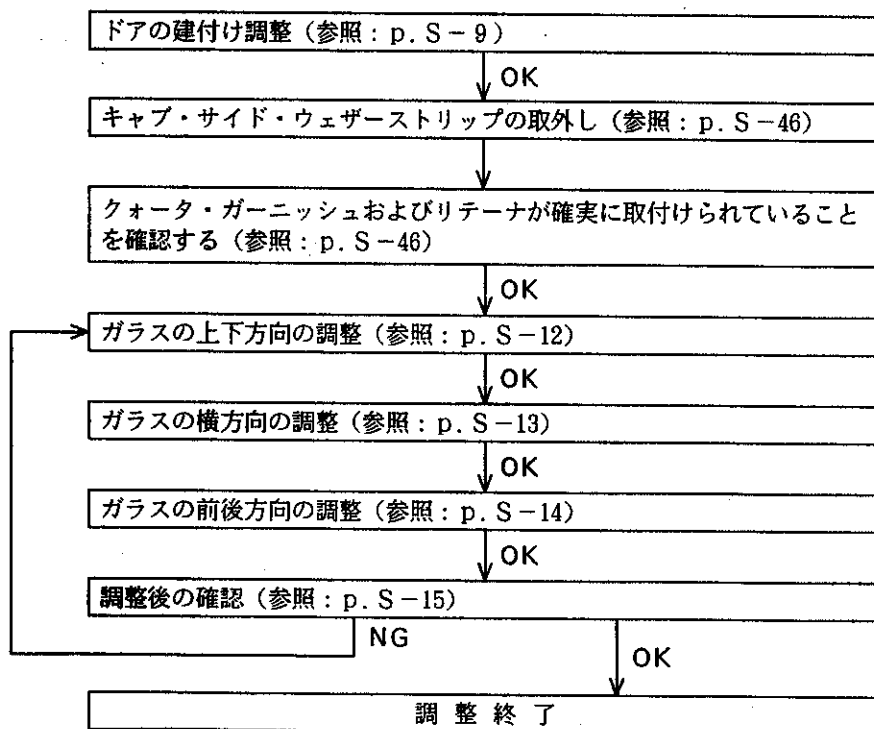
ドア・トリム

1. ドア・トリムはスクリュとファスナでドア・パネルに取付けられています。取外しはスクリュを取外した後、トリムを手前に引き図に示すファスナを外してから、トリムを取外します。

調整

ガラスASSY

1. 建付け調整は下記手順により行う。



1. ガラスの上下方向の調整

ガラスの状態

- ガラス上端部が正規の位置（下記①、②点におけるa寸法）に対して、縦方向に上がりすぎ、下がりすぎの場合は下記の調整を行う。（図および寸法は、ウェザーストリップを取外した状態を示す。）

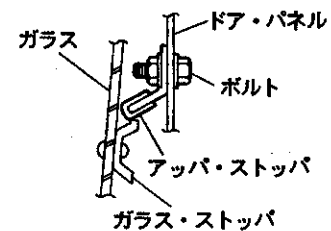
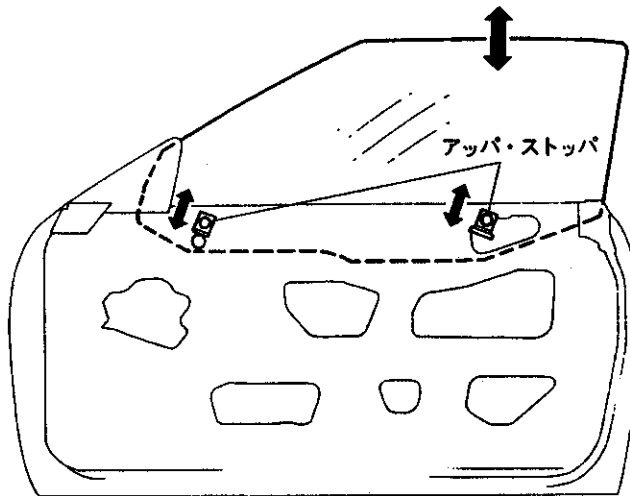
調整方法

- 調整は、ウェザーストリップを外したのち、ドア・ガラスを全閉状態にして行う。
- (1) 2ヶ所のアップ・ストップ取付けボルトをゆるめる。
- (2) アップ・ストップを上下方向に動かしてガラス上端部が正規の位置（下記①、②点におけるa寸法）になるように調整し、ボルトを締付ける。

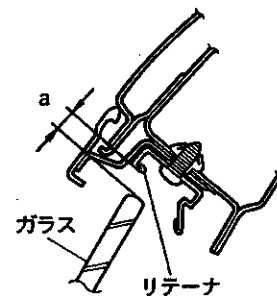
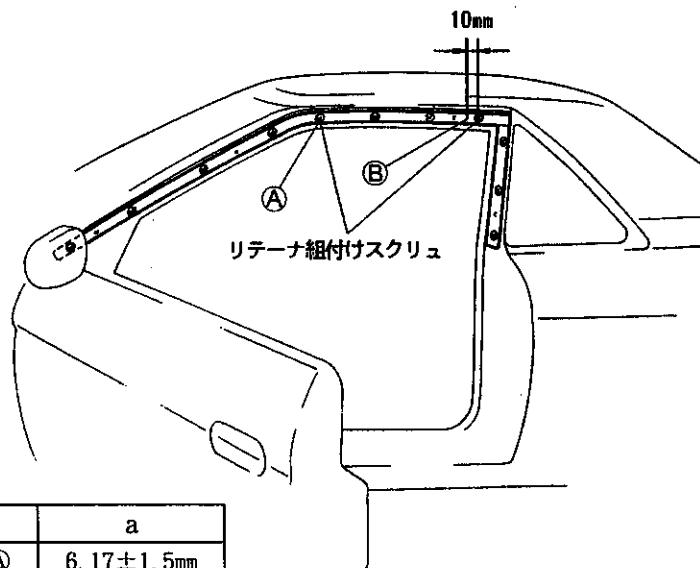
締付けトルク 0.8~1.1kgm

注意

- ・アップ・ストップを上下方向に動かして調整するときは、ドア・ガラスを少し下げて行う。
- ・ガラス上昇時、2ヶ所のガラス・ストップとアップ・ストップは同時にあたること。



アップ・ストップ組付け詳細



断面①, ②部

	a
①	$6.17 \pm 1.5\text{mm}$
②	$5.45 \pm 1.5\text{mm}$

2. ガラスの横方向の調整

ガラスの状態

- ガラス上端部が正規の位置（下記①、②点におけるb寸法）に対して、横方向に出すぎ、入りすぎの場合は下記の調整を行う。（図および寸法は、ウェザーストリップを外した状態を示す。）

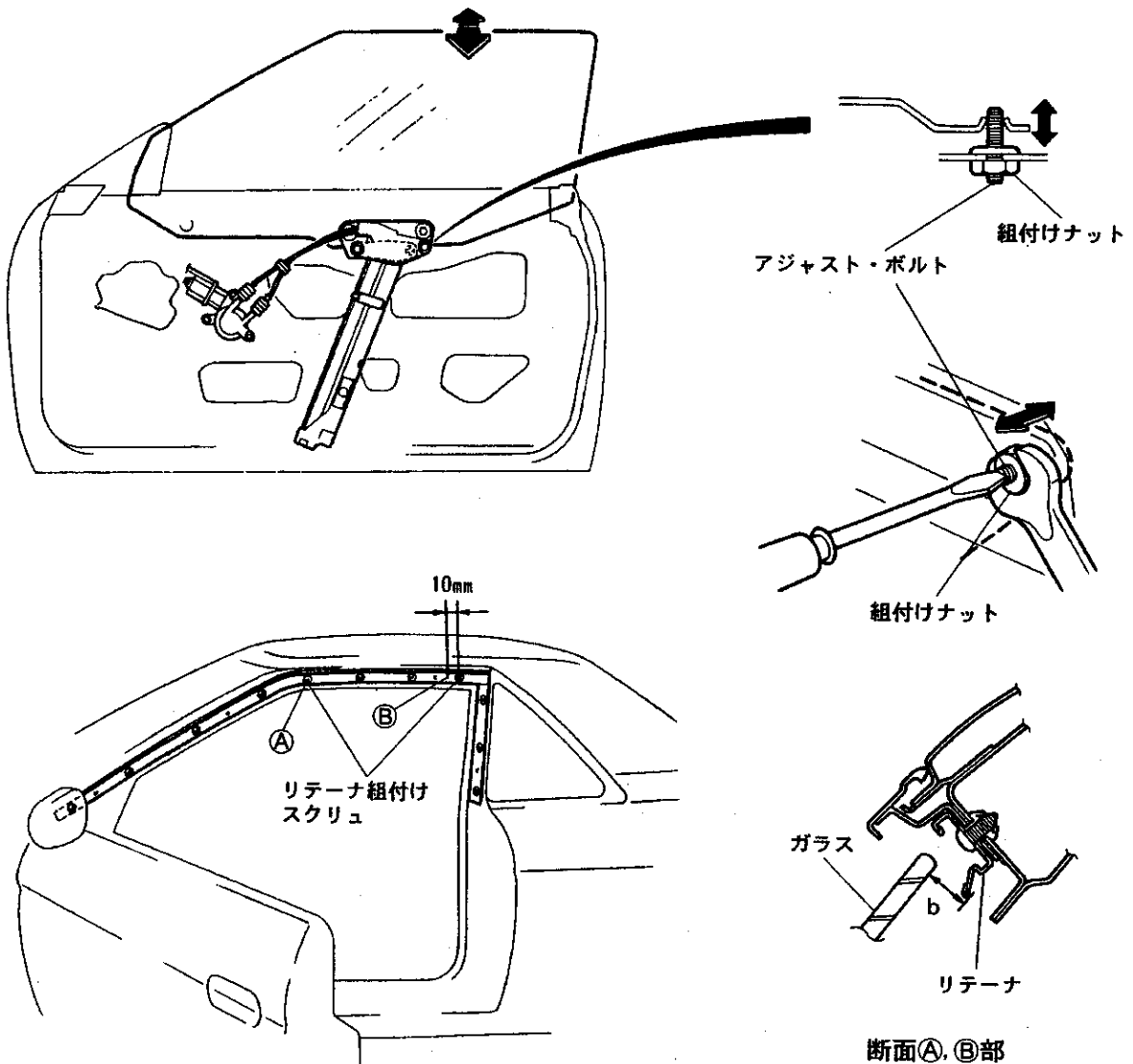
調整方法

- 調整は、ウェザーストリップを外したのち、ドア・ガラスを全閉状態にして行う。
- (1)ウィンド・レギュレータ取付けナット（アッパ部のリヤ側）をゆるめる。
- (2)アジャスト・ボルトをドライバで回して、ガラス上端部が正規の位置（下記①、②点におけるb寸法）になるように調整し、組付けナットを締付ける。

締付けトルク 1.9~2.6kgm

注意

- 組付けナットを締付けるとき、アジャスト・ボルトが回転しないようにドライバでアジャスト・ボルトを保持して行う。



	b
①	12.03±1.5mm
②	9.11±1.5mm

3. ガラスの前後方向の調整

ガラスの状態

- ガラス後端部が正規の位置（下記㉔、㉕点におけるc寸法）に対して、前後方向に前すぎ、後すぎの場合は下記の調整を行う。（図および寸法は、ウェザーストリップを取外した状態を示す。）

調整方法

- 調整は、ウェザーストリップを外したのち、ドア・ガラス全閉状態にして行う。

（1）ウィンド・レギュレータおよびガラス・ガイドBのアップ部のナットをゆるめる。

注意

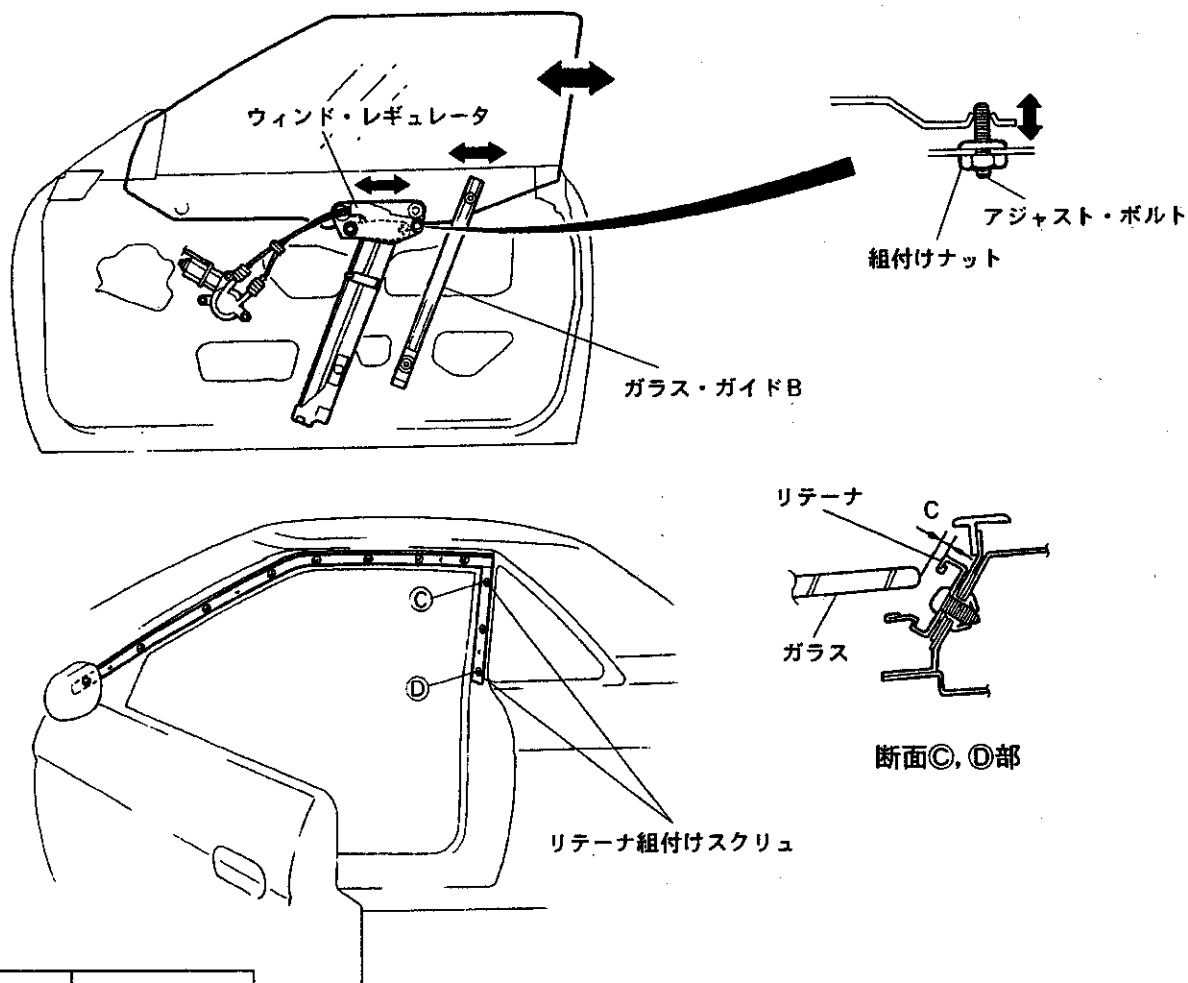
- ・ウィンド・レギュレータのリヤの組付けナットをゆるめるとき、アジャスト・ボルトが回転しないように注意する。

（2）ウィンド・レギュレータとガラス・ガイドを前後方向に平行に動かしてガラス後端部が正規の位置（下記㉔、㉕点におけるc寸法）になるように調整して、ナットを締付ける。

締付けトルク 1.9~2.6kgm

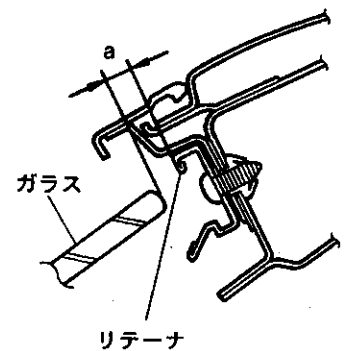
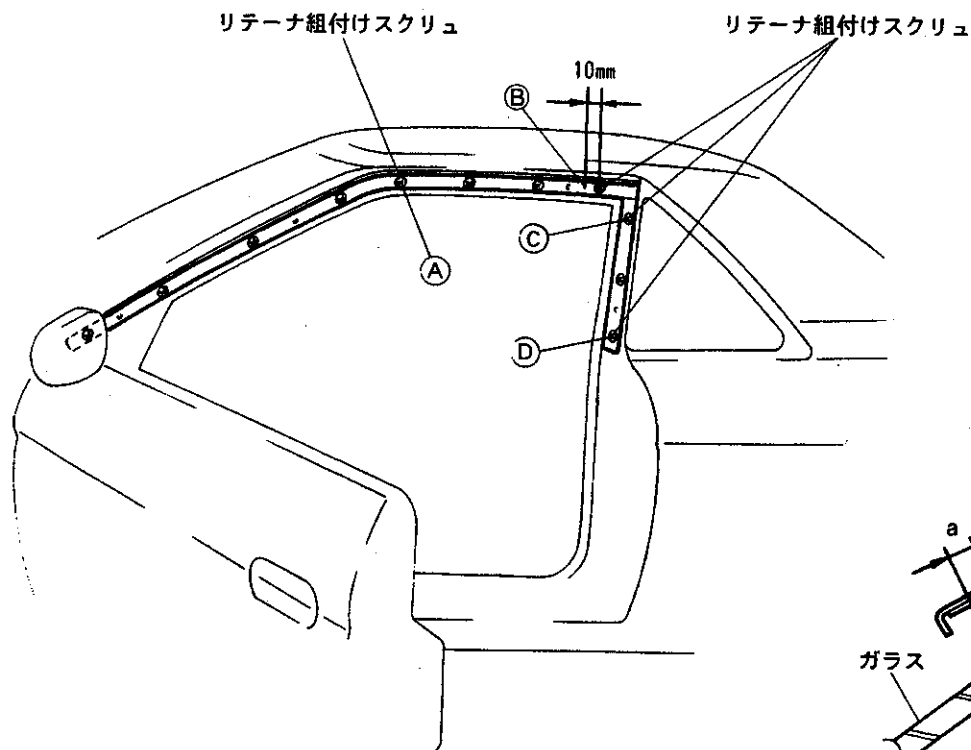
注意

- ・ウィンド・レギュレータのリヤの組付けナットを締付けるとき、アジャスト・ボルトが回転しないようにドライバでアジャスト・ボルトを保持して行う。（前ページの図を参照）

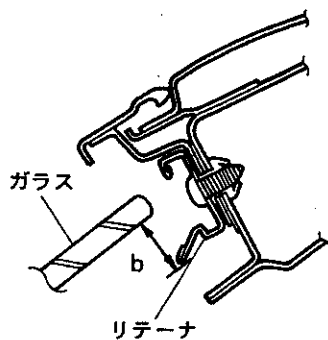


調整後、下記項目を確認する。

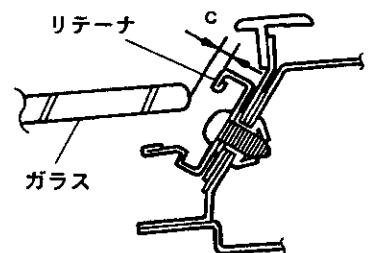
1. ウェザーストリップを取外した状態で行う。
 - ・ガラス全閉状態で、ガラスが正規の位置（下記 a. b. c 寸法）にあること。
 - ・ガラス上昇時、2ヶ所のガラス・ストップとアッパ・ストップは同時にあたること。
2. ウェザーストリップを取付けた状態で行う。
 - ・ドアを閉めた状態で、ガラスは円滑に昇降すること。
 - ・ウェザーストリップがリテーナに正しく取付けられていること。



断面(A, B)部



断面(A, B)部



断面(C, D)部

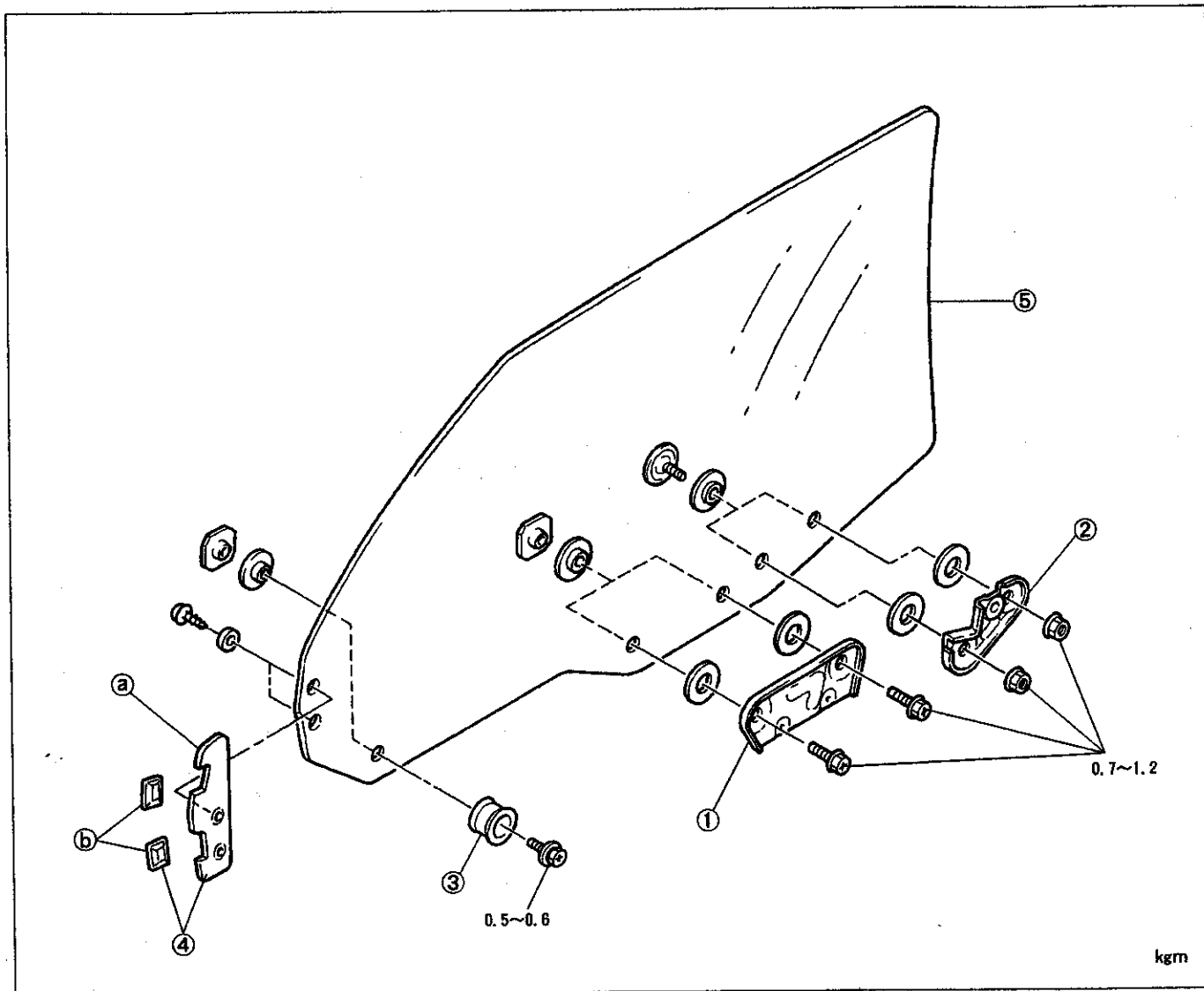
	a	b
①	6.17±1.5mm	12.03±1.5mm
②	5.45±1.5mm	9.11±1.5mm

	c
③	2.37±1.5mm
④	6.99±1.5mm

ガラスASSY

分解／組付け

1. 図に示す手順で、分解する。
2. 分解と逆の手順で、組付ける。



1. センタ・ブラケット
2. リヤ・ブラケット
3. ガラス・ストッパ

4. スライド・ブロック, スライド・ピース
 - a. スライド・ブロック
 - b. スライド・ピース
5. ガラス

ドア・ロック アンド オープナ

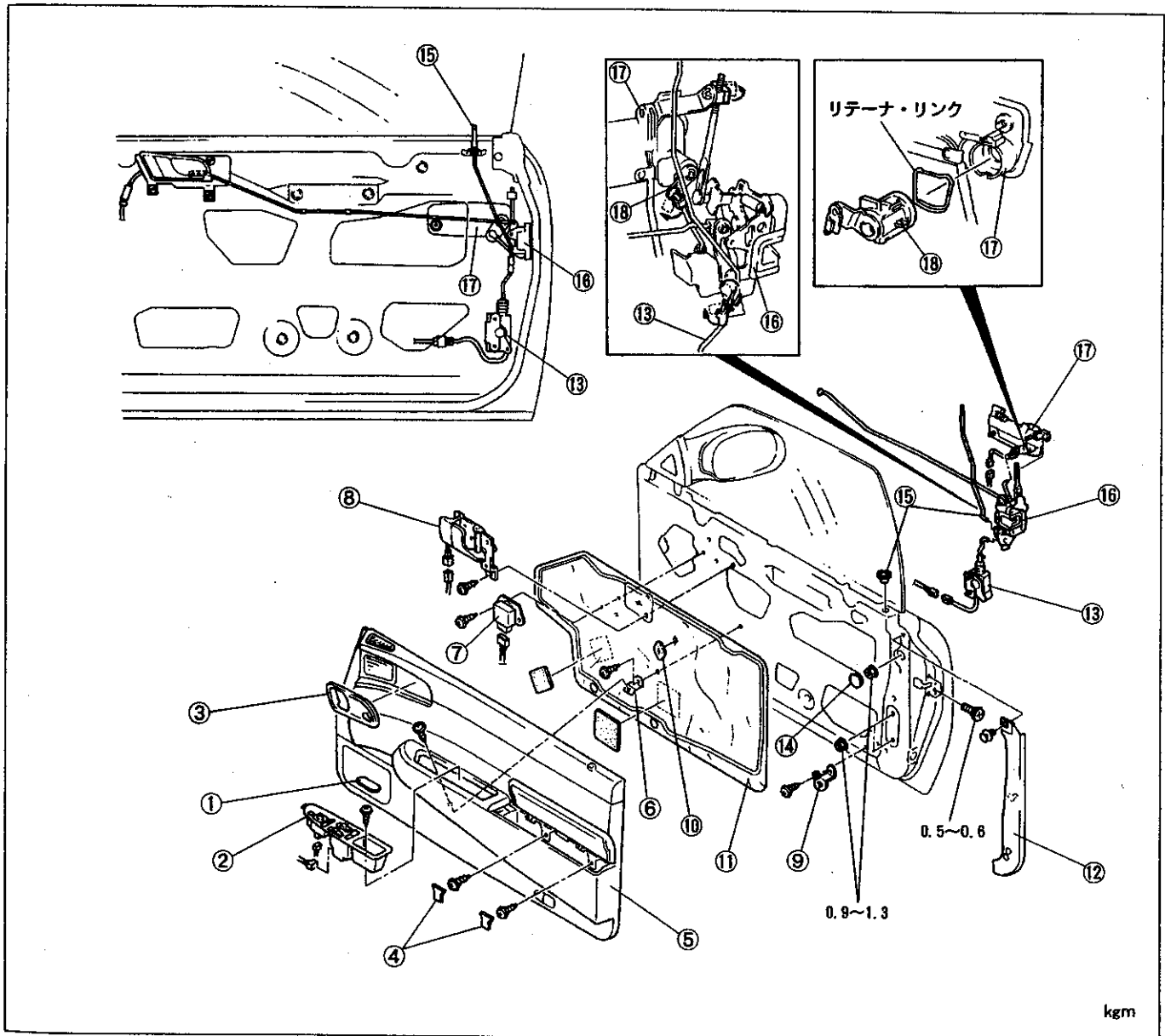
構成品

取外し／取付け

1. ドア・ガラスを全閉状態にする。
2. バッテリ⊖ケーブルを取外す。
3. 図に示す手順で、取外す。
4. 取外しと逆の手順で、取付ける。

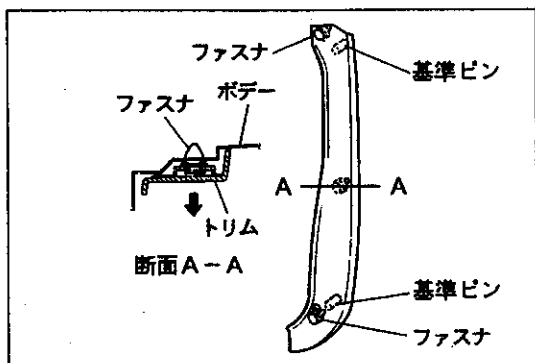
注意

- ・ドア・スクリーンは破らないように取外す。



kgm

- | | | |
|-------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. リセス・カバー | 8. インナ・ハンドルASSY
分解／組付け……p. S-18 | 13. ドア・ロック・アクチュエータ |
| 2. スイッチ・パネル | 9. ブラケット | 14. プラグ |
| 3. インナ・ハンドル・カバー | 10. シーリング・パッド | 15. ロック・ノブASSY,
ロック・ノブ・ストッパ |
| 4. ポケット・キャップ | 11. ドア・スクリーン | 16. ドア・ロックASSY |
| 5. ドア・トリム
取外し時の留意点…p. S-11 | 12. ドア・トリム・カバー
取外し時の留意点…p. S-18 | 17. アウタ・ハンドルASSY |
| 6. トリム・ブラケット | | 18. ロック・シリンダASSY |
| 7. コラプス・ミラー・ユニット | | |



取外し時の留意点

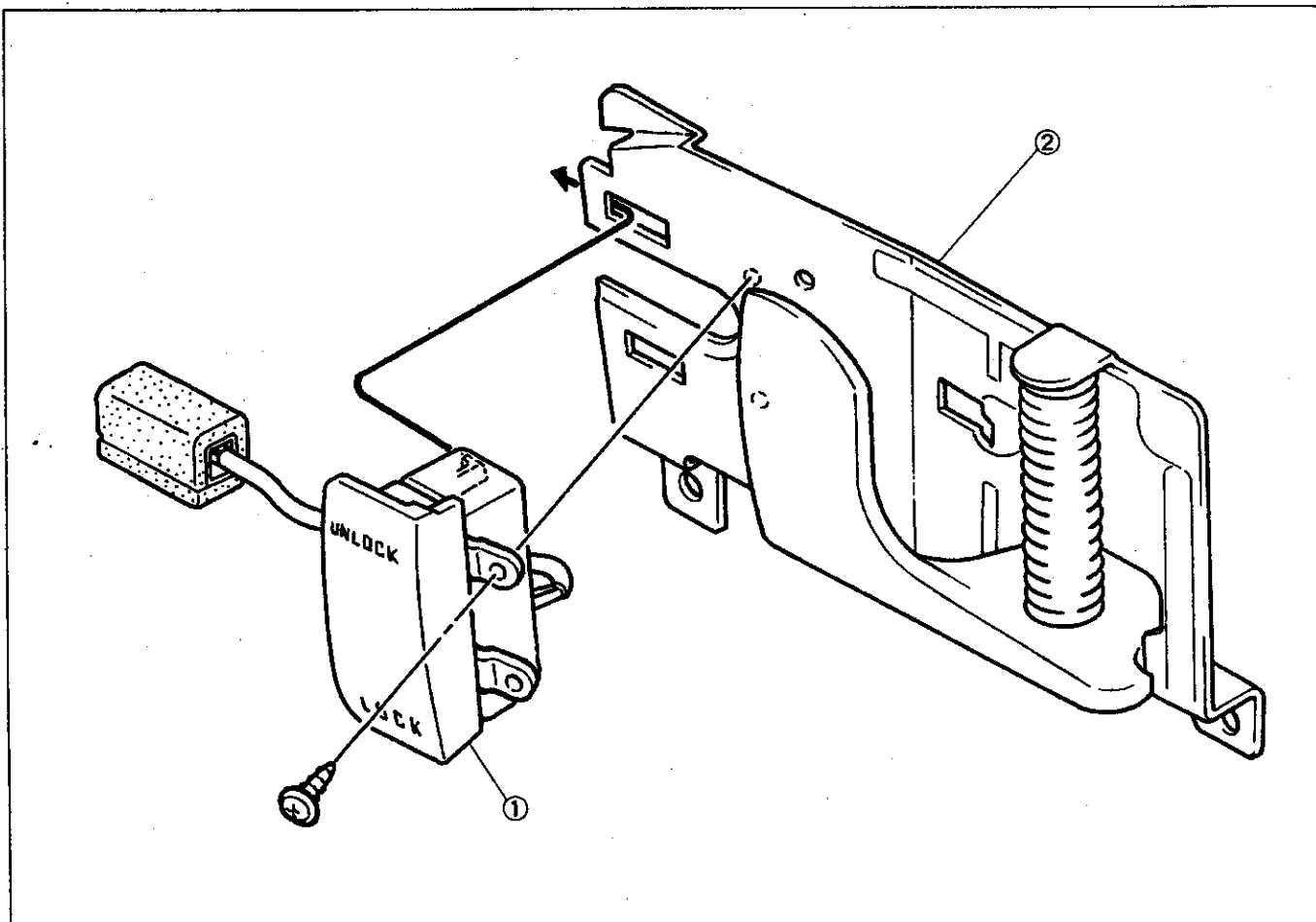
ドア・トリム・カバー

1. ドア・トリム・カバーはファスナでドア・パネルに取付けられています。取外しは、破損しないように注意しながらトリム・カバーを手前に引きファスナを外して取外す。

インナ・ハンドルASSY

分解／組付け

1. 図に示す手順で、分解する。
2. 分解と逆の手順で、組付ける。

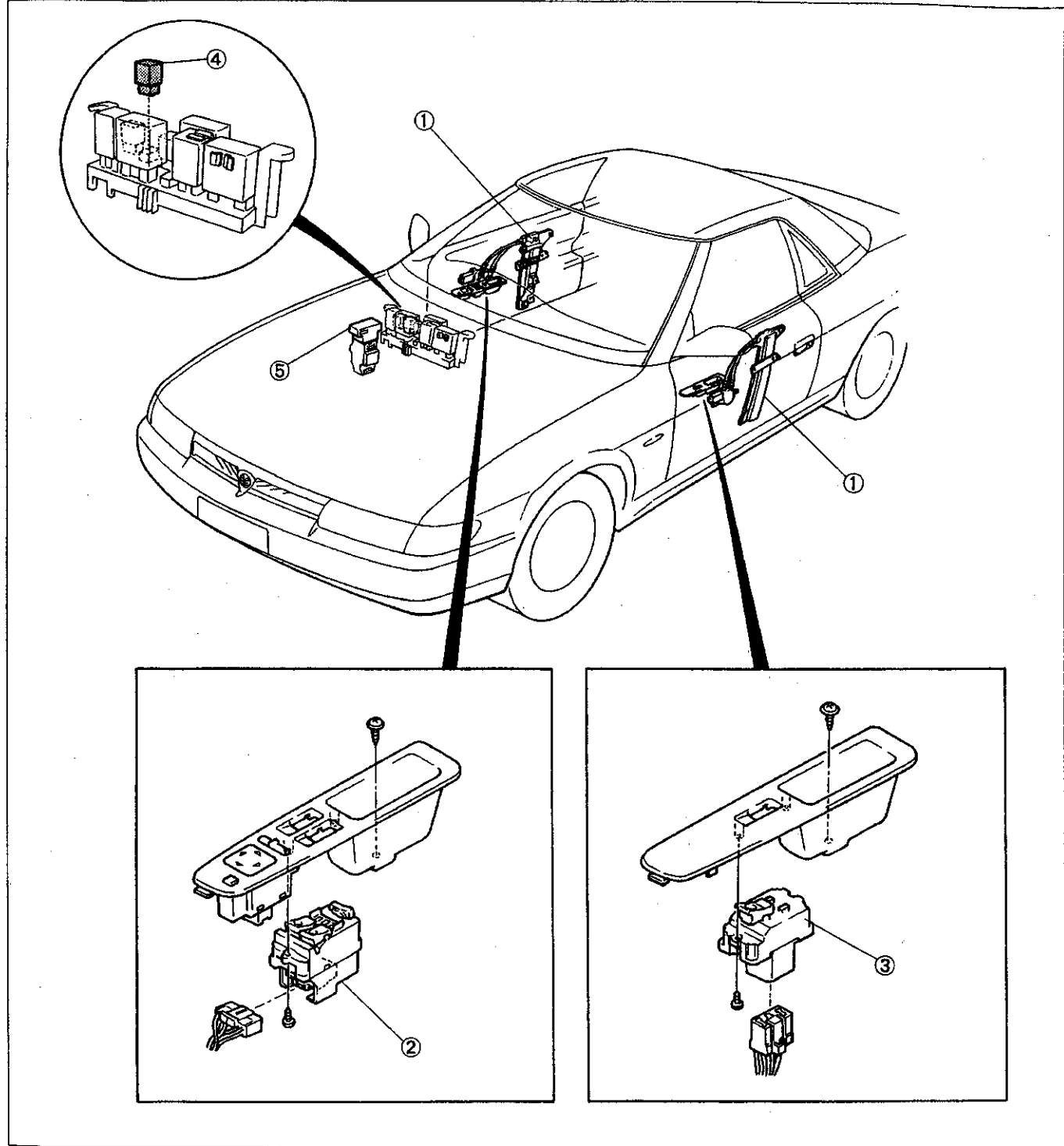


1. ドア・ロック・スイッチ

2. インナ・ハンドルASSY

パワー・ウィンド・システム

構成図



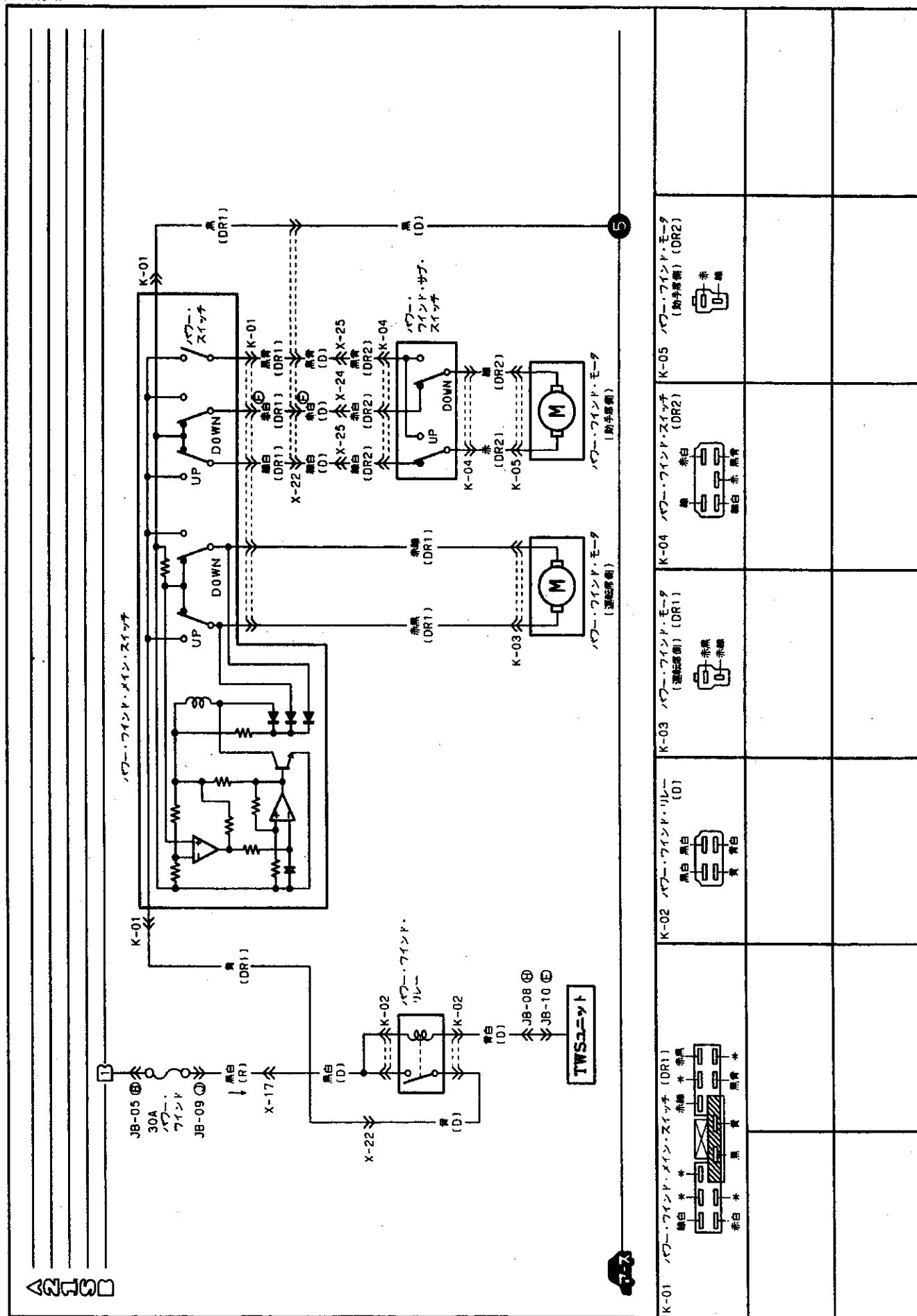
1. パワー・ウィンド・レギュレータ
点検……………p. S-24
取外し／取付け……p. S-10
2. パワー・ウィンド・メイン・ス
イッチ（スイッチ・パネルASS
Yに組込み）
点検……………p. S-24
取外し／取付け……p. S-10

3. パワー・ウィンド・サブ・スイッチ
（スイッチ・パネルASSYに組
込み）
点検……………p. S-24
取外し／取付け……p. S-10
4. パワー・ウィンド・リレー
点検……………p. S-24
取外し／取付け…セクションT

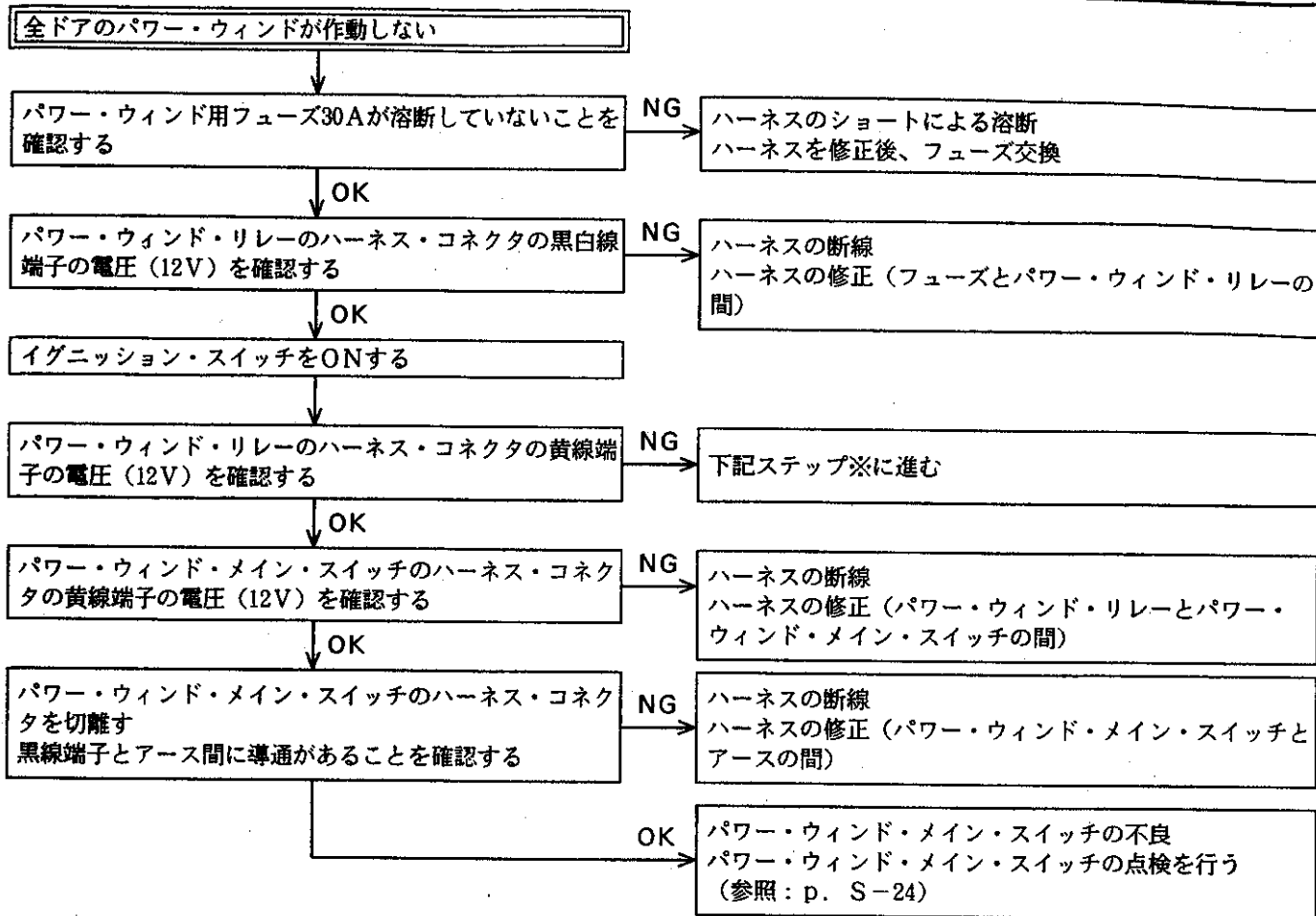
5. CPU
点検……………セクションT
取外し／取付け…セクションT

トラブルシューティング・ガイド

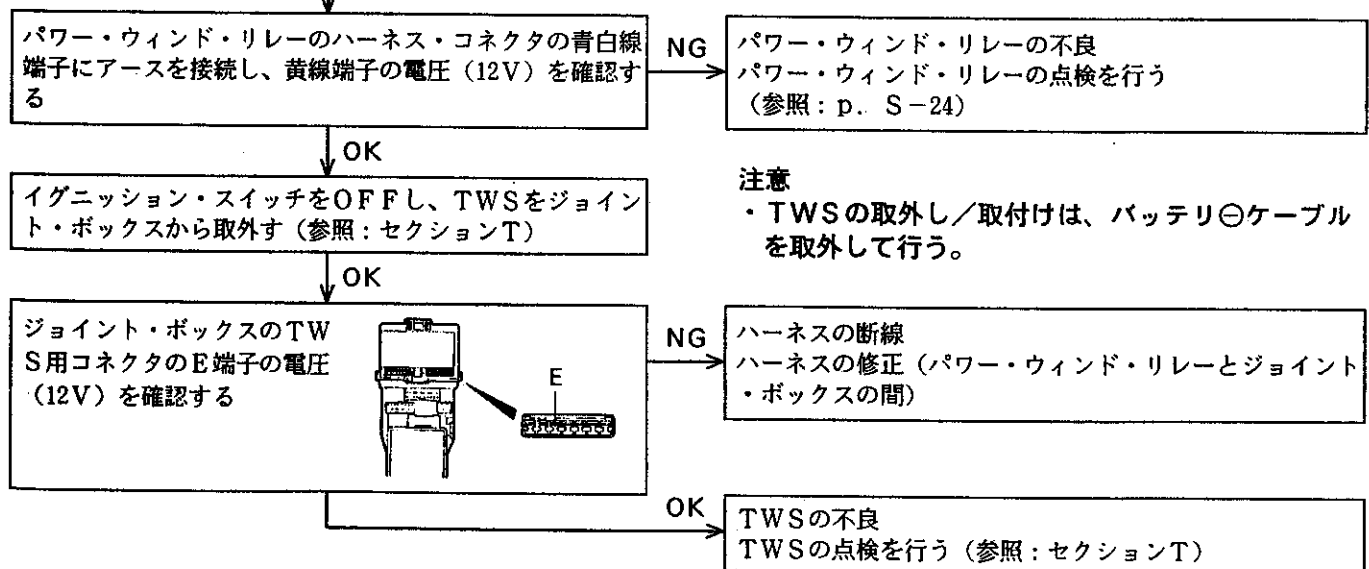
回路図



注：*……接点



ステップ※



注意

・TWSの取外し/取付けは、バッテリーケーブルを取外して行う。

運転席側のパワー・ウィンドのみ作動しない

イグニッション・スイッチをONする

パワー・ウィンド・メイン・スイッチのハーネス・コネクタの赤黒線と赤緑線端子の電圧 (12V) を確認する

操 作	端 子	電 圧
UP	赤黒線	12V
DOWN	赤緑線	12V

NG

パワー・ウィンド・メイン・スイッチの不良
パワー・ウィンド・メイン・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-24)

OK

パワー・ウィンド・モータのハーネス・コネクタの赤黒線と赤緑線端子の電圧 (12V) を確認する

操 作	端 子	電 圧
UP	赤黒線	12V
DOWN	赤緑線	12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・ウィンド・メイン・スイッチと
パワー・ウィンド・モータの間)

OK

パワー・ウィンド・モータの不良
パワー・ウィンド・モータの点検を行う
(参照: p. S-24)

パワー・ウィンド・メイン・スイッチを操作しても、助手席側のパワー・ウィンドが作動しない

イグニッション・スイッチをONする

パワー・ウィンド・メイン・スイッチを操作して、メイン・スイッチのハーネス・コネクタの電圧 (12V) を確認する

操 作	端 子	電 圧
UP	緑白線	12V
DOWN	赤白線	12V

NG

パワー・ウィンド・メイン・スイッチの不良
パワー・ウィンド・メイン・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-24)

OK

パワー・ウィンド・メイン・スイッチを操作して、パワー・ウィンド・サブ・スイッチのハーネス・コネクタの電圧 (12V) を確認する

操 作	端 子	電 圧
UP	緑白線	12V
DOWN	赤白線	12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・ウィンド・メイン・スイッチと
パワー・ウィンド・サブ・スイッチの間)

OK

同様にメイン・スイッチを操作して、パワー・ウィンド・サブ・スイッチのハーネス・コネクタの電圧 (12V) を確認する

操 作	端 子	電 圧
UP	赤線	12V
DOWN	緑線	12V

NG

パワー・ウィンド・サブ・スイッチの不良
パワー・ウィンド・サブ・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-24)

OK

次頁へ

前頁から

同様にメイン・スイッチを操作して、パワー・ウィンド・モータのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子	電 圧
UP	赤線	12V
DOWN	緑線	12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・ウィンド・サブ・スイッチとパワー・ウィンド・モータの間)

OK

パワー・ウィンド・モータの不良
パワー・ウィンド・モータの点検を行う
(参照: p. S-24)

パワー・ウィンド・メイン・スイッチの操作ではパワー・ウィンドは作動するが、パワー・ウィンド・サブ・スイッチでは作動しない

イグニッション・スイッチをONする
パワー・ウィンド・メイン・スイッチのパワー・スイッチをONする

パワー・ウィンド・メイン・スイッチのハーネス・コネクタの黒青線端子の電圧 (12V) を確認する

NG

パワー・ウィンド・メイン・スイッチのパワー・スイッチの不良
パワー・ウィンド・メイン・スイッチのパワー・スイッチの点検を行う (参照: p. S-24)

OK

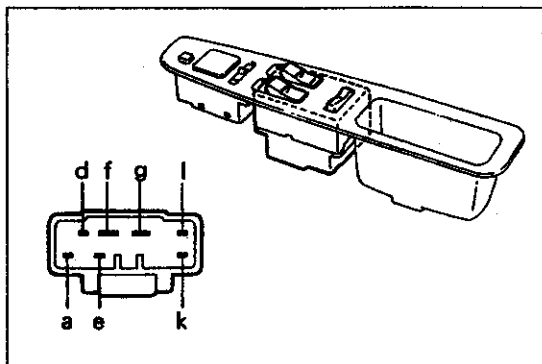
パワー・ウィンド・サブ・スイッチのハーネス・コネクタの黒青線端子の電圧 (12V) を確認する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・ウィンド・メイン・スイッチとパワー・ウィンド・サブ・スイッチの間)

OK

パワー・ウィンド・サブ・スイッチの不良
パワー・ウィンド・サブ・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-24)



パワー・ウィンド・メイン・スイッチ

点検

1. テスタを使用して、パワー・ウィンド・メイン・スイッチを操作したときの各端子間の導通を確認する。

パワー・スイッチ

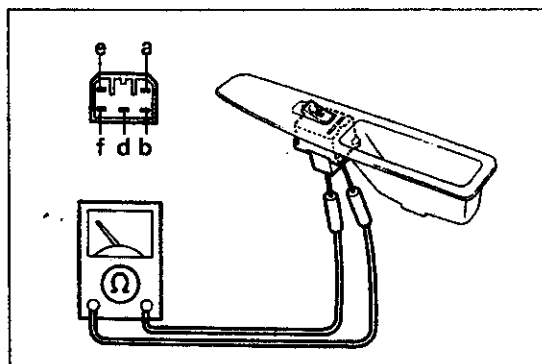
位置 \ 端子	f	d
OFF		
ON	○	○

○—○：導通を示す

パワー・ウィンド・スイッチ

位置 \ スイッチ 端子	運 転 席				助 手 席			
	a	e	f	g	f	g	k	l
UP	○	○	○	○	○	○	○	○
OFF	○	○	○	○	○	○	○	○
DOWN	○	○	○	○	○	○	○	○

○—○：導通を示す



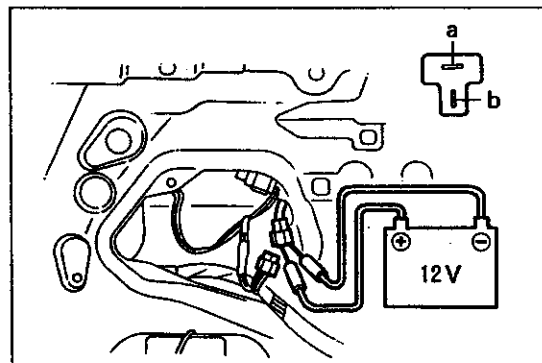
パワー・ウィンド・サブ・スイッチ

点検

1. テスタを使用して、パワー・ウィンド・サブ・スイッチを操作したときの各端子間の導通を確認する。

位置 \ 端子	a	b	d	e	f
UP	○	○	○	○	
OFF	○		○	○	○
DOWN		○	○	○	○

○—○：導通を示す



パワー・ウィンド・モータ (パワー・ウィンド・レギュレータ)

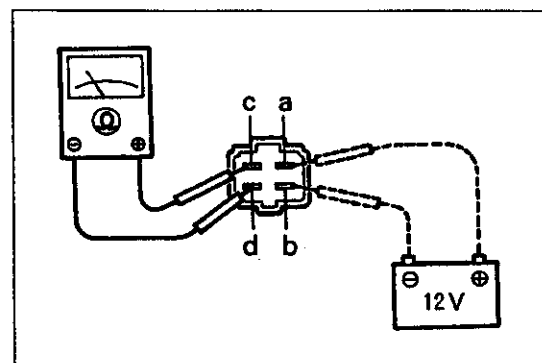
点検

1. パワー・ウィンド・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. パワー・ウィンド・モータ側コネクタのa端子に12V、b端子にアースを接続したとき、モータが作動することを確認する。
3. 上記の接続を逆にしたとき、モータが逆作動することを確認する。

パワー・ウィンド・リレー

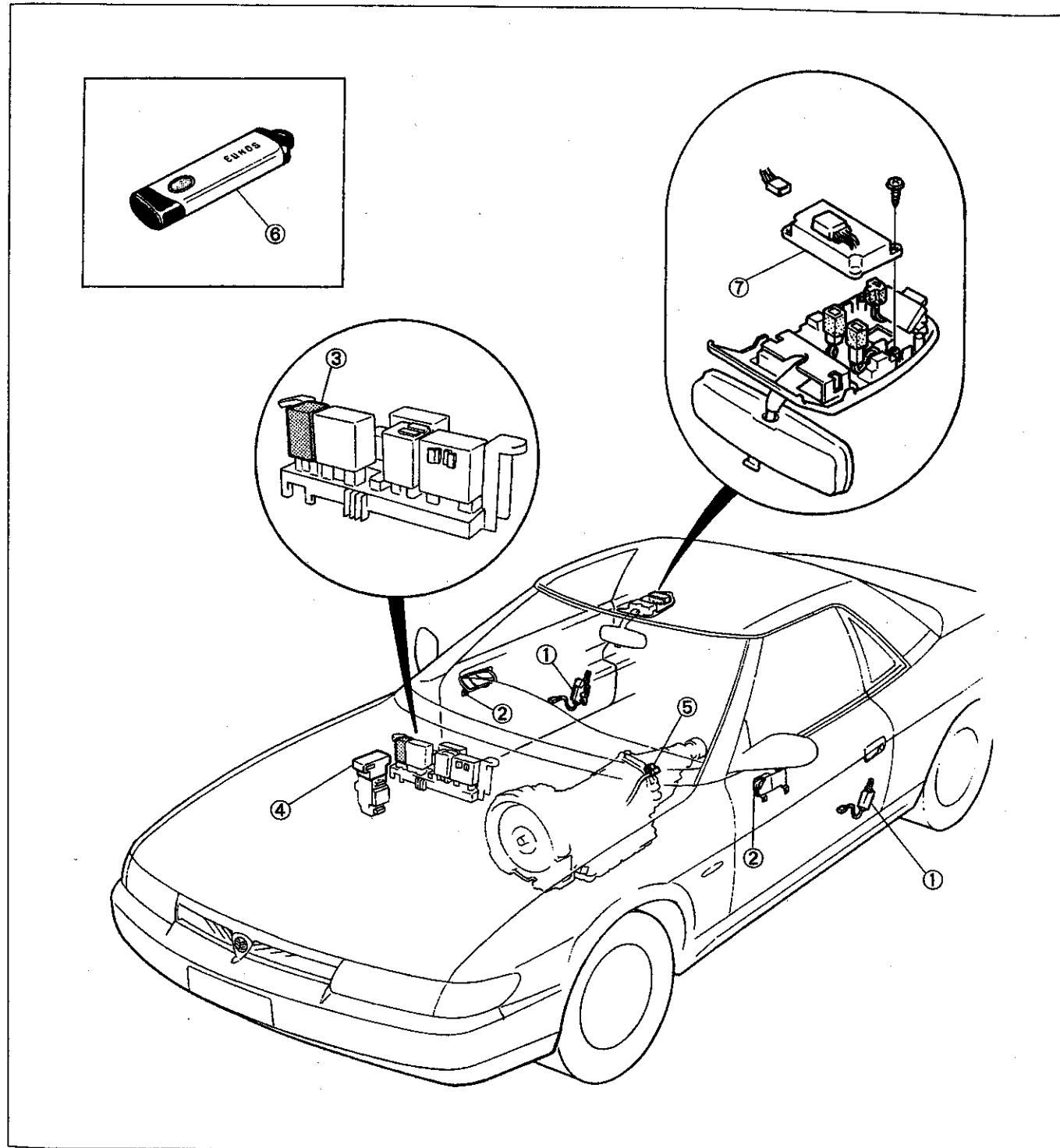
点検

1. c端子、d端子間にテストをつないだのち、a端子に12V、b端子にアースを接続したとき、リレーの作動音がすると同時に0Ωを指示すれば良好である。
0Ωの指示、リレー作動音がなければ不良。



パワー・ドア・ロック・システム

構成図



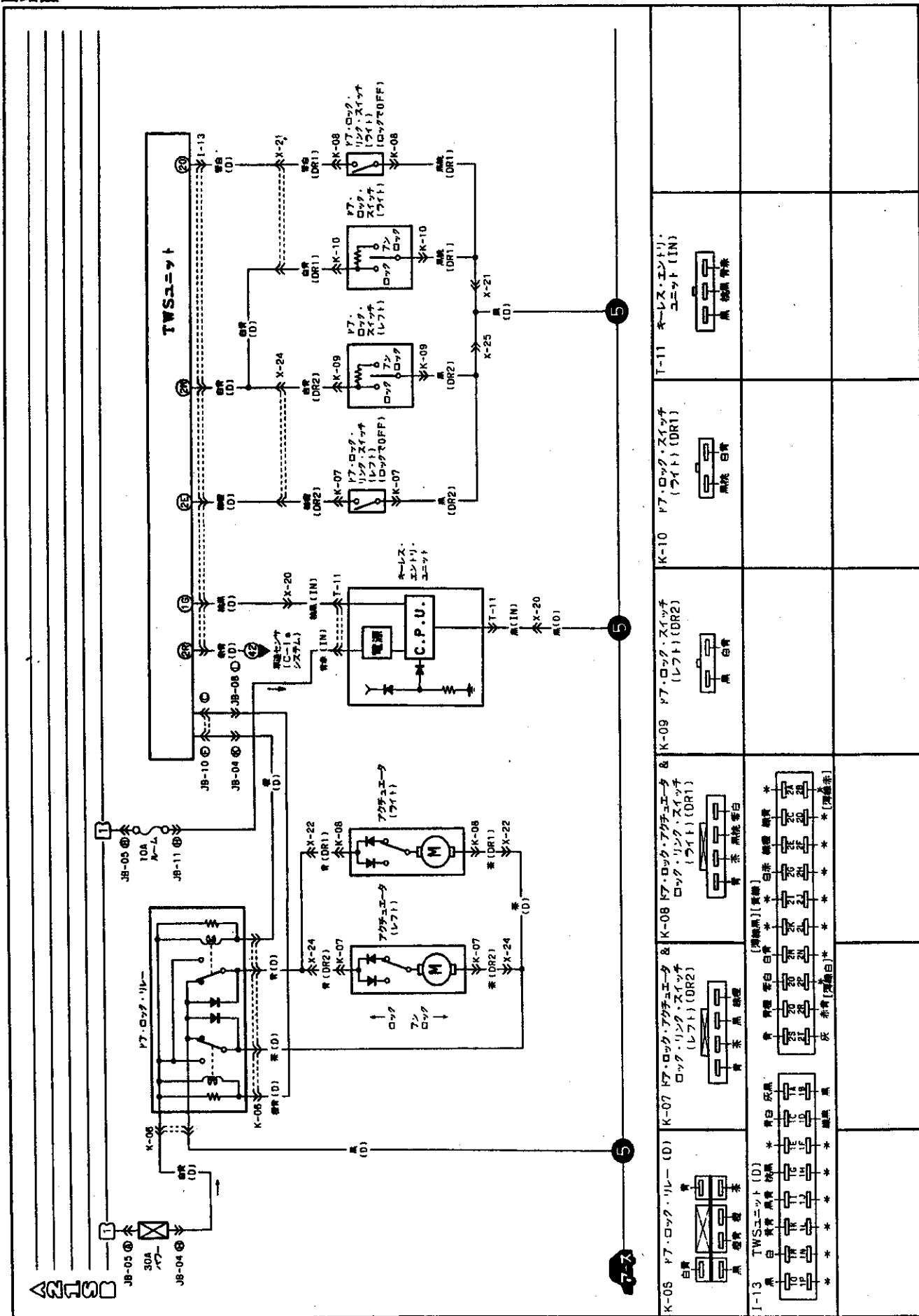
1. ドア・ロック・アクチュエータ
点検……………p. S-31
取外し/取付け……p. S-17
2. ドア・ロック・スイッチ
(インナ・ハンドルASSYに組
込み)
点検……………p. S-30
取外し/取付け…p. S-17, 18

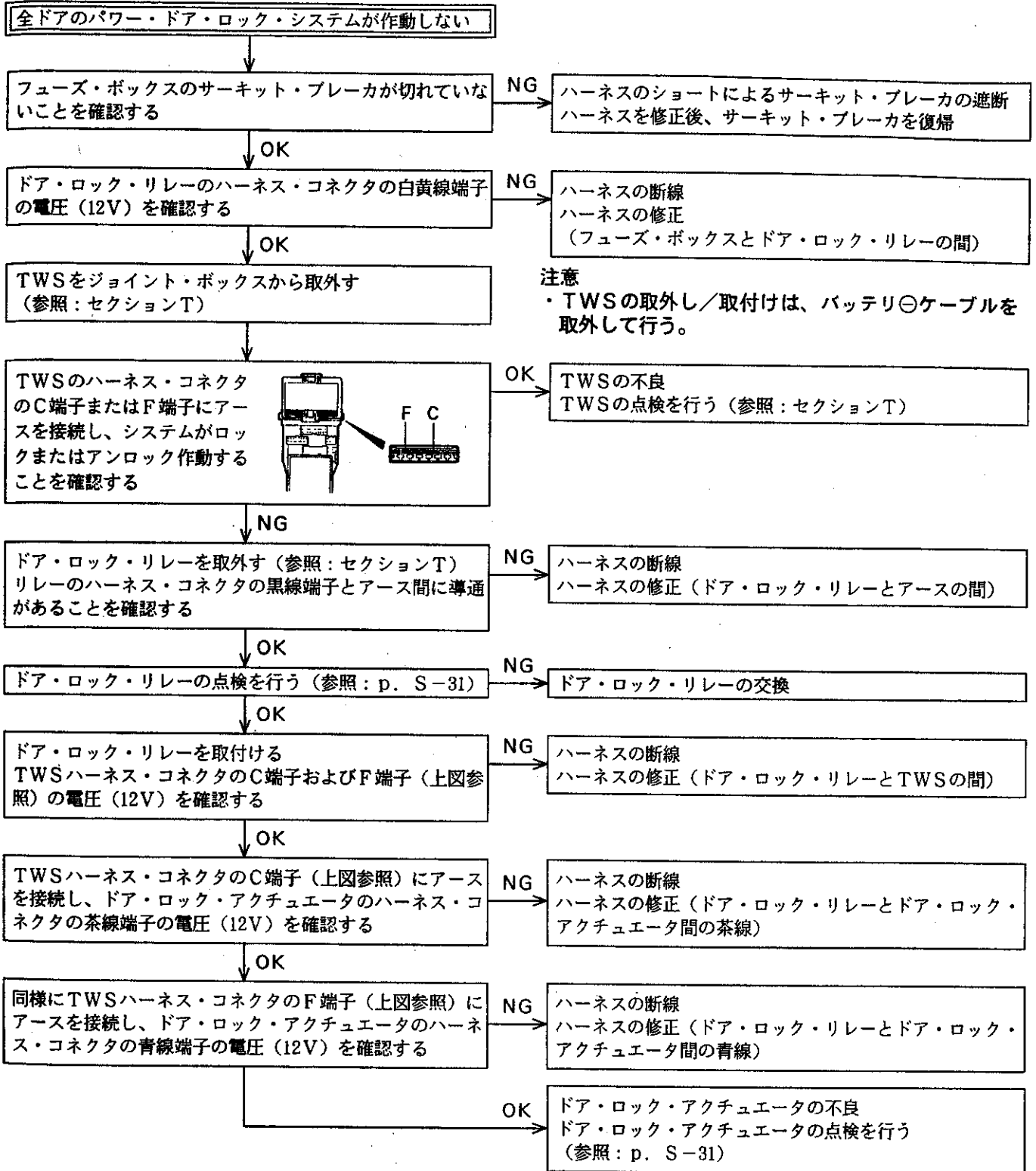
3. ドア・ロック・リレー
点検……………p. S-31
取外し/取付け…セクションT
4. CPU
点検……………セクションT
取外し/取付け…セクションT
5. スピード・センサ
点検……………セクションT

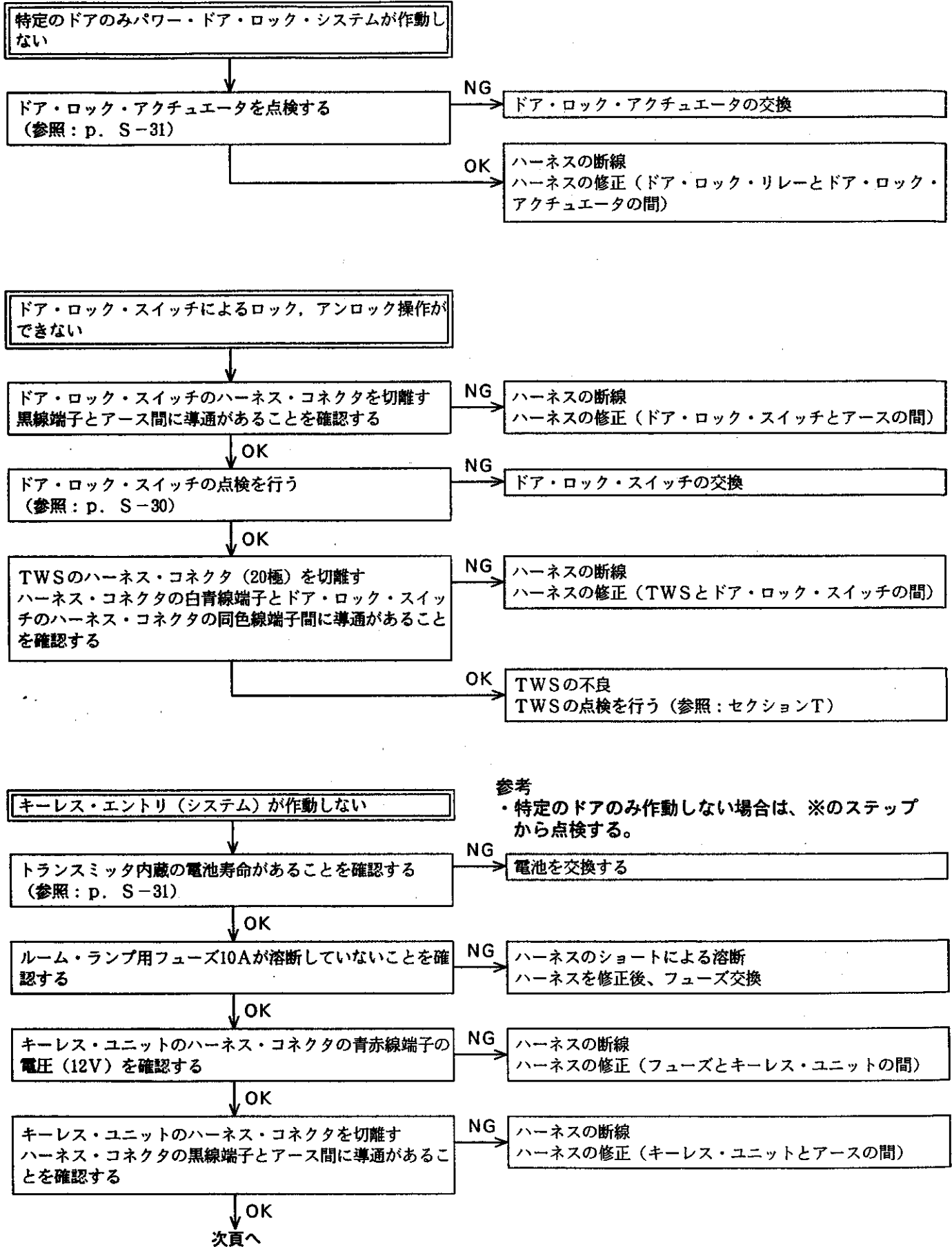
6. トランスミッタ
電池交換……………p. S-31
7. キーレス・ユニット
(オーバーヘッド・コンソールAS
SYに組込み)

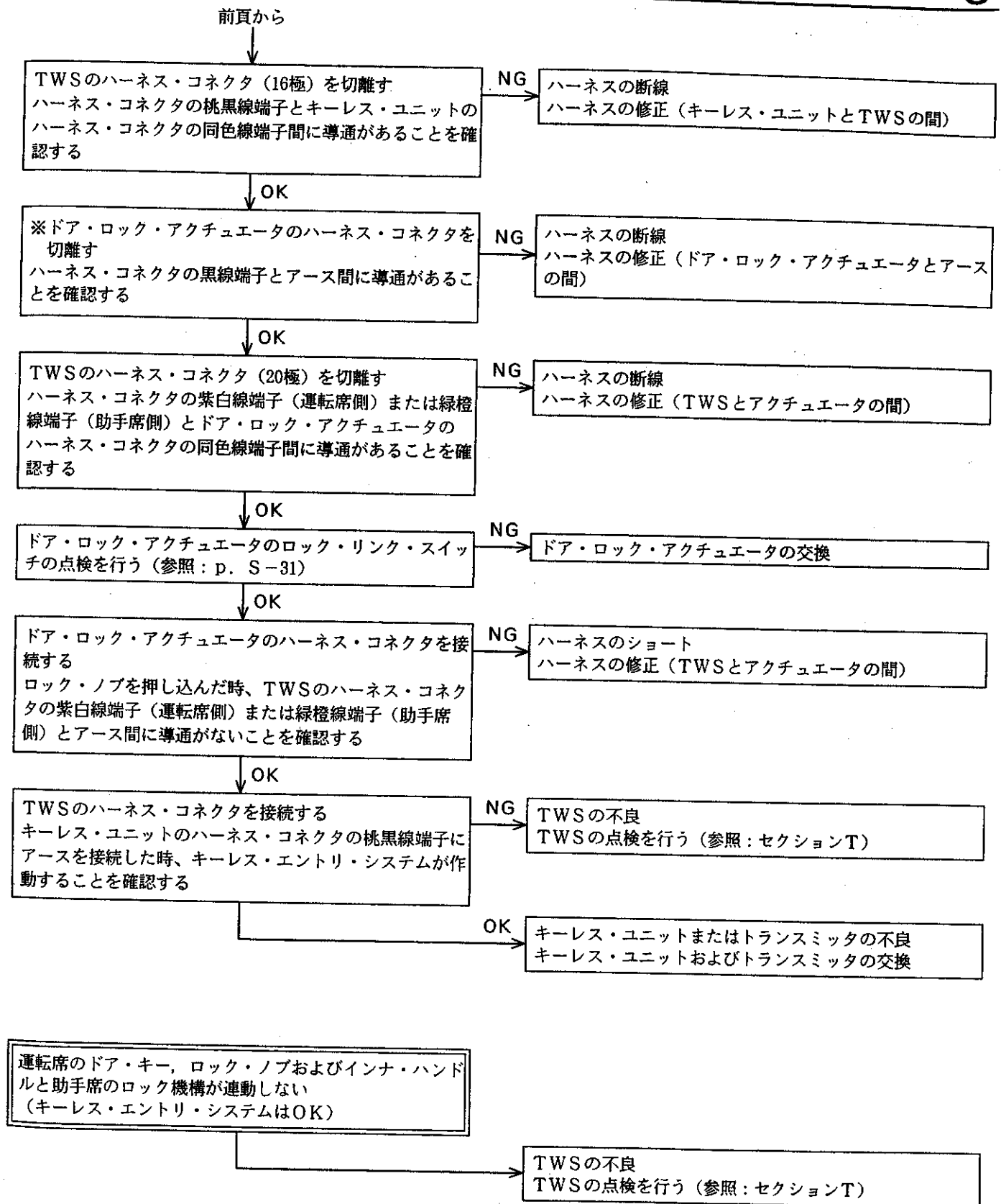
トラブルシューティング・ガイド

回路図









車速感应パワー・ドア・ロック・システムが作動しない

参考

・車速感应パワー・ドア・ロック・システムの回路図は、セクションTの「メータ」または「ワーニング・ランプ」の項を参照する。

メータ用フューズ10Aが溶断していないことを確認する

NG

ハーネスのショートによる溶断
ハーネスを修正後、フューズ交換

OK

イグニッション・スイッチをONする

スピード・センサのハーネス・コネクタの黒黄線端子の電圧 (12V) を確認する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (フューズとスピード・センサの間)

OK

スピード・センサのハーネス・コネクタを切離す
ハーネス・コネクタの黒線端子とアース間に導通があることを確認する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (スピード・センサとアースの間)

OK

スピード・センサの点検を行う (参照: セクションT)

NG

スピード・センサの交換

OK

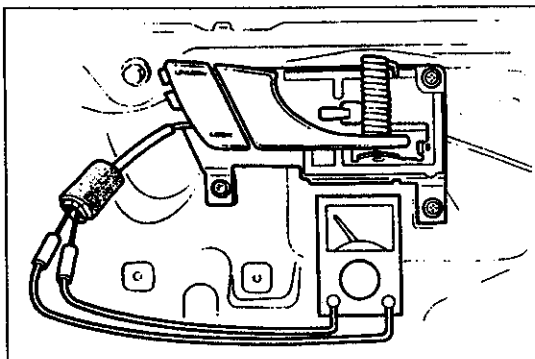
TWSのハーネス・コネクタ (20極) を切離す
ハーネス・コネクタの赤青線端子とスピード・センサのハーネス・コネクタの白線端子間に導通があることを確認する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (スピード・センサとTWSの間)

OK

TWSの不良
TWSの点検を行う (参照: セクションT)

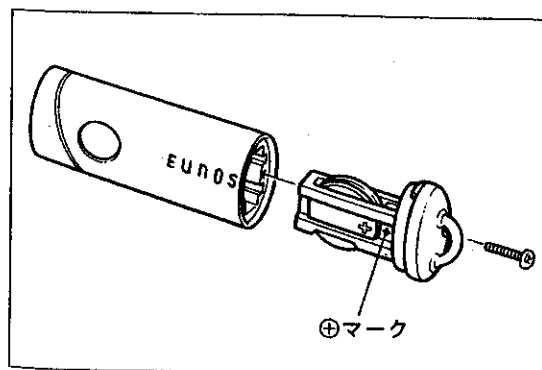
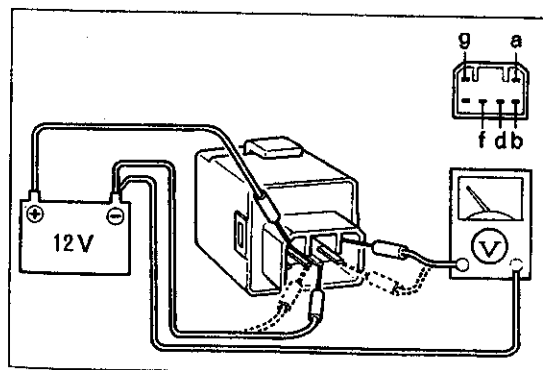
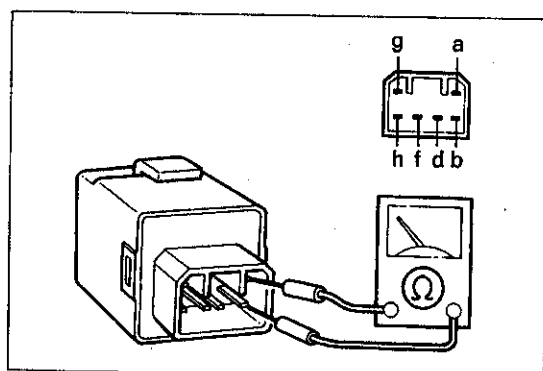
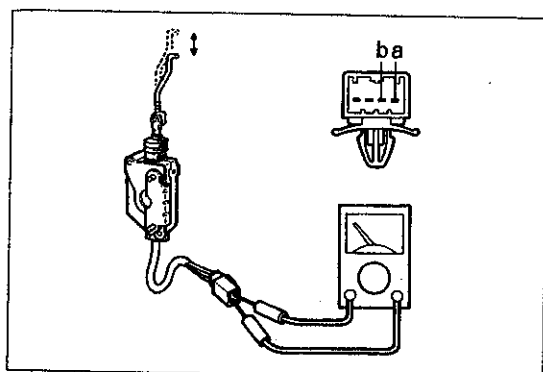
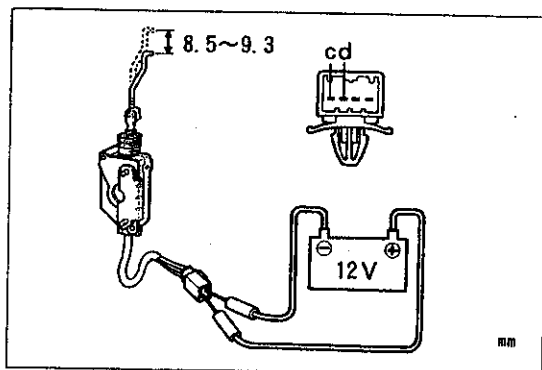


ドア・ロック・スイッチ

点検

1. ドア・ロック・スイッチのハーネス・コネクタを切離す。
2. テスタを使用して、ドア・ロック・スイッチ端子間の抵抗値が下記の通りであることを確認する。

スイッチ	抵抗値 (Ω)
OFF	∞
LOCK	0
UNLOCK	約1k



ドア・ロック・アクチュエータ

点検

1. ドア・ロック・アクチュエータを取外す。
2. アクチュエータ・コネクタのC端子に電源、d端子にマイナスを接続したとき、アクチュエータがロック（引く）作動することを確認する。
3. 12V、アースの接続を逆にしたとき、アンロック（伸びる）作動することを確認する。

注意

- ・ロック、アンロックの際、ロッドの作動ストロークが8.5～9.3mmの範囲にあることを同時に確認する。
- 4. ロッドを手で動かして、a, b端子間の導通を確認する。

（ロック・リンク・スイッチの点検）

ロッド	端子	a	b
押込む			
引く		○	○

○—○：導通を示す。

ドア・ロック・リレー

点検

1. テスタで各端子間の導通を確認する。

端子間	導通	端子間	導通	端子間	導通
a-b	○	b-d	×	d-g	○
a-d	×	b-f	×	d-h	×
a-f	×	b-g	×	f-g	○
a-g	×	b-h	○	f-h	×
a-h	○	d-f	○	g-h	×

○：導通あり、×：導通なしを示す。

参考

- ・オーム・レンジは×1000で行うこと。
 - ・「導通あり」とは、少しでも導通があるときも「導通あり」としている。
2. 作動点検として、g端子に電源、d端子またはf端子にマイナスを接続したとき、a端子（d端子をマイナスの場合）またはb端子（f端子をマイナスの場合）に12Vがあることを確認する。

トランスミッタ

電池交換

1. スクリューを外し、電池ケースを引き抜いて電池を取外す。
2. ⊕⊖を間違わないように電池をケースに挿入し、トランスミッタ本体に取付ける。

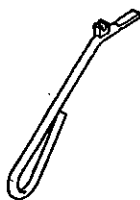
電池：リチウム電池 CR1216 2個

トランク・リッド

作業前の準備品

専用工具 (SST)

49 J052 001

バランス・スプリング・
リロケータバランス・スプリ
ング脱着用

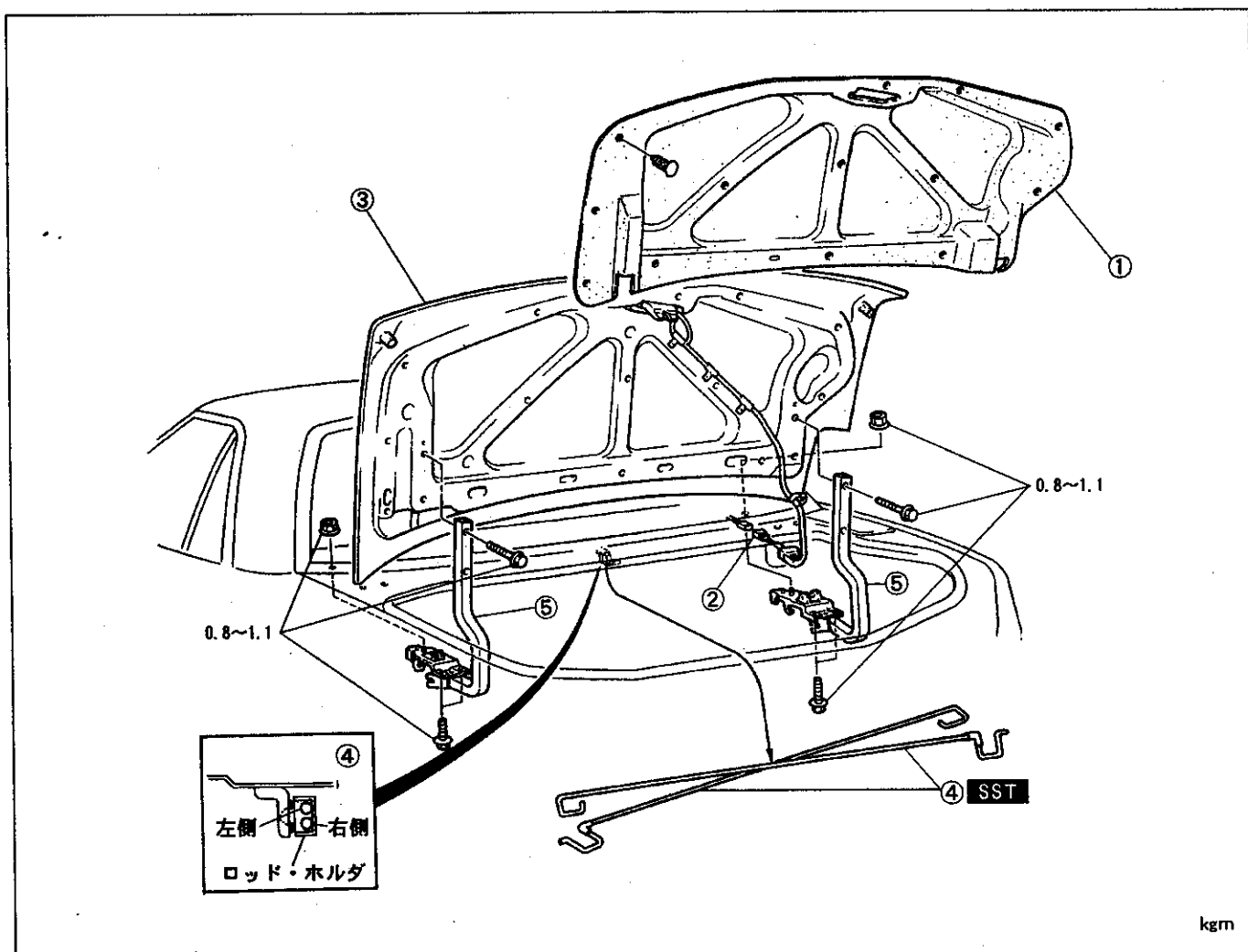
構成品

取外し/取付け

1. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。

参考

- ・バランス・スプリングの取外しは、パーティション・ボードを取外して行う。(参照: p. S-90)
- ・トランク・リッド・ヒンジの取外しは、リヤ・パッケージ・トリムを取外して行う。(参照: p. S-90)



kgm

1. トランク・リッド・トリム

取外し/取付け……p. S-90

2. ハーネス

3. トランク・リッド

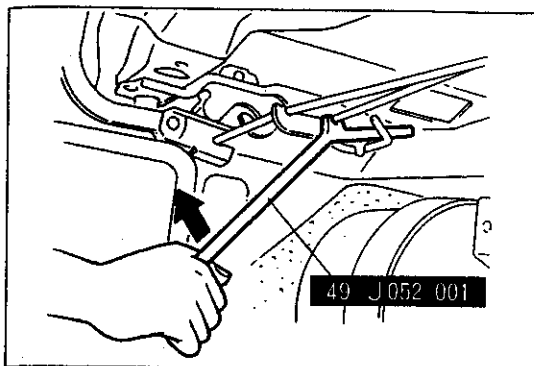
調整………p. S-33

4. バランス・スプリング

取外し時の留意点……p. S-33

調整………p. S-33

5. トランク・リッド・ヒンジ



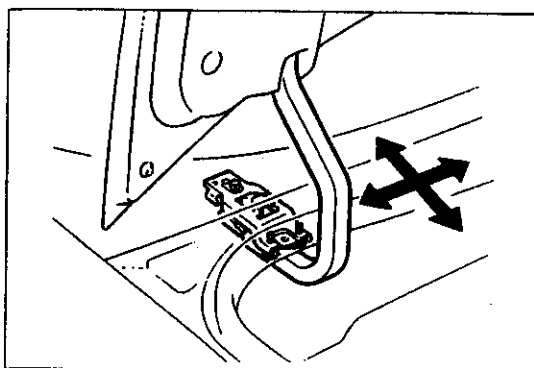
取外し時の留意点

バランス・スプリング

1. SSTを使用して、バランス・スプリングを取外す。

注意

- ・バランス・スプリングの反力に注意する。



調整

トランク・リッド

1. トランク・リッド・ヒンジ取付けボルトおよびナットをゆるめ、前後、左右にヒンジを動かして調整する。

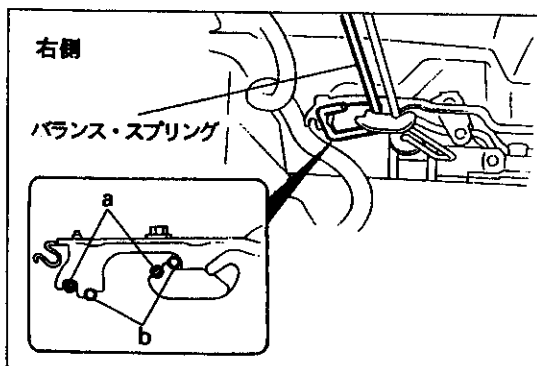
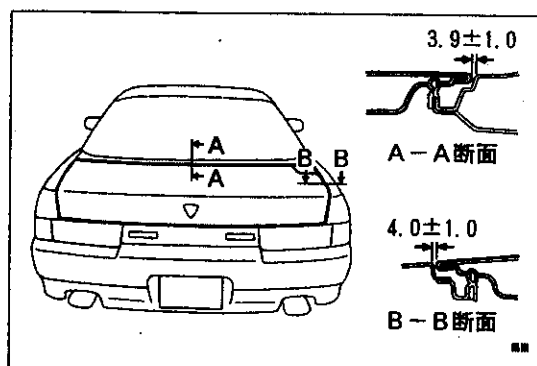
締付けトルク 0.8~1.1kgm

トランク・リッド・ストライカ

1. トランク・リッドの調整後、トランク・リッド・ストライカの調整を行う。
2. ストライカ取付けボルト、ナットをゆるめ、上下、左右にストライカを動かして調整する。

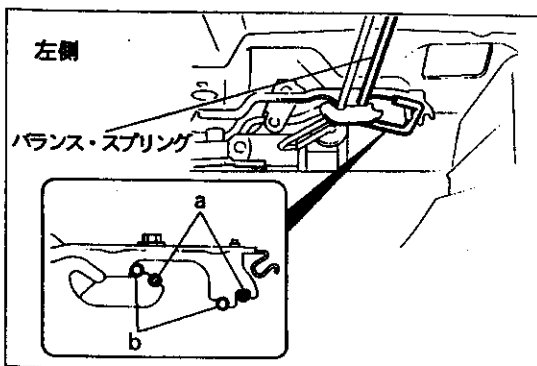
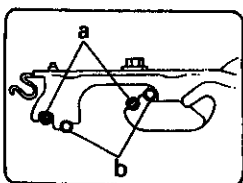
締付けトルク ボルト 0.1~0.2kgm

ナット 0.8~1.1kgm



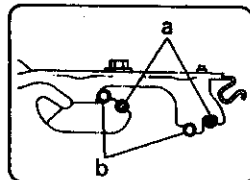
右側

バランス・スプリング



左側

バランス・スプリング



バランス・スプリング

1. SSTを使用して、バランス・スプリングをスライドさせて反力を調整する。

参考

- ・ロック解除後のトランク・リッドのリフト量は、75~300mmである。

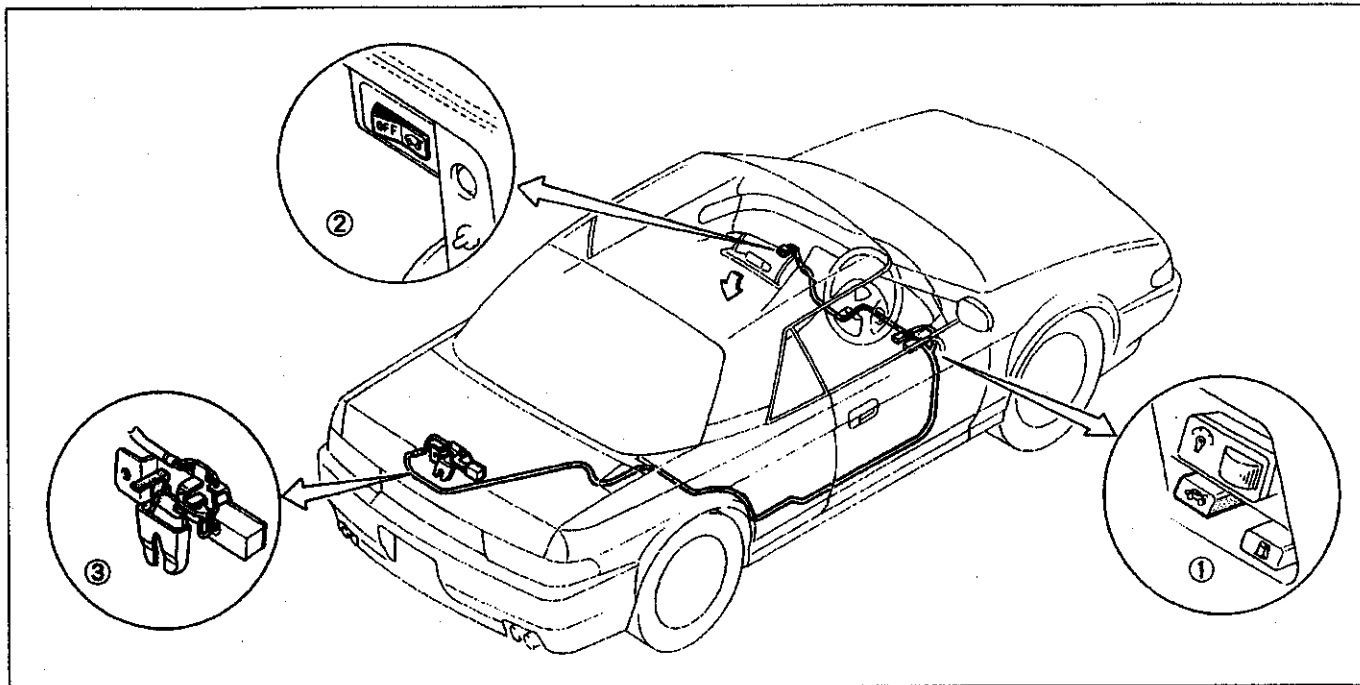
反力		セット位置		a	b
		ヒンジ			
標準	左側	○			
	右側		○		
増加	左側		○		
	右側		○		
減少	左側	○			
	右側	○			

注意

- ・バランス・スプリングの反力に注意する。

トランク・リッド・ロック アンド オープナ

構成図



1. トランク・リッド・オープナ・スイッチ

点検……………p. S-36

取外し/取付け……………p. S-37

2. トランク・リッド・キャンセル・スイッチ

点検……………p. S-36

取外し/取付け……………p. S-37

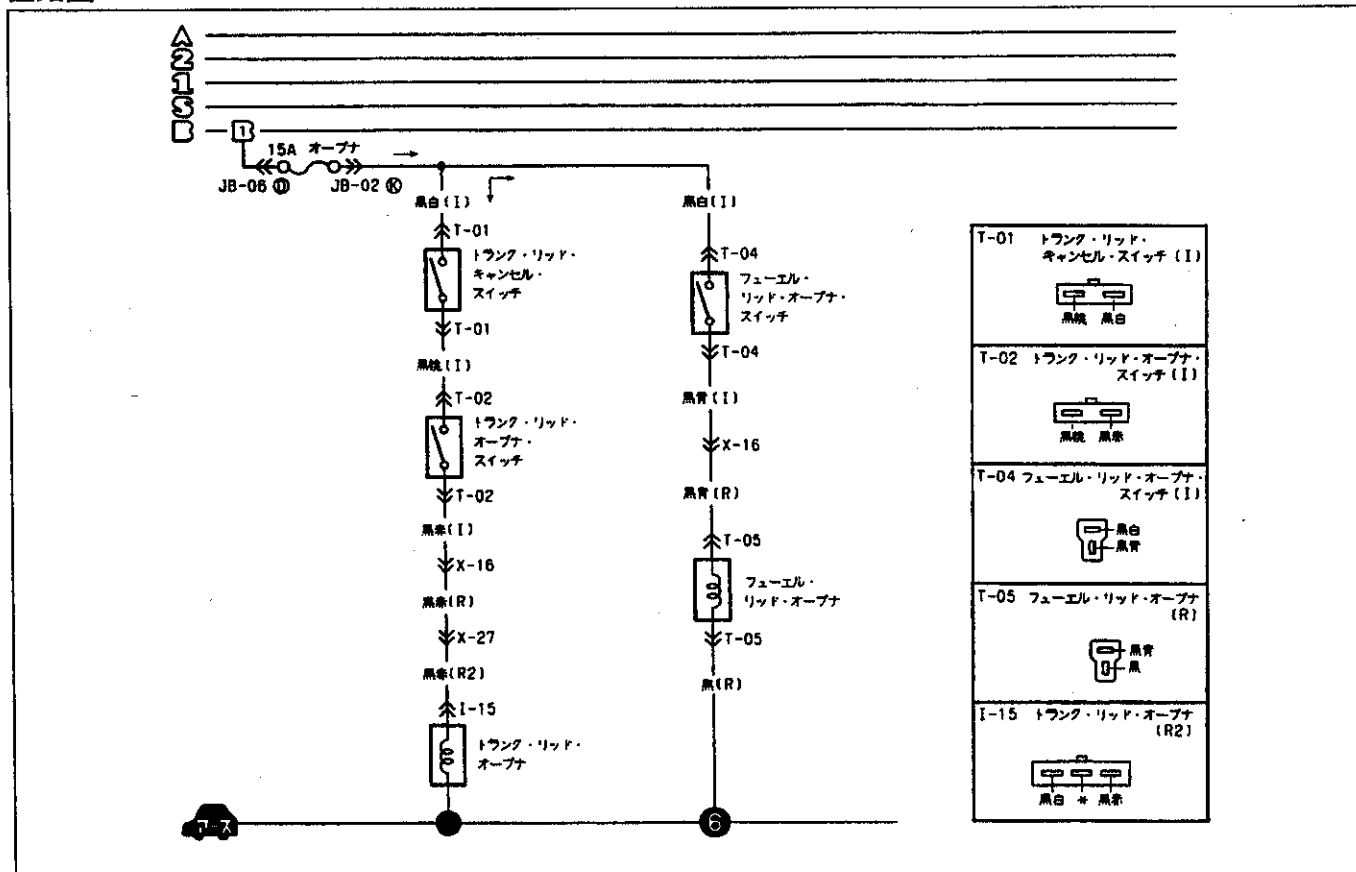
3. トランク・リッド・オープナ

点検……………p. S-36

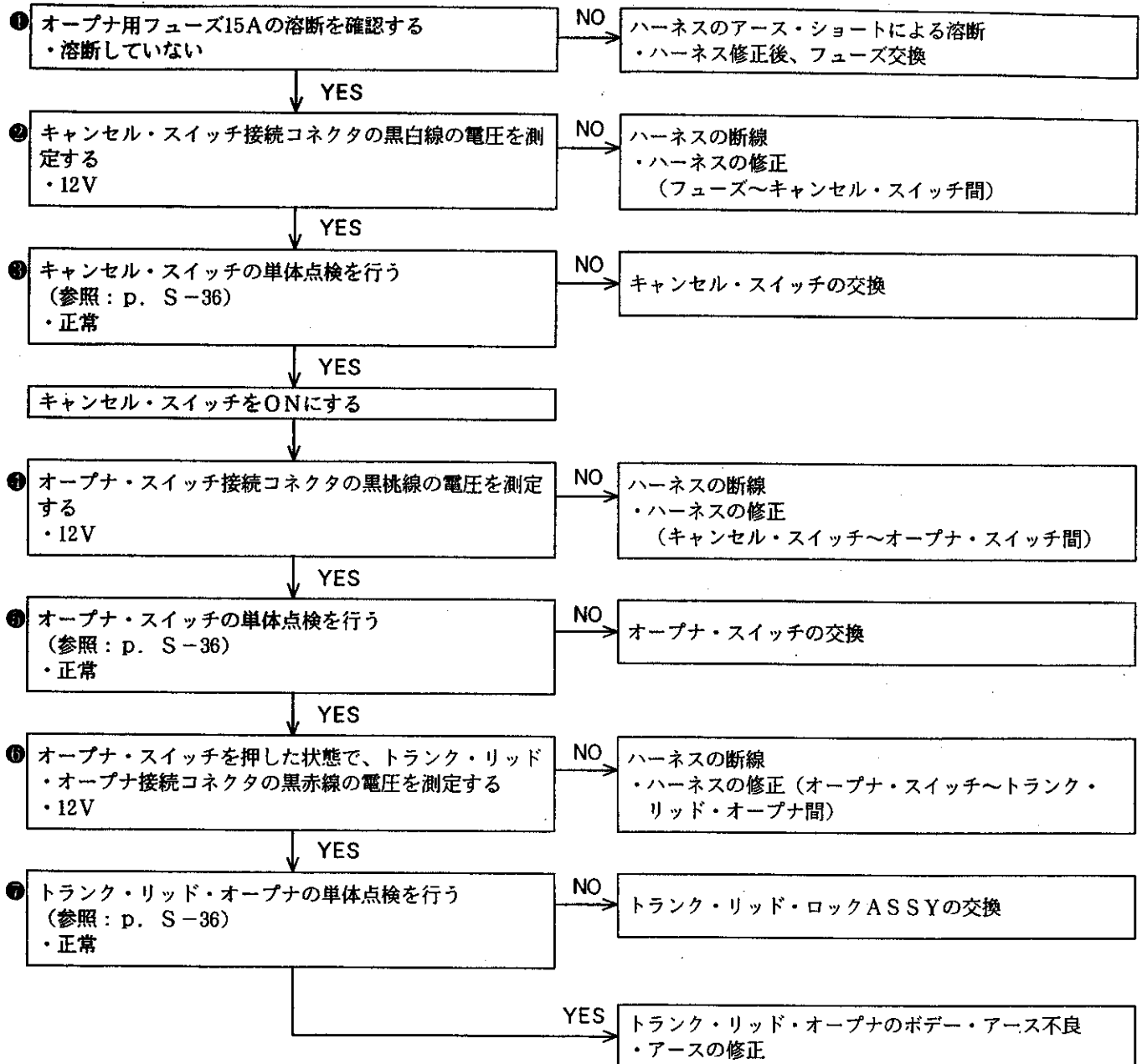
取外し/取付け……………p. S-37

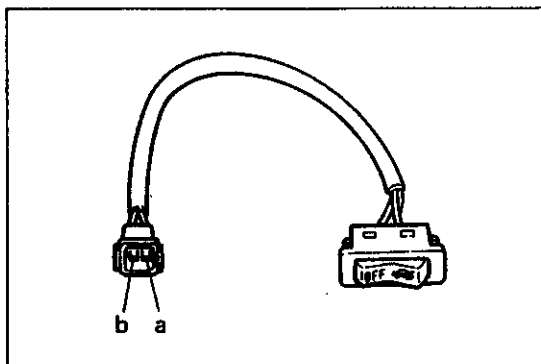
トラブルシューティング・ガイド

回路図



トランク・リッド・オープン・スイッチを操作しても、トランク・リッドが開かない
(キャンセル・スイッチON状態で)





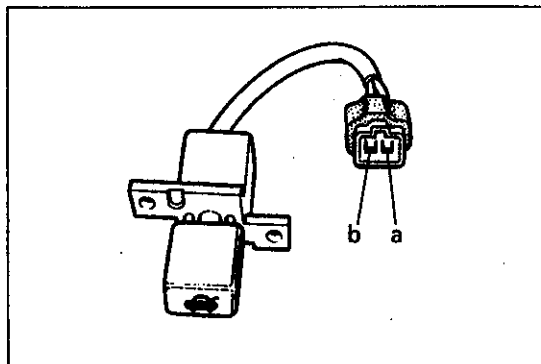
トランク・リッド・キャンセル・スイッチ

点検

1. キャンセル・スイッチを操作して、a - b 端子間の導通を確認する。

操作	端子	a	b
ON		○	○
OFF			

○—○ : 導通状態を示す



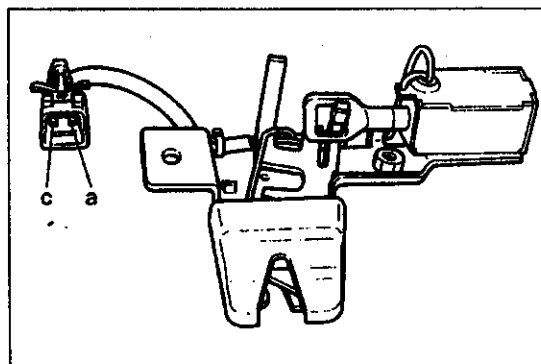
トランク・リッド・オープナ・スイッチ

点検

1. オープナ・スイッチを操作して、a - b 端子間の導通を確認する。

操作	端子	a	b
ノーマル			
プッシュ		○	○

○—○ : 導通状態を示す



トランク・リッド・オープナ

点検

1. a 端子に電源、c 端子にアースを接続したとき、オープナが作動することを確認する。

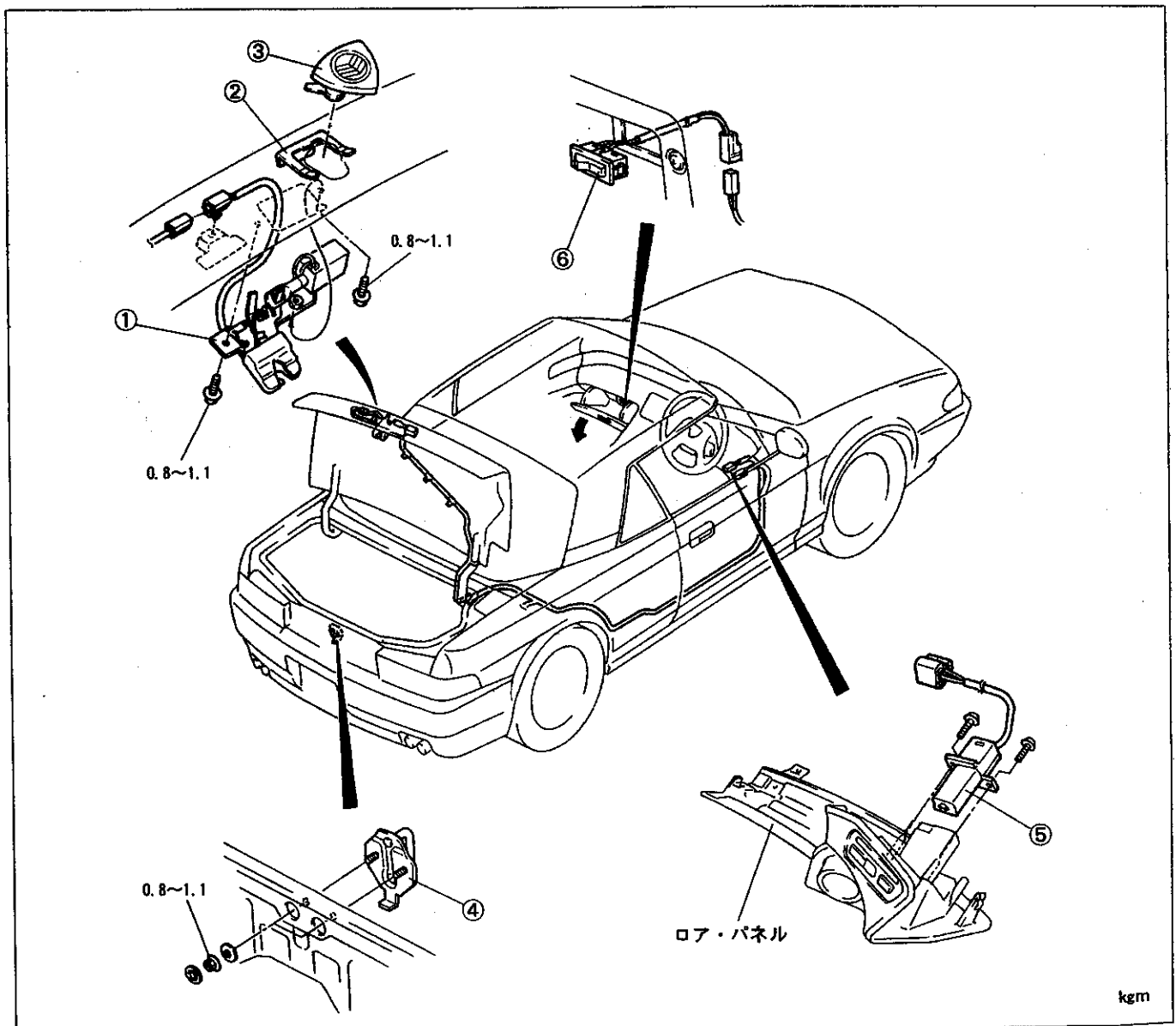
構成品

取外し／取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。

参考

- ・トランク・リッド・ロックASSYおよびキー・シリンダの取外しは、トランク・リッド・トリムを取外して行う。(参照：p. S-90)
- ・トランク・リッド・ストライカの取外しは、トランク・エンド・アッパ・トリムおよびリヤ・フィニッシャを取外して行う。(参照：p. S-53, 90)
- ・トランク・リッド・オープナ・スイッチの取外しは、ロア・パネルを取出して行う。(参照：p. S-86)
- ・トランク・リッド・キャンセル・スイッチの取外しは、グローブ・リッドを取外して行う。(参照：p. S-86)



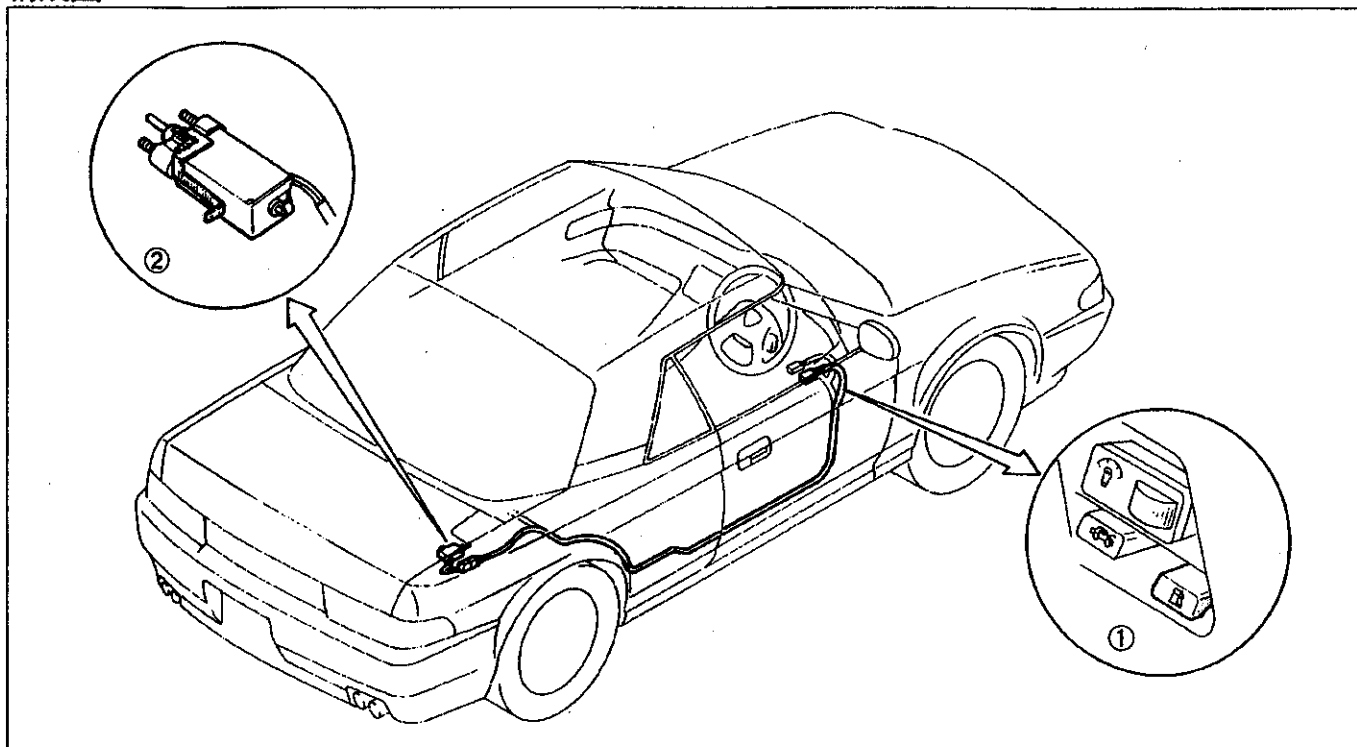
トランク・リッド・ロック・ストライカ

1. トランク・リッド・ロックASSY
(トランク・リッド・オープナ内蔵)
点検.....p. S-36
2. リテーナ
3. キー・シリンダ

4. トランク・リッド・ストライカ
調整.....p. S-33
5. トランク・リッド・オープナ・スイッチ
点検.....p. S-30
6. トランク・リッド・キャンセル・スイッチ
点検.....p. S-30

フューエル・フィラ・リッド アンド オープナ

構成図



1. フィラ・リッド・オープナ・スイッチ

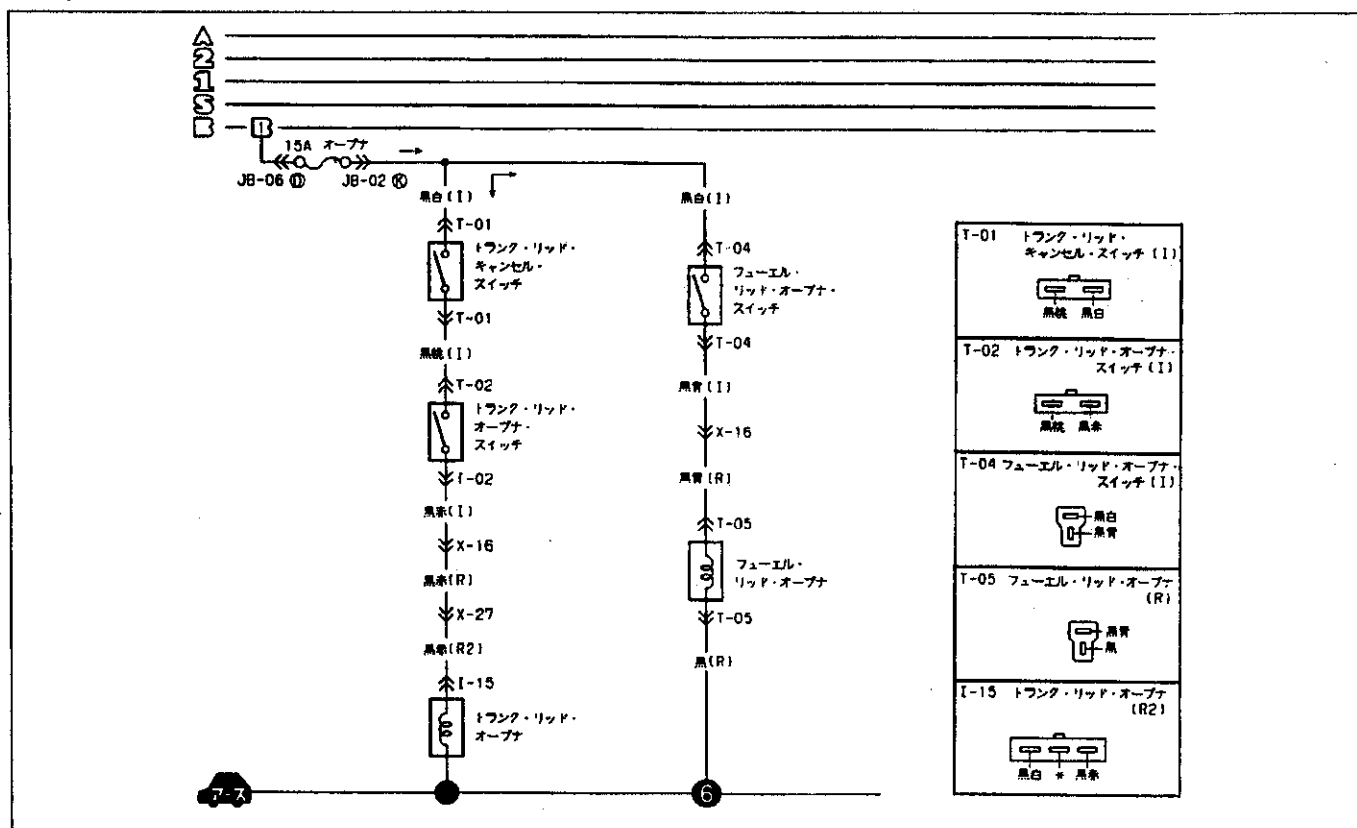
点検.....p. S-39
 取外し/取付け.....p. S-40

2. フィラ・リッド・オープナ

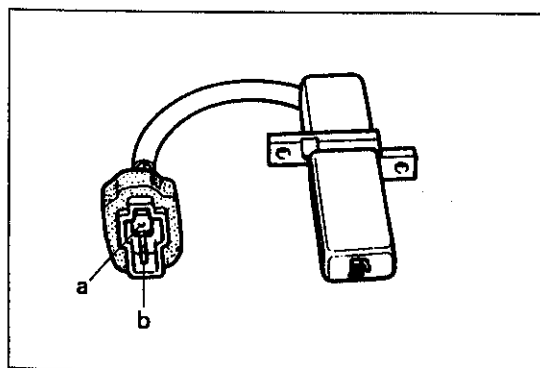
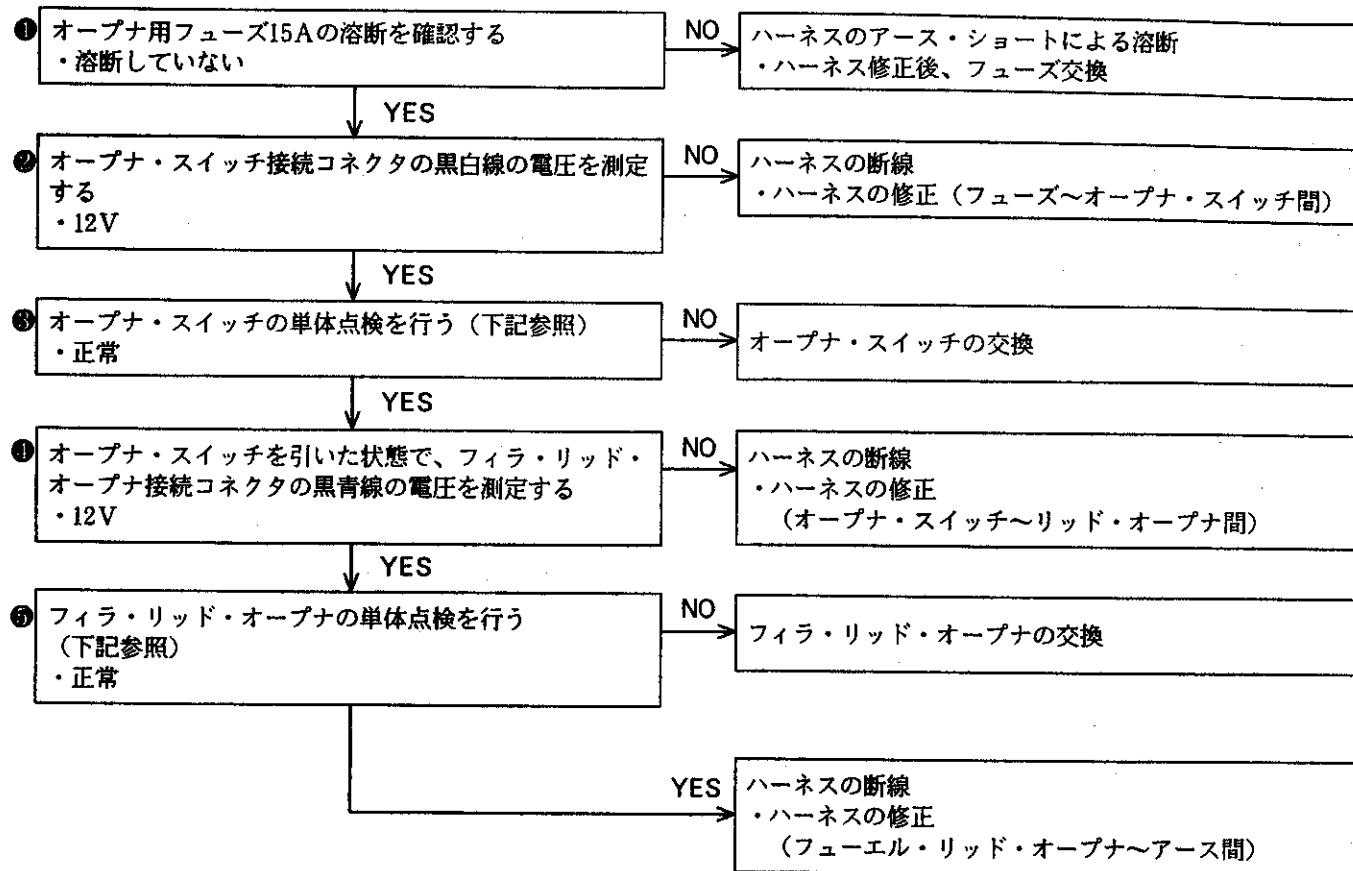
点検.....p. S-39
 取外し/取付け.....p. S-40

トラブルシューティング・ガイド

回路図



フィラ・リッド・オープン・スイッチを操作しても、フィラ・リッドが開かない

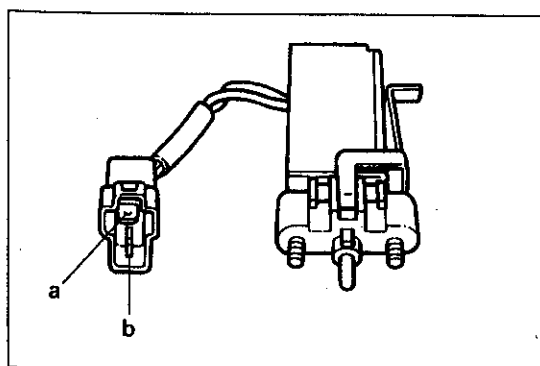


フィラ・リッド・オープン・スイッチ 点検

1. オープナ・スイッチを操作して、a-b端子間の導通を確認する。

操作	端子	a	b
ノーマル			
プル		○	○

○—○：導通状態を示す



フィラ・リッド・オープン 点検

1. a端子に電源、b端子にアースを接続したとき、オープンが作動することを確認する。

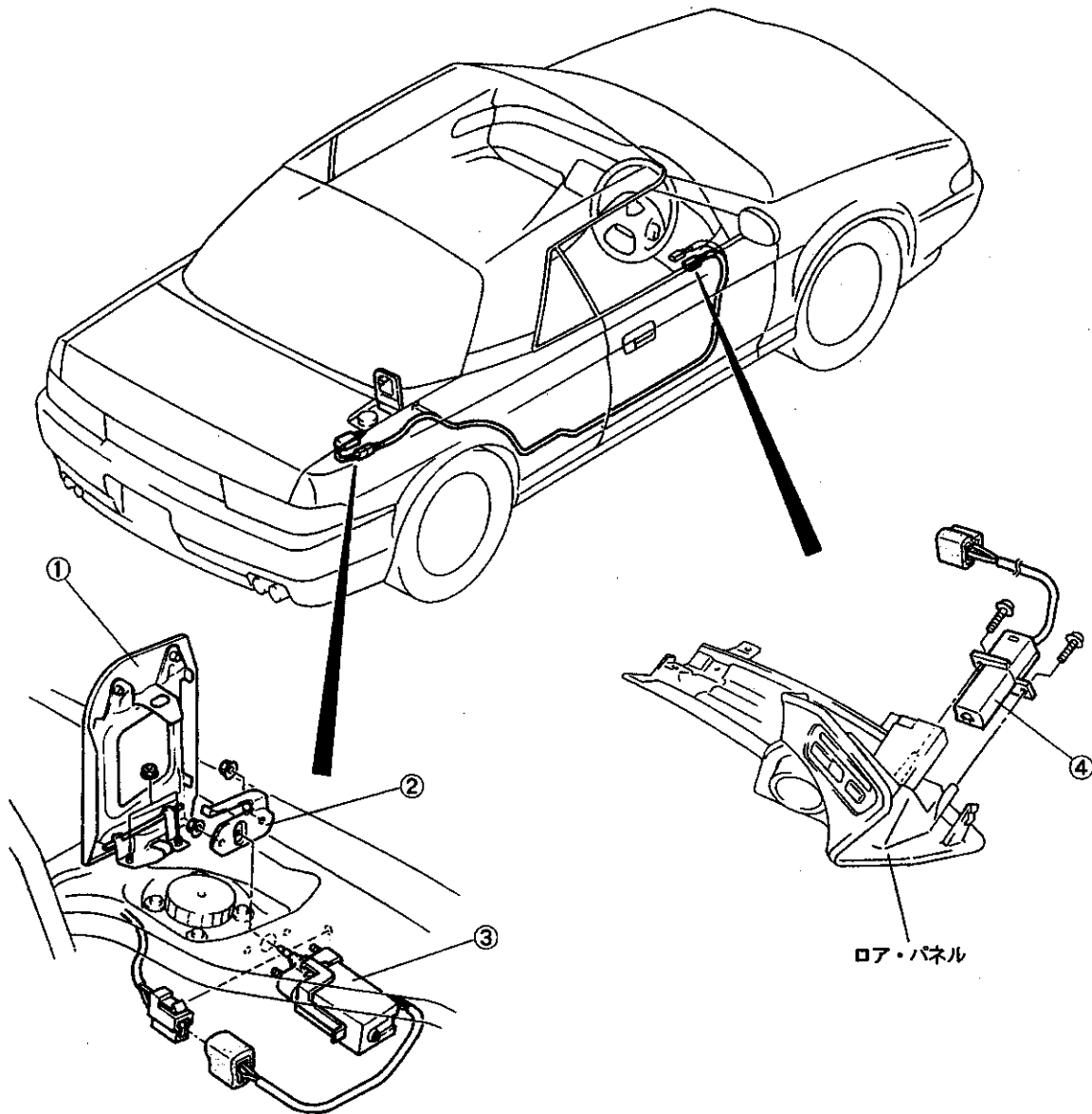
構成品

取外し／取付け

1. 図に示す手順で取外す。
2. 取外しと逆の手順で取付ける。

参考

- ・フィラ・リッド・オープナの取外しは、トランク・エンド・アップ・トリム、トランク・エンド・ロア・トリム、トランク・サイド・トリムおよびパーティション・ボードを取外して行う。(参照：p. S-90)
- ・フィラ・リッド・オープナ・スイッチの取外しは、ロア・パネルを取外して行う。(参照：p. S-86)



フィラ・リッド

1. フィラ・リッド

フィラ・リッド・オープナ

2. リフト・スプリング

3. フィラ・リッド・オープナ

点検.....p. S-39

4. フィラ・リッド・オープナ・スイッチ

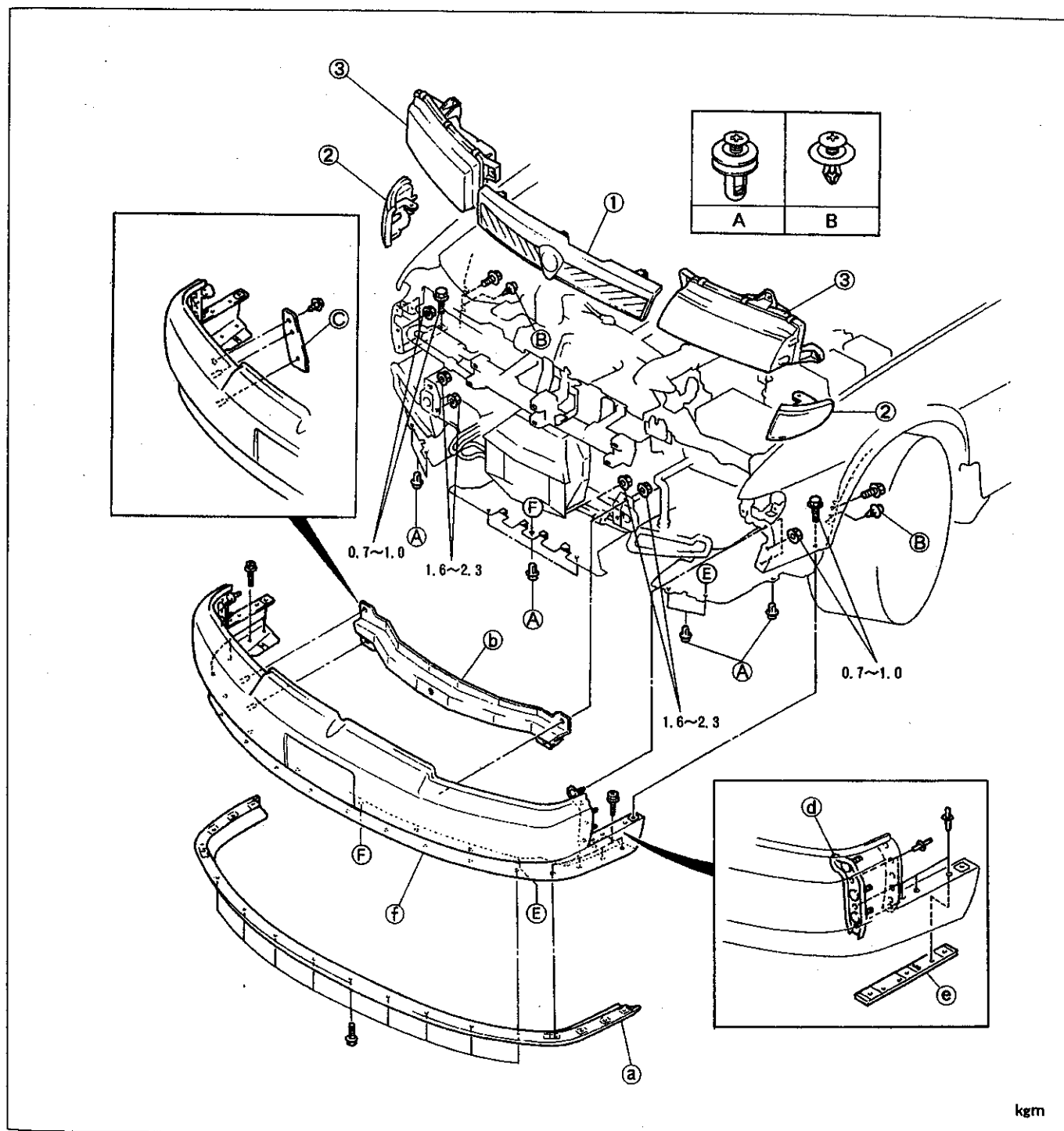
点検.....p. S-39

フロント・バンパ

構成品

取外し／取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。



1. ラジエータ・グリル
取外し／取付け……………p. S-51
2. フロント・コンビネーション・ライト
取外し／取付け……………セクションT
3. ヘッド・ライト
取外し／取付け……………セクションT

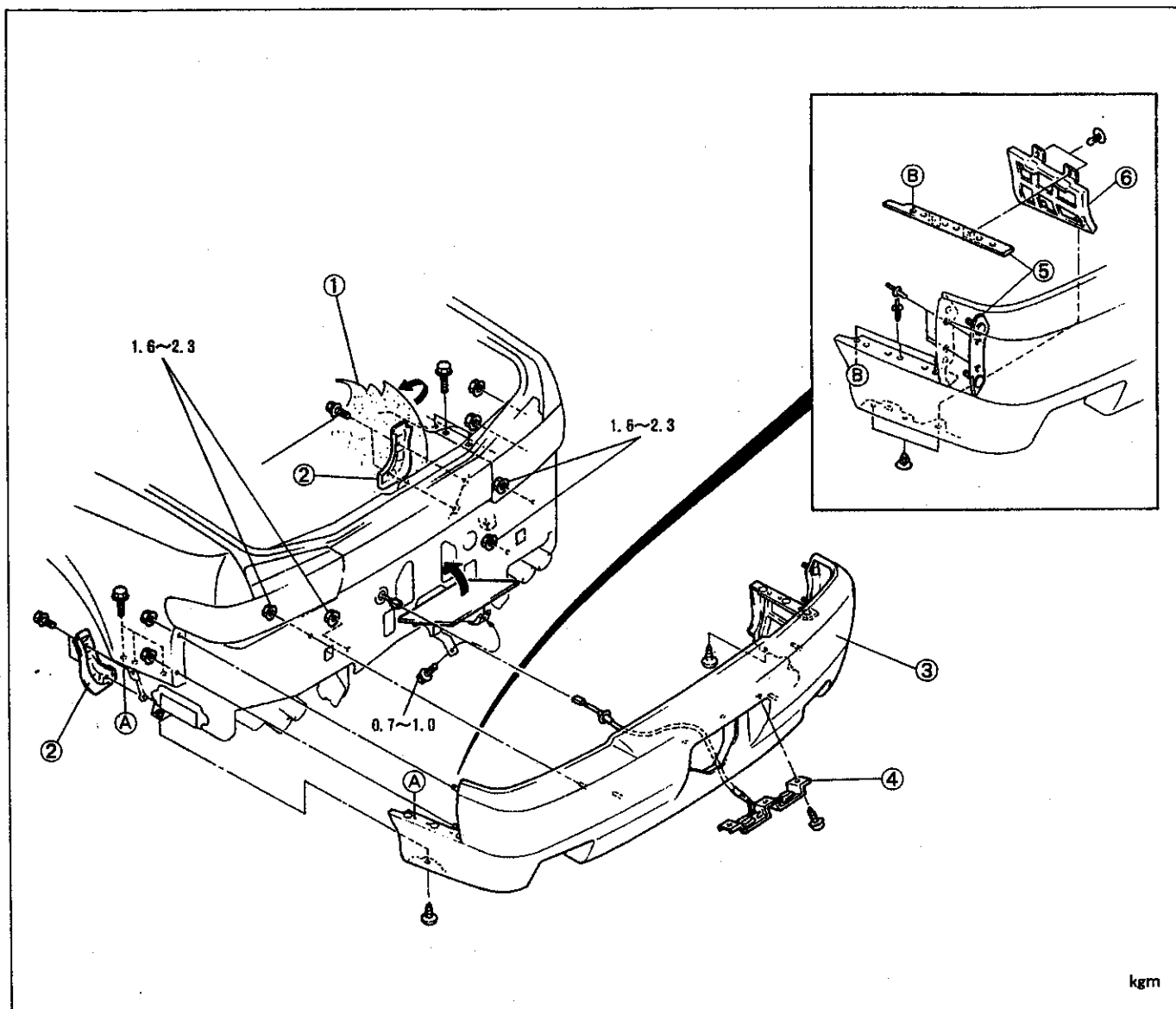
4. フロント・バンパASSY
 - a. エアダム・スカート
 - b. クロスメンバ (20B-REW)
 - c. プレート (13B-REW)
 - d. セット・プレートNo.1
 - e. セット・プレートNo.2
 - f. バンパ・フェーシア

リヤ・バンパ

構成品

取外し／取付け

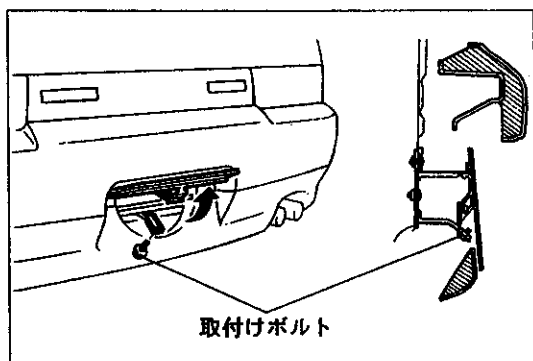
1. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。



1. トランク・マット
2. スプラッシュ・シールド

3. リヤ・バンパ
取外し時の留意点……下記参照

4. ライセンス・プレート・ライト
5. セット・プレート
6. バンパ・ガード



取外し時の留意点

リヤ・バンパ


1. ナンバ・プレート・ホルダ取付けボルト1本を外す。
2. ナンバ・プレートを水平に起こしたのち、リヤ・バンパを後方にスライドさせて取外す。

モールディング、ガーニッシュ

ウィンドシールド・モールディング

作業前の準備品

専用工具 (SST)

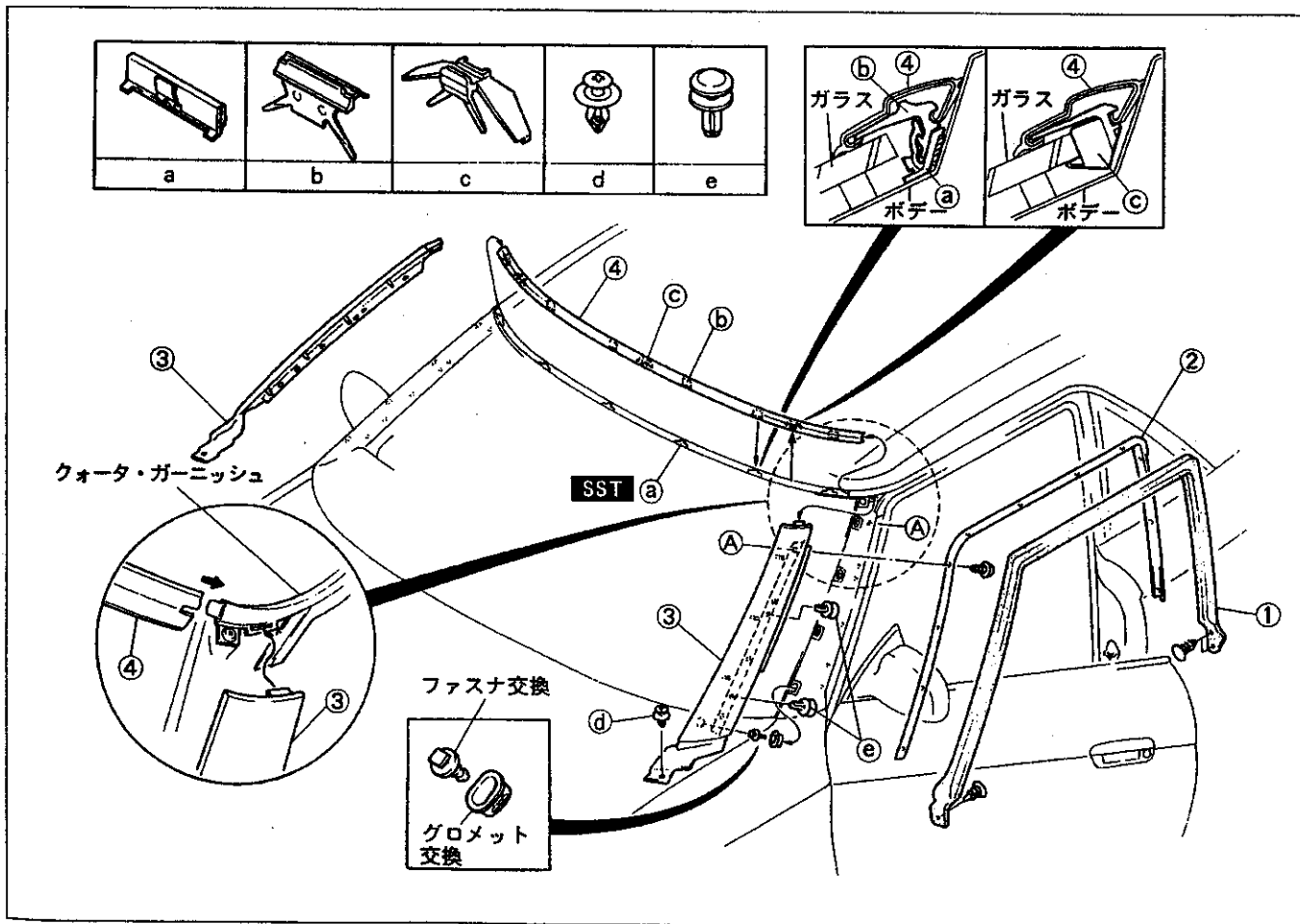
49 0305 870A		
ウィンド・ツール・セット		アッパ・モールディング組付けクリップ(ボデー側)交換時の取付け用

油脂類、その他

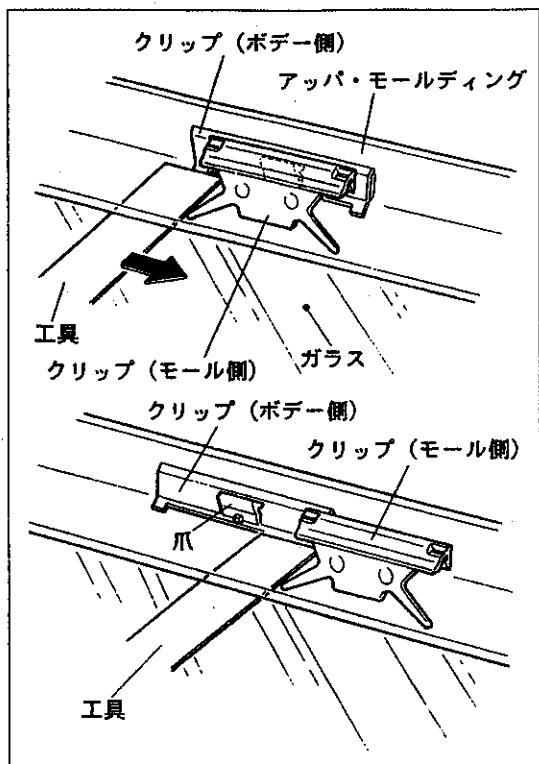
リペア・シール (プライマ付)	アッパ・モールディング組付け用クリップ(ボデー側)交換時の接着補強剤
--------------------	------------------------------------

取外し／取付け

1. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
2. 取付け時の留意点を参照して、取外しと逆の手順で取付ける。



- | | |
|--|---|
| 1. キャブ・サイド・ウェザーストリップ
取外し／取付け..... p. S-46 | 3. ウィンドシールド・サイド・モールディング
(RH/LH)
取付け時の留意点..... p. S-45 |
| 2. リテーナ
取外し／取付け..... p. S-46 | 4. ウィンドシールド・アッパ・モールディング
取外し時の留意点..... p. S-44
取付け時の留意点..... p. S-44 |



取外し時の留意点

ウィンドシールド・アッパ・モールディング

1. ウィンドシールド・アッパ・モールディングはインベータ・クリップ（前頁図中の㊸）および図のようなクリップにより取付けられています。アッパ・モールディングの取外しは、下記の手順によりクリップを外して行う。（6ヶ：下図参照）
- (2) 工具を押し、モール側のクリップをスライドさせ、ボデー側クリップの固定爪からロック部を外してモールディングを取外す。

注意

- ・ボデーの塗装面、モールディング・プロテクタおよびガラスを損傷しないように注意する。

取付け時の留意点

ウィンドシールド・アッパ・モールディング

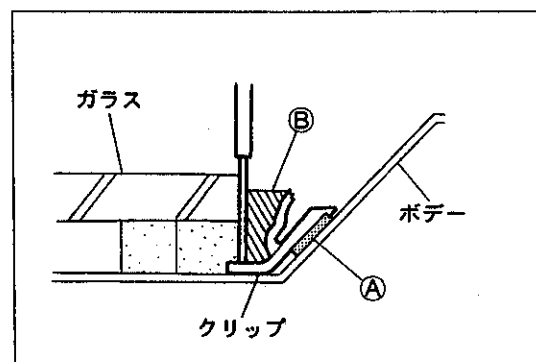
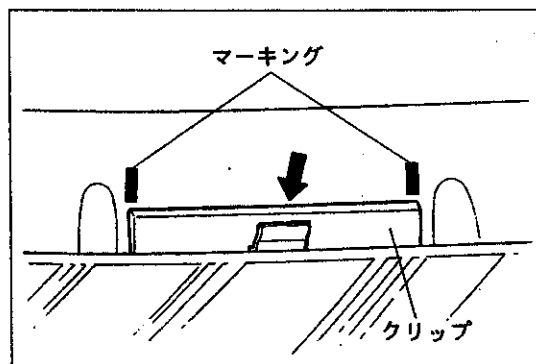
1. アッパ・モールディングの取付けは、モール側クリップの取付け位置がボデー側クリップの取付け位置に合っていることを確認して行う。合っていない場合は、モール側のクリップをスライドさせて調整する。

参考

- ・ボデー側のクリップに損傷がある場合は、下記手順により新品と交換してからモールディングを取付ける。

(ボデー側モールディング・クリップの交換)

- (1) 損傷したモールディングの取付け位置にマーキングする。



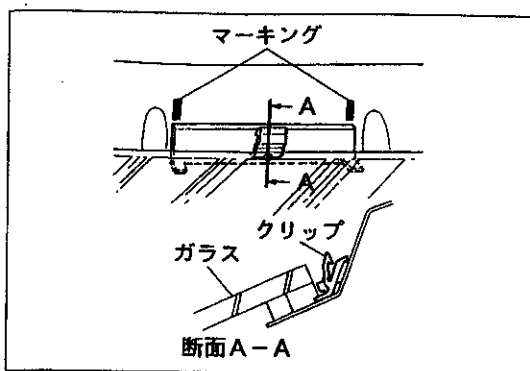
- (2) カットング・ナイフを使用し、図に示す斜線部分の接着剤を取除き、クリップを取外す。

注意

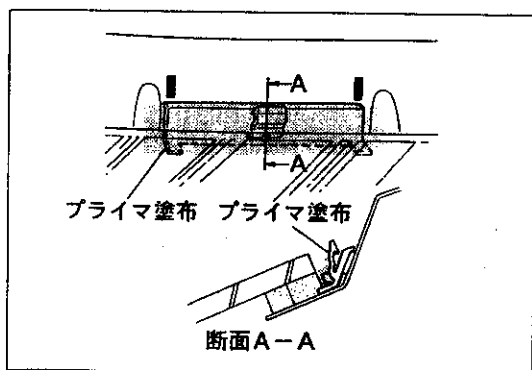
- ・ボデーの塗装面に傷をつけない。傷がついた場合は補修する。
- ・ガラスとボデー間の接着剤は、水漏れ防止のため切断しないように注意する。

参考

- ・B部の取除きは、その部分に接着剤が充填している場合のみ行う。



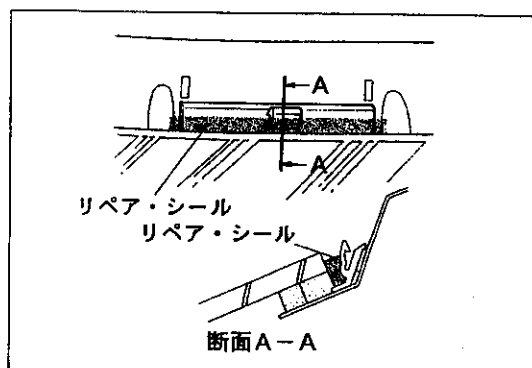
- (3) 前図A接着面をできるだけなめらかにするとともに脱脂する。
(4) モールドィング・クリップの離けい紙をはがし、図に示す位置にクリップを貼付ける。



- (5) ボデー用プライマを図に示すように塗布し、20～30分自然乾燥させる。

注意

- ・プライマ塗布面にほこり、水、油等を付着させない。
- ・また、手でさわらない。



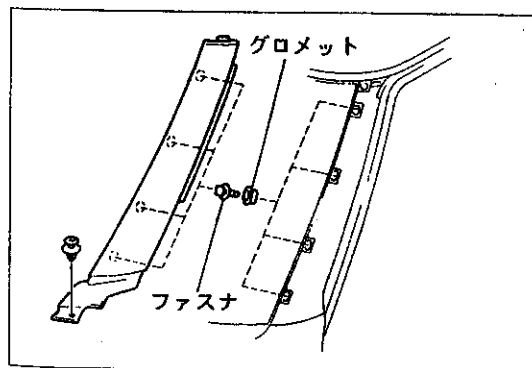
- (6) シーラント・ガンにリペア・シールをセットする。
(7) リペア・シールを図に示すように塗布する。

注意

- ・塗布状態が不良の場合は、ヘラを使用して修正する。
- ・リペア・シールがある程度硬化するまで、次の作業にかからない。

リペア・シール硬化時間

気温	硬化時間
5℃	12時間
20℃	4時間
35℃	2時間



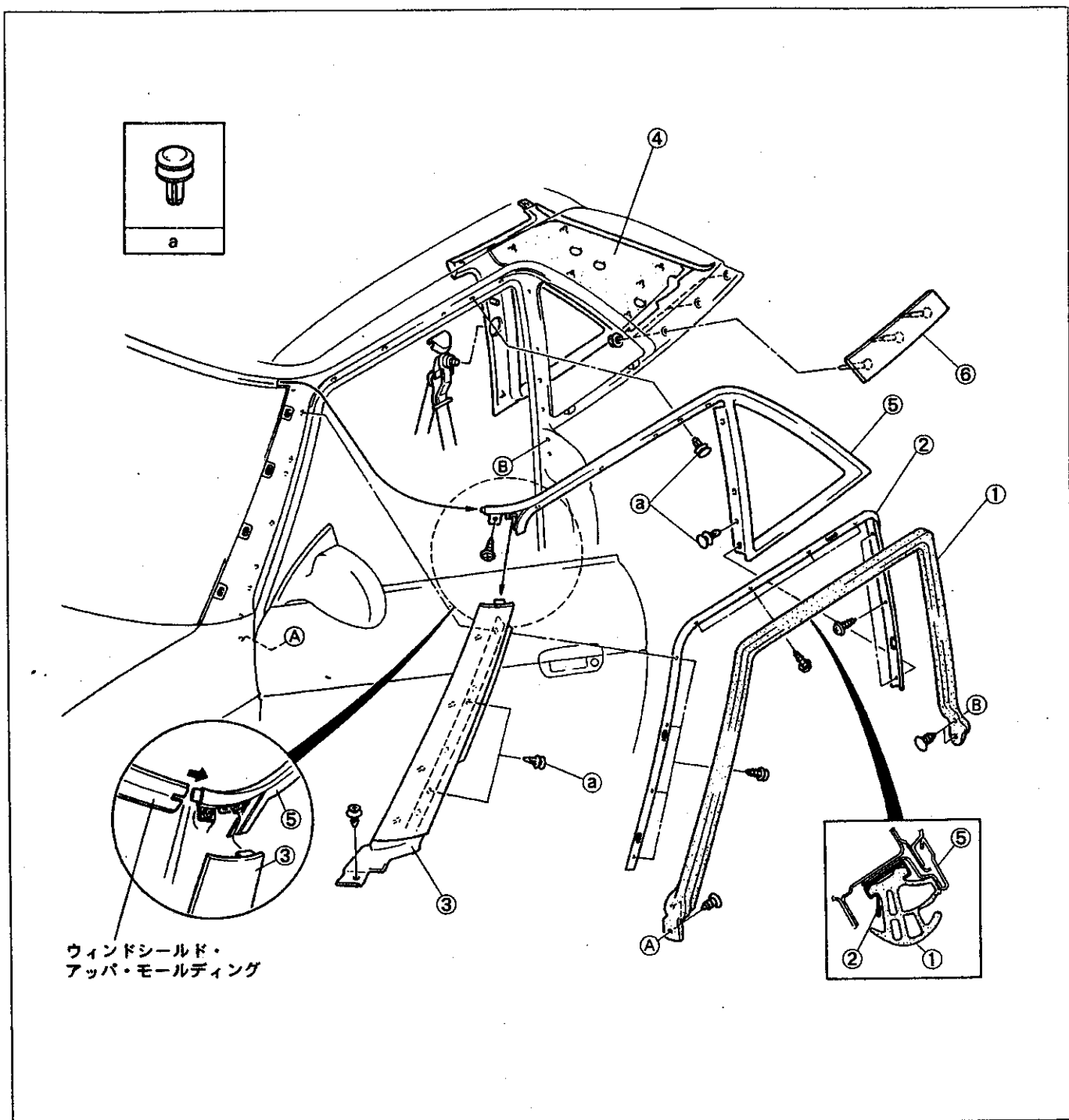
ウィンドシールド・サイド・モールドィング

1. ウィンドシールド・サイド・モールドィングの取付けは、ガタなどの不具合を避けるためにファスナおよびボデー側のグロメットを新品に交換してから行う。

クォータ・ガーニッシュ、Cピラー・ガーニッシュ

取外し／取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。



ウィンドシールド・
アップ・モールドイング

1. キャブ・サイド・ウエザーストリップ

2. リテーナ

3. ウィンドシールド・サイド・モールドイング

取外し／取付け……………p. S-43

4. Cピラー・トリム

取外し／取付け……………p. S-90

5. クォータ・ガーニッシュ

6. Cピラー・ガーニッシュ

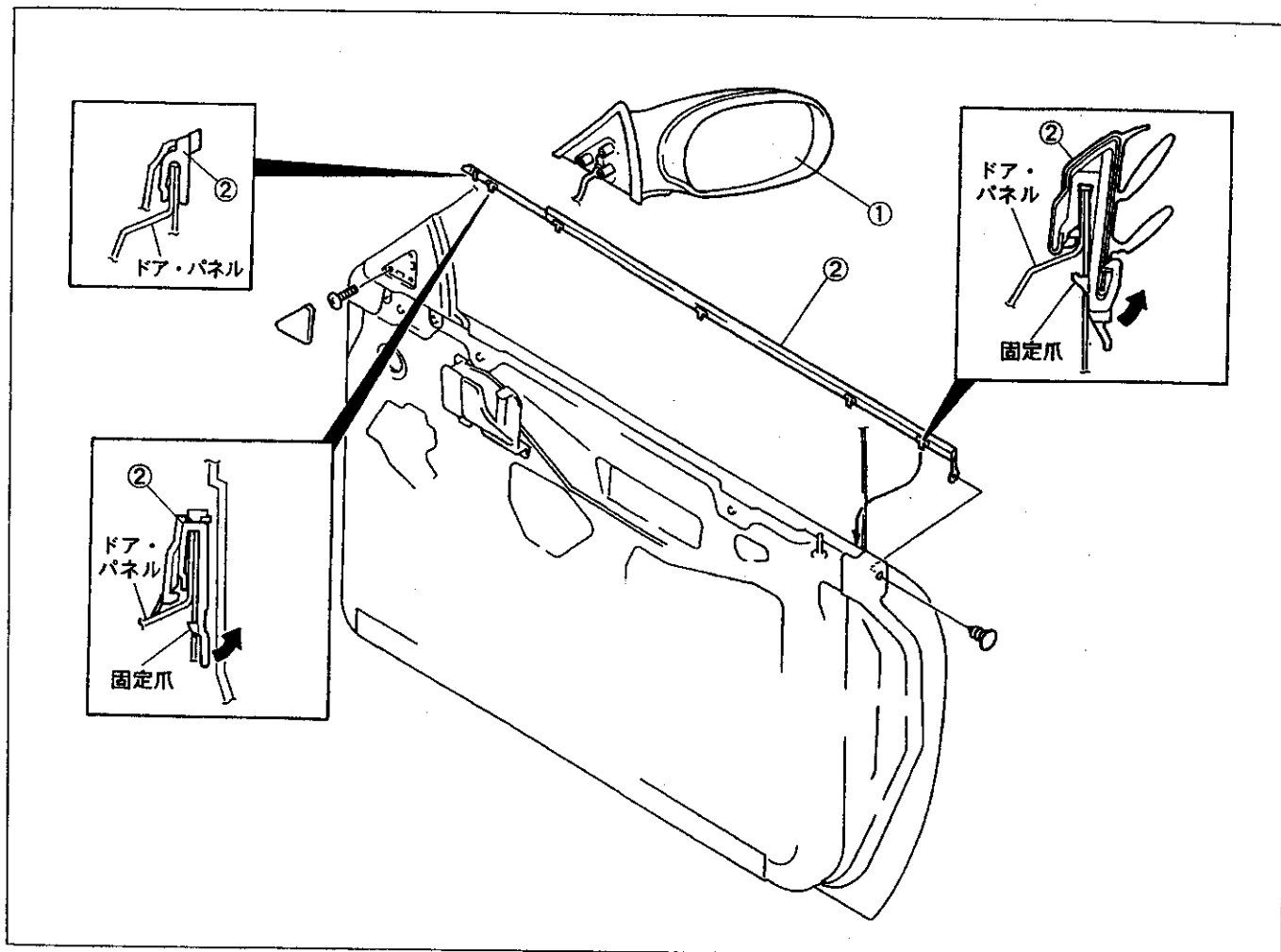
ベルトライン・モールディング

取外し／取付け

1. バッテリ⊖ケーブルを取外す。
2. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
3. 取外しと逆の手順で、取付ける。

参考

・ベルトライン・モールディングの取外しは、クリップの爪を起こしながら行くと損傷なく取外せる。(下記参照)

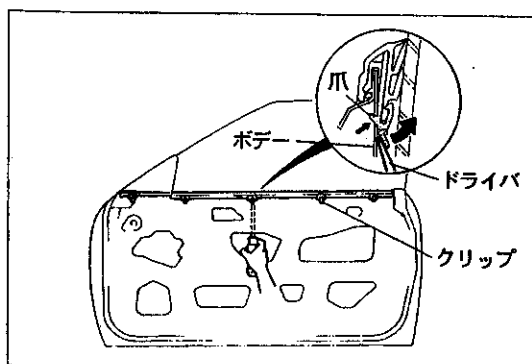


1. ドア・ミラー

取外し／取付け.....p. S-72

2. ベルトライン・モールディング

取外し時の留意点.....p. S-47



取外し時の留意点


ベルトライン・モールディング

1. ベルトライン・モールディングの取外しは、下記手順の通り、クリップの固定用の爪をを起こしながら行う。
 - (1) ドア・ガラスを全閉状態にする。
 - (2) ドア・トリムおよびドア・スクリーンを取外す。(参照：p. S-10)
 - (3) 保護テープを巻いた⊖ドライバを図に示すように差し込み、5箇所のクリップの爪をを起こしながらモールディングを上へ引き抜いて取外す。

バック・ウィンド・モールディング

作業前の準備品

専用工具 (SST)

49 0305 870A		モールディング組付けクリップ (ボデー側) の取付け用
ウィンド・ツール・セット		

油脂類、その他

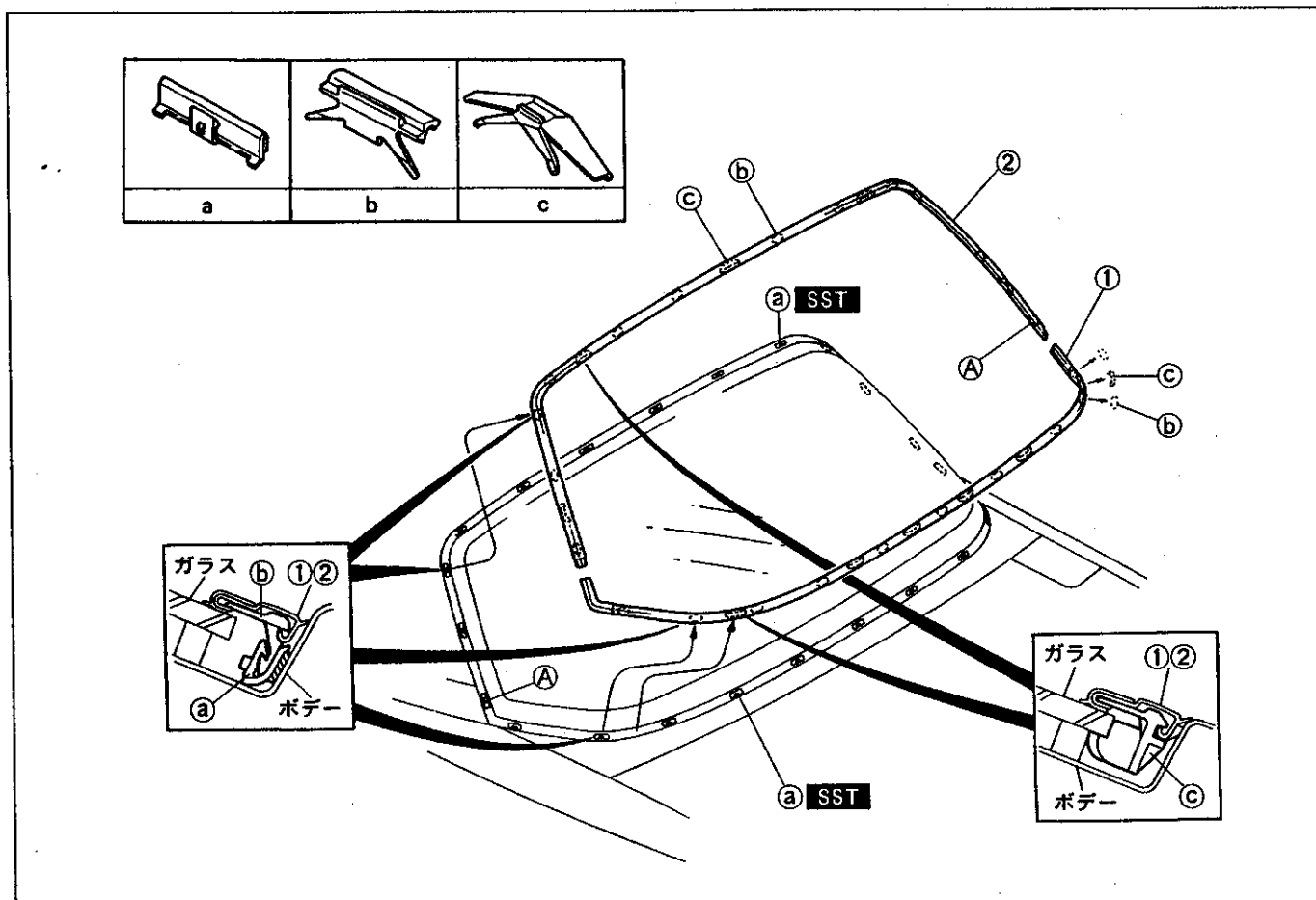
リペア・シール (プライマ付)	モールディング組付け用クリップ (ボデー側) 交換時の接着補強剤
-----------------	----------------------------------

取外し／取付け

1. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
2. 取付け時の留意点を参照して、取外しと逆の手順で取付ける。

参考

・アッパ・モールディングの取付け時、下図④位置のクリップはロア・モールディングを取付けた後に組付ける。

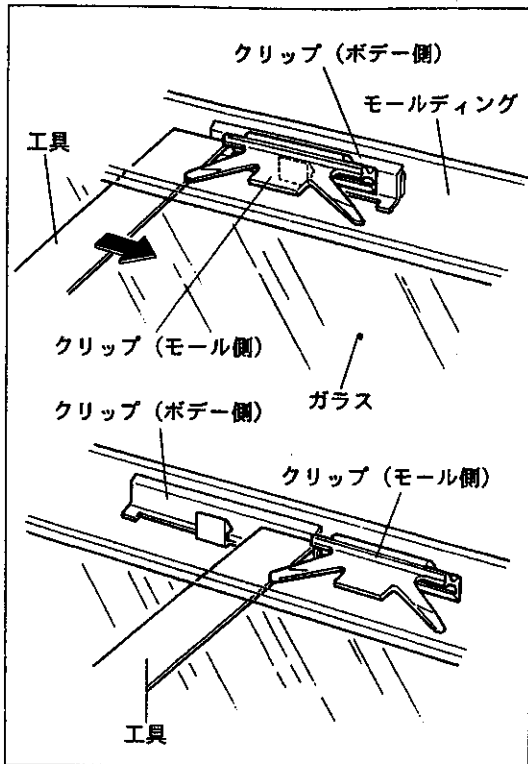


1. バック・ウィンド・ロア・モールディング (モールディング・ジョイント付)

- 取外し時の留意点..... p. S-49
取付け時の留意点..... p. S-49

2. バック・ウィンド・アッパ・モールディング

- 取外し時の留意点..... p. S-49
取付け時の留意点..... p. S-49



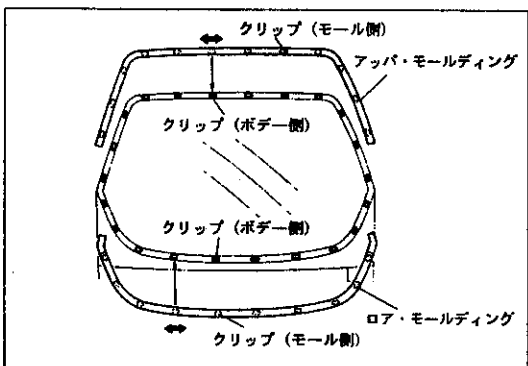
取外し時の留意点

バック・ウィンド・アッパ/ロア・モールディング

1. バック・ウィンド・モールディングはインベータ・クリップ（前頁図中の◎）および図のようなクリップにより取付けられています。モールディングの取外しは、下記の手順によりクリップを外して行う。（アッパ：12ヶ，ロア：10ヶ）
- (1)肉薄の適当な金属工具を図に示すように、挿入する。
- (2)工具を押し、モール側のクリップをスライドさせ、ボデー側クリップの固定爪からロック部を外してモールディングを取外す。

注意

- ・ボデーの塗装面，モールディング・プロテクタおよびガラスを損傷しないように注意する。



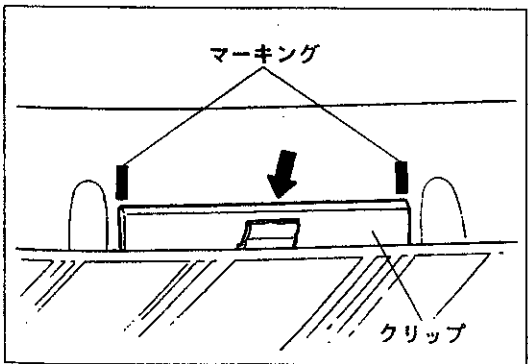
取付け時の留意点

バック・ウィンド・アッパ/ロア・モールディング

1. バック・ウィンド・アッパ・モールディングおよびロア・モールディングの取付けは、モール側クリップの取付け位置がボデー側クリップの取付け位置に合っていることを確認して行う。合っていない場合は、モール側のクリップをスライドさせて調整する。

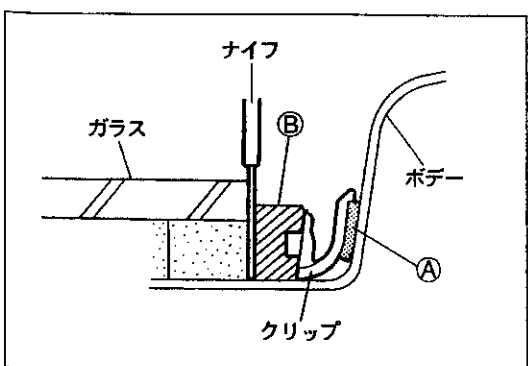
参考

- ・ボデー側のクリップに損傷がある場合は、下記手順により新品と交換してからモールディングを取付ける。



(ボデー側モールディング・クリップの交換)

- (1)損傷したモールディングの取付け位置にマーキングする。



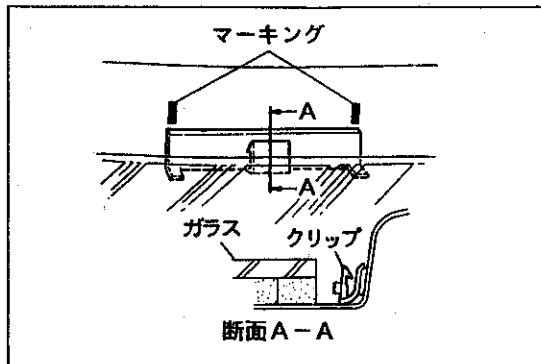
- (2)カッティング・ナイフを使用し、図に示す斜線部分の接着剤を取除きクリップを取外す。

注意

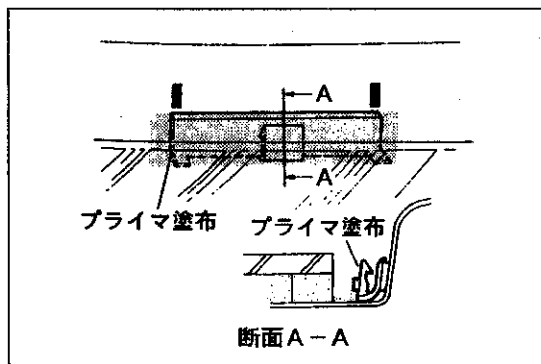
- ・ボデーの塗布面に傷をつけない。傷がついた場合は補修する。
- ・ガラスとボデー間の接着剤は、水漏れ防止のため切断しないように注意する。

参考

- ・B部の取除きは、その部分に接着剤が充填している場合のみ行う。



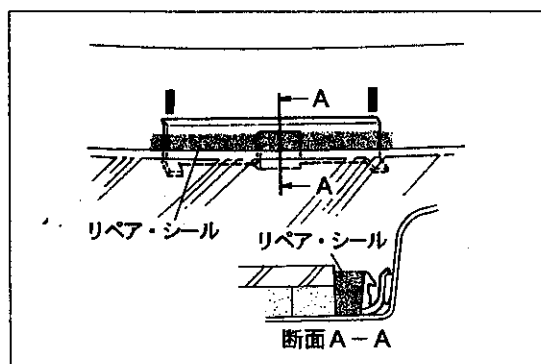
- (3) 前図A接着面をできるだけなめらかにするとともに脱脂する。
 (4) モールディング・クリップの離けい紙をはがし、図に示す位置にクリップを貼付ける。



- (5) ボデー用プライマを図に示すように塗布し、20～30分自然乾燥させる。

注意

- ・プライマ塗布面にほこり、水、油等を付着させない。
- また、手でさわらない。



- (6) シーラント・ガンにリペア・シールをセットする。
 (7) リペア・シールを図に示すように塗布する。

注意

- ・塗布状態が不良の場合は、ヘラを使用して修正する。
- ・リペア・シールがある程度硬化するまで、次の作業にかからない。

リペア・シール硬化時間

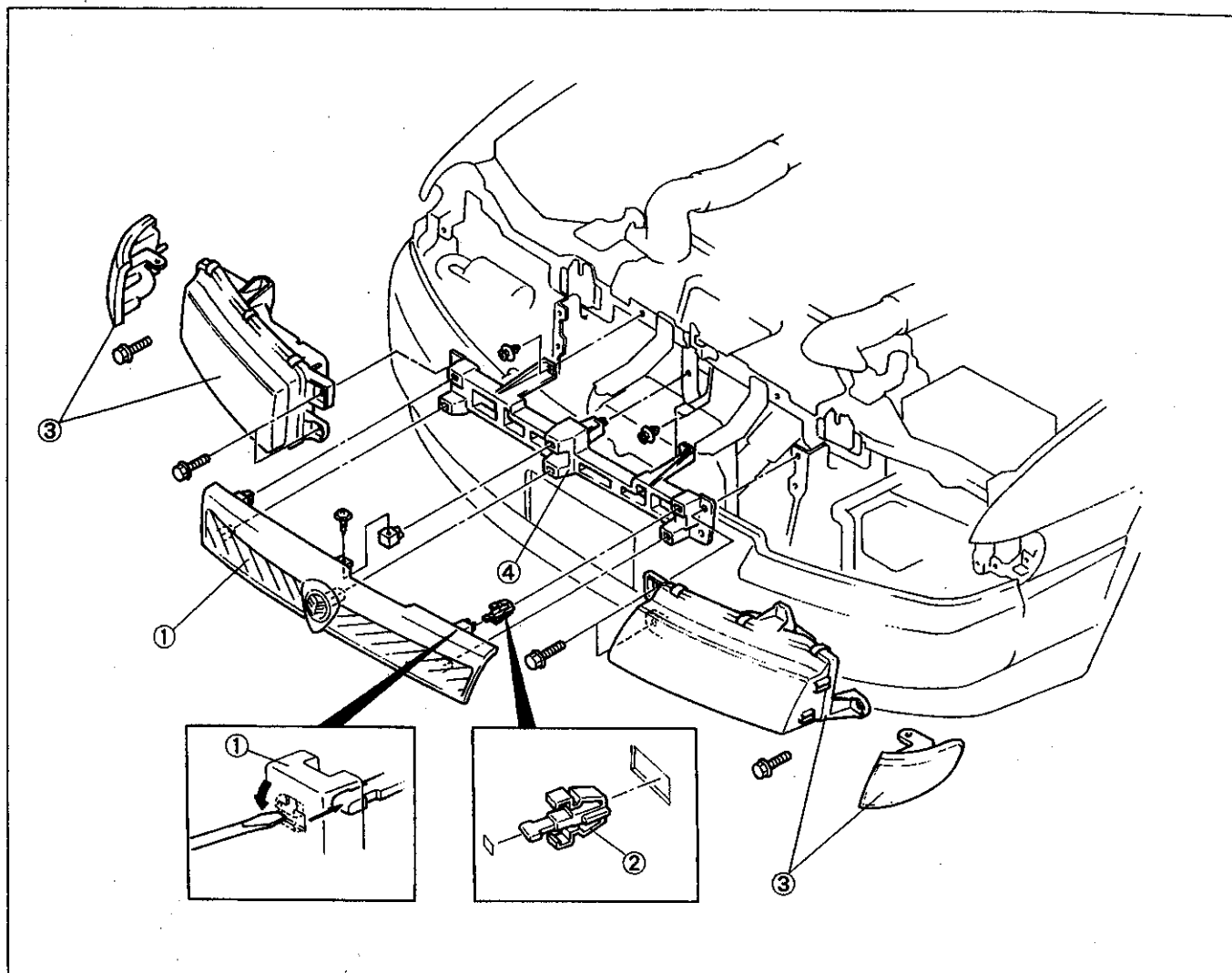
気温	硬化時間
5℃	12時間
20℃	4時間
35℃	2時間

ラジエータ・グリル アンド ブラケット

構成品

取外し／取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取付け時の留意点を参照して、取外しと逆の手順で取付ける。



1. ラジエータ・グリル

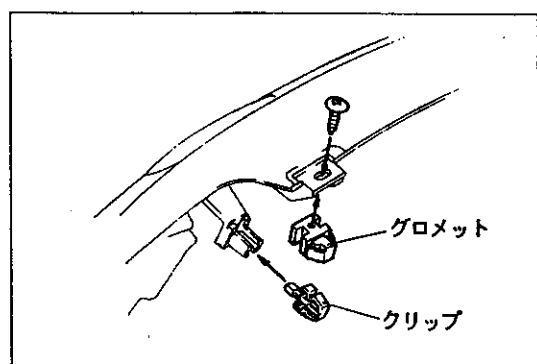
取付け時の留意点.....p. S-51

2. クリップ

3. フロント・コンビネーション・ライト、ヘッド・ライト

取外し／取付け.....セクションT

4. ラジエータ・グリル・ブラケット



取付け時の留意点

ラジエータ・グリル

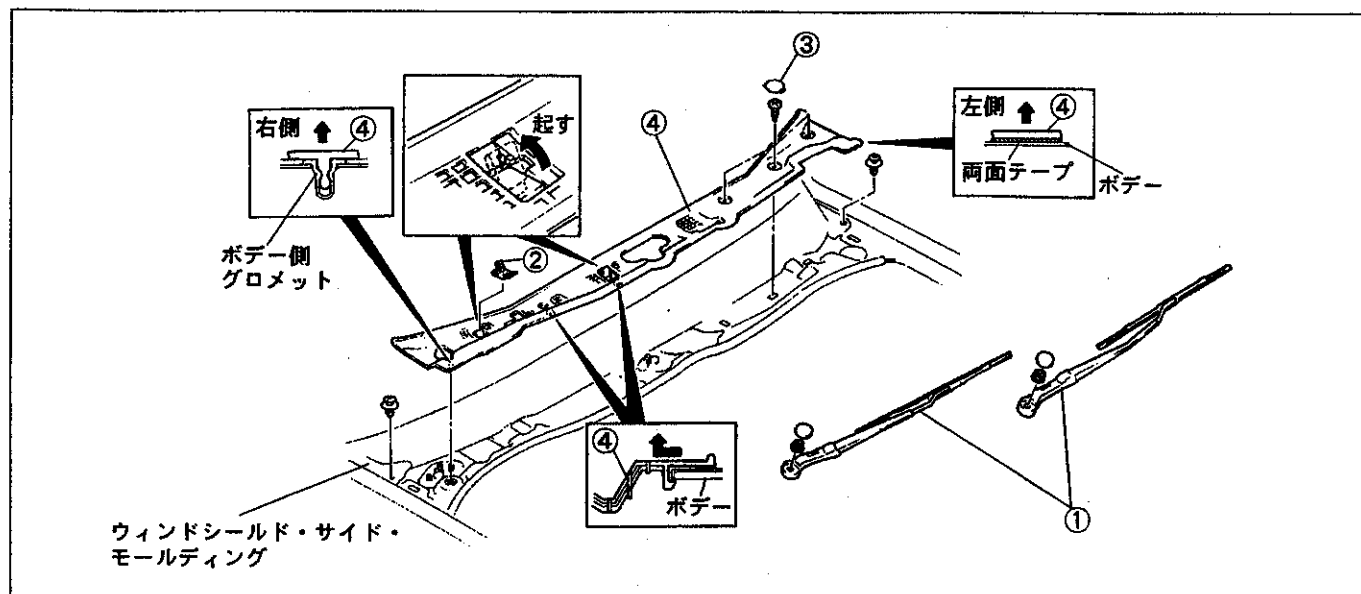
1. ラジエータ・グリルの取付けは、グリルにクリップおよびグロメットを取付けた後、ボデーの取付け穴にクリップおよびグロメットを押し込み、取付ける。

カウル・グリル

構成品

取外し／取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。



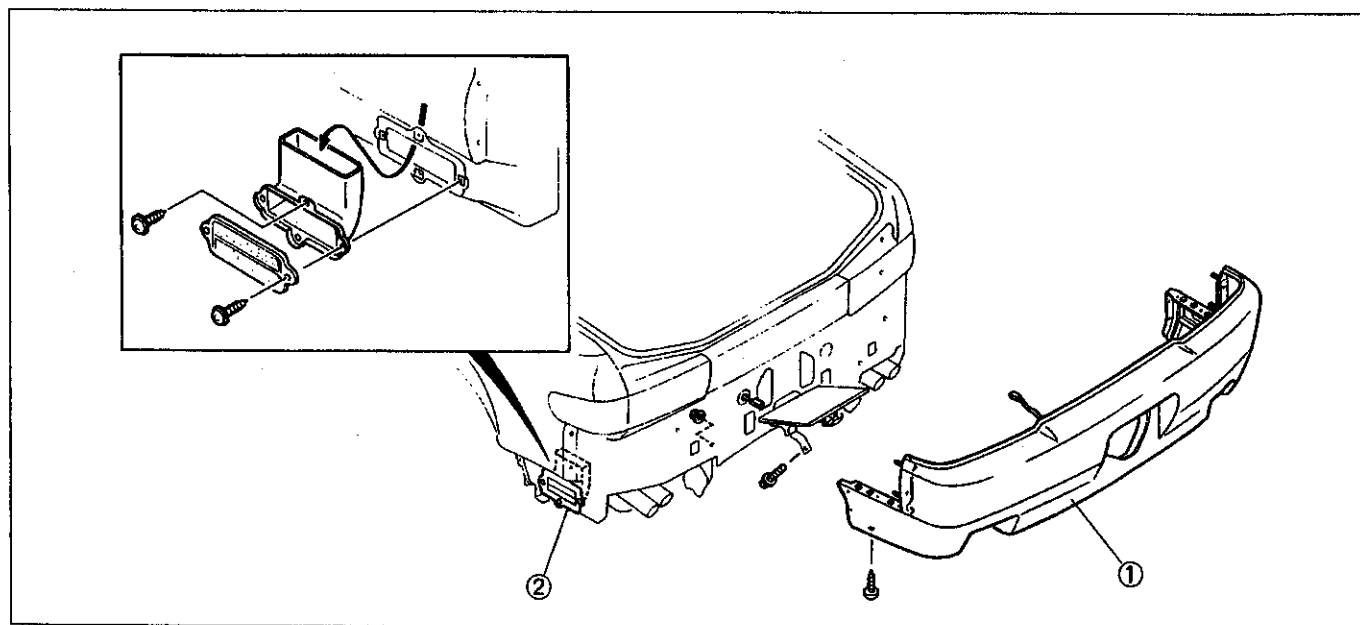
- | | | |
|---------------------|-------------|------------|
| 1. ワイパ・アーム アンド ブレード | 2. キャップ B | 4. カウル・グリル |
| 取外し／取付け……p. S-81 | 3. カウル・キャップ | |

エクストラクタ・チャンバ

構成品

取外し／取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。



- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. リヤ・バンパ | 2. エクストラクタ・チャンバ |
| 取外し／取付け……p. S-42 | |

リヤ・フィニッシャ

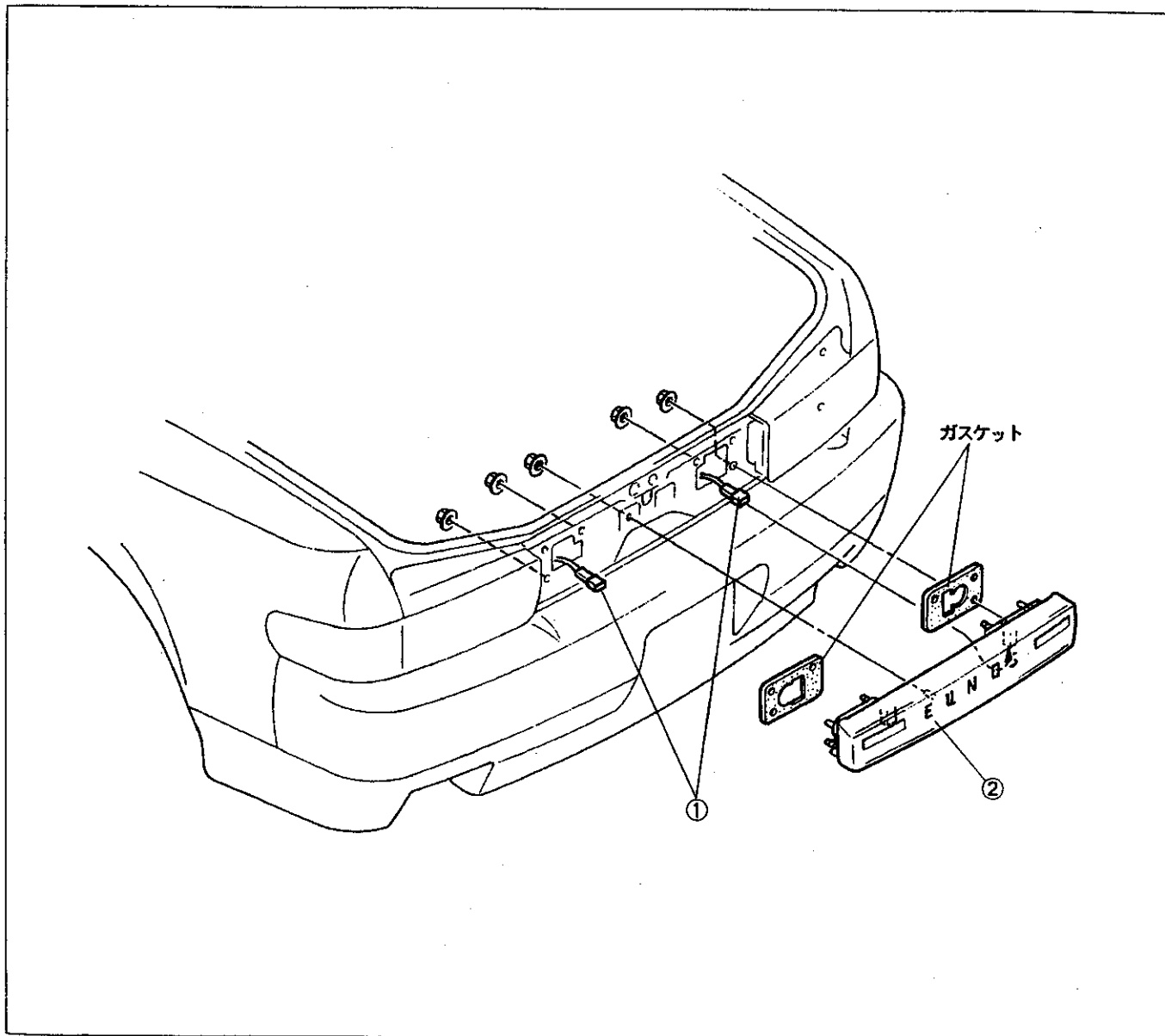
構成品

取外し／取付け

1. バッテリ⊖ケーブルを外す。
2. 図に示す手順で、取外す。
3. 取外しと逆の手順で、取付ける。

参考

- ・リヤ・フィニッシャの取外しは、トランク・エンド・アップ・トリムおよびロア・トリムを取外して行う。
(参照：p. S-90)




1. ハーネス・コネクタ

2. リヤ・フィニッシャ

クォータ・ウィンド・ガラス

作業前の準備品

専用工具 (SST)

49 0305 870A		ガラスの取外し、 取付け用
ウィンド・ツール・ セット		

油脂類、その他

B001 77 739 リペア・シール (プライマ付)	ガラス接着シール剤	LA01 50 G08 スペーサ	ガラスの固定
J001 50 895 ダム	ガラスのシール用		

構成品

取外し／取付け

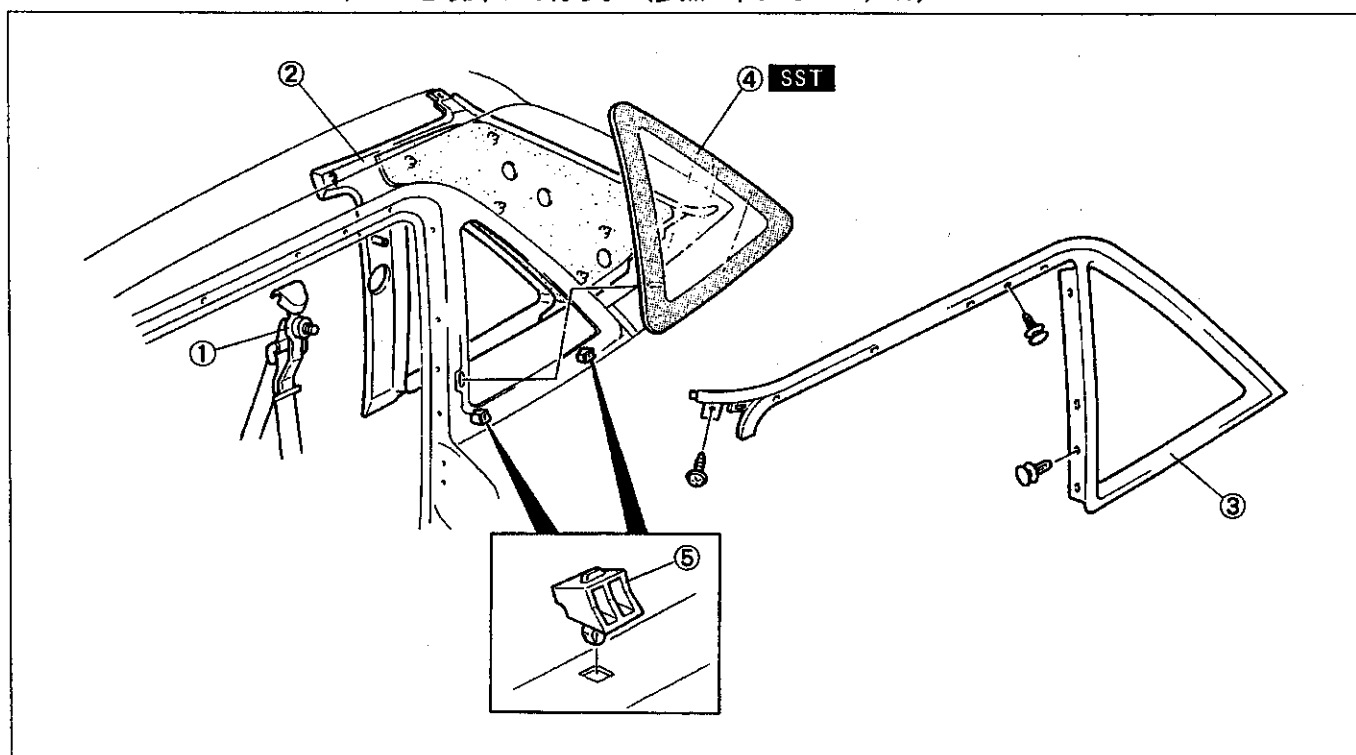
1. バッテリケーブルを取外す。
2. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取付ける。
3. 取付け時の留意点を参照して、取外しと逆の手順で取付ける。

参考

- ・ Cピラー・トリムの取外しは、リヤ・コンソール、リヤ・シート（除くシート・バック）、リヤ・パッケージ・トリム、リヤ・ヘッダ・トリムおよびコート・フック（除く左サイド）を取外して行う。

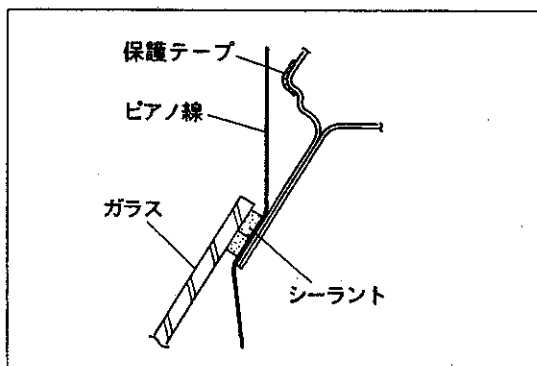
（参照：p. S-90, 103）

- ・ クォータ・ガーニッシュの取外しは、キャブ・サイド・ウェザーストリップ、リテーナおよびウィンドシールド・サイド・モールディングを取外して行う。（参照：p. S-43, 46）



1. フロント・シート・ベルト・アップ・アンカ
取外し/取付け..... p. S-94
2. Cピラー・トリム
取外し/取付け..... p. S-90
3. クォータ・ガーニッシュ
取外し/取付け..... p. S-46

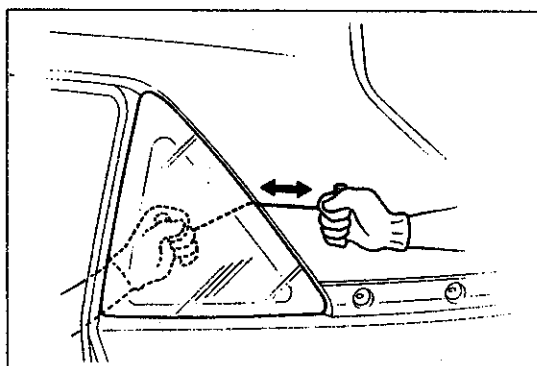
4. クォータ・ウィンド・ガラス
取外し時の留意点..... p. S-55
取付け時の留意点..... p. S-55
5. スペーサ
取付け時の留意点..... p. S-55



取外し時の留意点

クォータ・ウィンド・ガラス

1. ボデーのエッジに沿って保護テープを貼る。
2. シーラントに千枚通しで貫通穴をあけ、適当な長さに切ったピアノ線を通す。



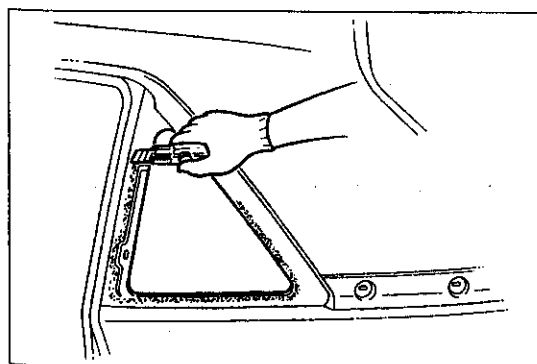
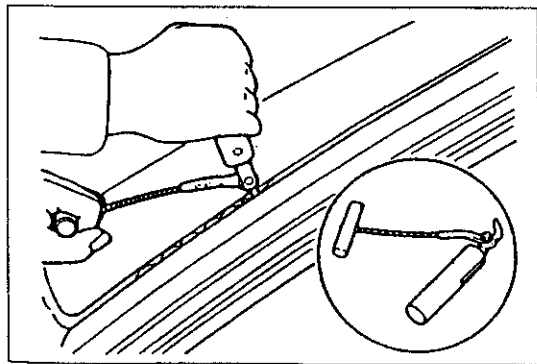
3. ピアノ線の両端をバーに巻きつける。
4. 2人で車内と車外からバーを持ち、のこぎりを引く要領でシーラントを全周にわたって切離し、ガラスを取外す。

注意

- ・局部的に熱をもつとピアノ線が切れやすいので、冷却しながら、また使用部分を変化させながら切る。
- ・ボデーに傷をつけないように注意する。

参考

- ・ガラスを再使用しない場合は、図のような工具を使用すると、ピアノ線よりも早く取外すことができる。
シーラントに工具の刃を入れ、バーと補助バーを引いて、シーラントを全周にわたって切離す。



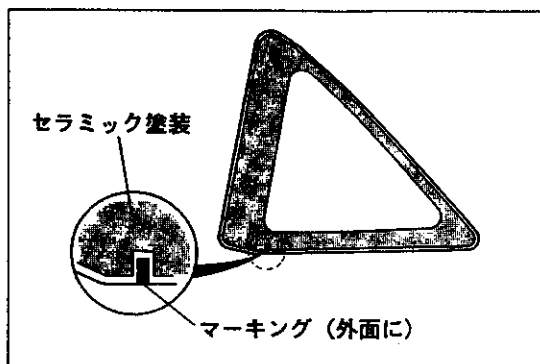
取付け時の留意点

クォータ・ウィンド・ガラス、スペーサ

1. カッティング・ナイフを使用し、厚さ1~2mm程度残しながらボデー側のシーラントを全周にわたり、なめらかに切っていく。

注意

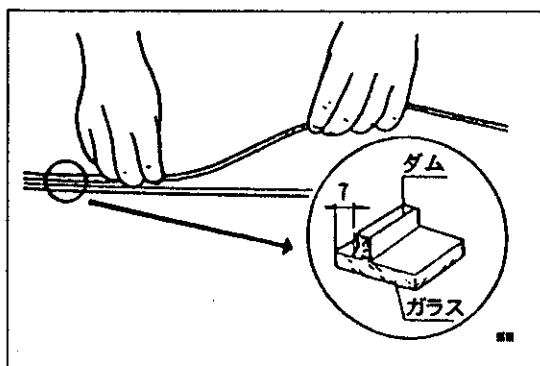
- ・シーラントが部分的に剝離している場合は、その部分を脱脂してからリペア・シールを肉盛りする。



2. 図に示すように、セラミック塗装下部の切欠きに合わせガラス外面にマーキングする。
3. ガラスのふちから約2 cm幅で全周を、またボデー側の接着面全周を清掃し、脱脂する。

注意

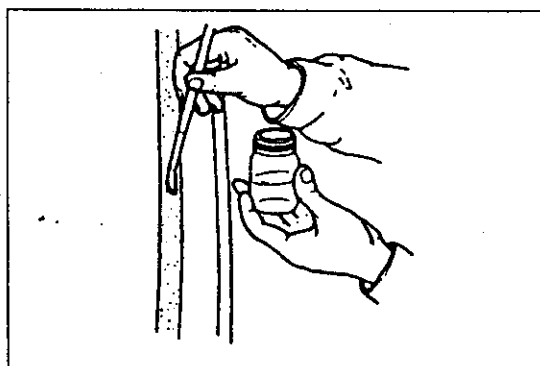
- ・セラミック塗装に傷をつけない。



4. ガラスの全周にわたり、ふちから7 mmのところにダムを貼付ける。

注意

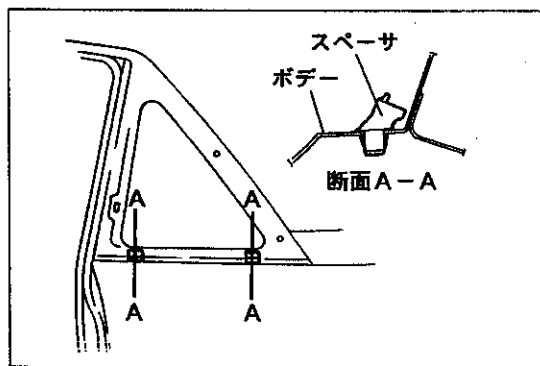
- ・ダムをまっすぐ確実に貼付ける。



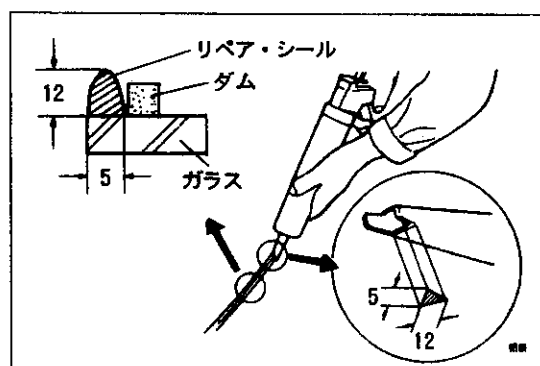
5. ガラス及びボデー側の接着面全周に筆を使用して、プライマを塗布し20～30分自然乾燥させる。

注意

- ・接着面にほこり、水、油等を付着させない。また手でさわらない。



6. ボデーのスペーサ取付け穴にスペーサを取付ける。



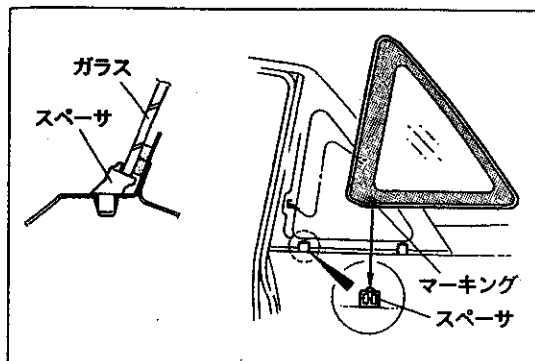
7. プライマ乾燥後、シーラント・ガンを使用して、ガラスの全周に図のようにリペア・シールを12mmの高さで塗布する。

注意

- ・塗布状態が不良の場合は、ヘラを使用して修正する。

参考

- ・リペア・シール・カートリッジのノズルを図のように成形すると作業が容易に行える。



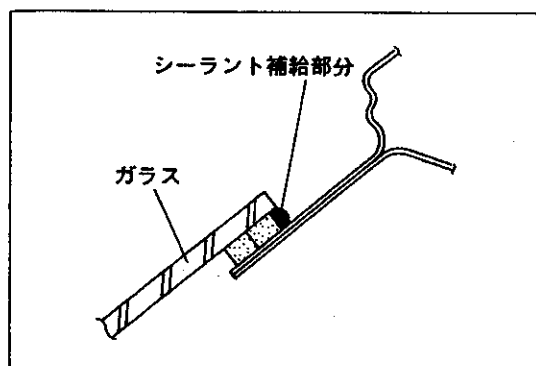
8. ガラスの下部マークをスペーサに合わせながら、ガラス・スタッドをボデー穴に挿入し、ガラスをスペーサにのせる。全面を軽く押し、完全に密着させる。

注意

- ・リペア・シールがある程度硬化するまで、ドア・ガラスは開けておく。

リペア・シール硬化時間

気 温	表面硬化時間	走行可能時間
5℃	約 1 時間30分	12時間
20℃	約 1 時間	4 時間
35℃	約10分	2 時間




9. 水漏れがないか点検する。水漏れがある場合は、水を取除きリペア・シールを充てんする。

フロント・ウィンド・ガラス

作業前の準備品

専用工具 (SST)

49 0305 870A		ガラスの取外し、 取付け用
ウィンド・ツール・ セット		

油脂類、その他

B001 77 739 リペア・シール (プライマ付)	ガラス接着シール剤	G J51 50 897 スペーサ	ガラスの固定
J001 50 894 ダム	ガラスのシール用		

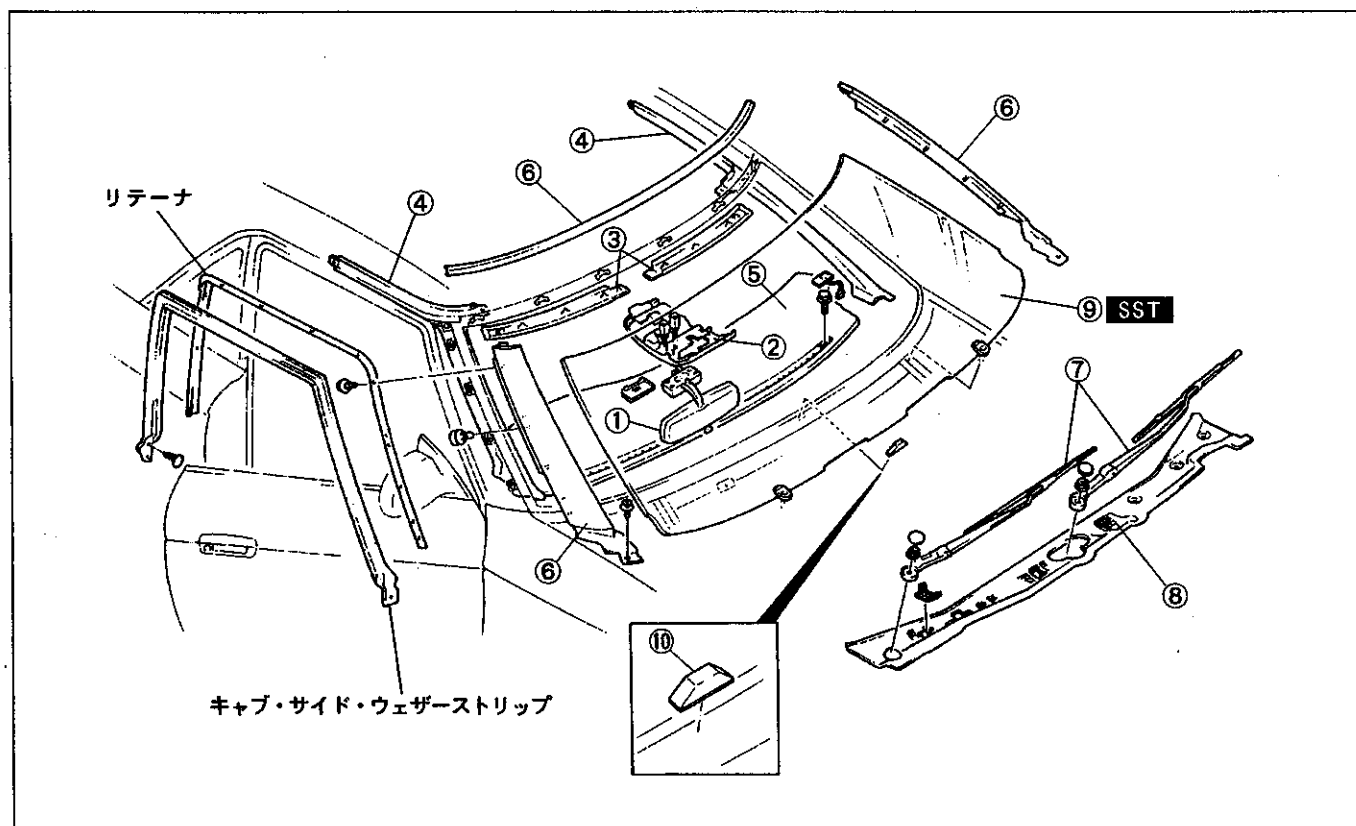
構成品

取外し／取付け

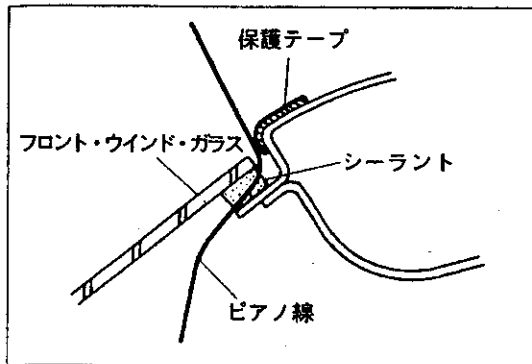
1. バッテリケーブルを取外す。
2. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取付ける。
3. 取付け時の留意点を参照して、取外しと逆の手順で取付ける。

参考

- ・ Aピラー・トリムの取外しは、Cピラー・トリムの重なり部分を外し行う。(参照：p. S-90)
- ・ ウィンドシールド・モールディングの取外しは、キャブ・サイド・ウェザーストリップおよびリテーナを取外してから行う。(参照：p. S-46)



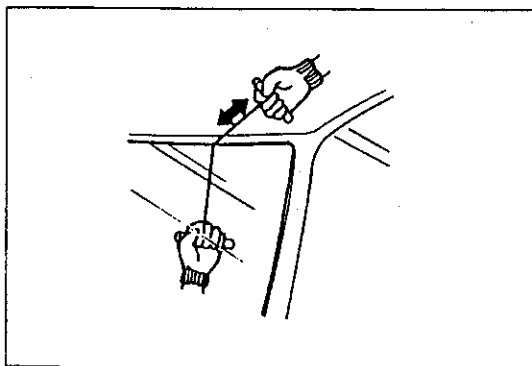
1. インテリア・ミラー	
2. オーバーヘッド・コンソール	
3. フロント・ヘッダ・トリム	
取外し/取付け	p. S-90
4. Aピラー・トリム	
取外し/取付け	p. S-90
5. アッパ・パッドASSY	
取外し/取付け	p. S-86
6. ウィンドシールド・モールディング	
取外し/取付け	p. S-43
7. ワイパ・アーム アンド ブレード	
取外し/取付け	p. S-81
8. カウル・グリル	
取外し/取付け	p. S-52
9. フロント・ウィンド・ガラス	
取外し時の留意点	p. S-59
取付け時の留意点	p. S-60
10. スペーサ	
取付け時の留意点	p. S-60



取外し時の留意点

フロント・ウィンド・ガラス

1. ボデーのエッジに沿って保護テープを貼る。
2. シーラントに千枚通しで、貫通穴をあけ、適当な長さに切ったピアノ線を通す。



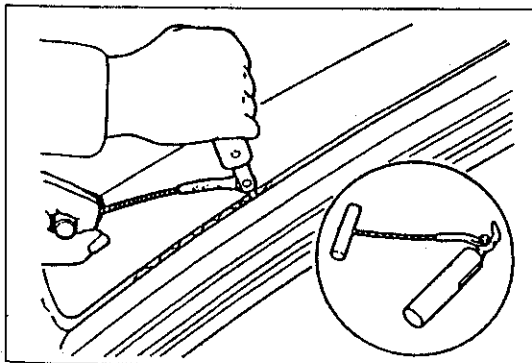
3. ピアノ線の両端をバーに巻きつける。
4. 2人で車内と車外からバーを持ち、のこぎりを引く要領でシーラントを全周にわたって切離し、ガラスを取外す。

注意

- ・局部的に熱をもつとピアノ線が切れやすいので、冷却しながら、また使用部分を変化させながら切る。
- ・ボデーまたはインストルメント・パネルに傷をつけないように注意する。

参考

- ・ガラスを再使用しない場合は、図のような工具を使用すると、ピアノ線よりも早く取り外すことができる。
- ・シーラントに工具の刃を入れ、バーと補助バーを引いて、シーラントを全周にわたって切離す。

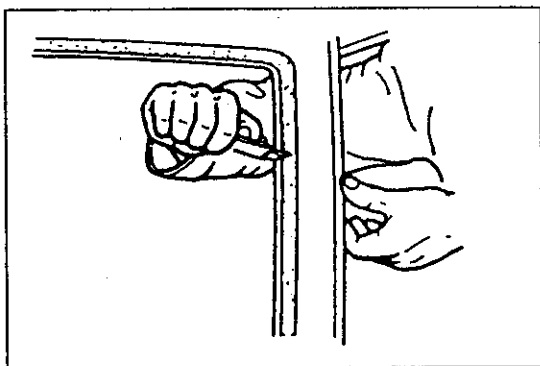


取付け時の留意点

フロント・ウィンド・ガラス、スペーサ

注意

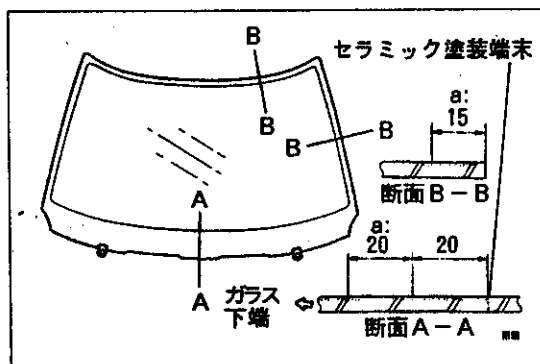
- ・ウィンドシールド・アッパ・モールディング組付け用のボデー側のクリップが破損している場合は、ウィンドシールド・アッパ・モールディングの「取付け時の留意点」(p. S-44)を参照し、クリップ交換を併行して行う。



1. カッティング・ナイフを使用し、厚さ1~2mm程度残しながらボデー側のシーラントを全周にわたり、なめらかに切っていく。

注意

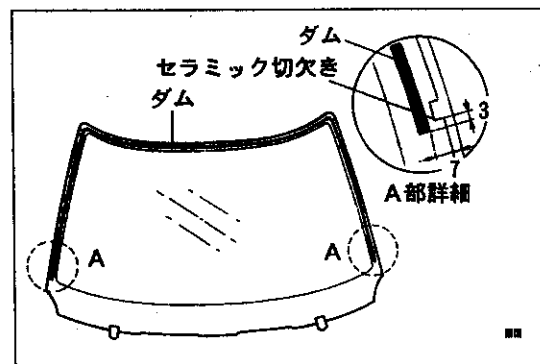
- ・シーラントが部分的に剝離している場合は、その部分を脱脂してからリペア・シールを肉盛りする。



2. ガラスの図に示す範囲(a)で全周を、またボデー側の接着面全周を清掃し、脱脂する。

注意

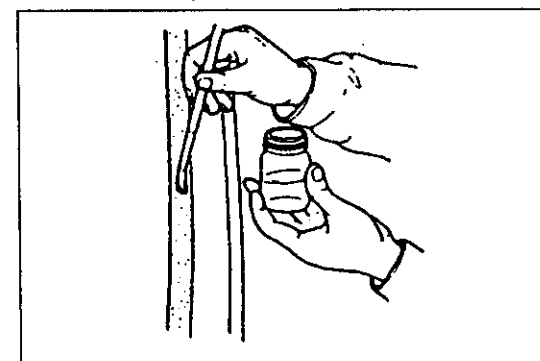
- ・セラミック塗装に傷をつけない。



3. ガラスの図に示す場所に、ふちから7mmのところにダムを貼付ける。

注意

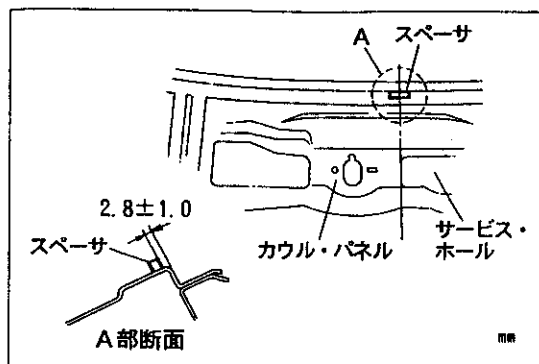
- ・ダムを確実に貼付ける。



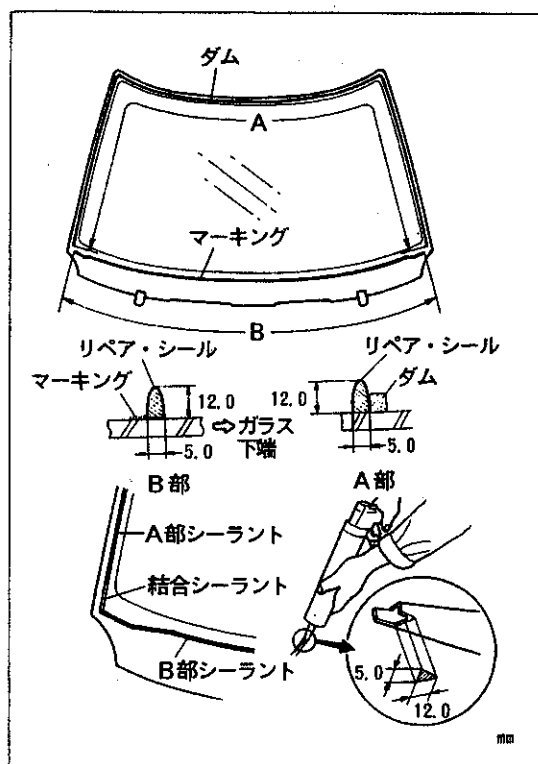
4. ガラス及びボデー側の接着面全周に筆を使用して、プライマーを塗布し20~30分自然乾燥させる。

注意

- ・接着面にほこり、水、油等を付着させない。また手でさわらない。



5. スペーサを図に示す位置に貼付ける。



6. プライマ乾燥後、シーラント・ガンを使用して、ガラスの全周にリペア・シールを12mmの高さで塗布する。A部はダムに、B部はガラスのマーキング（ガラス新品時のみ）に添ってそれぞれ塗布するとともに端末部分を図に示すように結合する。

注意

・塗布状態が不良の場合は、ヘラを使用して修正する。

参考

- ・リペア・シール・カートリッジのノズルを図のように成形すると作業が容易に行える。
- ・B部のガラス・マーキングは新品の場合のみ、再使用の場合は、古いリペア・シールに重ねて塗布する。

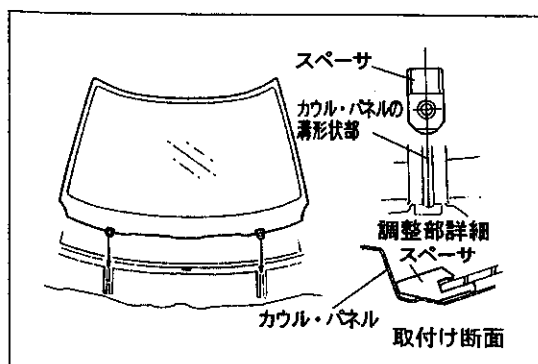
7. ガラスを下記の手順でボデーに取付ける。

注意

・ガラス取付け後は、リペア・シールがある程度硬化するまで、ドア・ガラスは開けておく。

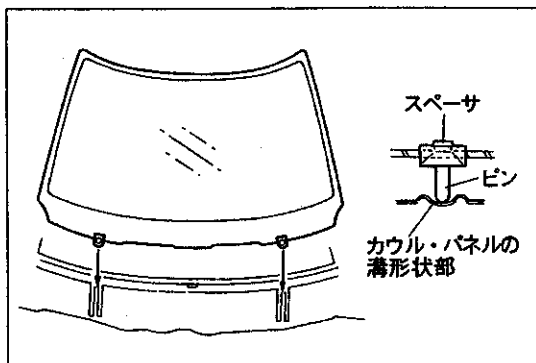
リペア・シール硬化時間

気 温	表面硬化時間	走行可能時間
5℃	約1時間30分	12時間
20℃	約1時間	4時間
35℃	約10分	2時間



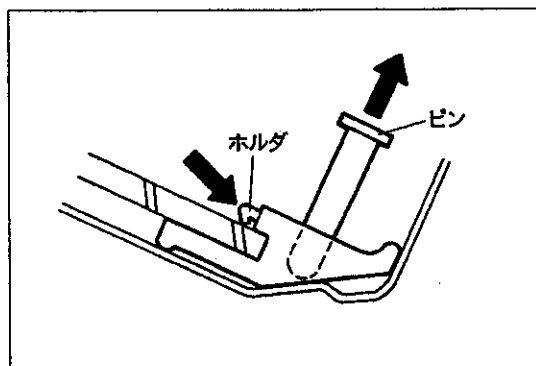
ガラス再使用の場合

(1) ガラス先端のスペーサをカウル・パネルの図に示す位置に調整しながら、ボデーに取付ける。全面を軽く押し、完全に密着させる。

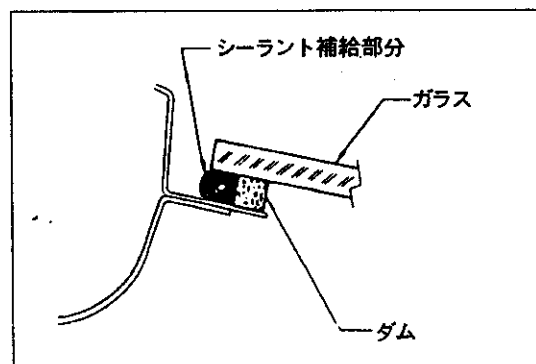


ガラス新品の場合

(1) ガラス先端のスペーサのピンを図に示すカウル・パネルの溝にのせ、スペーサとカウル・パネルが当たるまでガラスを前方へ滑らせる。



(2) スペーサのホルダを押してピンを抜き、ガラスをボデーに取付ける。全面を軽く押し、完全に密着させる。




8. 水漏れがないか点検する。水漏れがある場合は、水を取除きリペア・シールを充てんする。

バック・ウィンド・ガラス

作業前の準備品

専用工具 (SST)

49 0305 870 A		
ウィンド・ツール・セット		ガラスの取外し、取付け用

油脂類、その他

B001 77 739 リペア・シール (プライマ付)	ガラス接着シール剤	J001 50 892 スペーサ	ガラスの固定
J001 50 899 ダム	ガラスのシール用		

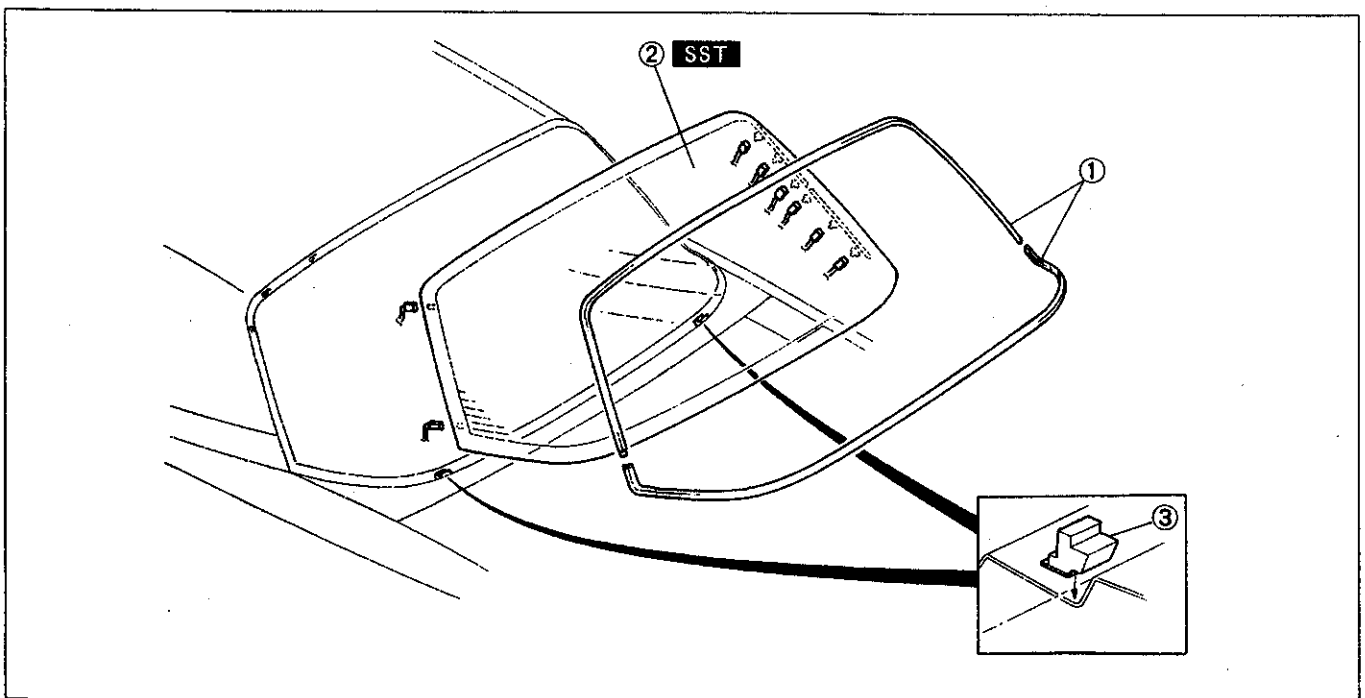
構成品

取外し／取付け

1. バッテリケーブルを取外す。
2. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
3. 取付け時の留意点を参照して、取外しと逆の手順で取付ける。

参考

- ・バック・ウィンド・ガラスの取外しは、リヤ・コンソールおよびリヤ・シート（除くシート・バック・ロア）を取外し、ガラスを囲んでいるトリムを取外してから行う。（参照：p. S-90, 103）



1. バック・ウィンド・
モルディング

取外し／取付け……p. S-48

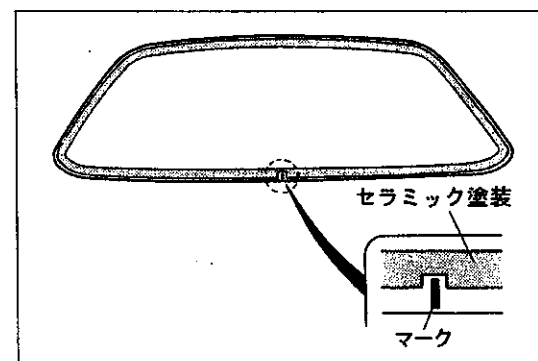
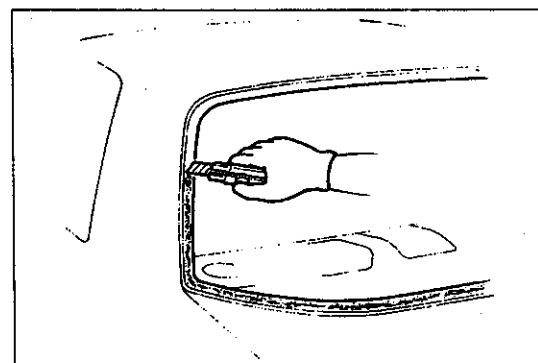
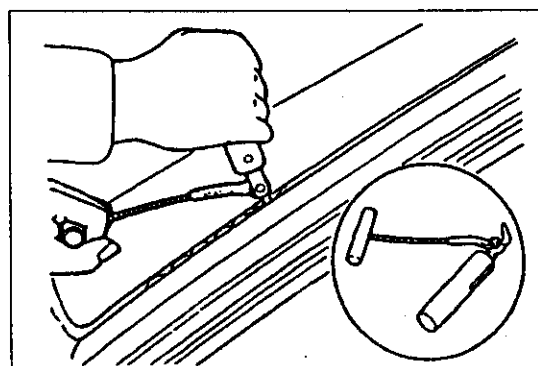
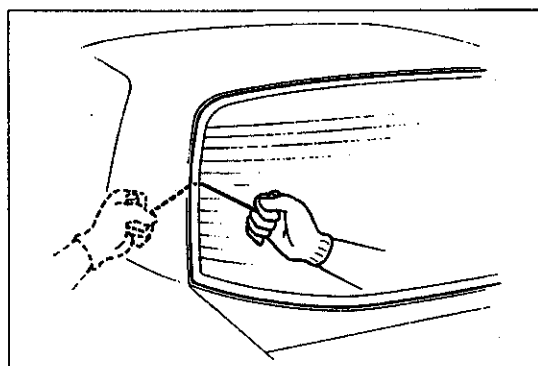
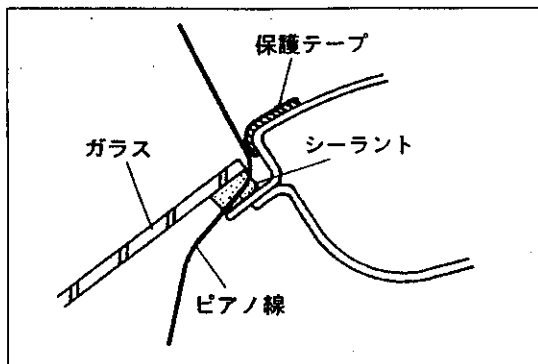
2. バック・ウィンド・ガラス

取外し時の留意点…p. S-64

取付け時の留意点…p. S-64

3. スペーサ

取付け時の留意点…p. S-64



取外し時の留意点

バック・ウィンド・ガラス

1. ボデーのエッジに沿って保護テープを貼る。
2. シーラントに千枚通しで貫通穴をあけ、適当な長さに切ったピアノ線を通す。
3. ピアノ線の両端をバーに巻きつける。

4. 2人で車内と車外からバーを持ち、のこぎりを引く要領でシーラントを全周にわたって切離し、ガラスを取外す。

注意

- ・局部的に熱をもつとピアノ線が切れやすいので、冷却しながら、また使用部分を変化させながら切る。
- ・ボデーに傷をつけない。

参考

- ・ガラスを再使用しない場合は、図のような工具を使用すると、ピアノ線よりも早く取外することができる。
シーラントに工具の刃を入れ、バーと補助バーを引いて、シーラントを全周にわたって切離す。

取付け時の留意点

バック・ウィンド・ガラス、スペーサ

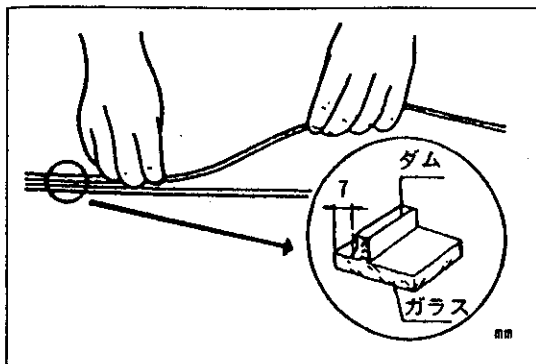
注意

- ・バック・ウィンド・モールディング組付け用のボデー側のクリップが破損している場合は、バック・ウィンド・モールディングの「取付け時の留意点」(p. S-49)を参照し、クリップ交換を併行して行う。

1. カutting・ナイフを使用し、厚さ1~2mm程度残しながらボデー側のシーラントを全周にわたり、なめらかに切っていく。

注意

- ・シーラントが部分的に剝離している場合は、その部分を脱脂してからリペア・シールを肉盛りする。(スペーサの貼付け部は除く)。
2. 図に示すように、セラミック塗装下部の切欠きに合わせガラス外面にマーキングする。



3. ガラスのふちから約2cm幅で全周を、またボデー側の接着面全周を清掃し、脱脂する。

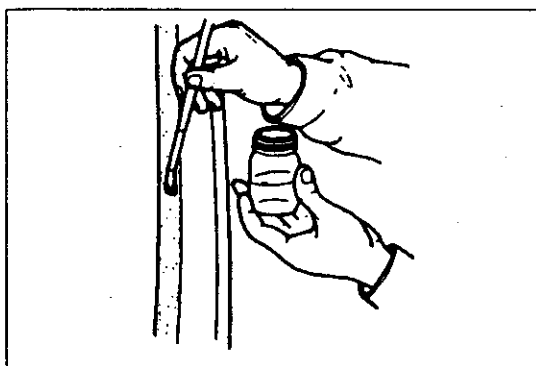
注意

- ・セラミック塗装に傷をつけない。

4. ガラスの全周にわたり、ふちから7mmのところにダムを貼付ける。

注意

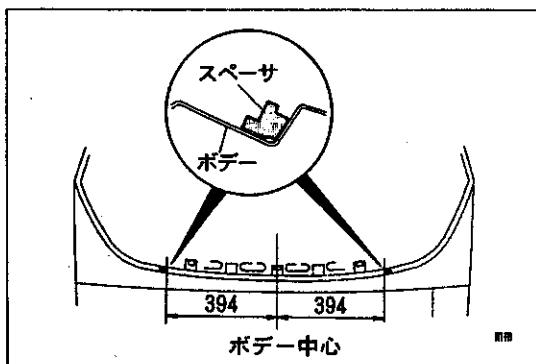
- ・ダムをまっすぐ確実に貼付ける。



5. ガラス及びボデー側の接着面全周に筆を使用して、プライマを塗布し20~30分自然乾燥させる。

注意

- ・接着面にほこり、水、油等を付着させない。また手でさわらない。



6. スペーサを図のようにボデーに貼付ける。

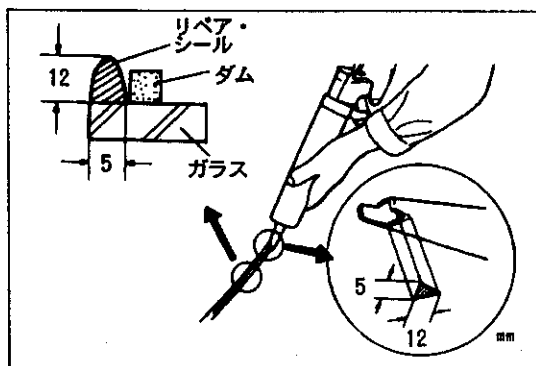
7. プライマ乾燥後、シーラント・ガンを使用して、ガラスの全周に図のようにリペア・シールを12mmの高さで塗布する。

注意

- ・塗布状態が不良の場合は、ヘラを使用して修正する。

参考

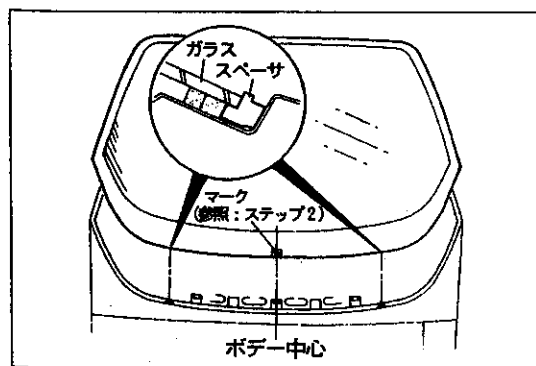
- ・リペア・シール・カートリッジのノズルを図のように成形すると作業が容易に行える。



8. 図のようにガラス下部中央のマーキングをボデーに合わせながら、ガラスを取付ける。全面を軽く押し、完全に密着させる。

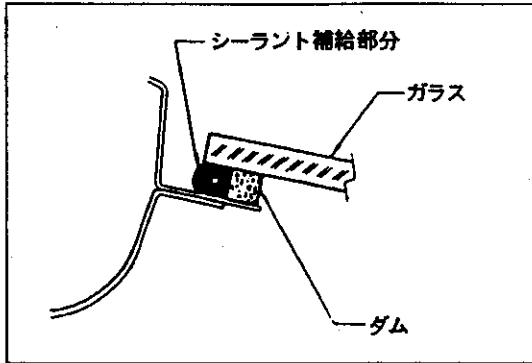
注意

- ・リペア・シールがある程度硬化するまで、ドア・ガラスは開けておく。



リペア・シール硬化時間

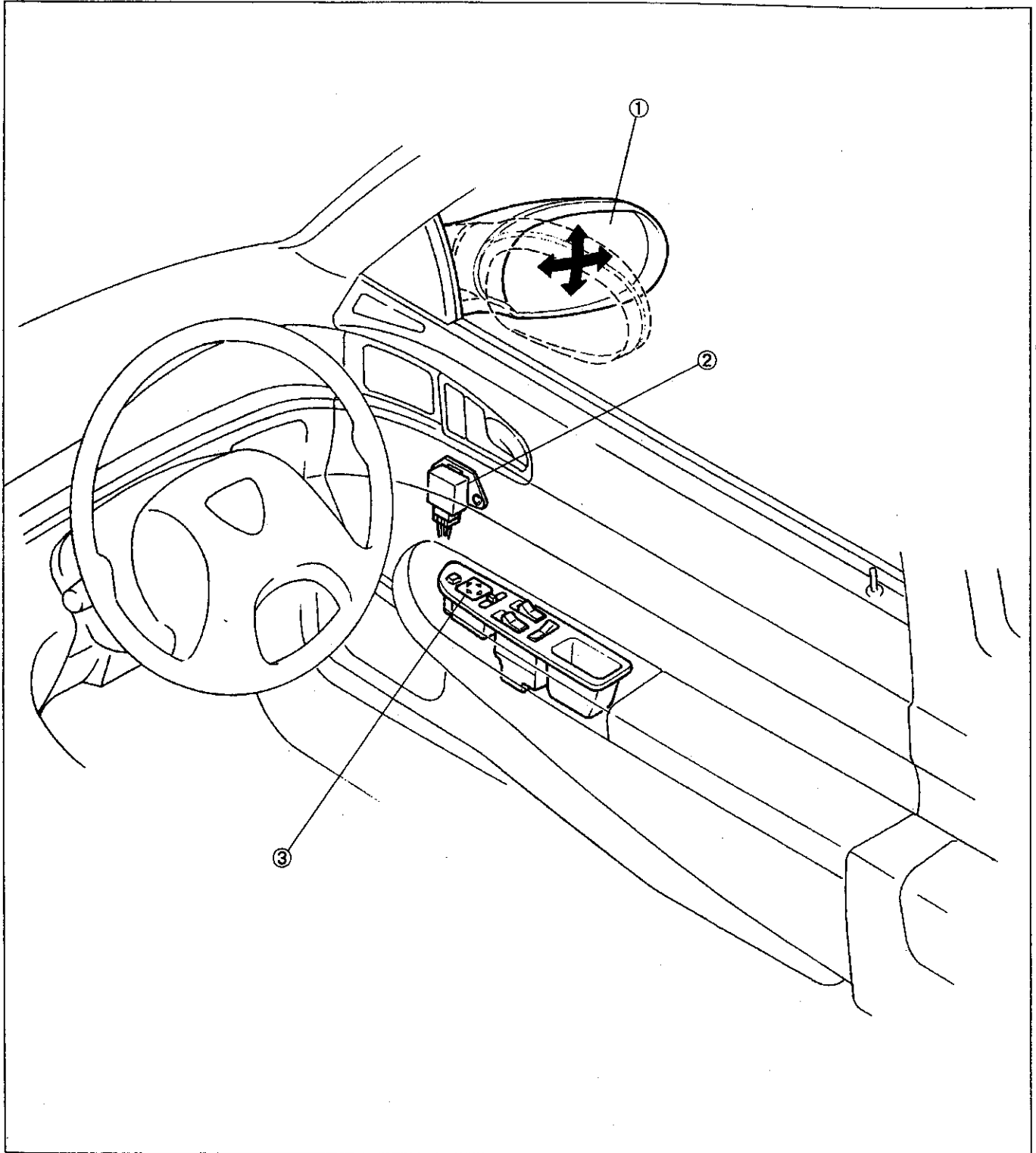
気 温	表面硬化時間	走行可能時間
5℃	約1時間30分	12時間
20℃	約1時間	4時間
35℃	約10分	2時間



9. 水漏れがないか点検する。水漏れがある場合は、水を取除きリペア・シールを充填する。

ドア・ミラー

構成図



1. ドア・ミラー

点検.....p. S-71

取外し／取付け.....p. S-72

2. コラプス・ミラー・ユニット

取外し／取付け.....p. S-72

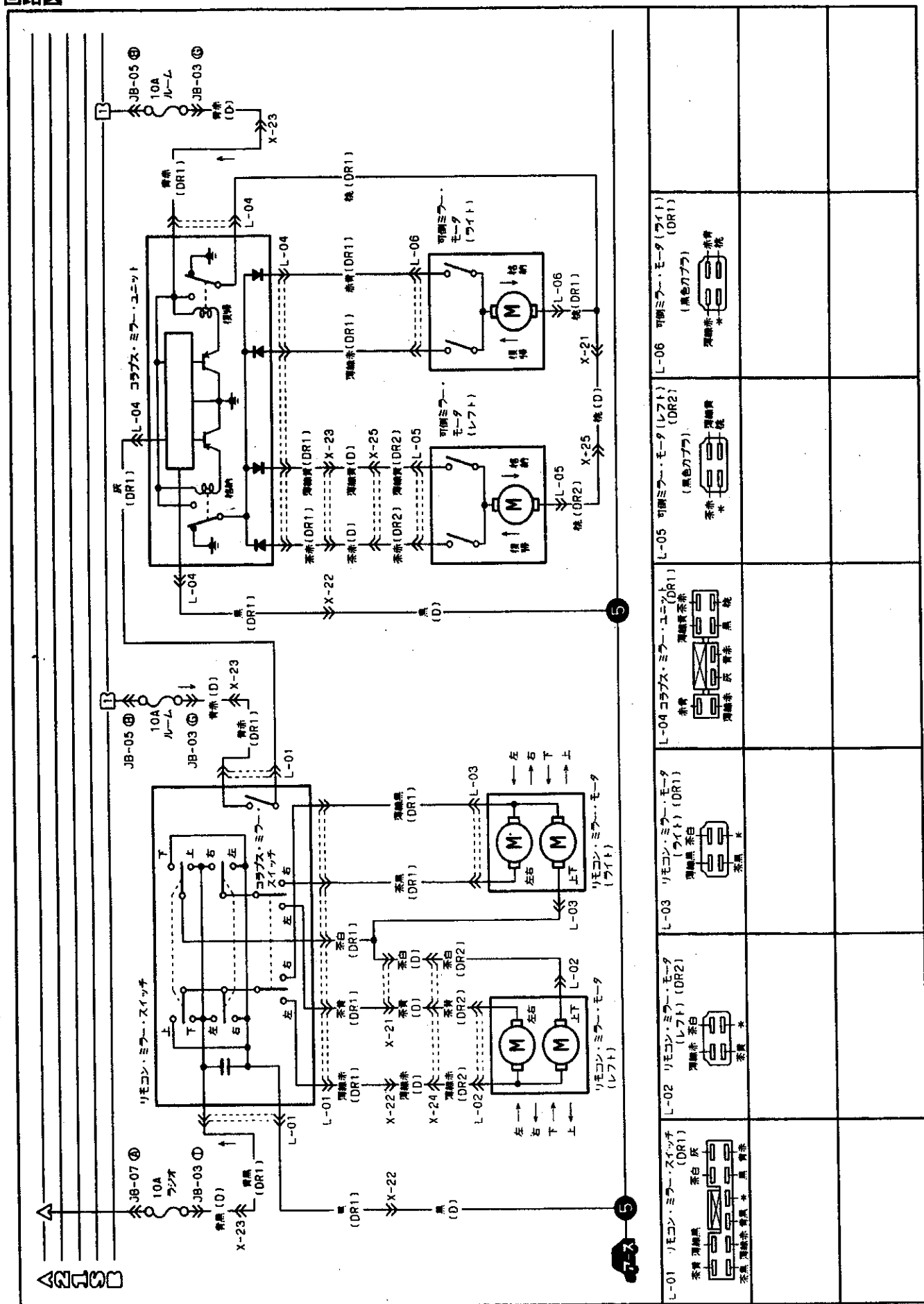
3. リモート・コントロール・ミラー・スイッチ

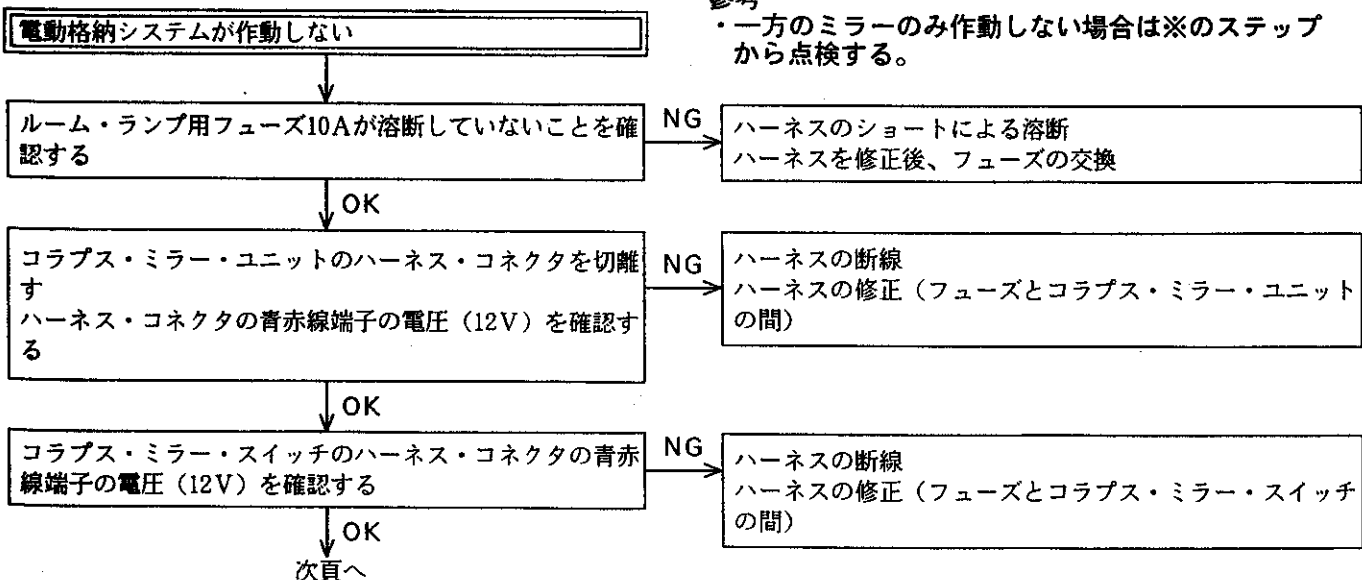
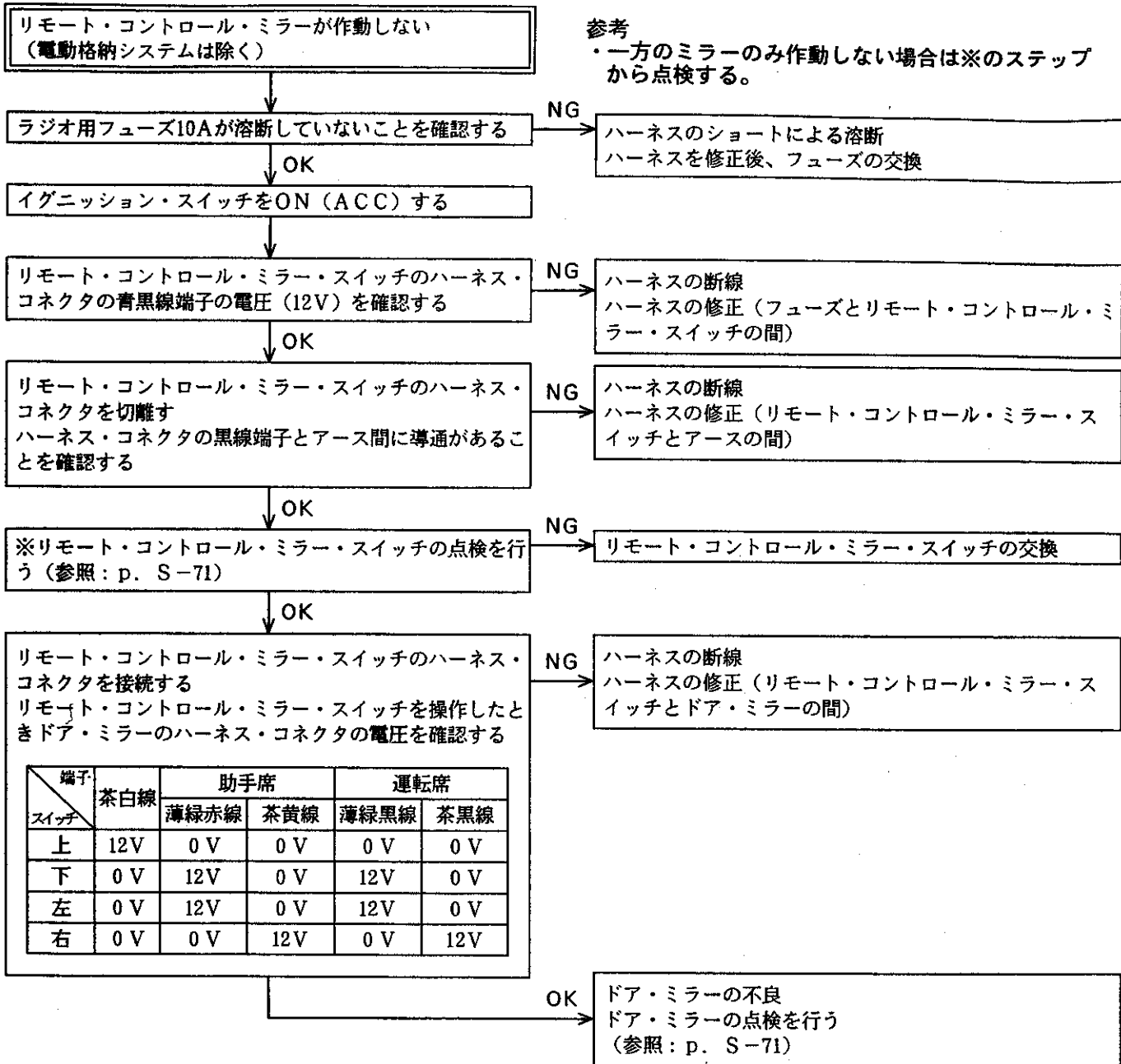
点検.....p. S-71

取外し／取付け.....p. S-72

トラブルシューティング・ガイド

回路図





前頁から

コラプス・ミラー・スイッチをONする
上記ハーネス・コネクタの灰線端子の電圧 (12V) を確認する

注意

・電圧を確認している間、スイッチは押した状態を保持する

NG

コラプス・ミラー・スイッチの不良
コラプス・ミラー・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-71)

OK

同様にコラプス・ミラー・スイッチをONし、コラプス・ミラー・ユニットのハーネス・コネクタの灰線端子の電圧 (12V) を確認する

注意

・電圧を確認している間、スイッチは押した状態を保持する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (コラプス・ミラー・スイッチとコラプス・ミラー・ユニットの間)

OK

コラプス・ミラー・ユニットのハーネス・コネクタの黒線端子とアース間に導通があることを確認する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (コラプス・ミラー・ユニットとアースの間)

OK

※ドア・ミラーのハーネス・コネクタ (コラプス・ミラー用) を切離す
コラプス・ミラー・ユニットとドア・ミラーのハーネス・コネクタ間の導通を確認する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (コラプス・ミラー・ユニットとドア・ミラーの間)

テスト接続端子		導通
ユニット	ミラー	
茶赤線	茶赤線 (助手席)	あり
薄緑黄線	薄緑黄線 (助手席)	あり
薄緑赤線	薄緑赤線 (運転席)	あり
赤青線	赤青線 (運転席)	あり
桃線	桃線 (運転席, 助手席)	あり

OK

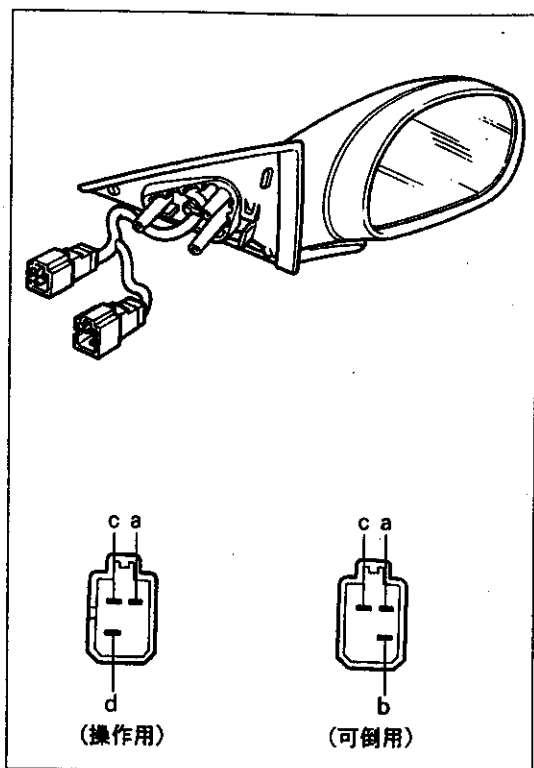
NG

ドア・ミラーの点検を行う
(参照: p. S-71)

ドア・ミラーの交換

OK

コラプス・ミラー・ユニットの不良
コラプス・ミラー・ユニットを交換する



ドア・ミラー

点検

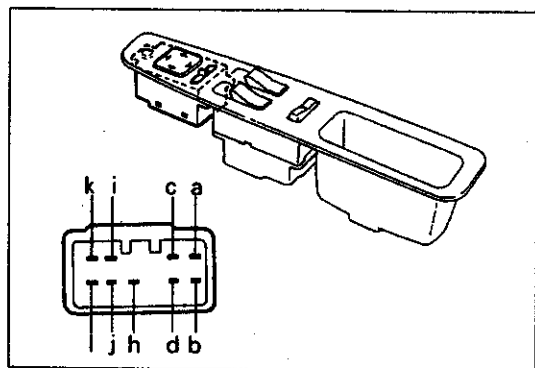
1. テスタを使用して、ドア・ミラーの各端子間の導通を確認する。

参考

・可倒用コネクタでの点検は、表に示すミラー位置で行う。

コネクタ	ミラー位置	端子	a	b	c	d
操作用	—		○	—	○	○
可倒用	(復帰)		○	○		
	(可倒中)		○	○	○	
	(格納)			○	○	

○—○ : 導通を示す



リモート・コントロール・ミラー・スイッチ

点検

1. テスタを使用して、リモート・コントロール・ミラー・スイッチの各操作位置における端子間の導通を確認する。

操作	端子	a	b	c	d	h	i	j	k	l
左	上			○	○					
	下					○	○			
	左				○			○	○	
	右				○			○	○	
右	上			○	○					
	下					○	○			
	左				○			○	○	
	右				○			○	○	
格納スイッチ (コラプス)	ON	○	○							
	OFF									

○—○ : 導通を示す

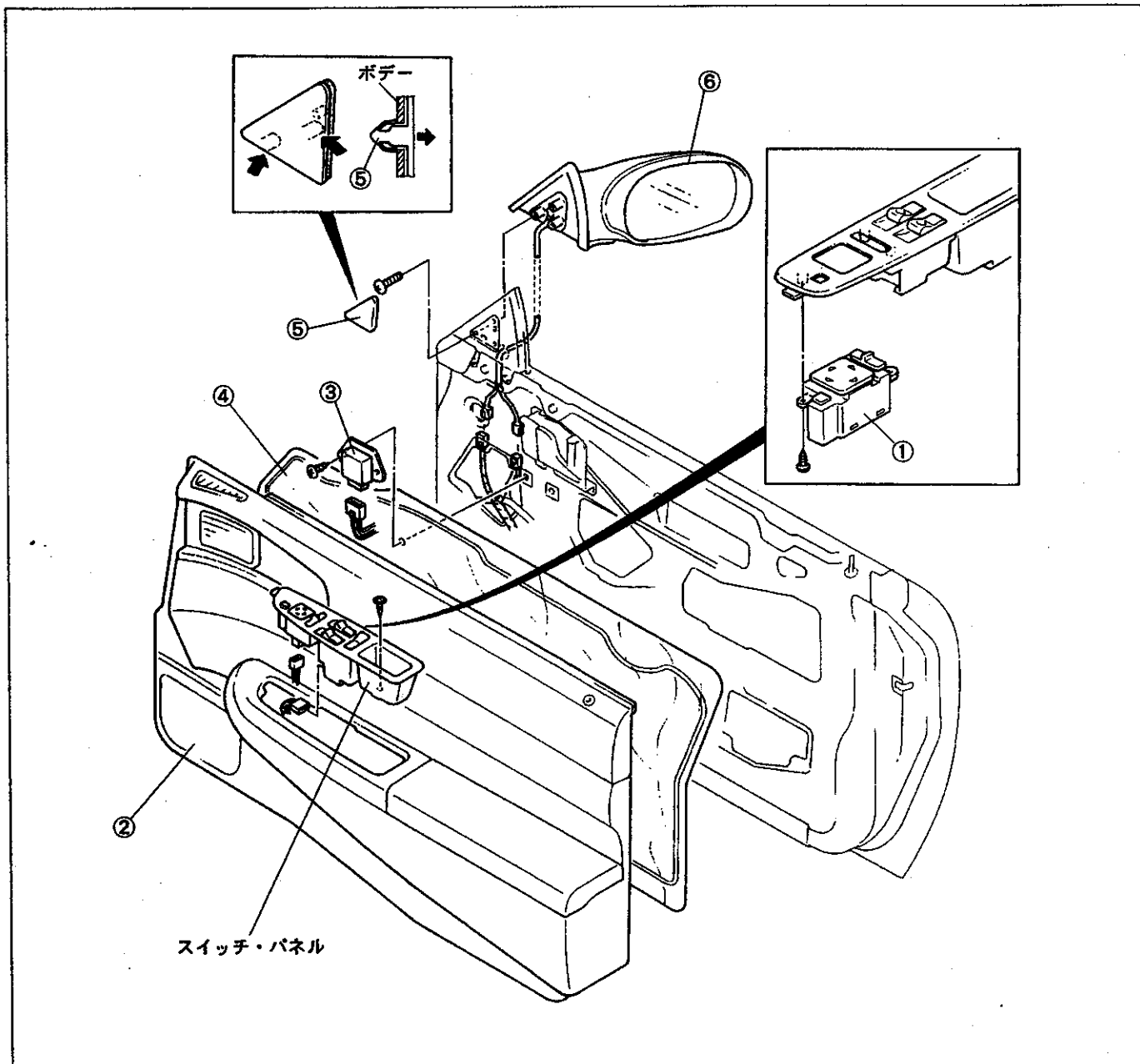
構成品

取外し／取付け

1. バッテリーケーブルを取外す。
2. 図に示す手順で、取外す。
3. 取外しと逆の手順で、取付ける。

参考

・ドア・トリムおよびリモート・コントロール・ミラー・スイッチの取外しは、スイッチ・パネルを取外して行う。(参照：p. S-10)



1. リモート・コントロール・ミラー・スイッチ

2. ドア・トリム

取外し／取付け……………p. S-11

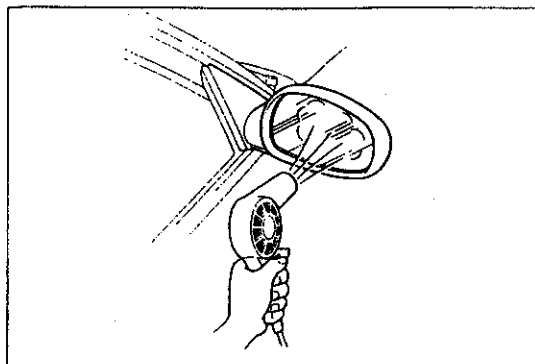
3. コラプス・ミラー・ユニット

4. ドア・スクリーン

5. インナ・ガーニッシュ

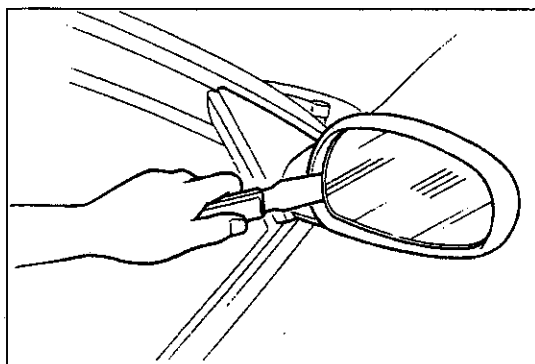
6. ドア・ミラー

分解／組付け……………p. S-73

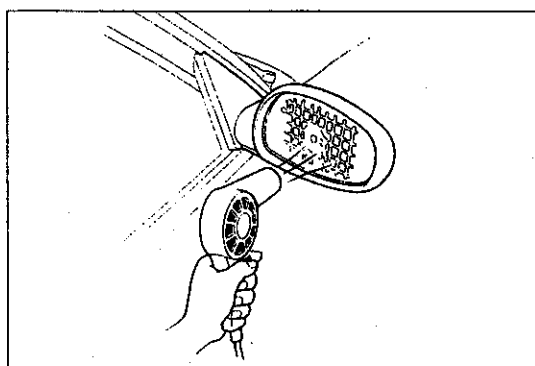


分解

1. ドライヤを使用して、フレームとミラー・ガラスを約70℃で3分位加熱する。



2. フレームとミラー・ガラスの間にスクレイパを差し込んで、ミラー・ガラスを取外す。

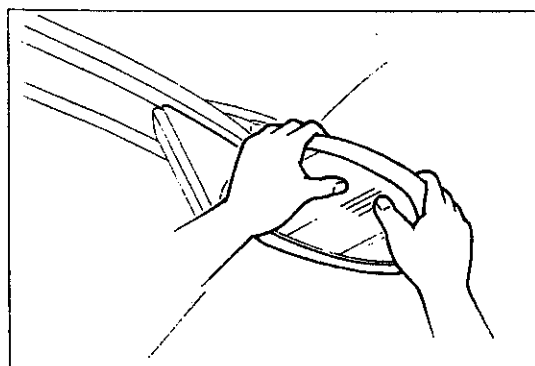


組付け

1. ドライヤを使用して、フレームの縁および接着面を加熱する。

注意

- ・接着面に油等が付着したときは、脱脂してから行う。



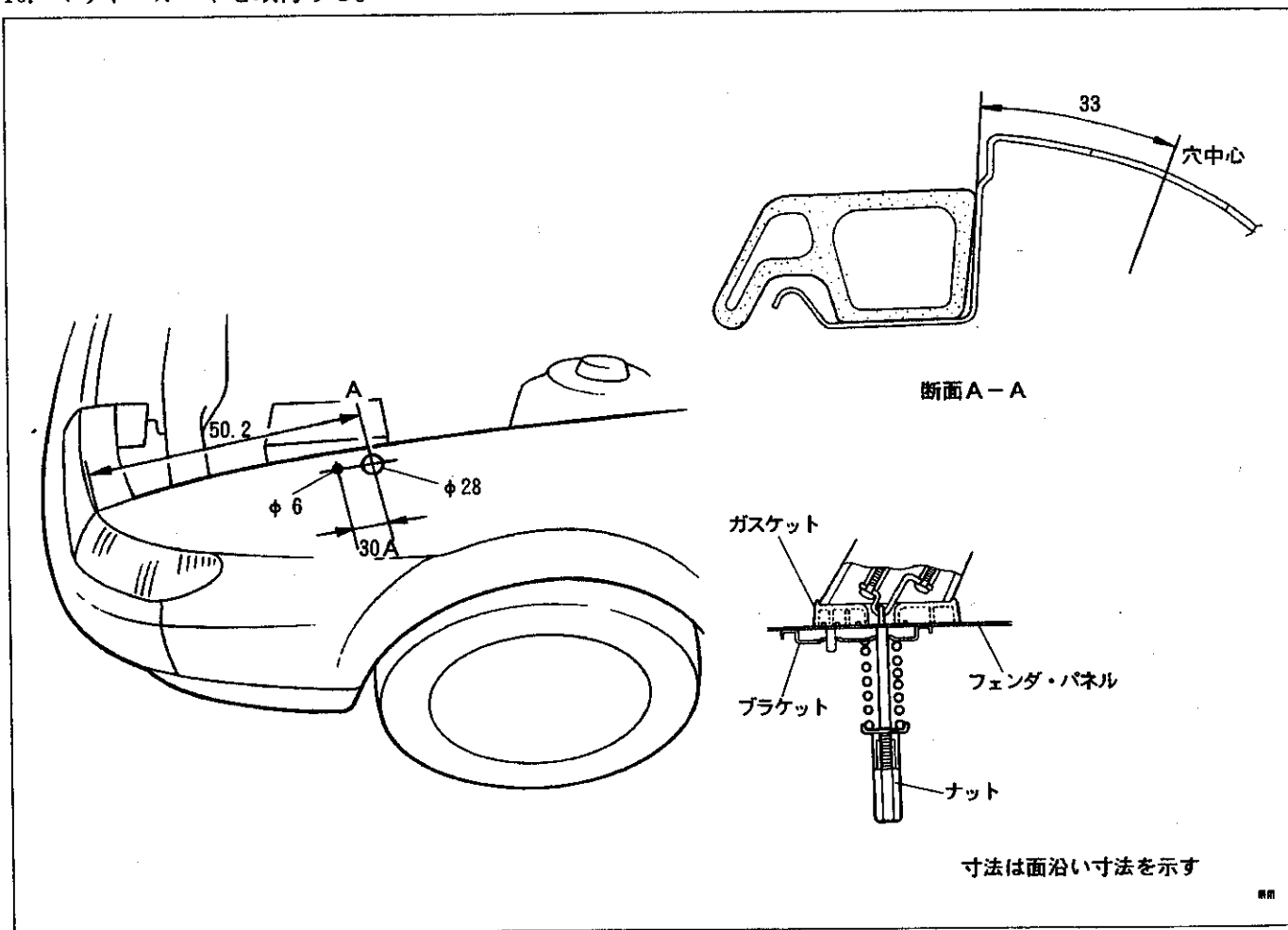
2. フレームにミラー・ガラスを取付け、ガラス表面を軽く押して固着させる。

フェンダ・ミラー

取付け

フェンダ・ミラー取付け要領

1. マッド・ガードを取外す。(参照：p. S-7)
2. フェンダ・ミラー取付け穴の位置を下图の通りに決め、ポンチでマーキングする。
3. 穴をあけるフェンダ裏側に障害物の無いことを確認する。
4. ドリルおよびホルソで図に示すように28mm及び6mmの穴をあける。
5. 穴をあけた箇所の鉄板のかえりをヤスリ等で取除く。
6. 穴をあけた箇所にタッチ・アップ・ペイントを塗り、防錆処理をする。
7. ガasketをフェンダの表から取付ける。
8. ブラケットをフェンダの裏から取付け、フェンダ・ミラーを挿入しナットを締付ける。
9. ミラーの取付けが、確実であることを確認する。
10. マッド・ガードを取付ける。



必要部品

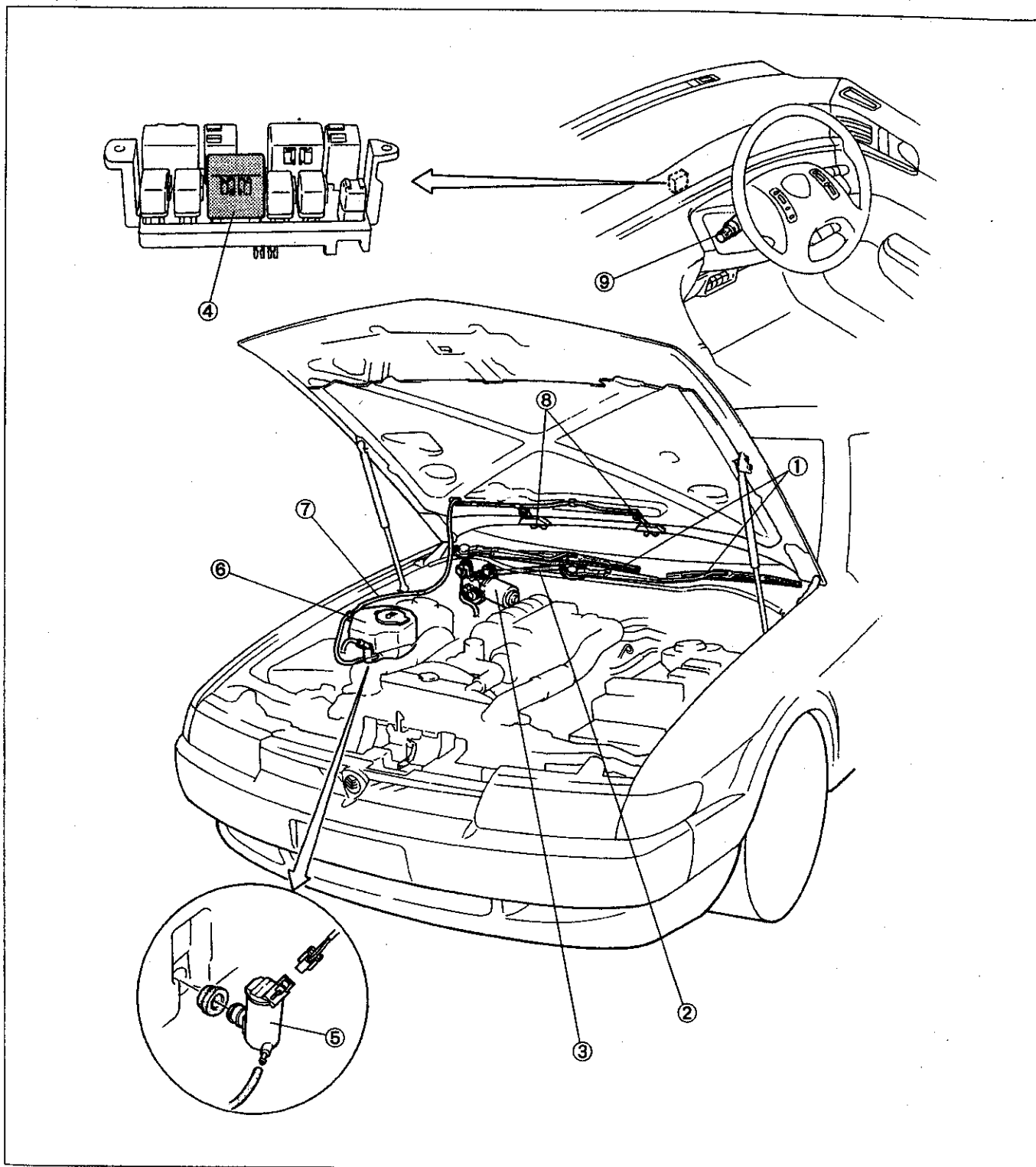
部 品 名	員数	部品番号
フェンダ・ミラー	右 1	J 001 79 120
	左 1	J 001 79 180
ガスケット	右 1	J 001 79 136
	左 1	J 001 79 196
ブラケット	左右各 1	J 001 79 130
セイル・アウト・ガーニッシュ	右 1	J 001 79 155
	左 1	J 001 79 165
スクリュ	左右各 3	998640516

ドア側の処理要領

1. ドア・ミラーを取外す。(参照：p. S-72)
2. セイル・アウト・ガーニッシュをスクリュで取付ける。
3. ドア・ミラーを取外した際に、取外したインナ・ガーニッシュを取付ける。

ワイパ アンド ウォッシャ

構成図

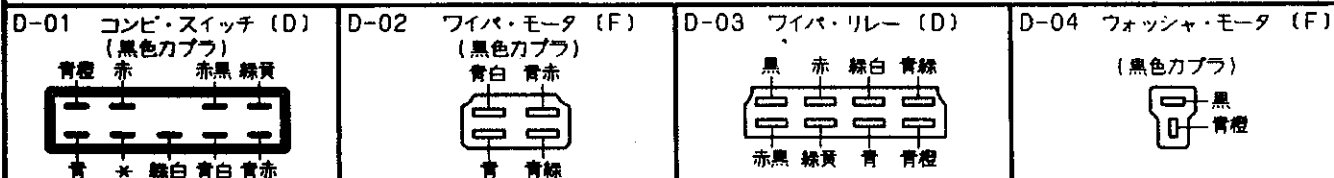


1. ワイパ・アーム アンド
ブレード
取外し/取付け……p. S-81
2. ワイパ・リンク
取外し/取付け……p. S-81
3. ワイパ・モータ
点検………p. S-80
取外し/取付け……p. S-81

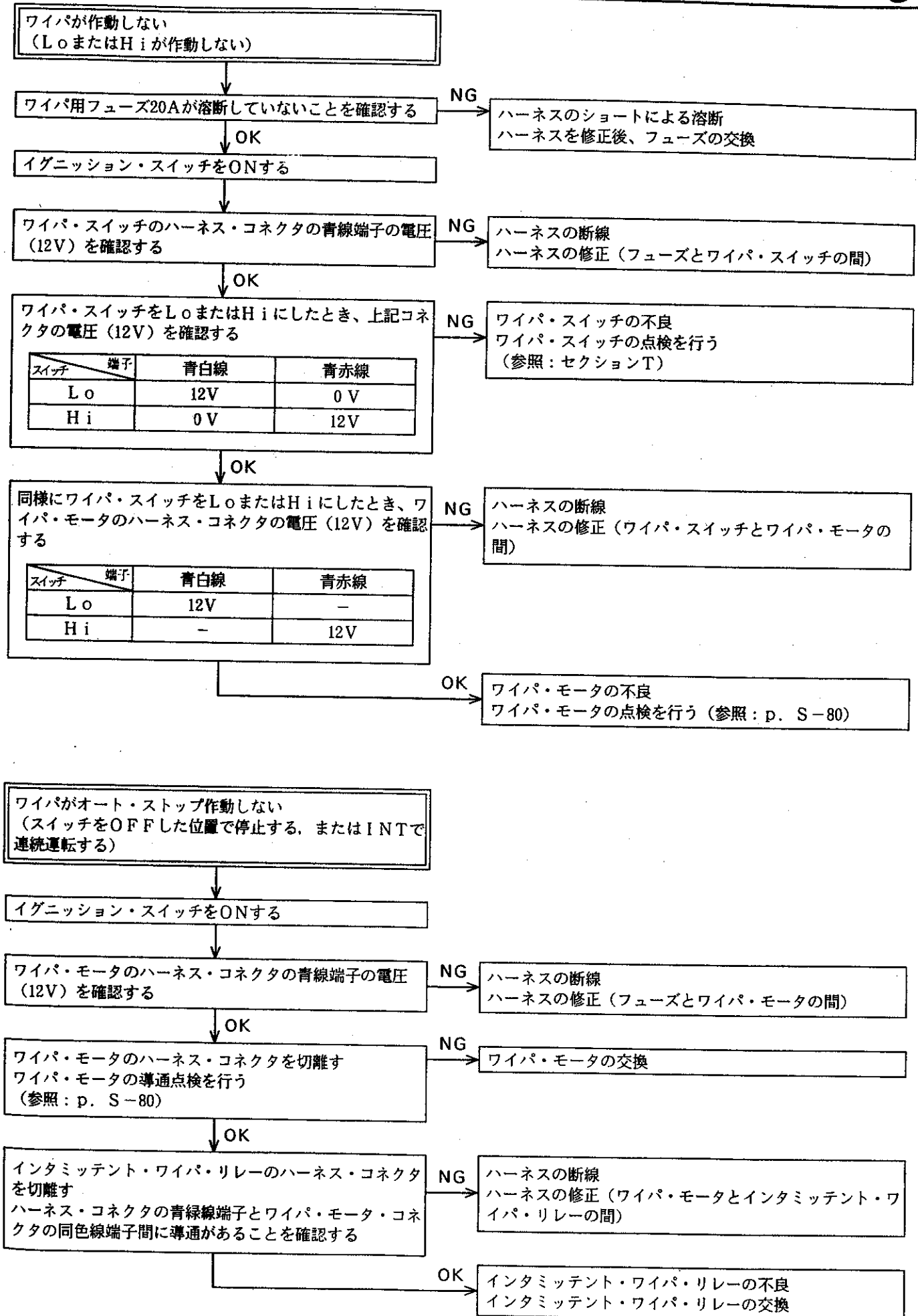
4. インタミット・ワイパ・
リレー
取外し/取付け…セクションT
5. ウォッシャ・モータ
点検………p. S-80
取外し/取付け……p. S-81
6. ウォッシャ・タンク
取外し/取付け……p. S-81

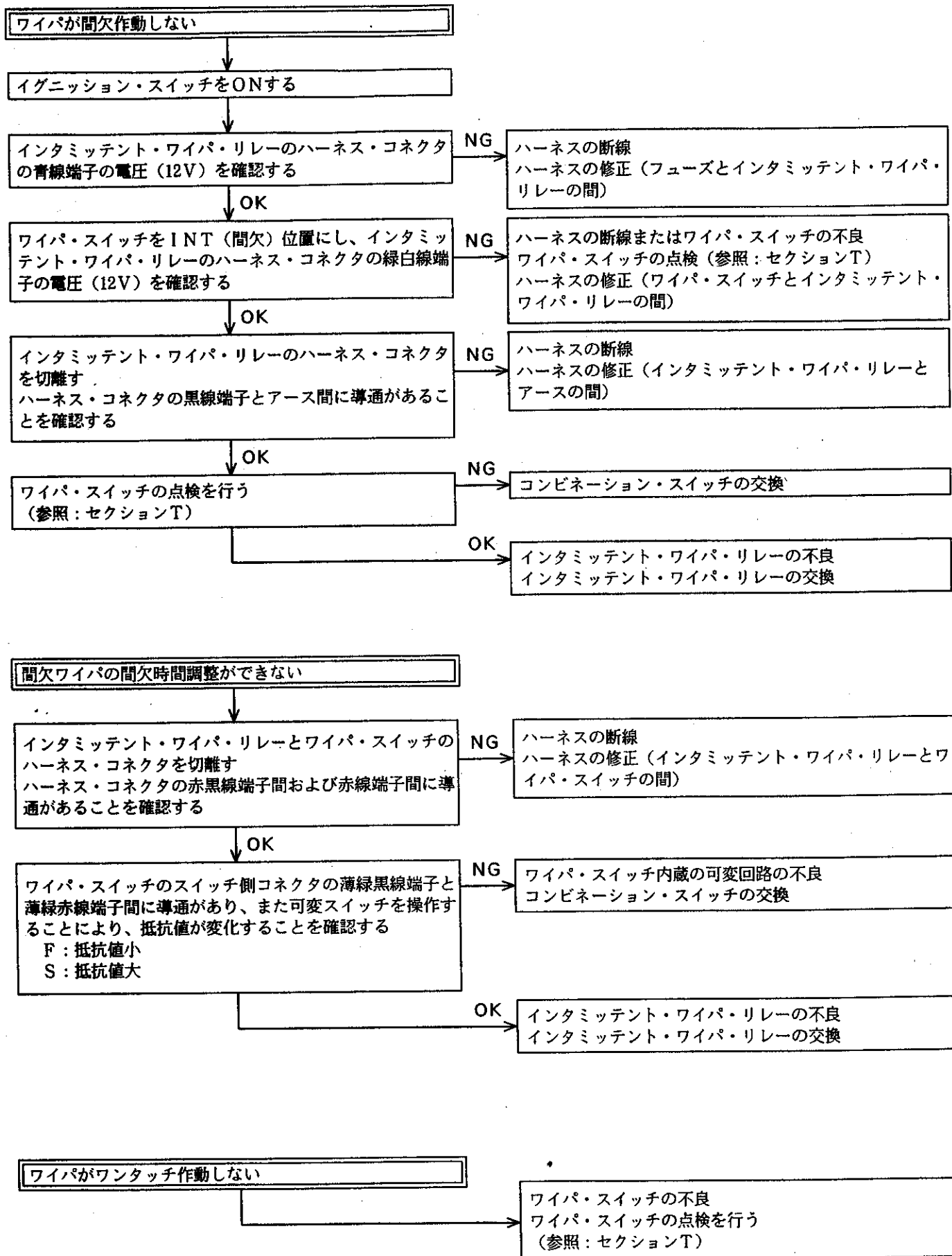
7. ウォッシャ・パイプ
取外し/取付け……p. S-81
8. ウォッシャ・ノズル
取外し/取付け……p. S-81
9. ワイパ アンド ウォッシャ・
スイッチ
点検………セクションT
取外し/取付け…セクションT

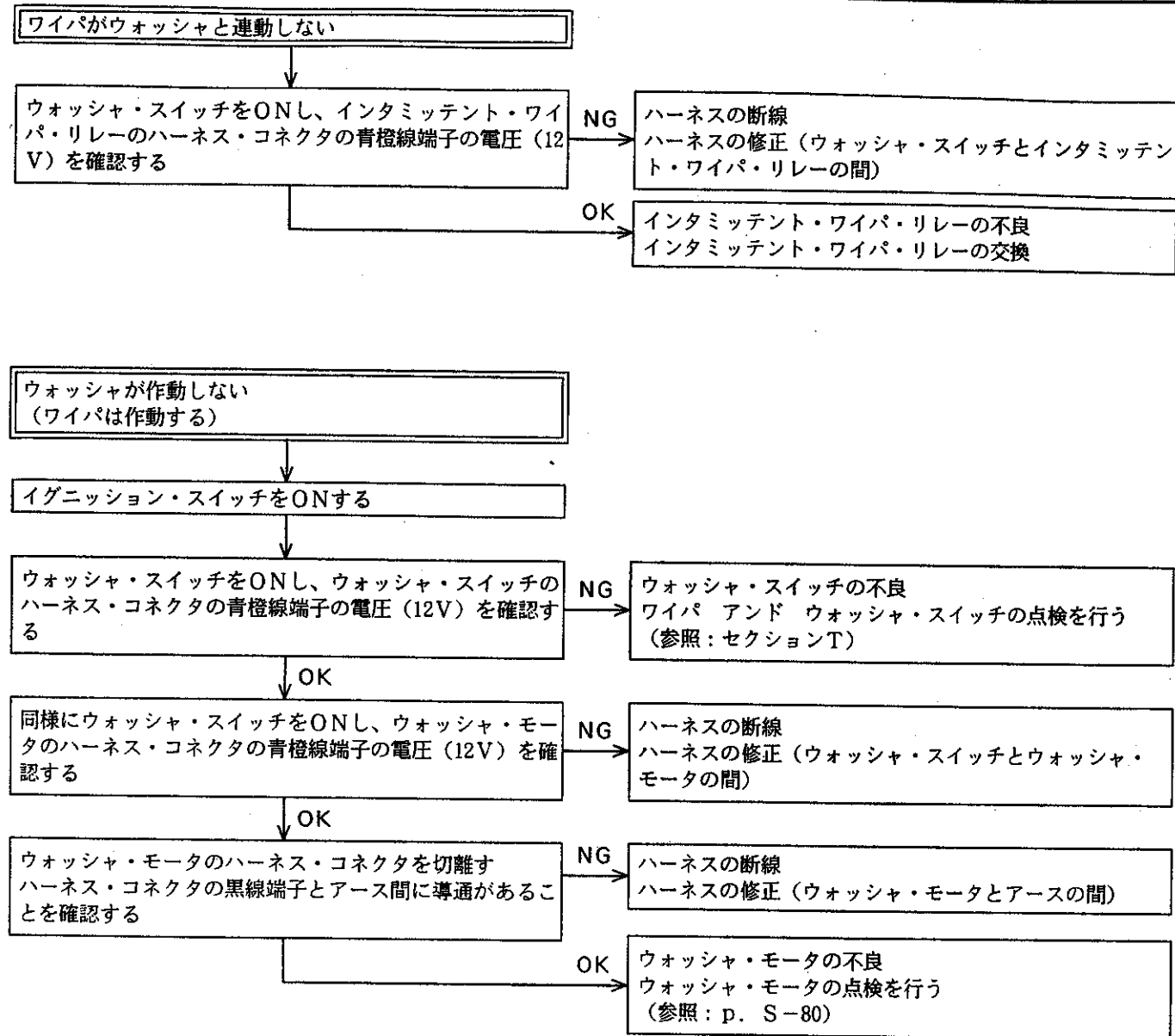
回路図

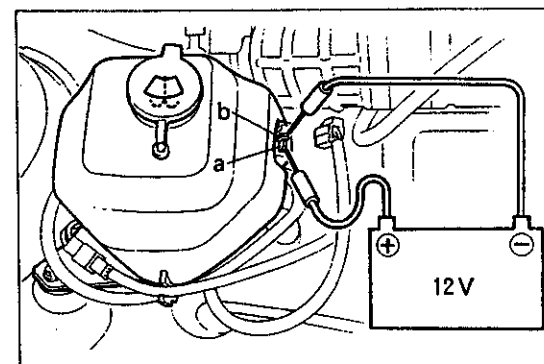
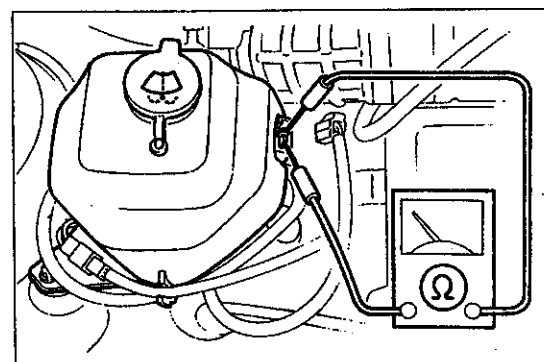
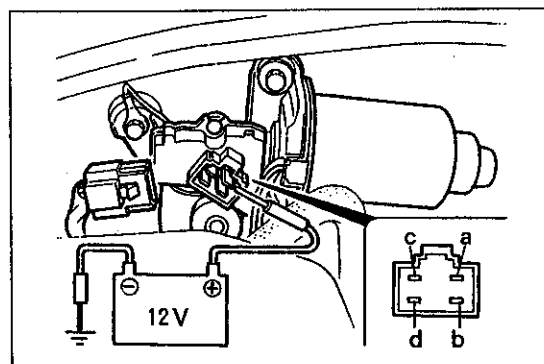
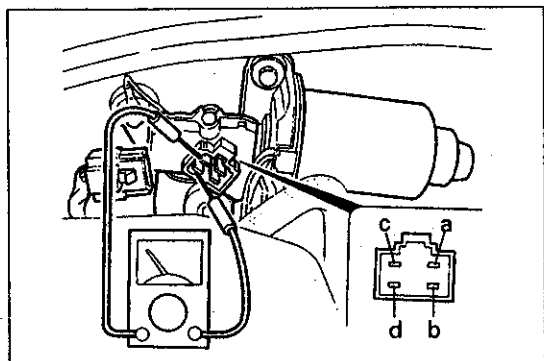


S-76









ワイパ・モータ

点検

導通点検

1. ワイパ・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. テスタを使用して、ワイパ・モータの各端子間および車体と端子間の導通を確認する。

端子・車体					車体
	a	b	c	d	
モータの停止位置					
オート・ストップ	○	○	○		○
オート・ストップ以外	○		○		○

○—○：導通を示す

作動点検

1. ワイパ・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. ワイパ・モータ・コネクタに12Vおよび車体にアースを接続したとき、モータが作動することを確認する。

12Vを接続する端子	作動状態
a	L o
c	H i

ウォッシャ・モータ

点検

導通点検

1. ウォッシャ・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. テスタを使用して、端子間に導通があることを確認する。

作動点検

1. ウォッシャ・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. b端子に12V、a端子にアースを接続したとき、モータが作動することを確認する。

ワイパ アンド ウォッシャ・スイッチ

点検

セクションTを参照（コンビネーション・スイッチ）

構成品

取外し／取付け

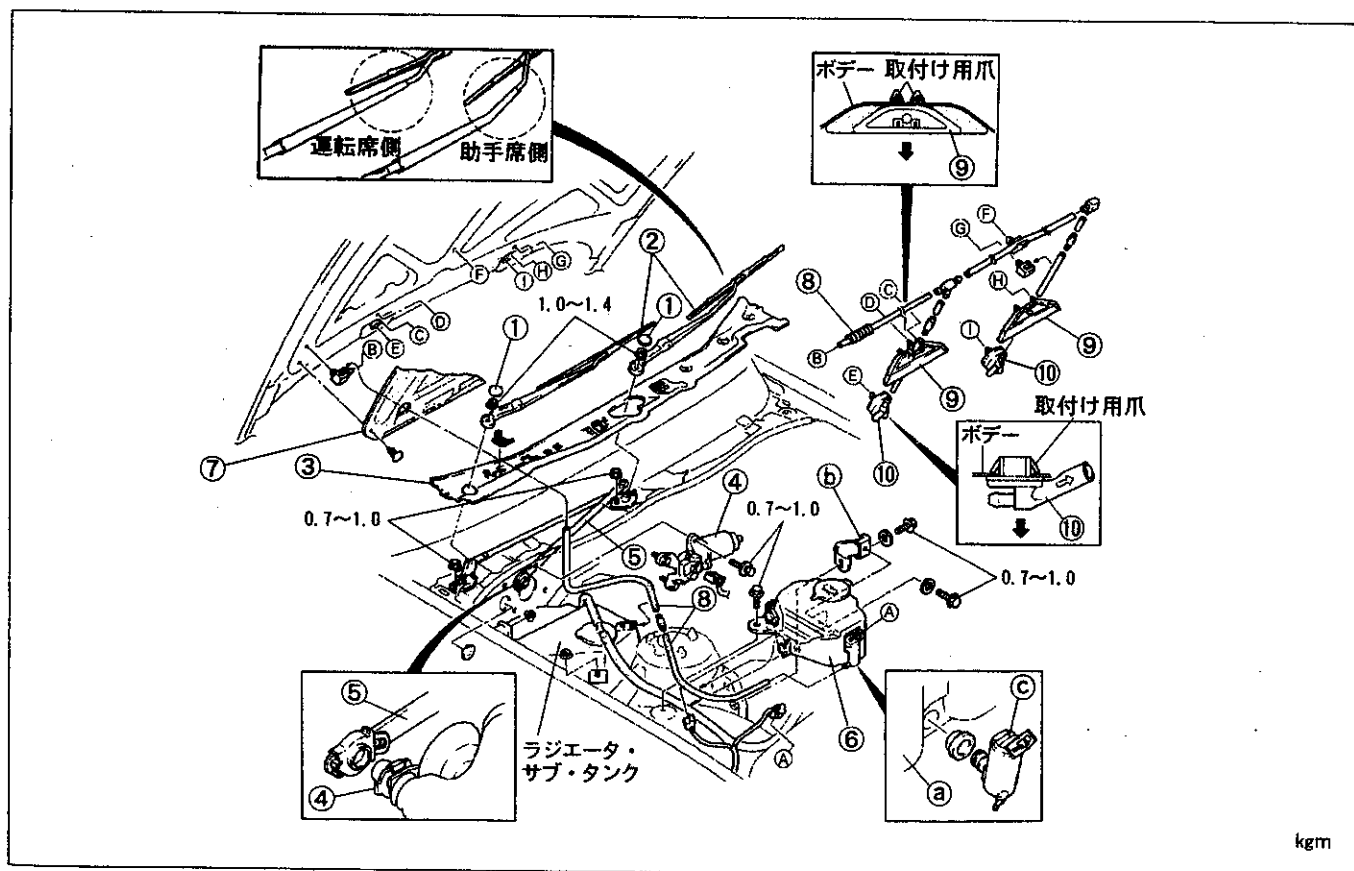
1. バッテリケーブルを取外す。
2. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
3. 取付け時の留意点を参照して、取外しと逆の手順で取付ける。

注意

- ・ワイパの取外しは、コンシールド切り替え機構の損傷を防止するために、フル・コンシールド位置にセットして行う。(参照：p. S-83)
- ・セミ・コンシールド専用のワイパ・アーム (J007 67 321, J008 67 321) を取付けた場合は、ボンネットとアームの干渉を防止するために必ずセミ・コンシールド位置にセットする。(参照：p. S-83)
- フル・コンシールド状態でモータを作動する場合は、ボンネットを開いておく。

参考

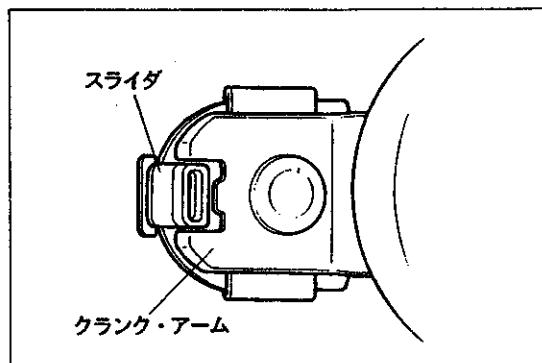
- ・ワイパ・モータ アンド ブラケットの取外しは、ラジエータ・サブ・タンクの取付けナットを外し、冷却水が漏れない様に注意しながら、モータの取外しを妨げないところへ移動して行う。
- ・ワイパ アンド ウォッシャ・スイッチおよびインタミットント・ワイパ・リレーの取外しは、セクションTを参照。



1. ワイパ・アーム・カバー
2. ワイパ・アーム アンド ブレード
分解／組付け時の留意点……………p. S-82
調整……………p. S-82
3. カウル・グリル
取外し／取付け……………p. S-52

4. ワイパ・モータ アンド ブラケット
取付け時の留意点……………p. S-82
分解／組付け時の留意点……………p. S-82
5. ワイパ・リンクASSY
6. ウォッシャ・タンクASSY
a. ウォッシャ・タンク
b. タンク・ブラケット
c. ウォッシャ・モータ

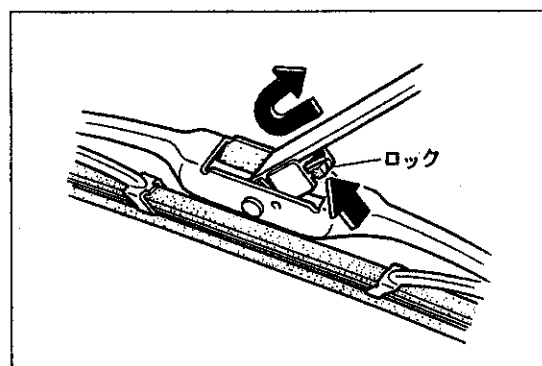
7. ボンネット・インシュレータ
取外し／取付け……………p. S-5
8. ウォッシャ・パイプ
9. ノズル・スペーサ
10. ウォッシャ・ノズル
調整……………p. S-82



取付け時の留意点

ワイパ・モータ アンド ブラケット

1. ワイパ・モータ アンド ブラケットの取付けは、クランク・アームのスライダをフル・コンシールド位置にセットして行う。



分解／組付け時の留意点

ワイパ・アーム アンド ブラケット

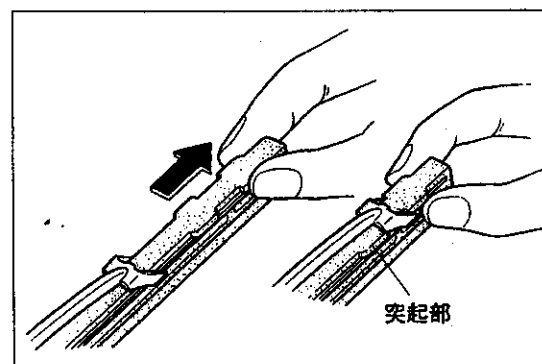
1. ブレードASSYの取外し／取付け

(1) ワイパ・アーム アンド ブレードをウィンドシールド・サイド・モールディングにもっとも近い位置にセットする。

(参照：p. S-83 「コンシールド切り替え」のステップ 1, 2)

(2) ロックを解除し、ブレードASSYをスライドさせてアームから取外す。

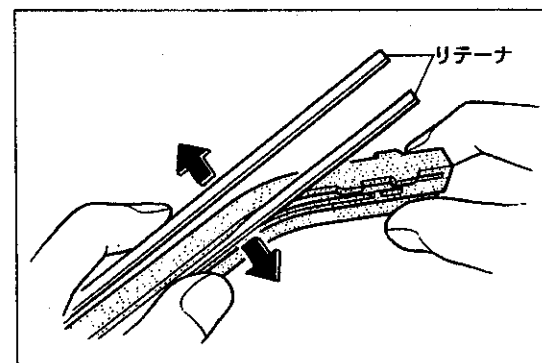
(3) 取付けは、取外しの逆の手順でおこなう。



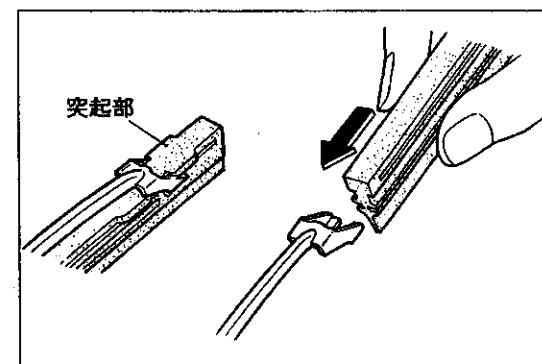
2. ブレード・ラバーの取外し／取付け

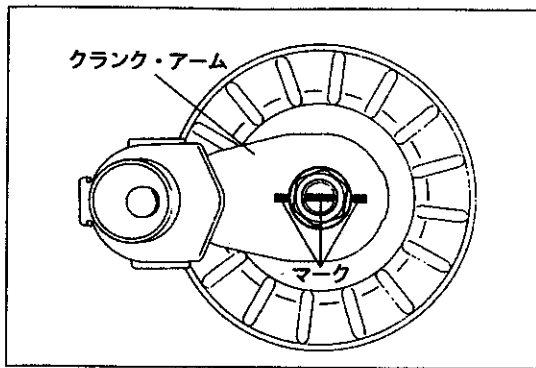
(1) ブレード・ラバーの突起側先端を強く引き、ラバーの固定を解除し、ラバーをブレードから引き抜く。

(2) ラバーからリテーナを取外す。



(3) 取付けは、突起部の反対側のラバー先端をブレードに差し込み、突起部を確実に固定する。

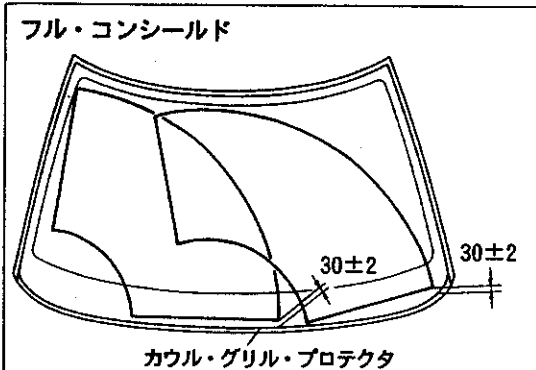




ワイパ・モータ アンド ブラケット

1. クランク・アームをモータから取外す場合は、モータ・シャフトとの合わせマークを付けて取外す。
2. 取付ける場合は、ワイパ・アームを正規の停止位置でオート・ストップさせるために、合わせマークにクランク・アームを合致させる。

締付けトルク 1.1~1.8kgm

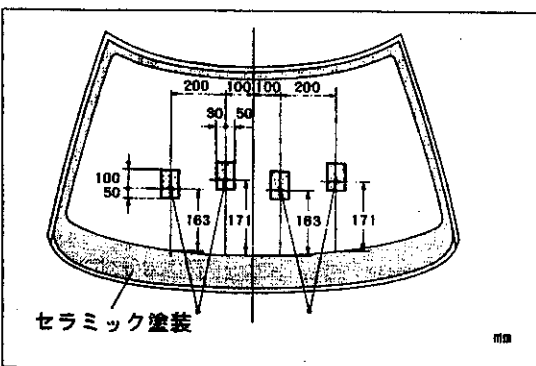
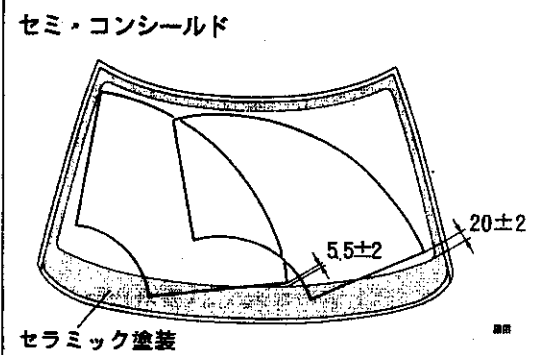


調整

ワイパ・アームの取付け高さ

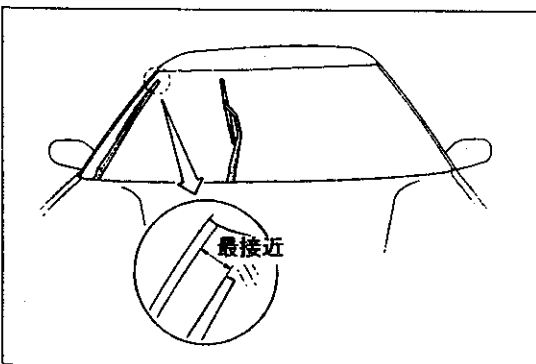
1. ワイパ・スイッチをONからOFFにし、ワイパ・アーム取付けシャフトをオート・ストップ・ポジションにする。
2. 図に示された要領で調整する。

締付けトルク 1.0~1.4kgm



ウォッシャ・ノズル

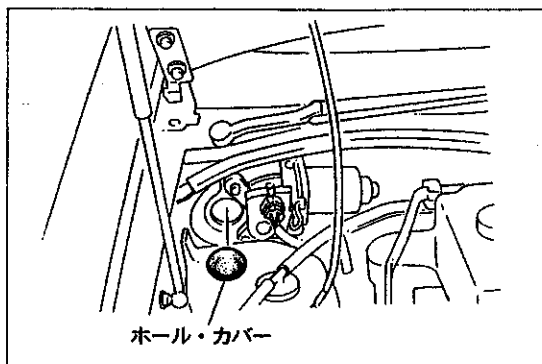
1. 針または先の細い金具を使用して、ウォッシャ・ノズルの穴を動かして、図の要領で噴射方向を変える。



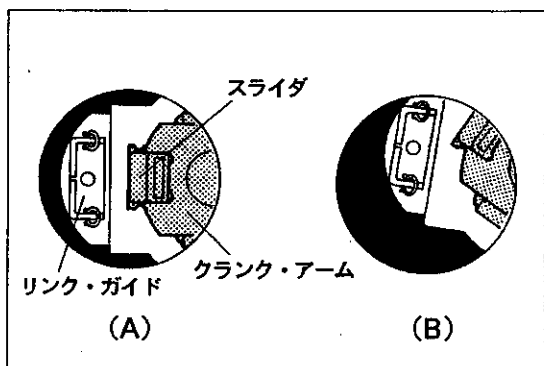
コンシールド切り替え

セミ・コンシールドおよびフル・コンシールドへの切り替えは、下記の要領で行う。

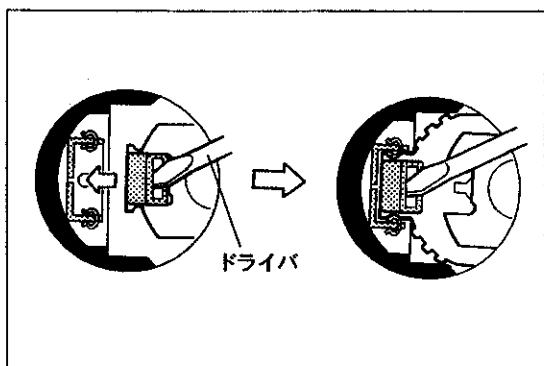
1. イグニッション・スイッチをONし、ワイパ・スイッチをLoにする。
2. ワイパ・ブレードがサイド・モールディングにもっとも近い位置でイグニッション・スイッチをOFFする。



3. ワイパ・モータ横のサービス・ホール・カバーを取外す。



4. サービス・ホールより、リンク・ガイド、クランク・アームおよびスライダが(A)図のようにサービス・ホールのほぼ中央にあることを確認する。(B)図のような場合は再度1, 2の手順を行う。



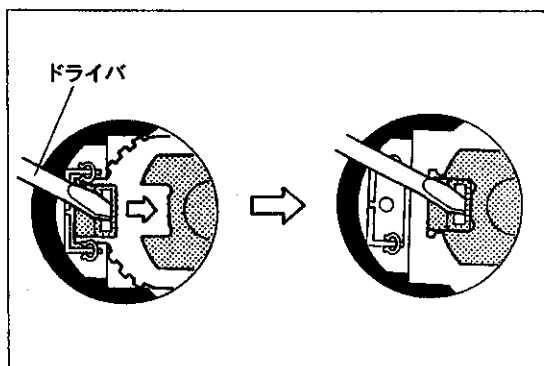
5. ドライバを使い、下記の手順で切り替える。

フル・コンシールドのセミ・コンシールドへの切り替え

- ①ドライバをスライダの溝に挿入して、スライダを矢印方向にカチッと音がするまで動かし、リンクのガイドに確実に結合する。

参考

- ・スライダとリンク・ガイドが上下にずれている場合は、スライダをクランク・アームのガイドからまず外し、ずれているリンク・ガイドの方向に動かして結合させる。

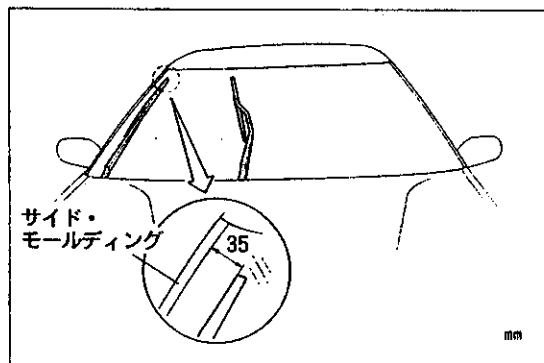


セミ・コンシールドのフル・コンシールドへの切り替え

- ①ドライバをスライダの溝に挿入して、スライダを矢印方向に動かし、クランク・アームのガイドに確実に結合する。

参考

- ・スライダとクランク・アーム・ガイドが上下にずれている場合は、スライダをリンク・ガイドからまず外し、ずれているクランク・アーム・ガイドの方向に動かして結合させる。



6. イグニッション・スイッチをONし、ワイパの作動を確認する。

参考

- ・図に示す寸法が変化している場合は、クランク・アームまたはリンク・ガイドへのスライダの結合が不十分。

7. サービス・ホール・カバーを取付ける。

トップ・シーリング

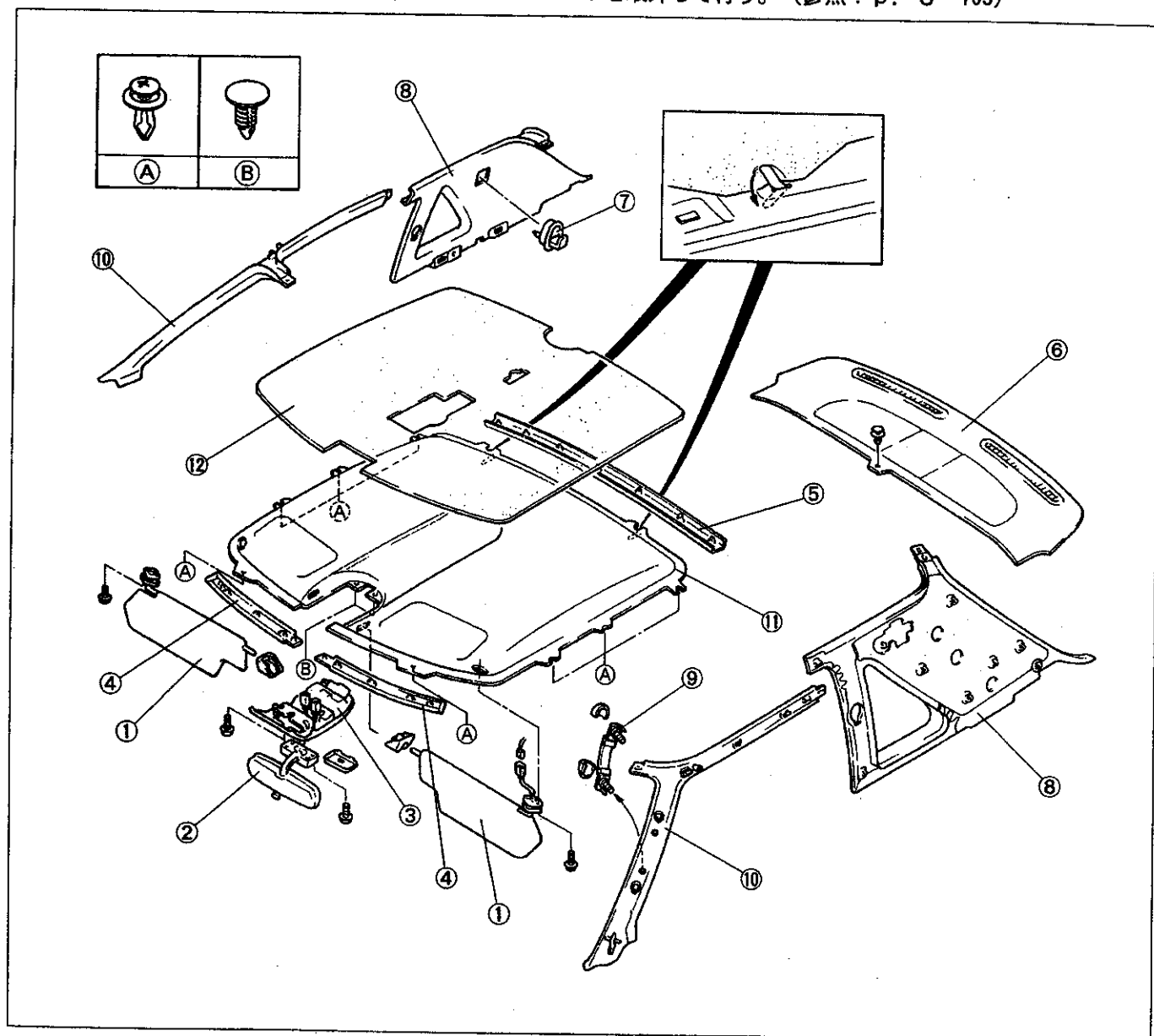
構成品

取外し／取付け

1. バッテリーケーブルを取外す。
2. 図に示す手順で、取外す。
3. 取外しと逆の手順で、取付ける。

参考

・リヤ・パッケージ・トリムの取外しは、リヤ・シートを取外して行う。(参照：p. S-103)



1. サンバイザ
2. インテリア・ミラー
3. オーバーヘッド・コンソール
4. フロント・ヘッド・トリム
取外し／取付け.....p. S-90
5. リヤ・ヘッド・トリム
取外し／取付け.....p. S-90
6. リヤ・パッケージ・トリム
取外し／取付け.....p. S-90

7. コート・フック
8. Cピラー・トリム
取外し／取付け.....p. S-90
9. アシスト・ハンドル
10. Aピラー・トリム
取外し／取付け.....p. S-90
11. トップ・シーリング
12. インシュレータ

インストルメント・パネル

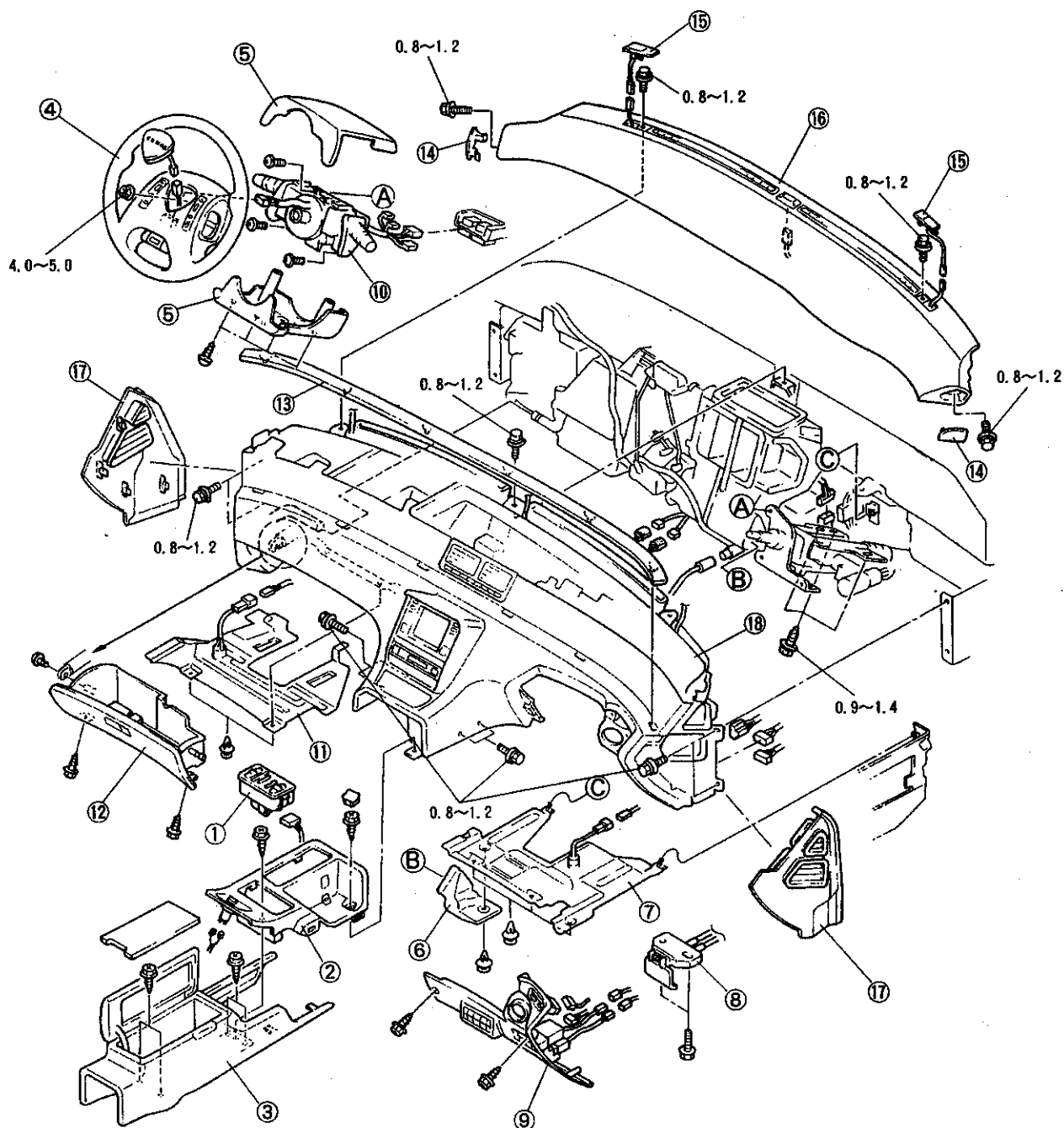
構成品

取外し／取付け

1. バッテリケーブルを取外す。
2. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
3. 取外しと逆の手順で、取付ける。

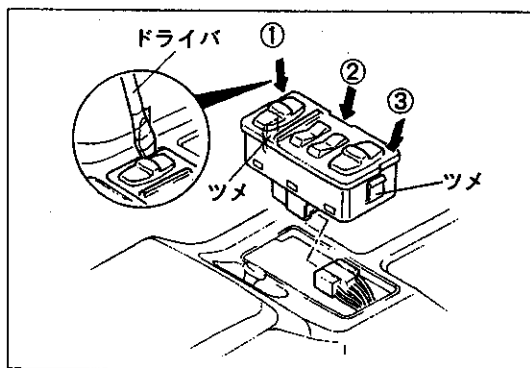
参考

- ・インストルメント・パネルの取外しは、フロント・シートを取外して行う。(参照：p. S-103)
- ・グローブ・リッドASSYおよびデコレーション・パネルは、必要がある場合のみ取外す。
(インストルメント・パネル本体の取外し／取付けは、装着状態で可能。)



kgm

1. パワー・シート・スイッチ
取外し時の留意点.....p. S-87
2. インジケータ・パネルASSY
取外し時の留意点.....p. S-87
3. リヤ・コンソールASSY
4. ステアリング・ハンドル
取外し／取付け.....セクションN
5. コラム・カバー
取外し時の留意点.....p. S-87
6. シャワ・ダクト
7. アンダ・カバー (ライト)
8. ボンネット・リリース・レバー
9. ロア・パネルASSY
取外し時の留意点.....p. S-88
10. コンビネーション・スイッチ
取外し／取付け.....セクションT
11. アンダ・カバー (レフト)
12. グローブ・リッドASSY
取外し時の留意点.....p. S-88
13. デコレーション・パネル
取外し時の留意点.....p. S-88
14. サイド・カバー
取外し時の留意点.....p. S-88
15. スピーカ
取外し時の留意点.....p. S-88
16. アップパ・パッドASSY
17. サイド・パネルASSY
取外し時の留意点.....p. S-88
18. インストルメント・パネル
取外し時の留意点.....p. S-89



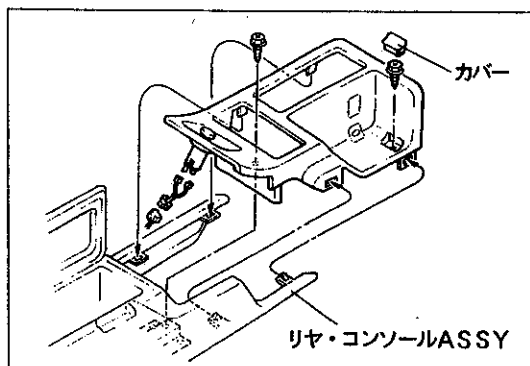
取外し時の留意点

パワー・シート・スイッチ

1. パワー・シート・スイッチの取付けは、両サイド部のツメをインジケータ・パネルASSYにかん合させて行っています。
2. 取外しは、スイッチとインジケータ・パネルの間に保護テープを巻いたドライバを差し込み、番号順にこじて取外す。

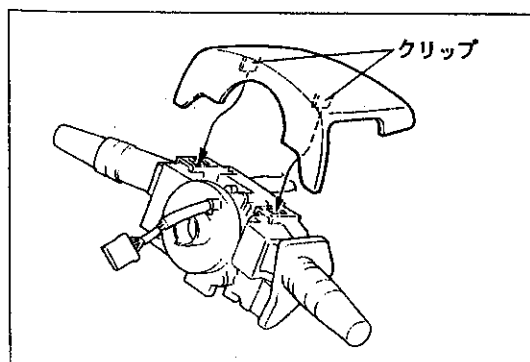
注意

- ・ドライバでスイッチおよびパネルASSYを損傷しない。



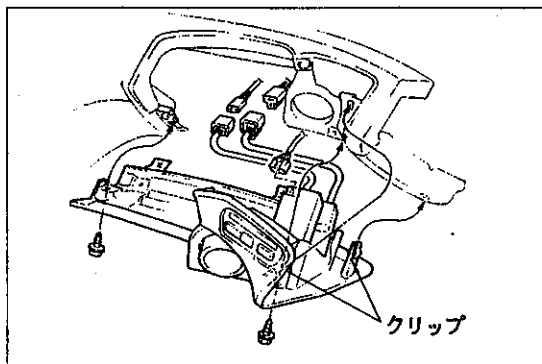
インジケータ・パネル

1. インジケータ・パネルの両サイドは、リヤ・コンソールASSYにクリップで固定されています。
2. 取外しは、カバーおよびスクリュを取外すと同時にクリップを取外して行う。



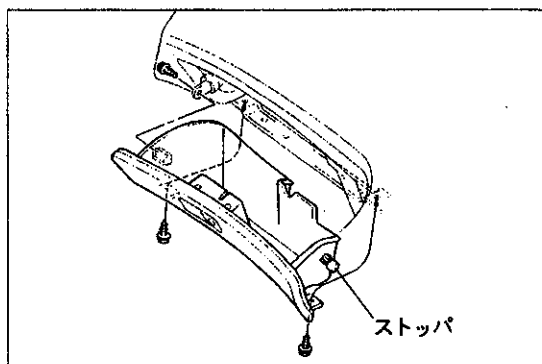
コラム・カバー・アップパ

1. コラム・カバー・アップパはクリップでコンビネーション・スイッチに固定されています。
2. 取外しは、コラム・カバー・ロアを取外した後、クリップのかん合を外して取外す。



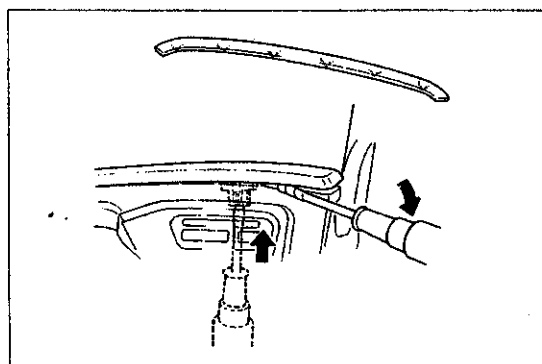
ロア・パネルASSY

1. ロア・パネルASSYはスクリュおよびクリップでインストルメント・パネルに取付けられています。
2. 取外しは、スクリュを取外した後、パネルを引きクリップのかん合を外して取外す。



グローブ・リッドASSY

1. グローブ・リッドASSYの取外しは、ロア部のスクリュおよびダンパの取付けスクリュを外した後、グローブ・リッドASSYを左へいっぱい寄せた状態で、右側のストッパをグローブ・ボックス・カバーから外して取外す。

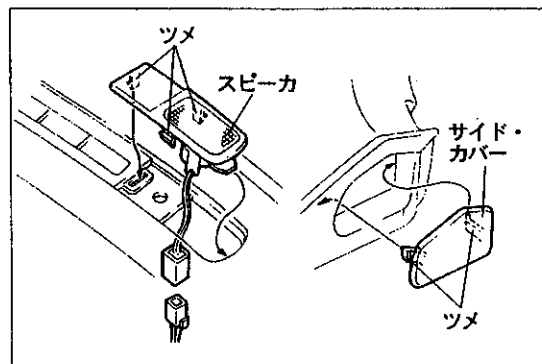


デコレーション・パネル

1. デコレーション・パネルはクリップでインストルメント・パネルに取付けられています。
2. 取外しは、デコレーション・パネルとインストルメント・パネルの間に保護テープを巻いたドライバなどを差し込み、こじて取外す。かたい場合は、ロア・パネルASSYを取外し、破線で示すように右端のクリップをドライバで押し上げて外す。

注意

- ・ドライバなどでデコレーション・パネルおよびインストルメント・パネルを損傷しない。

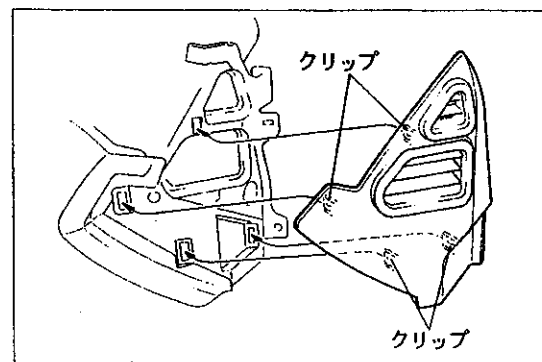


サイド・カバー、スピーカ

1. サイド・カバーおよびスピーカの取付けは、ツメをアッパ・パッドASSYにかん合させて行っています。
2. 取外しは、カバーおよびスピーカとパッドASSYの間に保護テープを巻いたドライバを差し込み、こじて取外す。

注意

- ・ドライバでサイド・カバーおよびスピーカを損傷しない。



サイド・パネルASSY

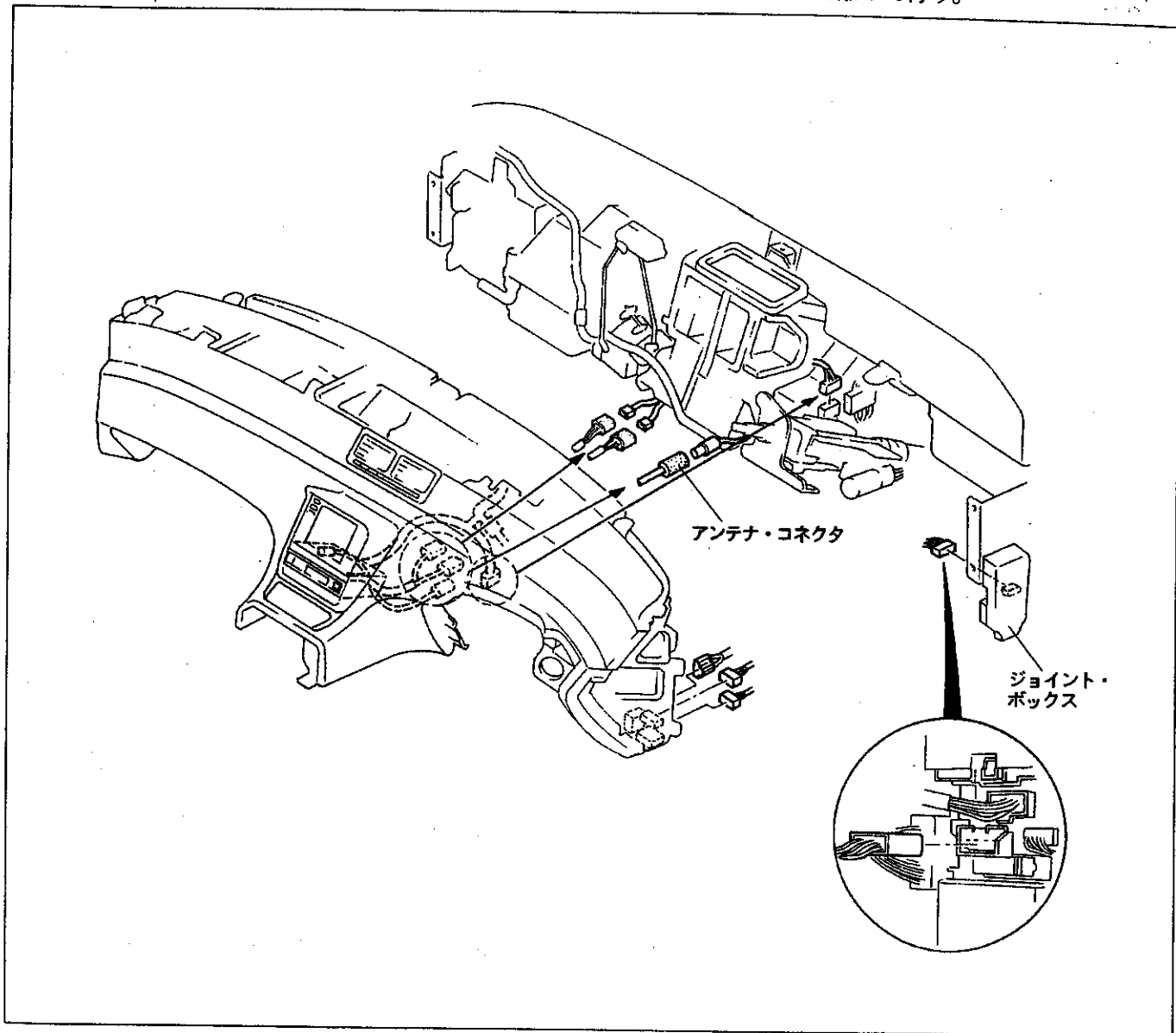
1. サイド・パネルASSYはクリップでインストルメント・パネルに取付けられています。
2. 取外しは、パネルASSYとインストルメント・パネルの間に保護テープを巻いたドライバを差し込み、こじて取外す。

注意

- ・ドライバでパネルASSYおよびインストルメント・パネルを損傷しない。

インストルメント・パネル

1. インストルメント・パネルとボデーは、図に示すハーネス・コネクタおよびアンテナ・コネクタで接続されています。インストルメント・パネルを取外す場合は、これらのコネクタを切離して行う。

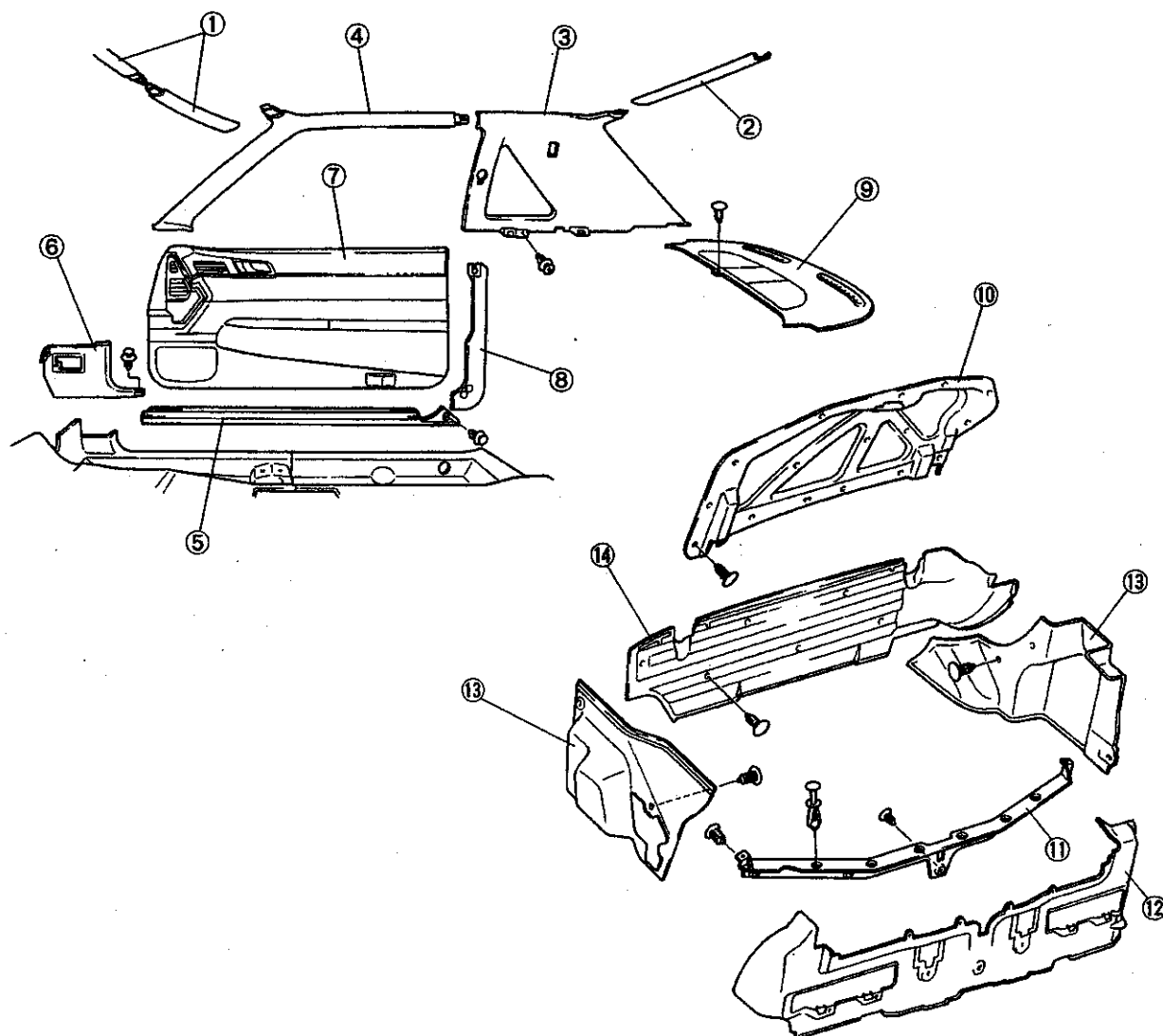


トリム

構成品

取外し／取付け

1. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。



1. フロント・ヘッダ・トリム

取外し時の留意点……………p. S-91

2. リヤ・ヘッダ・トリム

取外し時の留意点……………p. S-91

3. Cピラー・トリム

取外し時の留意点……………p. S-91

4. Aピラー・トリム

取外し時の留意点……………p. S-91

5. スカッフ・プレート

取外し時の留意点……………p. S-92

6. フロント・サイド・トリム

取外し時の留意点……………p. S-92

7. ドア・トリム

取外し時の留意点……………p. S-92

8. ドア・カバー・トリム

取外し時の留意点……………p. S-93

9. リヤ・パッケージ・トリム

取外し時の留意点……………p. S-93

10. トランク・リッド・トリム

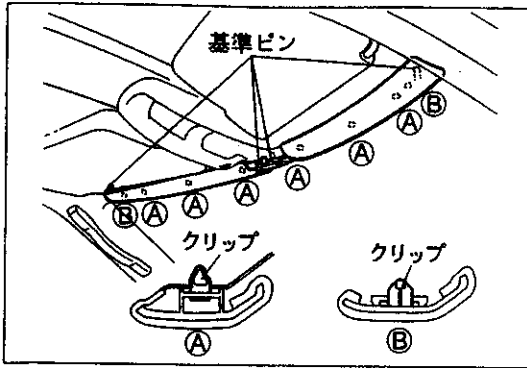
取外し時の留意点……………p. S-93

11. トランク・エンド・アッパ・トリム

12. トランク・エンド・ロア・トリム

13. トランク・サイド・トリム

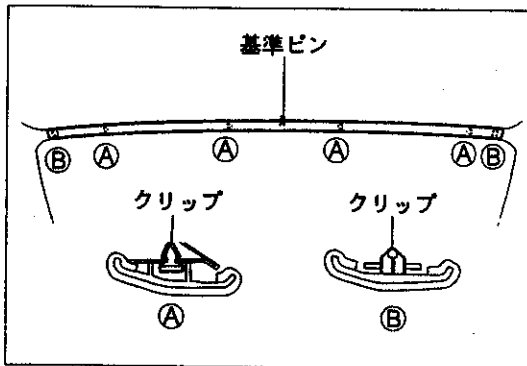
14. パーティション・ボード



取外し時の留意点

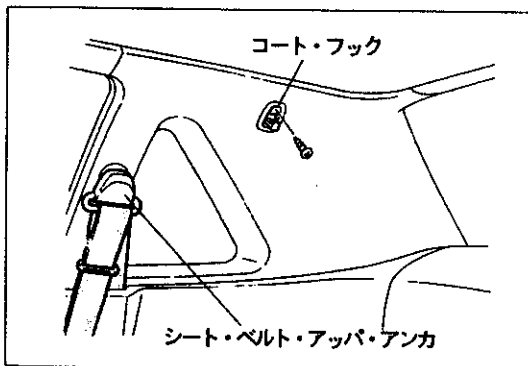
フロント・ヘッダ・トリム

1. インテリア・ミラー、オーバーヘッド・コンソールを取外す。
(参照：p. S-85)
2. フロント・ヘッダ・トリムを下に引っ張り、クリップをボデーから外してフロント・ヘッダ・トリムを取外す。



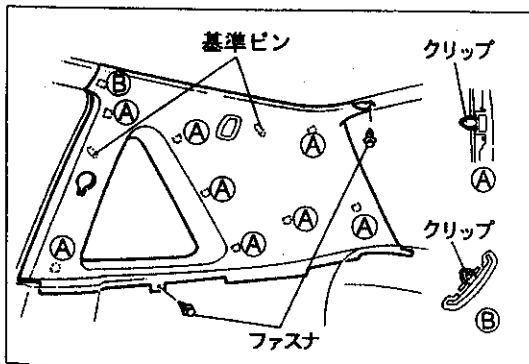
リヤ・ヘッダ・トリム

1. リヤ・ヘッダ・トリムを下に引っ張り、クリップをボデーから外してリヤ・ヘッダ・トリムを取外す。



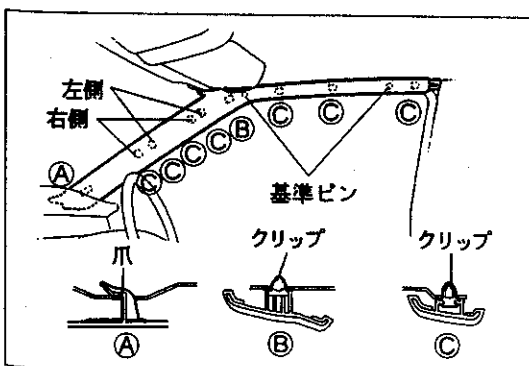
Cピラー・トリム

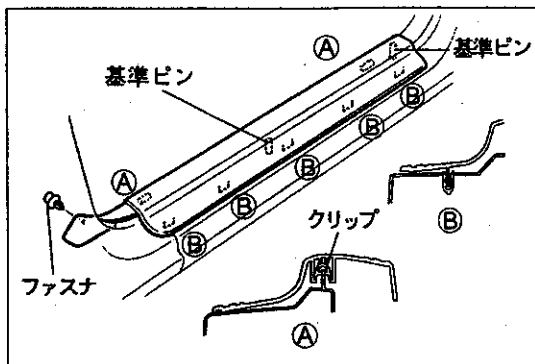
1. リヤ・コンソールを取外す。(参照：p. S-86)
2. リヤ・シート・クッションを取外す。(参照：p. S-103)
3. リヤ・アーム・レストを取外す。(参照：p. S-103)
4. リヤ・シート・バック・アップを取外す。
(参照：p. S-103)
5. リヤ・ヘッダ・トリムを取外す。(参照：p. S-90)
6. シート・ベルト・アップ・アンカを外す。
(参照：p. S-94)
7. コート・フックを取外す。(右側)
8. ファスナ2個を取外す。
9. Cピラー・トリムを手前に引っ張り、クリップをボデーから外して、Cピラー・トリムを取外す。



Aピラー・トリム

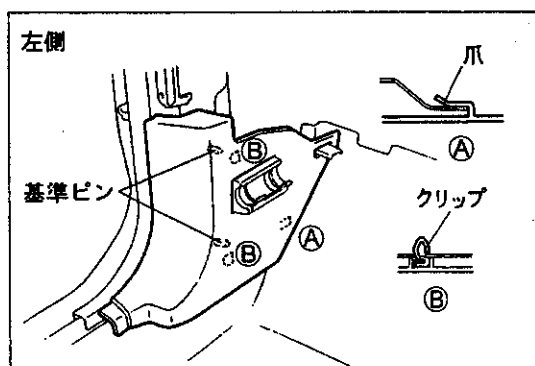
1. フロント・ヘッダ・トリムを取外す。(上記参照)
2. Cピラー・トリムを取外す。(上記参照)
3. アシスト・ハンドル(左側)またはハンド・フリー・マイク(右側)を取外す。(装着車)
4. Aピラー・トリムを手前に引っ張り、クリップをボデーから外す。
5. Aピラー・トリムを上引っ張り、爪をボデーから外してAピラー・トリムを取外す。





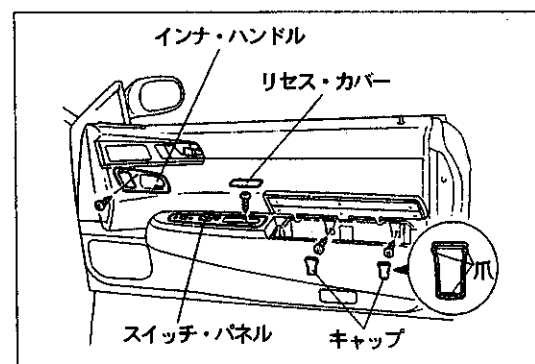
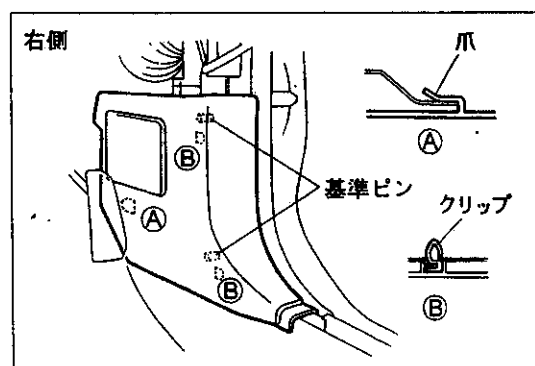
スカッフ・プレート

1. 取付けファスナ1個を外す。
2. スカッフ・プレートを上に引っ張り、クリップをボデーから外してスカッフ・プレートを取外す。



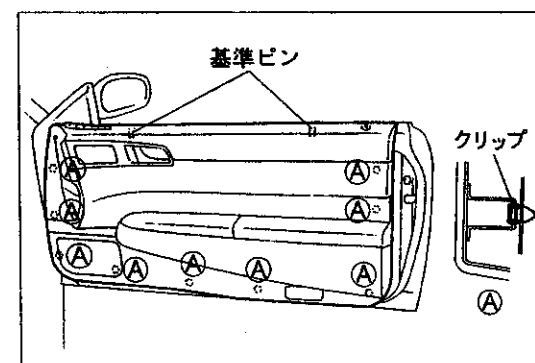
フロント・サイド・トリム

1. スカッフ・プレートを取外す。(上記参照)
2. フロント・サイド・トリム後端を手前に引っ張り、クリップをボデーから外す。
3. フロント・サイド・トリムを後方に引っ張り、爪をボデーから外してフロント・サイド・トリムを取外す。

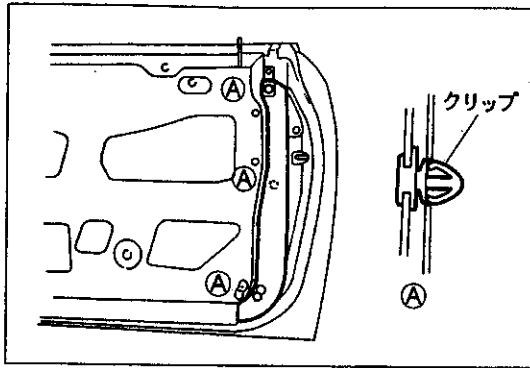


ドア・トリム

1. インナ・ハンドル・カバースを取外す。
2. キャップおよびリセス・カバーを外したのち、取付けスクリュー3本を外す。
3. ハーネス・コネクタを切離し、スイッチ・パネルを取外す。

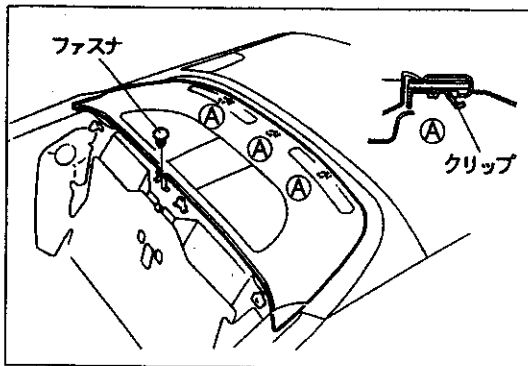


4. ドア・トリムを手前に引っ張り、クリップをボデーから外す。
5. ドア・トリムを持ち上げ、基準ピンをボデーから外したのち、ハーネス・コネクタを外し、ドア・トリムを取外す。



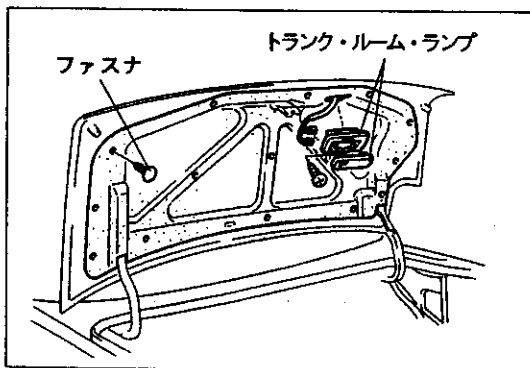
ドア・カバー・トリム

1. ドア・トリムを取外す。(参照：p. S-92)
2. ドア・カバー・トリムを手前に引っ張り、クリップをボデーから外して、ドア・カバー・トリムを取外す。



リヤ・パッケージ・トリム

1. リヤ・コンソールを取外す。(参照：p. S-86)
2. リヤ・シート・クッションを取外す。(参照：p. S-103)
3. リヤ・アーム・レストを取外す。(参照：p. S-103)
4. リヤ・シート・バック・アップを取外す。
(参照：p. S-103)
5. 取付けファスナ1個を外す。
6. リヤ・パッケージ・トリムを手前に引っ張り、クリップをボデーから外して、リヤ・パッケージ・トリムを取外す。



トランク・リッド・トリム

1. トランク・ルーム・ランプを取外す。(参照：セクションT)
2. ファスナを外し、トランク・リッド・トリムを取外す。

シート・ベルト

構成品

取外し／取付け

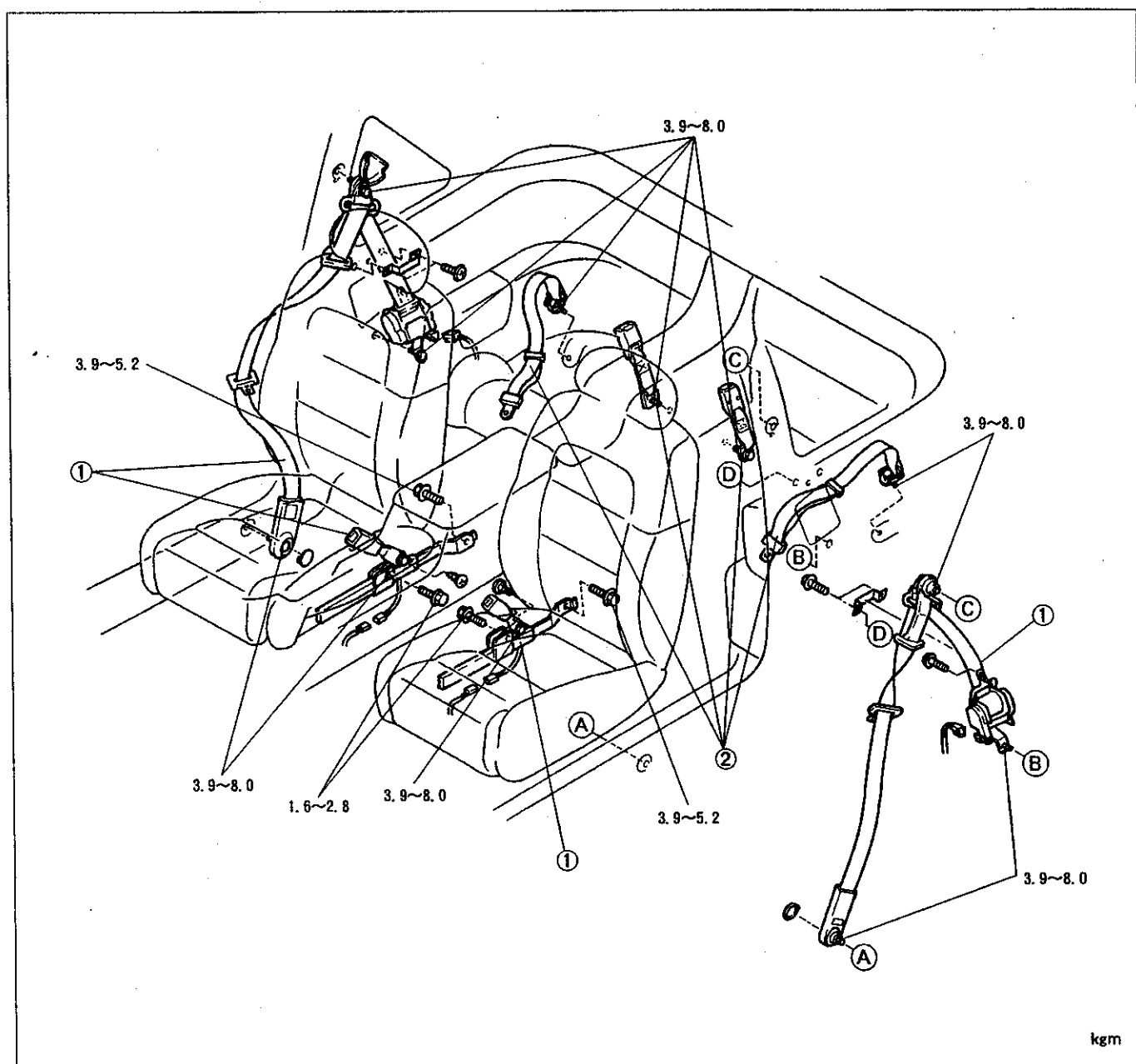
1. バッテリーケーブルを取外す。
2. 図に示す手順で、取外す。
3. 取外しと逆の手順で、取付ける。

注意

- ・リトラクタおよびバックルは、分解してはならない。

参考

- ・フロント・シート・ベルトの外側（リトラクタ側）を取外す場合は、リヤ・シート・バックを取外して行う。
また、内側（バックル）を取外す場合は、フロント・シートを取外して行う。（参照：p. S-103～107）
- ・リヤ・シート・ベルトの取外しは、リヤ・シート・クッションを取外して行う。（参照：p. S-103）



1. フロント・シート・ベルト

点検.....p. S-95

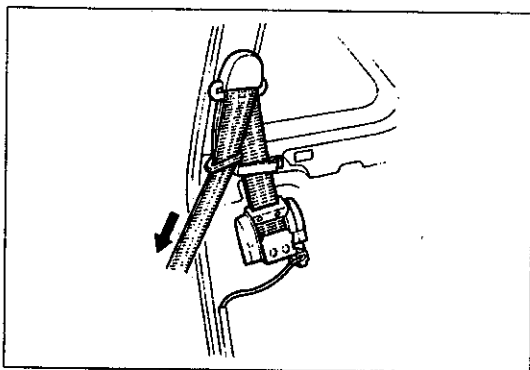
2. リヤ・シート・ベルト

点検.....p. S-95

シート・ベルト

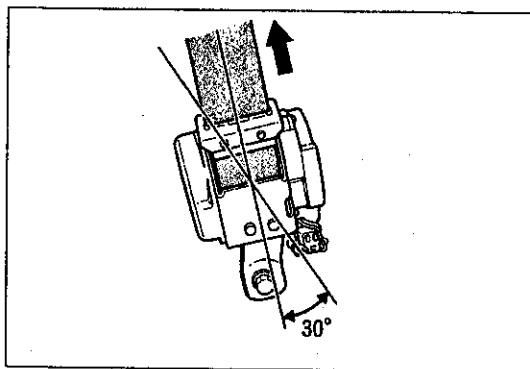
点検

1. シート・ベルトが正しく取付けられていることを確認する。
2. ウェービングの損傷および金具類の変形を点検する。
3. フロント・シート・ベルト構成品の機能が正常に作動することを下記の手順により確認する。

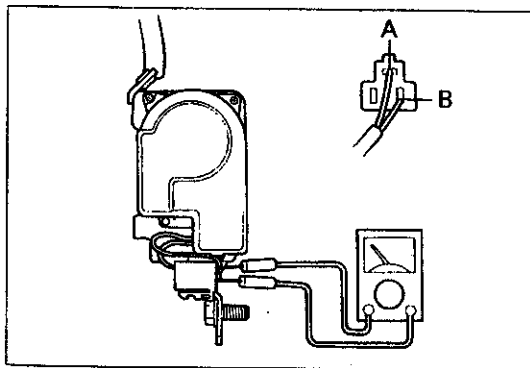


ELR

- (1) シート・ベルトをゆっくり引いて放したときに、スムーズに巻取を確認する。
- (2) シート・ベルトを急激に引いたときに、ロックすることを確認する。

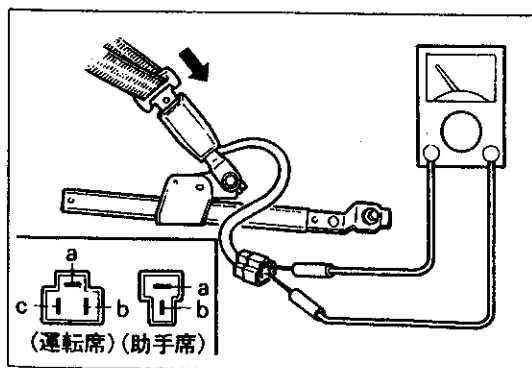


- (3) リトラクタを外す。
- (4) リトラクタを取付け角度で保持する。シート・ベルトを引き出しながら、リトラクタを静かに倒したとき、取付け角度から約30°以上の角度でロックすることを確認する。



ソレノイド

- (1) テスタを使用して、A、B端子間の導通の有無を確認する。端子間に導通があれば、ソレノイドは良好である。



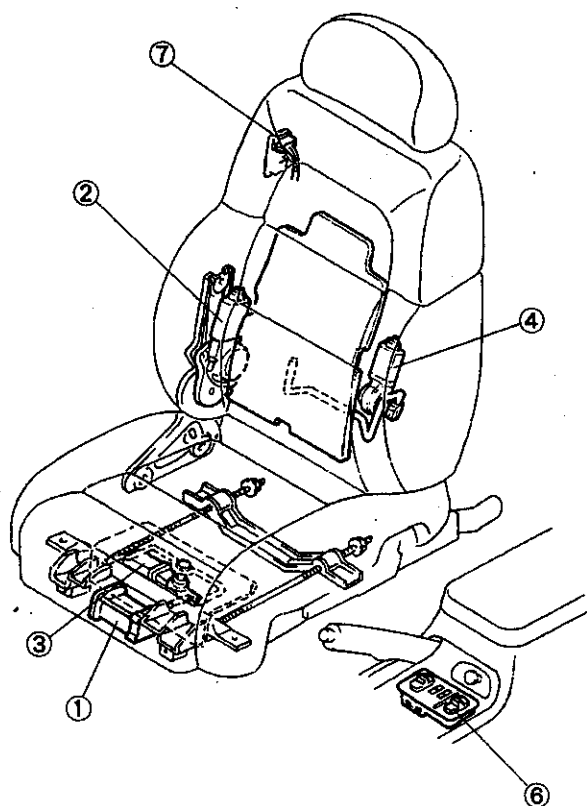
バックル・スイッチ

- (1) タングをバックルに差し込む。
- (2) テスタを使用して、a、b端子間に導通があり、b、c端子間（運転席のみ）に導通がないことを確認する。また、タング抜き取りにより、導通状態が逆になることを確認する。

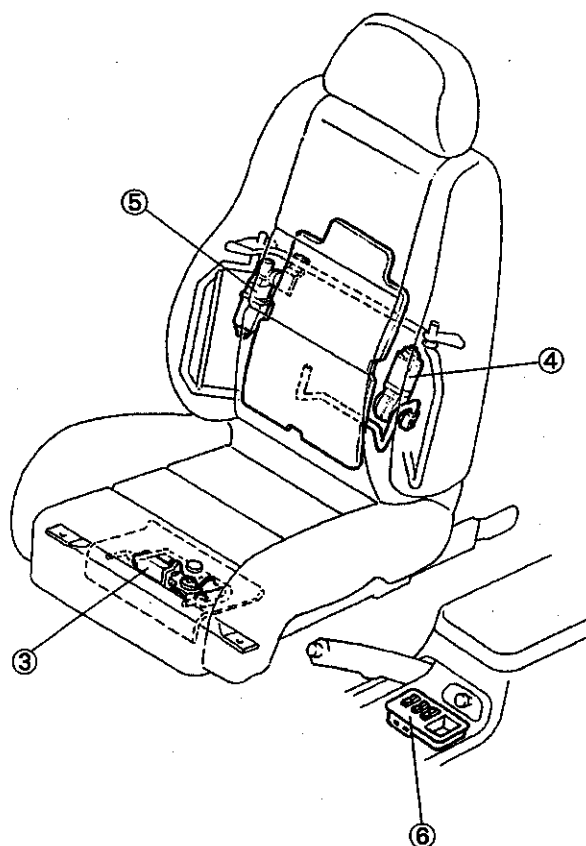
シート

構成図 (パワー・シート)

TYPE-E



TYPE-S

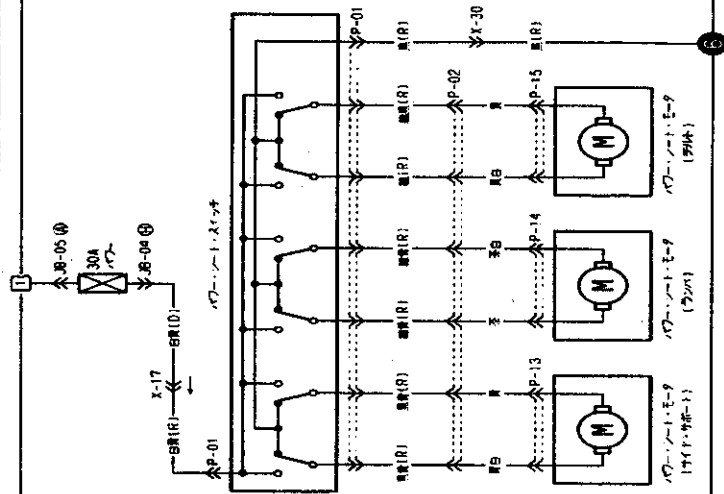








1. スライド・モータ
点検.....p. S-101
取外し/取付け.....p. S-105, 107
2. リクライニング・モータ
点検.....p. S-101
取外し/取付け.....p. S-105, 107
3. チルト・モータ
点検.....p. S-101
取外し/取付け.....p. S-106, 107
4. ランバーサポート・モータ
点検.....p. S-101
取外し/取付け.....p. S-106, 107

5. サイド・サポート・モータ
点検.....p. S-101
取外し/取付け.....p. S-106
6. パワー・シート・スイッチ
点検.....p. S-102
取外し/取付け.....p. S-86
7. バック・スイッチ
点検.....p. S-102
取外し/取付け.....p. S-105, 107

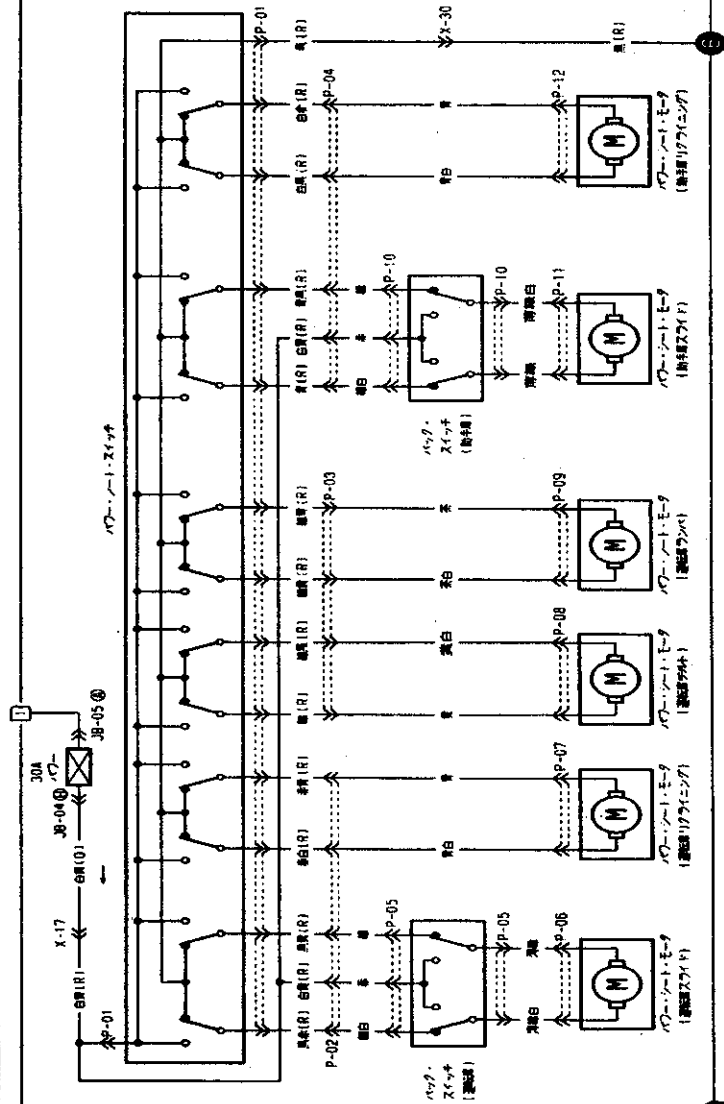
回路図

ANFSC



<p>P-01 パワーシート・スィッチ 動作原理 (IR) </p>	<p>P-02 1/4ハーフス～パワーシート・ユーパル 動作原理 (IR) </p>	<p>P-13 パワーシート・ユーパル (45 P. 45 P. 11) </p>		
<p>P-14 パワーシート・ユーパル (45 P. 45 P. 11) </p>	<p>P-15 パワーシート・ユーパル (45 P. 45 P. 11) </p>	<p>P-16 パワーシート・ユーパル (45 P. 45 P. 11) </p>		

ANSW



<p>P-01 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-02 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-03 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-04 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-05 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-06 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-07 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-08 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-09 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-10 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-11 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>	<p>P-12 ワン・シート・モータ (動作スライダ)</p>																		
-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

子時……未……

参考

・スイッチ操作は、点検の間、各々のポジションで保持する。

パワー・シートの全機構が作動しない

フューズ・ボックスのサーキット・ブレーカが切れていないことを確認する

NG

ハーネスのショートによるサーキット・ブレーカの遮断
ハーネスを修正後、サーキット・ブレーカを復帰

OK

パワー・シート・スイッチのハーネス・コネクタの白黄線端子の電圧 (12V) を確認する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (フューズ・ボックスとパワー・シート・スイッチの間)

OK

パワー・シート・スイッチのハーネス・コネクタを切離す
黒線端子とアース間に導通があることを確認する

NG

パワー・シート・スイッチのアース不良
ハーネスの修正 (パワー・シート・スイッチとアースの間)

OK

パワー・シート・スイッチの不良
パワー・シート・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-102)

パワー・シート・スイッチを操作しても、スライド機構が作動しない

パワー・シート・スイッチを操作して、パワー・シート・スイッチのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子		電 圧
	運転席	助手席	
前	黒黄線	青黒線	12V
後	黒赤線	青線	12V

NG

パワー・シート・スイッチの不良
パワー・シート・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-102)

OK

同様にパワー・シート・スイッチを操作して、バック・スイッチのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子		電 圧
	運転席	助手席	
前	緑線		12V
後	緑白線		12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・シート・スイッチとバック・スイッチの間)

OK

同様にパワー・シート・スイッチを操作して、バック・スイッチのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子		電 圧
	運転席	助手席	
前	薄緑線	薄緑白線	12V
後	薄緑白線	薄緑線	12V

NG

バック・スイッチの不良
バック・スイッチの点検を行う (参照: p. S-102)

OK

同様にパワー・シート・スイッチを操作して、スライド・モータのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子		電 圧
	運転席	助手席	
前	薄緑線	薄緑白線	12V
後	薄緑白線	薄緑線	12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (バック・スイッチとスライド・モータの間)

OK

スライド・モータの不良
スライド・モータの点検を行う (参照: p. S-101)

バック・スイッチの操作でスライド機構が作動しない
(パワー・シート・スイッチの操作はOK)

バック・スイッチのハーネス・コネクタの赤線端子の電圧
(12V)を確認する

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (フューズ・ボックスとバック・スイッチの間)

OK

バック・スイッチの不良
バック・スイッチの点検を行う (参照: p. S-102)

リクライニング機構が作動しない

パワー・シート・スイッチを操作して、パワー・シート・
スイッチのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子		電 圧
	運転席	助手席	
後	赤白線	白黒線	12V
前	赤黄線	白赤線	12V

NG

パワー・シート・スイッチの不良
パワー・シート・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-102)

OK

同様にパワー・シート・スイッチを操作して、リクライニ
ング・モータのハーネス・コネクタの電圧を確認する。

操 作	端 子	電 圧
後	青白線	12V
前	青線	12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・シート・スイッチとリクライニ
ング・モータの間)

OK

リクライニング・モータの不良
リクライニング・モータの点検を行う (参照: p. S-101)

チルト機構が作動しない

パワー・シート・スイッチを操作して、パワー・シート・
スイッチのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子	電 圧
上	緑線	12V
下	緑黒線	12V

NG

パワー・シート・スイッチの不良
パワー・シート・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-102)

OK

同様にパワー・シート・スイッチを操作して、チルト・
モータのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子		電 圧
	TYPE-E	TYPE-S	
上	黄線	黄白線	12V
下	黄白線	黄線	12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・シート・スイッチとチルト・
モータの間)

OK

チルト・モータの不良
チルト・モータの点検を行う (参照: p. S-101)

ランバーサポート機構が作動しない

パワー・シート・スイッチを操作して、パワー・シート・スイッチのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子	電 圧
前	緑黄線	12V
後	緑青線	12V

NG

パワー・シート・スイッチの不良
パワー・シート・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-102)

OK

同様にパワー・シート・スイッチを操作して、ランバーサポート・モータのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子		電 圧
	TYPE-E	TYPE-S	
前	茶白線	茶線	12V
後	茶線	茶白線	12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・シート・スイッチとランバーサポート・モータの間)

OK

ランバーサポート・モータの不良
ランバーサポート・モータの点検を行う
(参照: p. S-101)

サイド・サポート機構が作動しない

パワー・シート・スイッチを操作して、パワー・シート・スイッチのハーネス・コネクタの電圧を確認する

操 作	端 子	電 圧
クローズ	黒黄線	12V
オープン	黒青線	12V

NG

パワー・シート・スイッチの不良
パワー・シート・スイッチの点検を行う
(参照: p. S-102)

OK

同様にパワー・シート・スイッチを操作して、サイド・サポート・モータのハーネス・コネクタの電圧を確認する

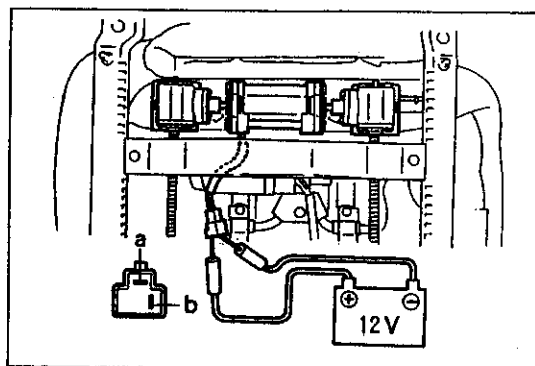
操 作	端 子	電 圧
クローズ	青白線	12V
オープン	青線	12V

NG

ハーネスの断線
ハーネスの修正 (パワー・シート・スイッチとサイド・サポート・モータの間)

OK

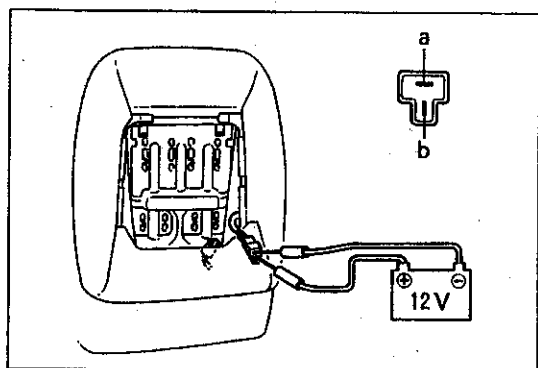
サイド・サポート・モータの不良
サイド・サポート・モータの点検を行う
(参照: p. S-101)



スライド・モータ

点検

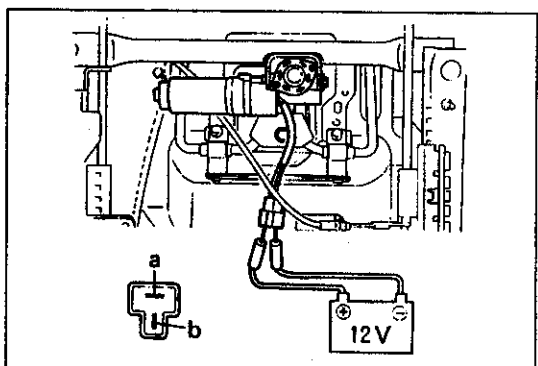
1. スライド・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. スライド・モータ側コネクタの a 端子に12V, b 端子にアースを接続したとき、モータが前作動することを確認する。
3. 12V・アースの接続を逆にしたとき、逆作動することを確認する。



リクライニング・モータ

点検

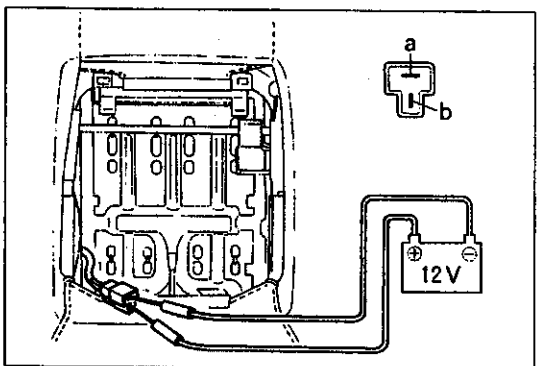
1. リクライニング・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. リクライニング・モータ側コネクタの a 端子 (運転席)・b 端子 (助手席) に12V, b 端子 (運転席)・a 端子 (助手席) にアースを接続したとき、モータが後作動することを確認する。
3. 12V・アースの接続を逆にしたとき、逆作動することを確認する。



チルト・モータ

点検

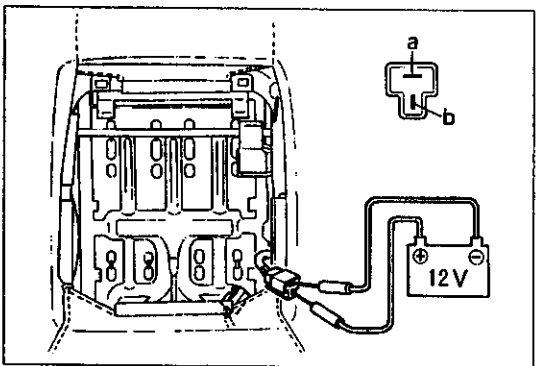
1. チルト・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. チルト・モータ側コネクタの a 端子に12V, b 端子にアースを接続したとき、モータが上作動することを確認する。
3. 12V・アースの接続を逆にしたとき、逆作動することを確認する。



ランバーサポート・モータ

点検

1. ランバーサポート・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. モータ側コネクタの b 端子に12V, a 端子にアースを接続したとき、モータが前作動することを確認する。
3. 12V・アースの接続を逆にしたとき、逆作動することを確認する。

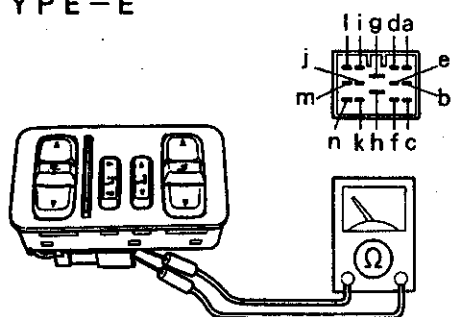


サイド・サポート・モータ

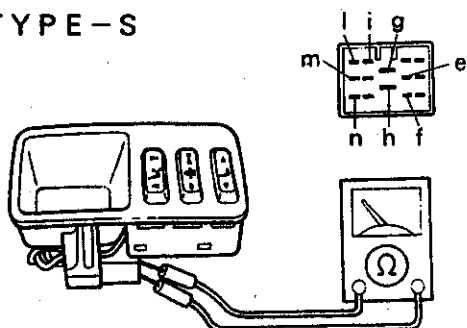
点検

1. サイド・サポート・モータのハーネス・コネクタを切離す。
2. モータ側コネクタの a 端子に12V, b 端子にアースを接続したとき、モータがクローズ作動することを確認する。
3. 12V・アースの接続を逆にしたとき、逆作動することを確認する。

TYPE-E



TYPE-S



パワー・シート・スイッチ

点検

1. テスタを使用して、各機能スイッチを操作したときの各端子間の導通を確認する。

(TYPE-E)

スイッチ		端子	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n
スライド	運転席	前		○					○							
		後		○					○							
	助手席	前	○		○		○				○					
		後	○		○		○				○					
リクライニング	運転席	前後				○			○							
		前後				○			○							
	助手席	前後							○							
		前後							○							
ランバーサポート	前								○					○		
	後								○		○					
チルト	上					○		○								
	下							○	○							
OFF			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○—○：導通を示す

(TYPE-S)

スイッチ		端子	e	f	g	h	i	l	m	n
サイド・サポート	オープン			○		○		○		○
	クローズ		○	○		○		○		○
ランバーサポート	前		○	○		○		○		○
	後		○	○		○		○		○
チルト	上		○		○		○		○	○
	下		○		○		○		○	○
OFF			○	○		○		○		○

○—○：導通を示す

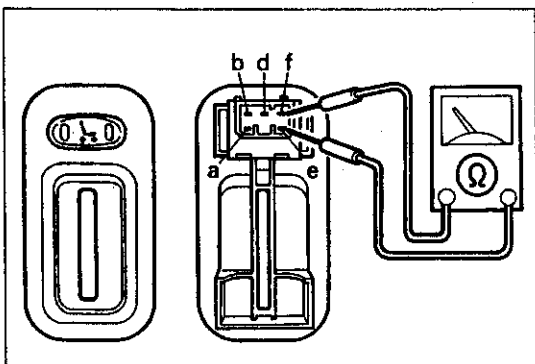
バック・スイッチ

点検

1. テスタを使用して、スイッチを操作したときの各端子間の導通を確認する。

スイッチ		端子	運転席					助手席				
			a	b	d	e	f	a	b	d	e	f
前				○		○		○			○	
OFF					○	○				○	○	
後			○			○			○			○

○—○：導通を示す



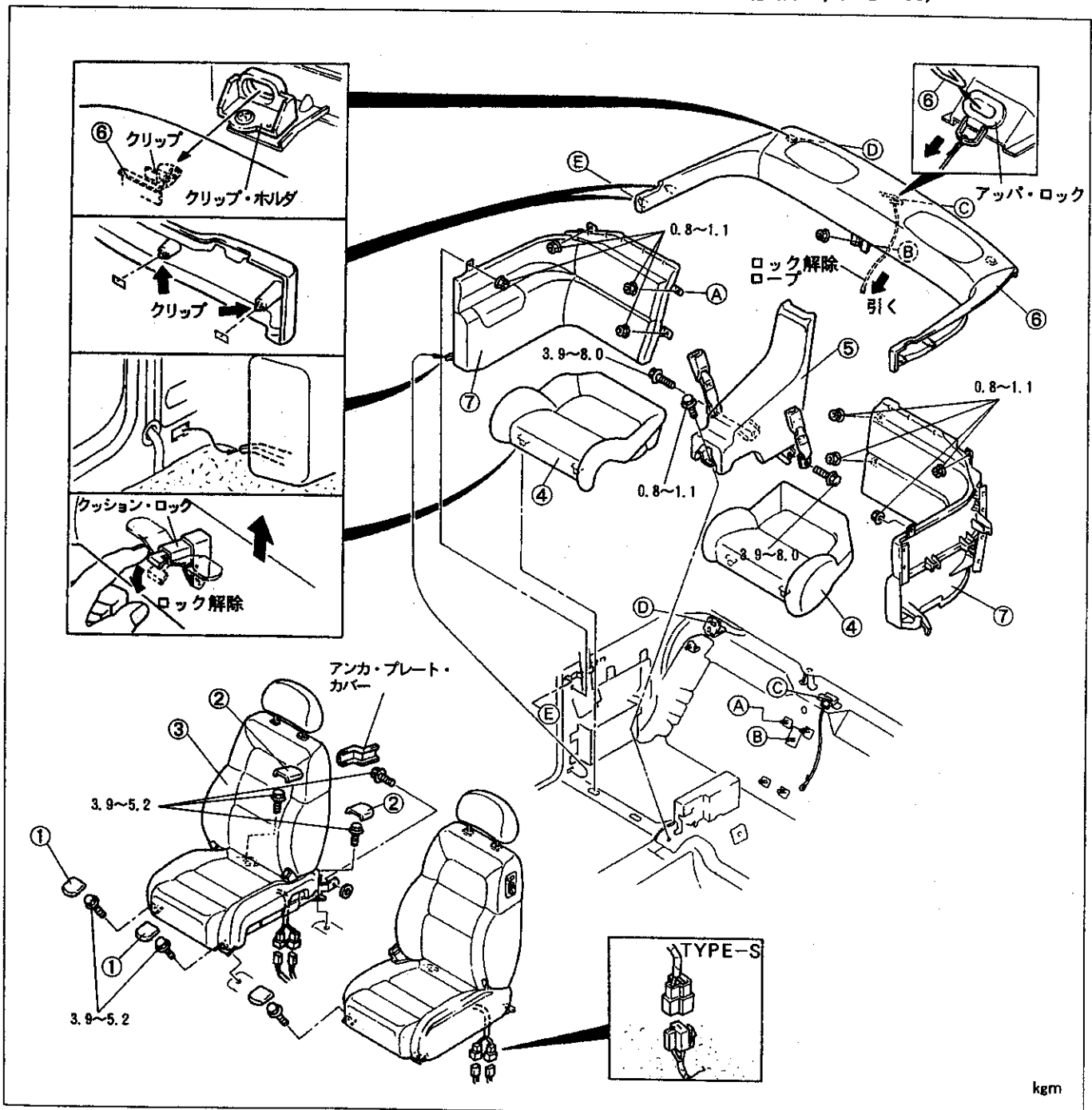
構成

取外し／取付け

1. 図に示す手順で、取外す。
2. 取外しと逆の手順で、取付ける。

参考

- ・フロント・シートの取外し／取付けは、シートを前後させて行う。
- ・リヤ・シートの取外しは、リヤ・コンソールASSYを取外して行う。(参照：p. S-86)



フロント

1. フロント・アジャスタ・カバー
 2. リヤ・アジャスタ・カバー
 3. フロント・シートASSY
- 分解／組付け……p. S-104

リヤ

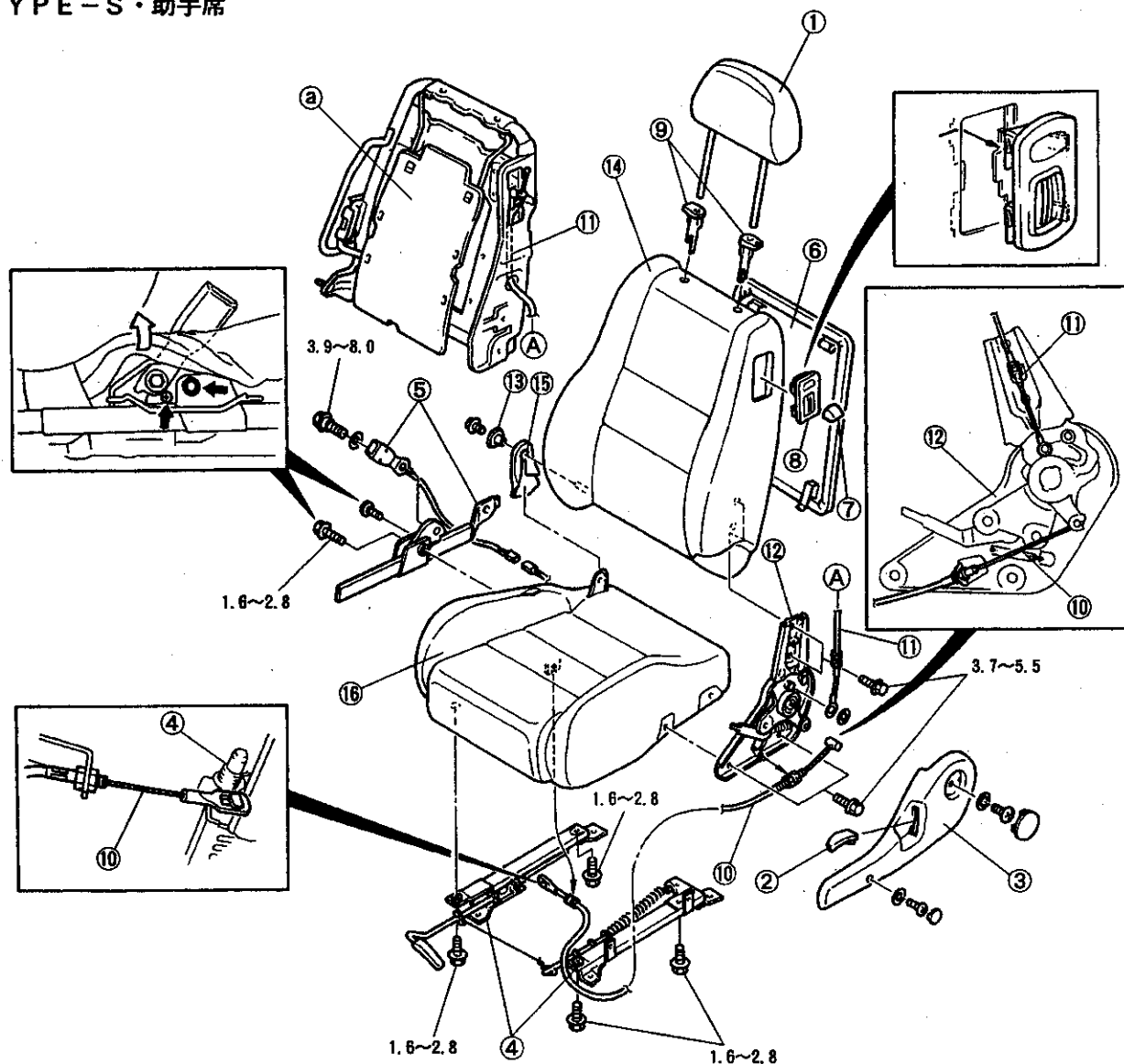
4. リヤ・シート・クッション
5. リヤ・シート・アームレスト
6. リヤ・シート・バック・アップ
7. リヤ・シート・バック・ロア

フロント・シートASSY

分解/組付け

1. 分解時の留意点を参照して、図に示す手順で分解する。
2. 分解と逆の手順で、組付ける。

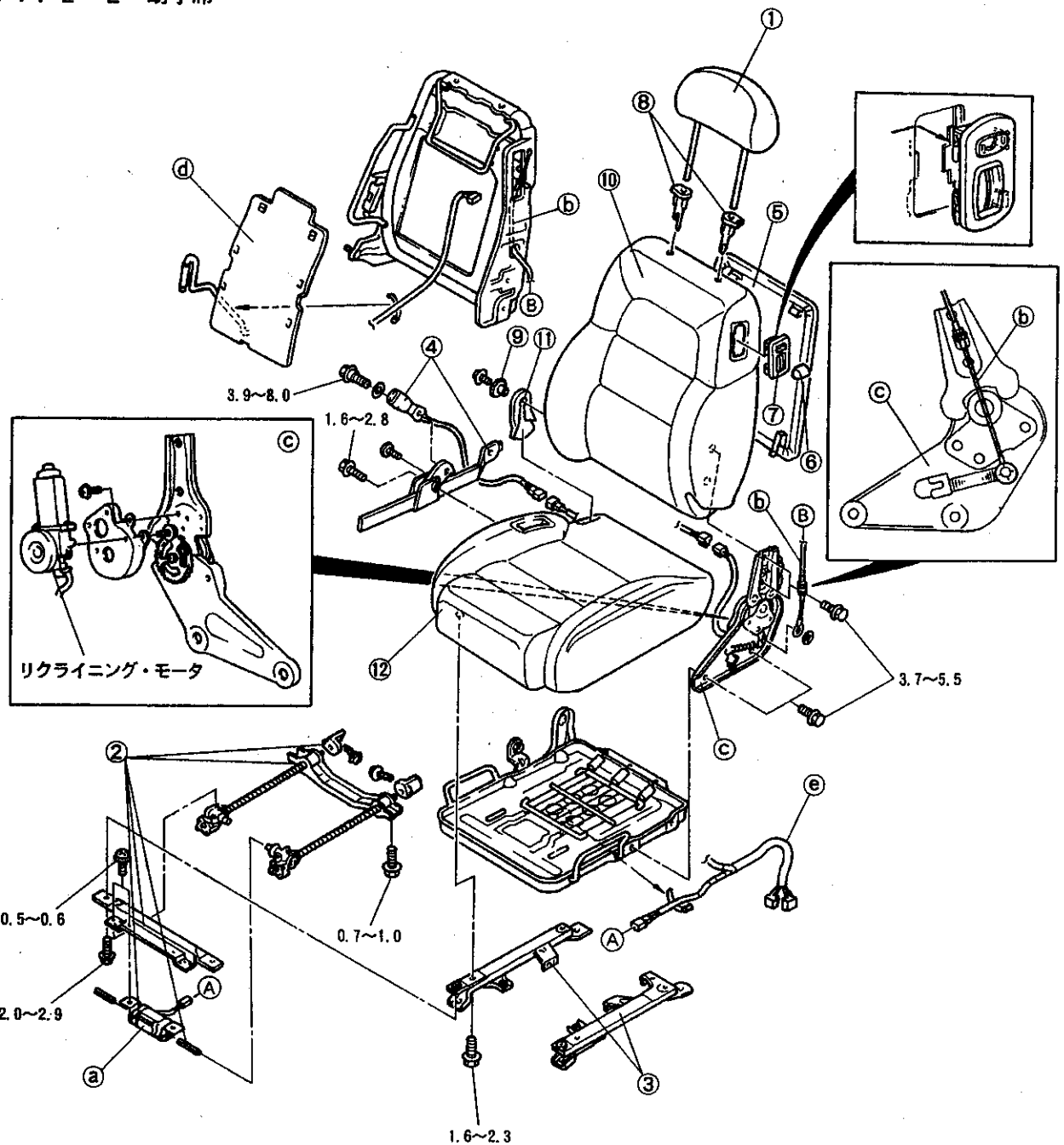
TYPE-S・助手席



kgm

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. ヘッドレスト | 10. ウォーク・イン・ワイヤ |
| 2. ナックル・ノブ | 11. 前倒ワイヤ |
| 3. サイド・カバー | 分解時の留意点..... p. S-109 |
| 4. スライド・アジャスタ | 12. リクライニング・ナックル |
| 5. シート・ベルト・バックル アンド アンカ | 分解時の留意点..... p. S-109 |
| 分解時の留意点..... p. S-108 | 13. ヒンジ・スライダ |
| 6. シート・バック・パネル | 14. シート・バック |
| 分解時の留意点..... p. S-108 | a. バック・サポータ |
| 7. シート・バック前倒ノブ | 分解時の留意点..... p. S-109 |
| 8. バック・スイッチ | 15. ヒンジ・カバー |
| 9. ボール・ガイド | 16. シート・クッション |

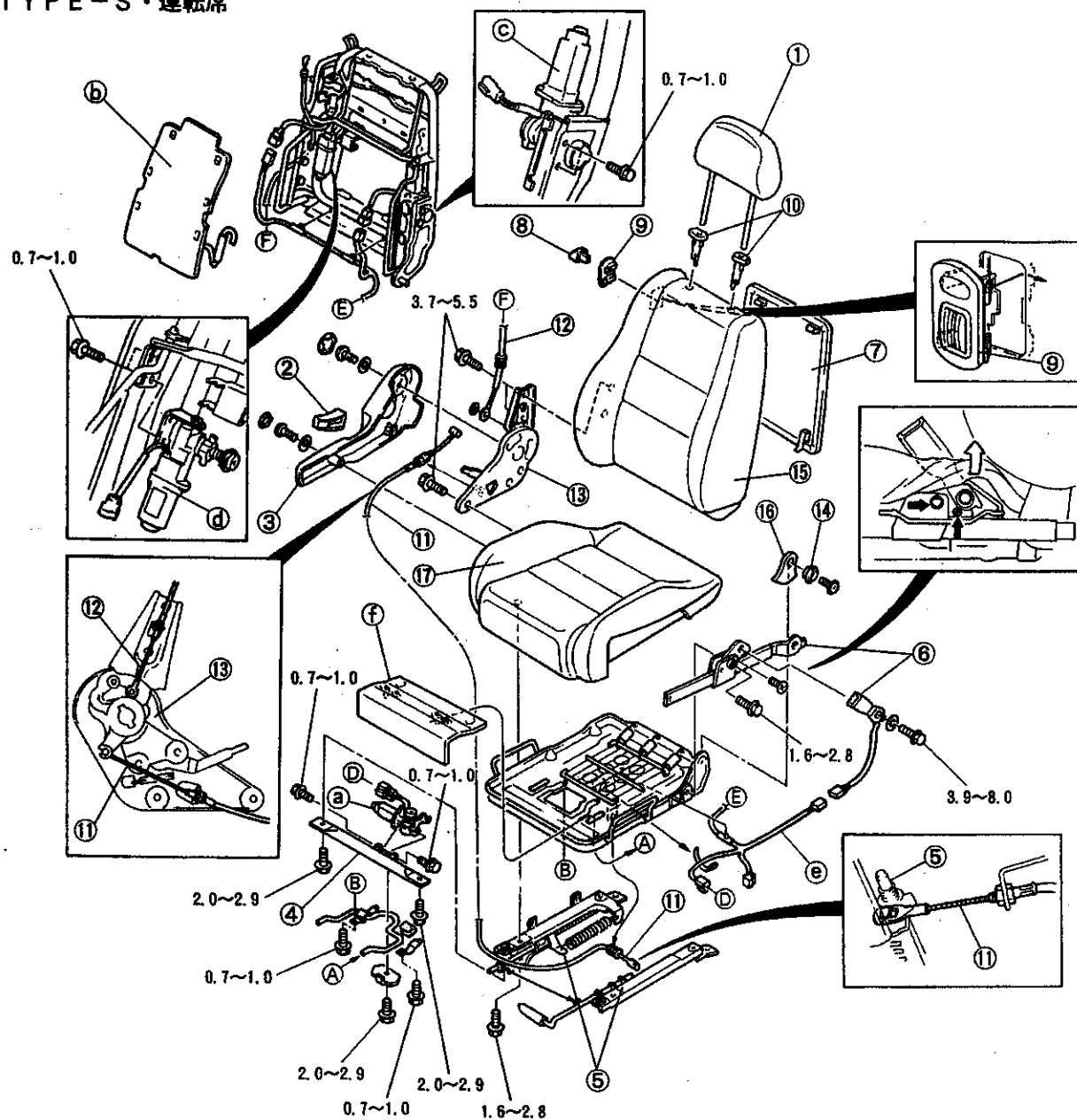
TYPE-E・助手席



kgm

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. ヘッドレスト | |
| 2. スライド・モータ・ユニット | |
| 分解時の留意点..... | p. S-108 |
| a. スライド・モータASSY | |
| 3. スライド・アジャスタ | |
| 4. シート・ベルト・バックル アンド アンカ | |
| 分解時の留意点..... | p. S-108 |
| 5. シート・バック・パネル | |
| 分解時の留意点..... | p. S-108 |
| 6. シート・バック前倒ノブ | |
| 7. バック・スイッチ | |
| 8. ボール・ガイド | |
| 9. ヒンジ・スライダ | |
| 10. シート・バック | |
| 分解時の留意点..... | p. S-109 |
| b. 前倒ワイヤ | |
| 分解時の留意点..... | p. S-109 |
| c. リクライニング・ナックル | |
| 分解時の留意点..... | p. S-109 |
| d. バック・サポータ | |
| 分解時の留意点..... | p. S-109 |
| e. スイッチ・ハーネス | |
| 11. ヒンジ・カバー | |
| 12. シート・クッション | |

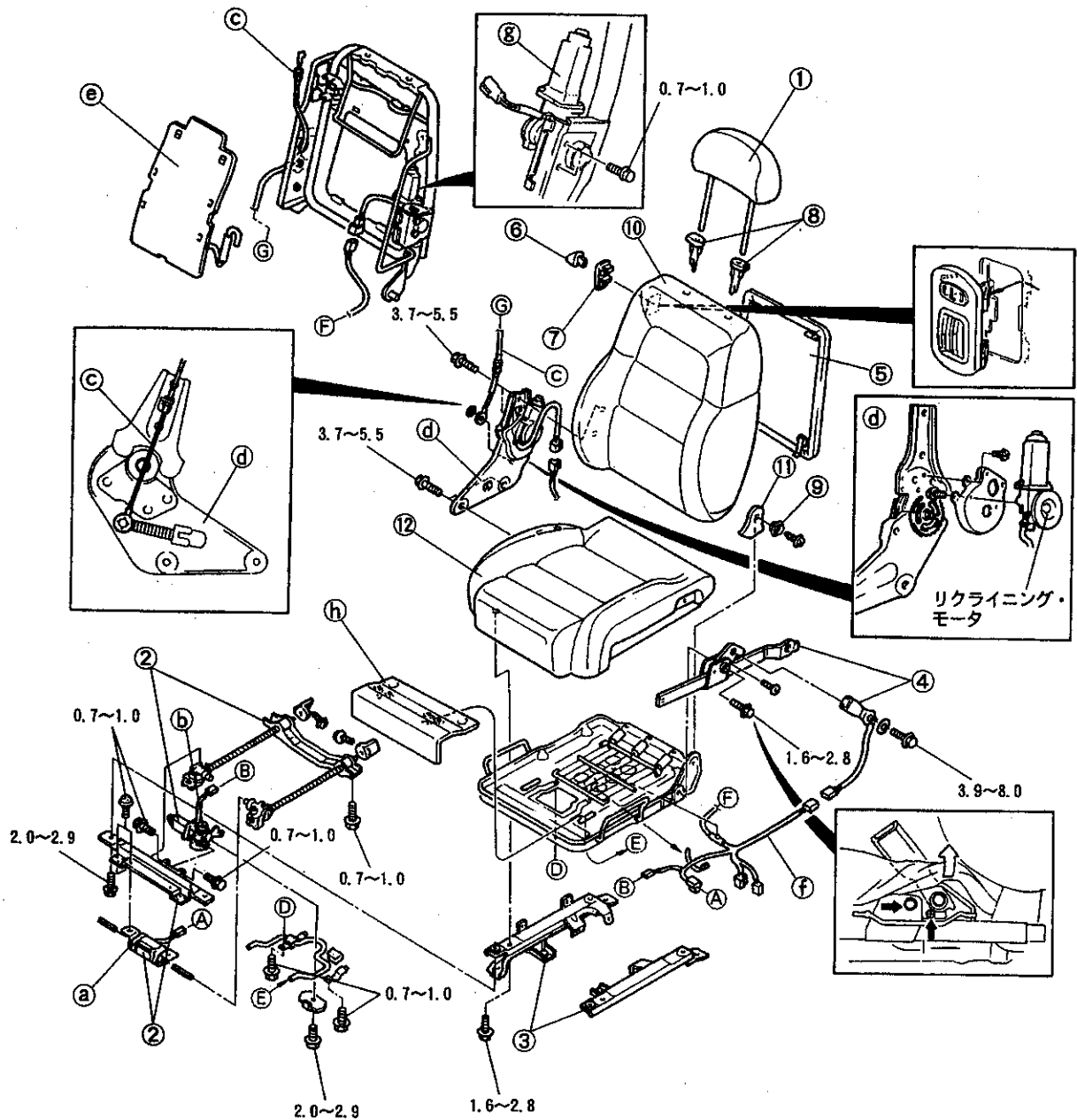
TYPE-S・運転席



kgm

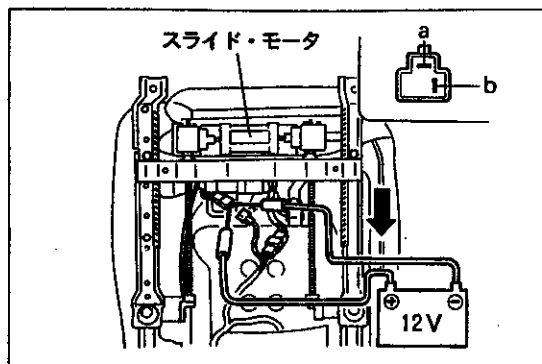
- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. ヘッドレスト | 12. 前倒ワイヤ |
| 2. ナックル・ノブ | 分解時の留意点.....p. S-109 |
| 3. サイド・カバー | 13. リクライニング・ナックル |
| 4. チルト・モータ・ユニット | 分解時の留意点.....p. S-109 |
| a. チルト・モータASSY | 14. ヒンジ・スライダ |
| 5. スライド・アジャスタ | 15. シート・バック |
| 6. シート・ベルト・バックル アンド アンカ | b. バック・サポータ |
| 分解時の留意点.....p. S-108 | 分解時の留意点.....p. S-109 |
| 7. シート・バック・パネル | c. ランバーサポート・モータASSY |
| 分解時の留意点.....p. S-108 | d. サイド・サポート・モータASSY |
| 8. シート・バック前倒ノブ | e. スイッチ・ハーネス |
| 9. バック・スイッチ | 16. ヒンジ・カバー |
| 10. ボール・ガイド | 17. シート・クッション |
| 11. ウォーク・イン・ワイヤ | f. チルト・プレート |
| | 分解時の留意点.....p. S-110 |

TYPE-E・運転席



kgm

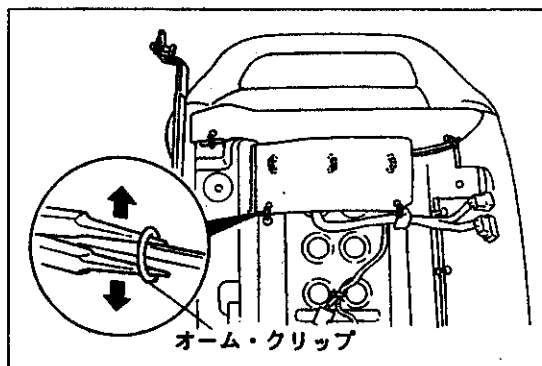
- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. ヘッドレスト | 10. シート・バック |
| 2. スライド・モータ・ユニット, チルト・モータ・ユニット | 分解時の留意点..... p. S-109 |
| 分解時の留意点..... p. S-108 | c. 前倒ワイヤ |
| a. スライド・モータASSY | 分解時の留意点..... p. S-109 |
| b. チルト・モータASSY | d. リクライニング・ナックル |
| 3. スライド・アジャスタ | 分解時の留意点..... p. S-109 |
| 4. シート・ベルト・バックル アンド アンカ | e. バック・サポータ |
| 分解時の留意点..... p. S-108 | 分解時の留意点..... p. S-109 |
| 5. シート・バック・パネル | f. スイッチ・ハーネス |
| 分解時の留意点..... p. S-108 | g. ランバーサポート・モータASSY |
| 6. シート・バック前倒ノブ | 11. ヒンジ・カバー |
| 7. バック・スイッチ | 12. シート・クッション |
| 8. ボール・ガイド | h. チルト・プレート |
| 9. ヒンジ・スライダ | 分解時の留意点..... p. S-110 |



分解時の留意点

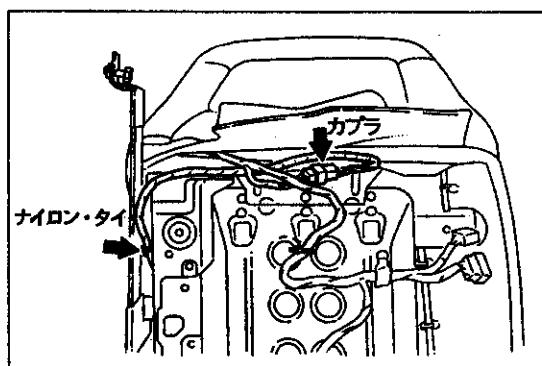
スライド・モータ・ユニット、チルト・モータ・ユニット

1. 図に示すようにスライド・アジャスタがユニットの取付けボルトにかぶさっている場合は、スライド・モータ・コネクタの a 端子に 12V, b 端子にアースを接続してスライド・アジャスタを移動させ、ボルトを外す。

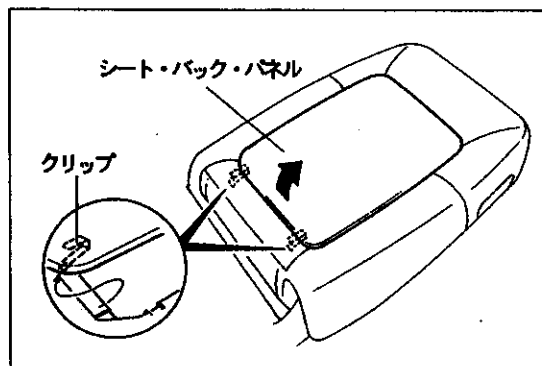


シート・ベルト・バックル アンド アンカ

1. 図に示すシート・クッション・トリムのオーム・クリップを外す。



2. トリムをめくり、カブラを切離す。
3. ナイロン・タイを切断し、ボルトを外して、シート・ベルト・バックルおよびアンカを取外す。

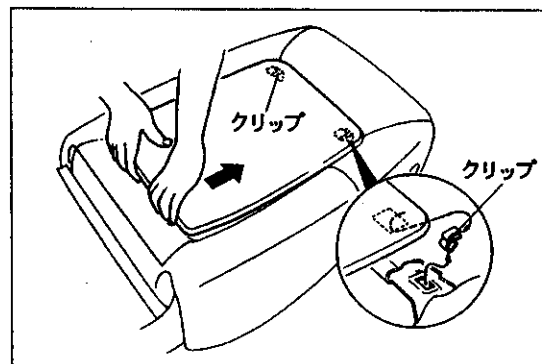


シート・バック・パネル

1. シート・バック・パネルのロア部を手前に引き、ロア部のクリップをシート本体から外す。

注意

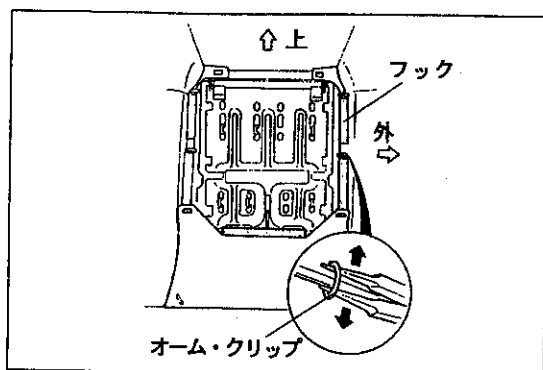
- ・パネルを引きすぎると、アッパ部のクリップ取付け部分が破損するので注意する。



2. 図に示すようにシート・バック・パネルをシートの上方に押し上げて、アッパ部のクリップをパネルから外して取外す。

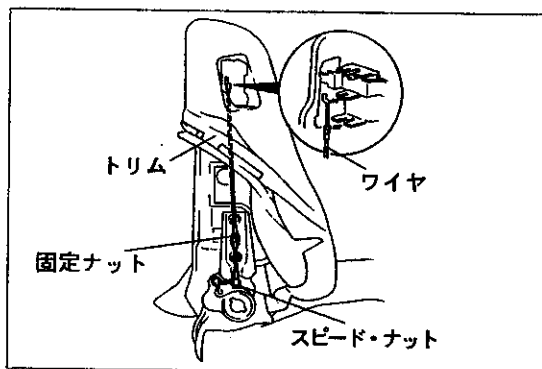
参考

- ・シート・バック・パネルを取外したのち、アッパ部のクリップはシート本体から取外しパネルに取付けておく。



前倒ワイヤ、リクライニング・ナックル

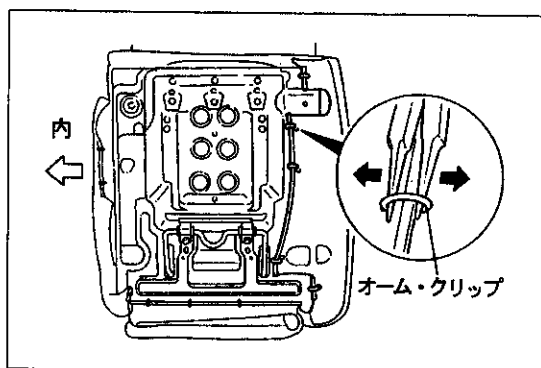
1. 図に示すフックおよびオーム・クリップを外す。



2. 前倒レバー部のワイヤを外す。

3. リクライニング・モータのハーネスト・コネクタを切離す。
(TYPE-E)

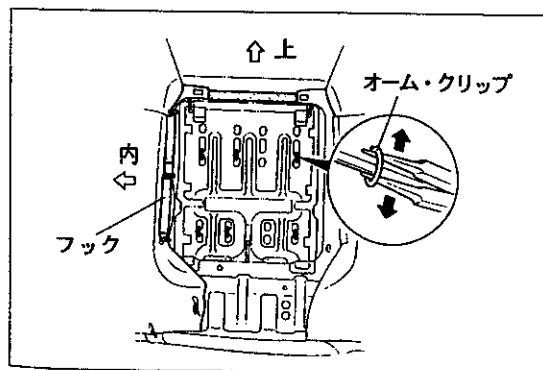
4. シート・バック・トリムを図のようにめくり、スピード・ナットの取外しおよび固定ナットをゆるめてワイヤを外したのち、リクライニング・ナックル取付けボルトを外してナックルを取外す。



シート・バック (TYPE-E)

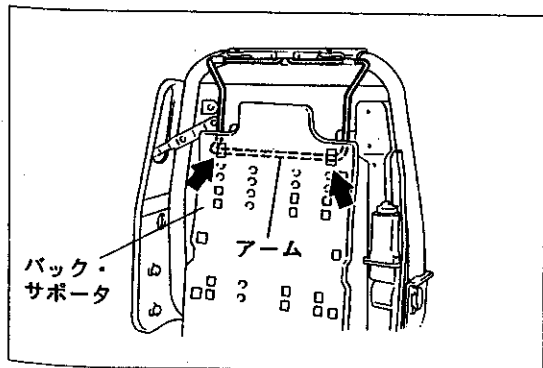
1. 図に示すシート・クッションのオーム・クリップを外す。

2. リクライニング・ナックル取付けボルトが見えるまでトリムをめくり、ボルトを外してナックルと共にシート・バックを取外す。

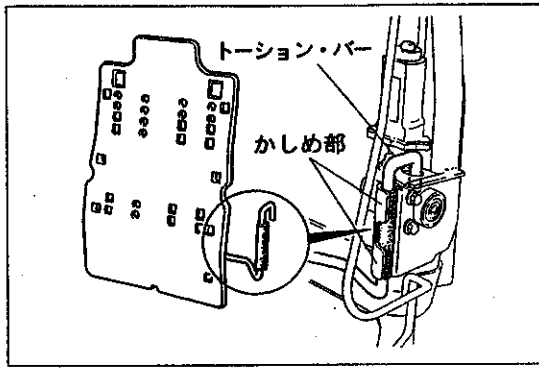


バック・サポータ

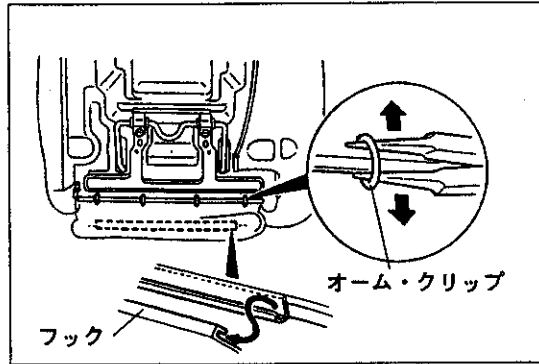
1. 図に示すフックおよびオーム・クリップを外し、トリム・アーム・パッドをフレームから取外す。



2. バック・サポータからアームを外す。



3. バック・フレームのかしめ部を適当な工具で緩め、トーション・バーをバック・フレームおよびランパ・モータASSY (運転席のみ) から外してバック・サポータを取外す。

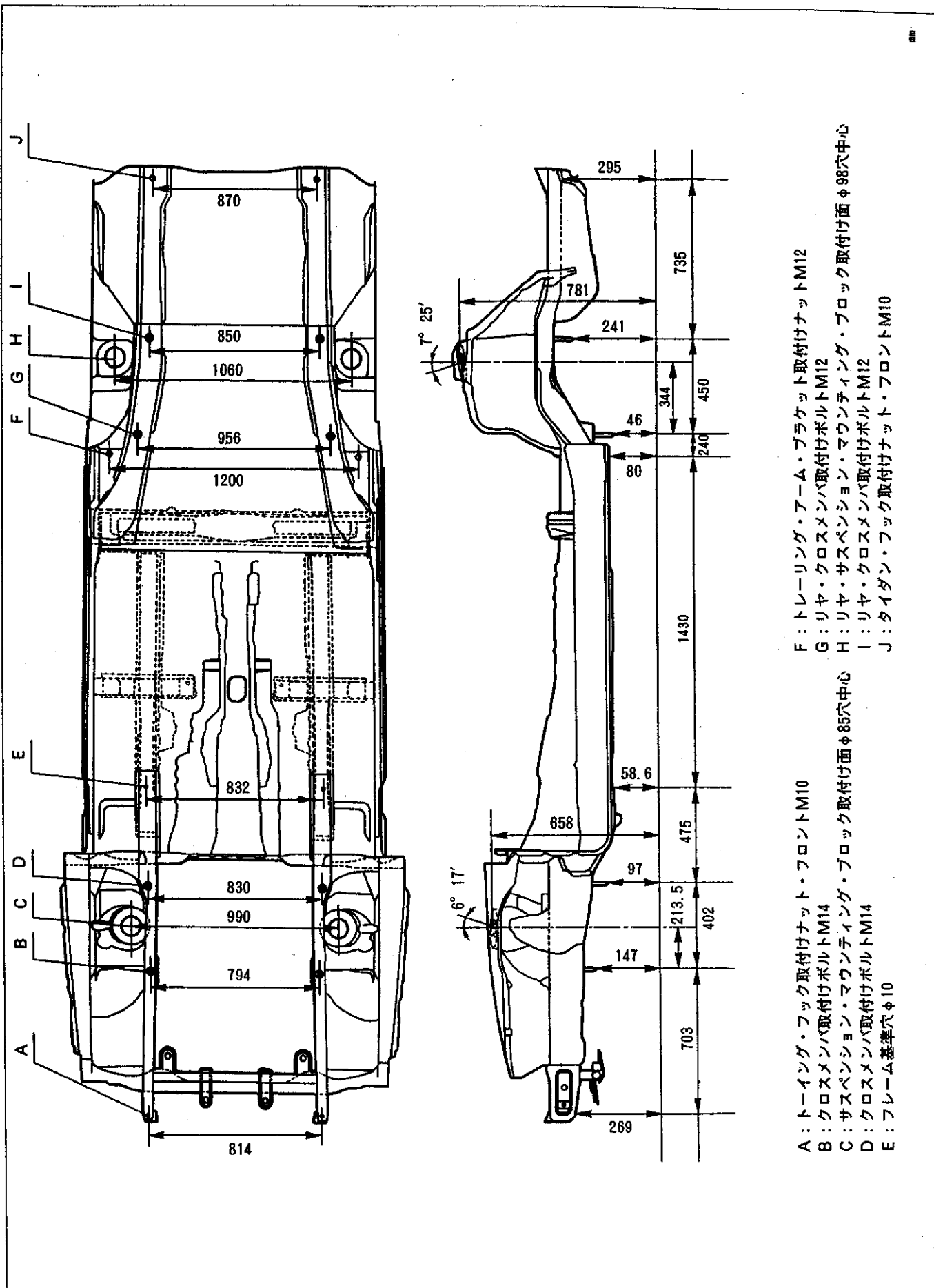


チルト・プレート

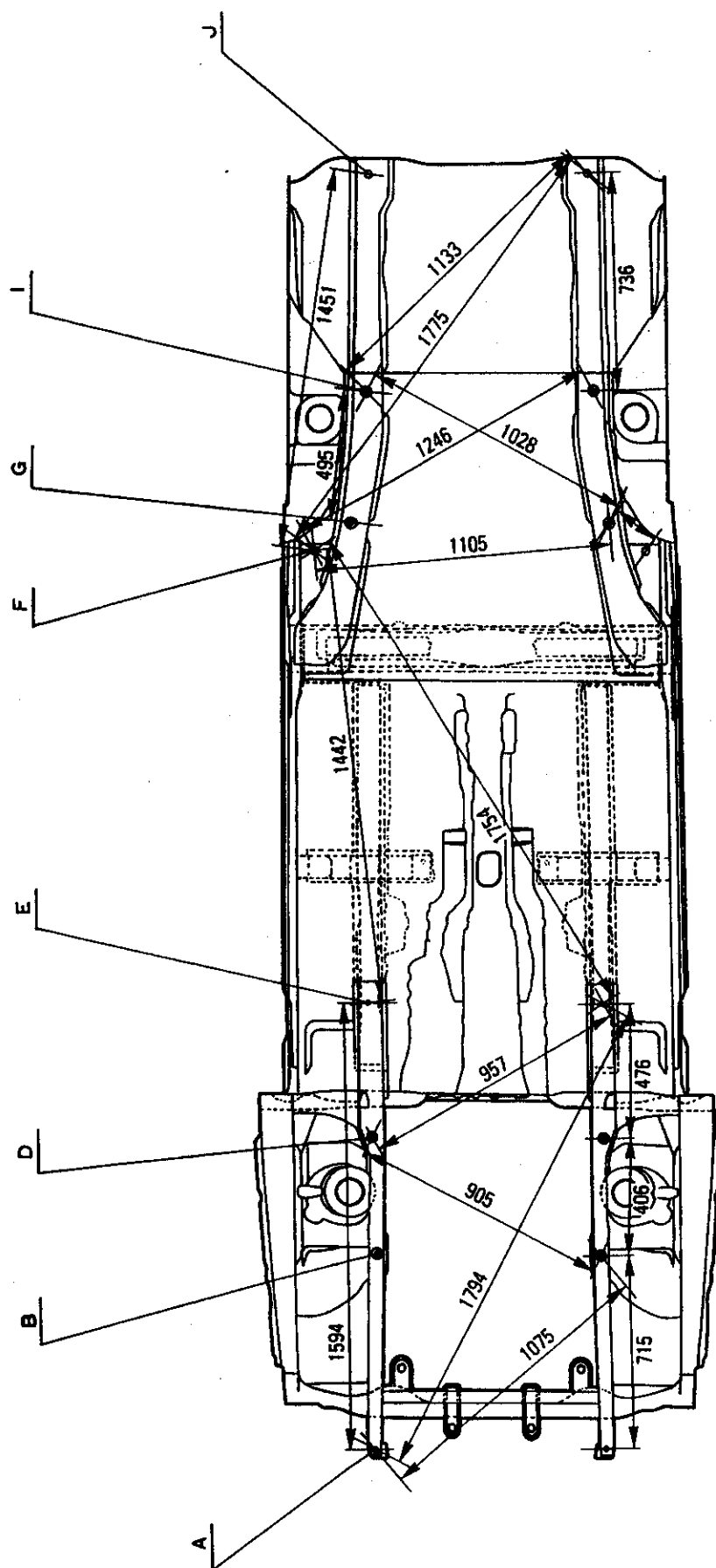
1. 図に示すシート・クッションのオーム・クリップおよびフックを外す。
2. トリムをめくり、プレート取付けスクリュを外して取外す。

アンダ・ボデー寸法

平面寸法



直線距離寸法



- A : トーイング・フック取付けナット・フロントM10
 B : クロスメンバ取付けボルトM14
 D : クロスメンバ取付けボルトM14
 E : フレーム基準穴φ10
 F : トレーリング・アーム・ブラケット取付けナットM12
 G : リヤ・クロスメンバ取付けボルトM12
 I : リヤ・クロスメンバ取付けボルトM12
 J : タイタン・フック取付けナット・フロントM10

●変更点

デコレーション・パネルに取り付けてあるデコレーション・クリップをウイング・ナットに変更

●目的

商品性向上 デコレーション・パネルの取付け向上化

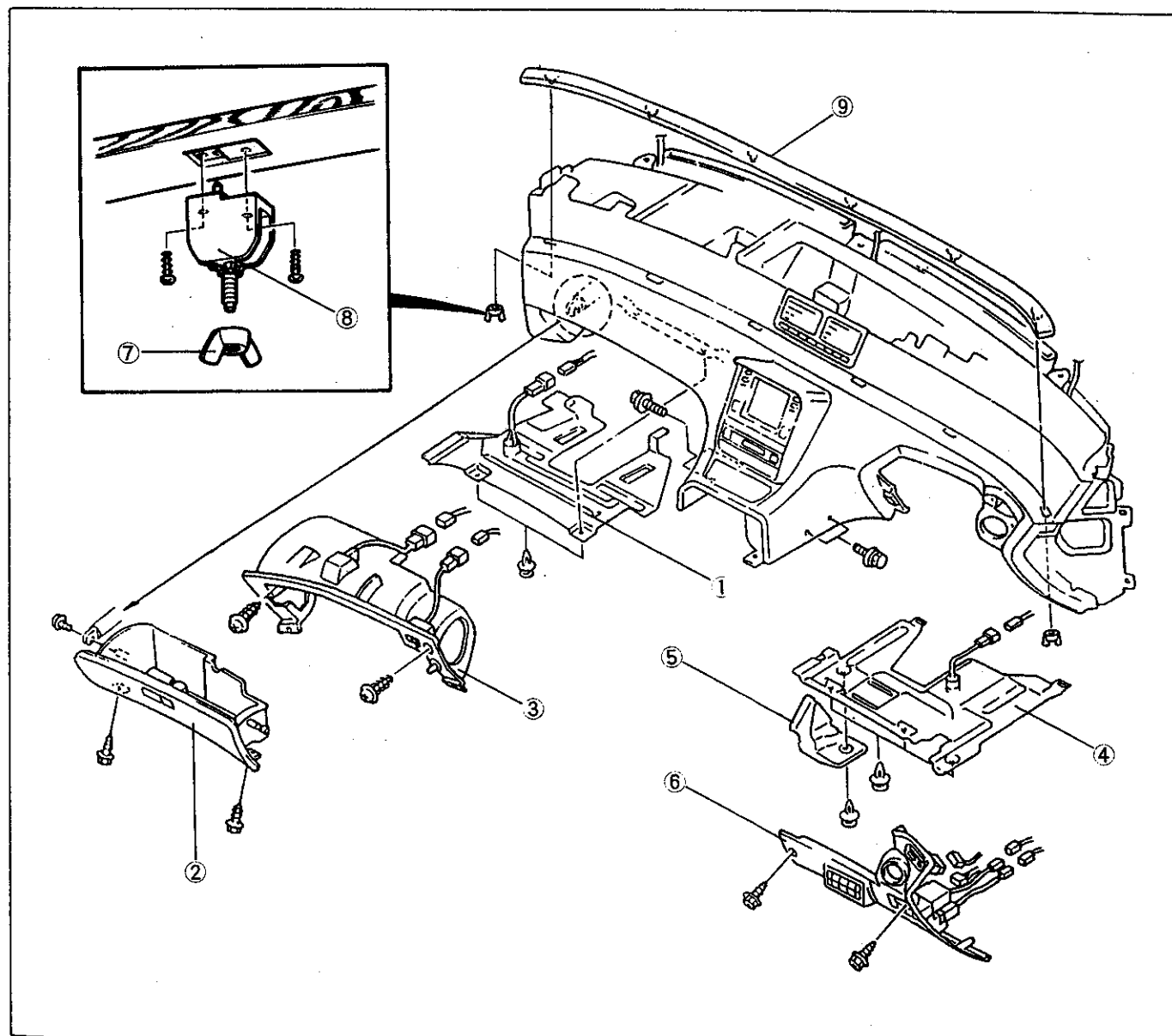
●適用車台No. (実施期) J C E S E - 102531 ~ (1990年9月13日)

インストールメント・パネル

デコレーション・パネル

取外し/取付け

1. 取外し時の留意点を参照して、図に示す手順で取外す。
2. 取付け時の留意点を参照して、取外しと逆の手順で取付ける。



1. アンダ・カバー (左)

2. グローブ・ボックス

3. グローブ・ボックス・カバー

4. アンダ・カバー

5. シャワ・ダクト

6. ロア・パネル

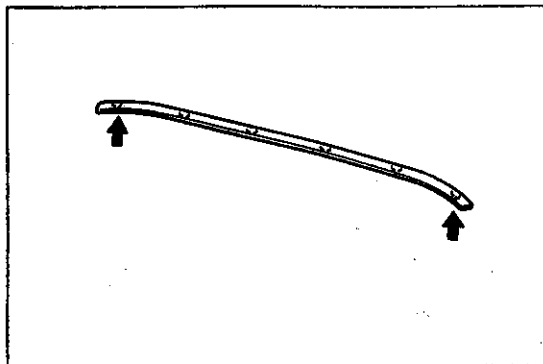
7. ウイング・ナット

8. デコレーション・クリップ

9. デコレーション・パネル

取外し時の留意点..... S - 114

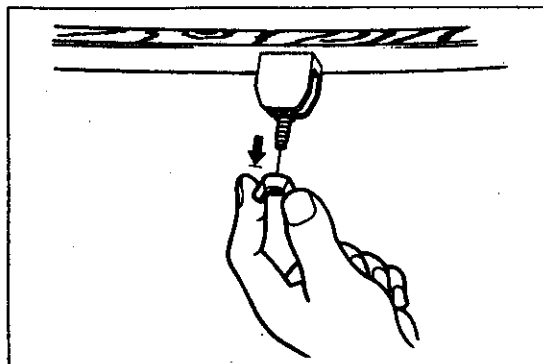
取付け時の留意点..... S - 114



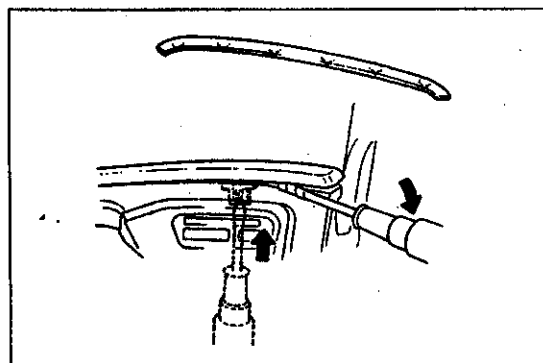
取外し時の留意点 デコレーション・パネル

参考

- ウイング・ナットは左図に示す位置に取付けています。(助手席側グローブ・ボックス上部および運転席側ロア・パネル上部それぞれ1箇所)



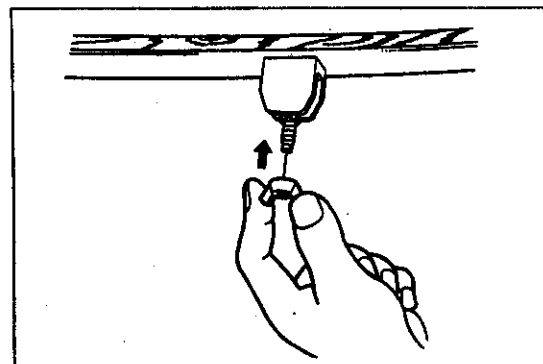
1. ウイング・ナットを取外す。



2. デコレーション・パネルとインストールメント・パネルの間に保護テープを巻いたマイナス・ドライバなどを差し込み、こじて取外す。かたい場合は破線で示すように右端のクリップをドライバで押し上げて外す。

注意

- ドライバなどでデコレーション・パネルおよびインストールメント・パネルを損傷させない。



取付け時の留意点

デコレーション・パネル

1. ウイング・ナットを取付ける。

- 締付けトルク
5 kgf-m \pm 0.5

注意

- デコレーション・クリップには、ナイロック加工相当が塗布されており、ウイング・ナットを取外した場合は、デコレーション・クリップごと交換する。

